湖西市
子ども・子育てに関するアンケート調査
【結果報告書】

令和6年5月

静岡県　湖西市

目　　次

Ⅰ．調査の概要 …… 1
　１．調査の目的 …… 2
　２．調査概要 …… 2
　３．報告書の見方 …… 3

Ⅱ．就学前児童調査・小学生児童調査結果 …… 5
　１．お住まいの地域について …… 6
　２．お子様とご家族の状況について …… 7
　３．お子様の育ちをめぐる環境について …… 9
　４．保護者の就労について …… 12
　５．お子様の平日の定期的な教育・保育事業の利用状況ついて …… 26
　６．お子様の地域の子育て支援事業の利用状況ついて …… 31
　７．土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望ついて …… 37
　８．お子様の病気の際の対応ついて …… 40
　９．お子様の不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について …… 44
　10．お子様の小学校就学後の放課後の過ごし方について …… 48
　11．お子様の放課後の過ごし方について（※小学生児童） …… 55
　12．育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について …… 68
　13．「こどもの貧困」について …… 77
　14．子育に関する市の施策等について …… 78

Ⅲ．小学５年生・中学２年生調査結果 …… 87
　１．回答者について …… 88
　２．ふだんの生活について …… 89
　３．家庭について …… 100
　４．将来のことや働くことについて …… 103
　５．地域とのかかわりについて …… 107
　６．こどもの権利と社会参画について …… 108

Ⅳ．小学５年生・中学２年生保護者調査結果 …… 109
　１．お子様や回答者のことについて …… 110
　２．お子様の教育などについて …… 115
　３．家庭での生活について …… 120
　４．子育てに関する市の施策等について …… 126

Ⅴ．若者調査結果 133
１．回答者について 134
２．ふだんの生活について 139
３．回答者自身について 145
４．将来のことや働くことについて 148
５．地域とのかかわりや市の取組について 153

Ⅰ．調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市のこども政策の基本となる「湖西市こども計画」策定の基礎資料として、保育ニーズ、湖西市の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯、こども・若者の生活実態、今後の要望・意見などを把握することを目的に実施しました。

2. 調査概要

●調査地域：湖西市全域

●調査対象：湖西市内在住の就学前児童の保護者
湖西市立の学校に通う小学生児童の保護者
湖西市立の学校に通う小学５年生・中学２年生
湖西市立の学校に通う小学５年生・中学２年生保護者
湖西市在住の 15 歳～34 歳の若者

●抽出方法：就学前児童の全ての保護者 1,623 人、小学生の全ての保護者 2,117 人、
湖西市立の学校に通う全ての小学５年生・中学２年生 1,010 人、
湖西市立の学校に通う全ての小学５年生・中学２年生の保護者 1,010 人、
年齢別・居住地別に抽出した 15 歳～34 歳の若者 1,000 人の合計 6,760 人

●調査期間：令和６年２月 16 日～３月４日

●調査方法：就学前児童の保護者は、郵送により調査票を配布、紙調査票又はオンラインにより回答。
小学生児童の保護者は、調査票を学校配布し、紙調査票又はオンラインにより回答。
小学５年生・中学２年生は学校でオンラインにより回答。
小学５年生・中学２年生保護者は調査票を学校配布し、オンラインにより回答。
15～34 歳の若者は郵送により依頼、オンラインにより回答。

調　査　票	調査対象者数（配布数）	有効回収数	有効回収率
就学前児童の保護者	1,623	761	46.9%
小学生児童の保護者	2,117	948	44.8%
小学５年生・中学２年生	1,010	925	91.6%
小学５年生・中学２年生保護者	1,010	444	44.0%
15 歳～34 歳の若者	1,000	140	14.0%
合　　計	6,760	3,218	47.6%

3. 報告書の見方

●本報告書の本文中では、就学前児童の保護者の回答結果を「就学前児童」、小学生児童の保護者の回答結果を「小学生児童」、小学５年生・中学２年生の回答結果を「小学５年生、中学生２年生」、小学５年生・中学２年生の保護者の回答結果を「小学５年生保護者、中学２年生保護者」、15 歳～34 歳の若者の回答結果を「若者」と表記しています。

●回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第２位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から１つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

●複数回答（複数の選択肢から２つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。

●年齢等を数値で回答する設問（数量回答）では、区分分けをして集計しています。

●図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

●図表中の「n（number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

●本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

●表中の網掛けは、「不明・無回答」を除き、最も割合の高い項目と二番目に割合の高い項目を表しています。なお、回答者(n)が 10 未満の場合は順位の表記を省略し、読取文の記載外としています。

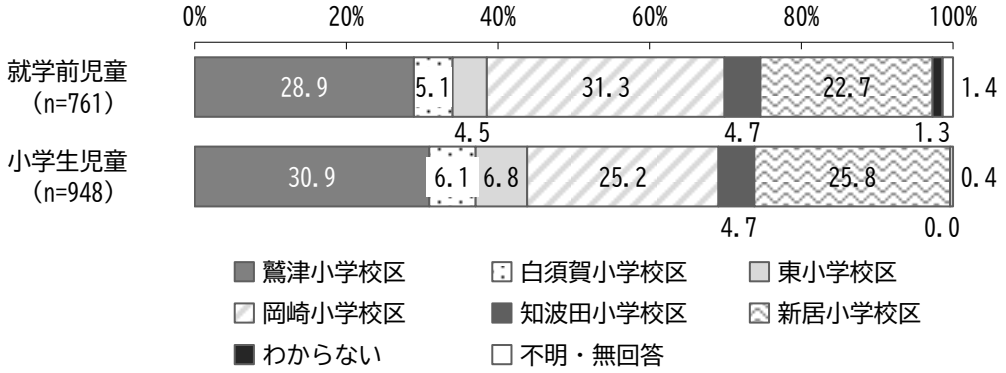
Ⅱ. 就学前児童調査・小学生児童調査結果

※冒頭の設問番号は就学前児童調査の番号です。
　小学生児童調査の設問番号は、別途記載しています。

1. お住まいの地域について

問1　居住している小学校区 ［小：問１］ 〈単数回答〉

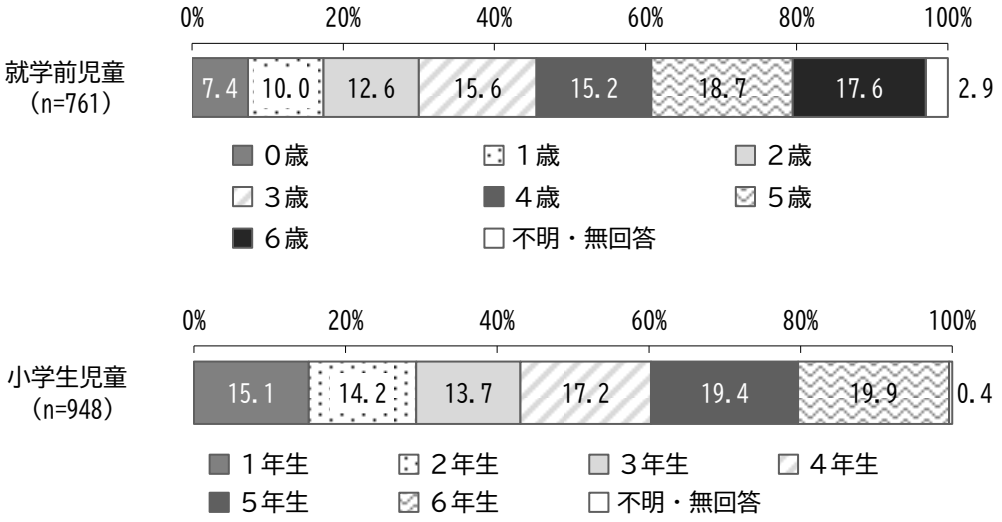
就学前児童で「岡崎小学校区」が 31.3%と最も高く、次いで「鷲津小学校区」が 28.9%となっています。小学生児童で「鷲津小学校区」が 30.9%と最も高く、次いで「新居小学校区」が 25.8%となっています。



2. お子様とご家族の状況について

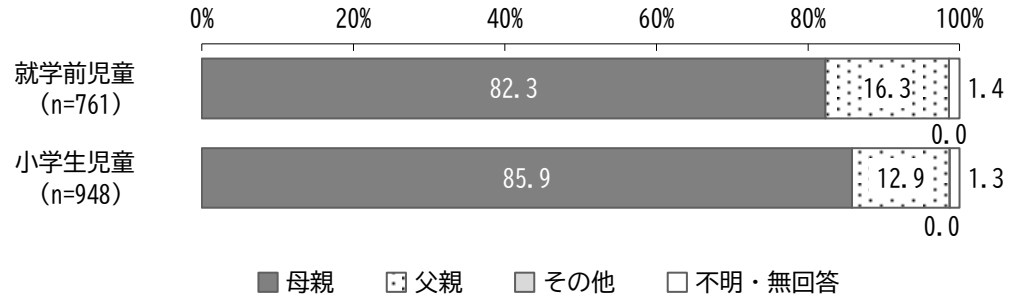
問2 お子様の年齢・学年 ［小：問２］ 〈数量回答〉

就学前児童で「５歳」が 18.7%と最も高く、次いで「６歳」が 17.6%となっています。小学生児童で「６年生」が 19.9%と最も高く、次いで「５年生」が 19.4%となっています。



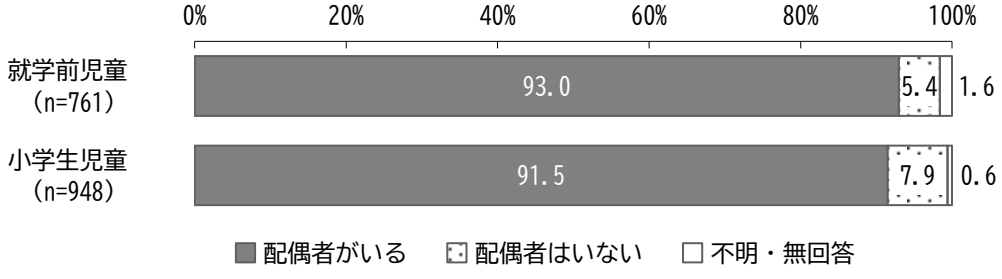
問3 調査票の回答者 ［小：問３］ 〈単数回答〉

就学前児童で「母親」が82.3%、「父親」が16.3%となっています。小学生児童で「母親」が85.9%、「父親」が 12.9%となっています。



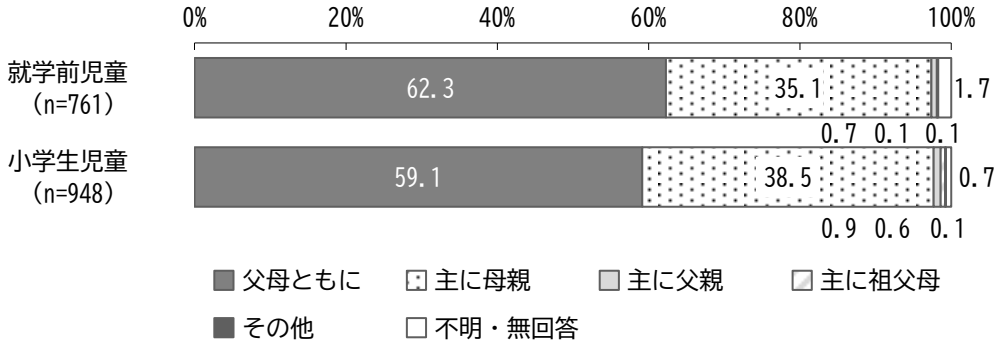
問4 配偶者の有無 ［小：問４］ 〈単数回答〉

就学前児童で「配偶者がいる」が 93.0%、「配偶者はいない」が 5.4%となっています。小学生児童で「配偶者がいる」が 91.5%、「配偶者はいない」が 7.9%となっています。



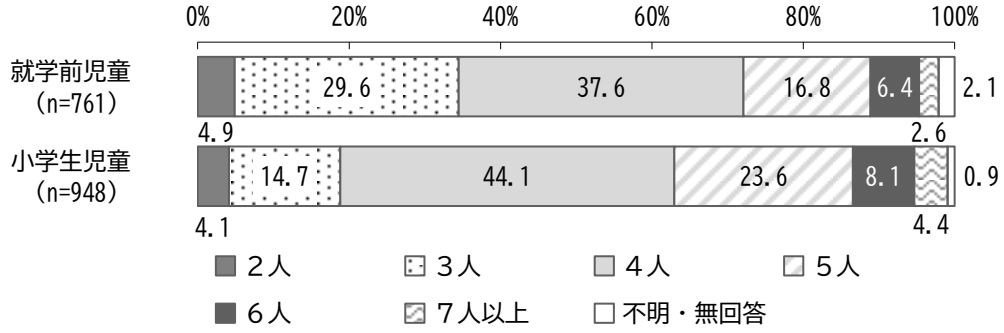
問5 主に子育てを行っている方 ［小：問５］〈単数回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「父母ともに」が最も高く、それぞれ 62.3%、59.1%となっています。次いで「主に母親」がそれぞれ 35.1%、38.5%となっています。



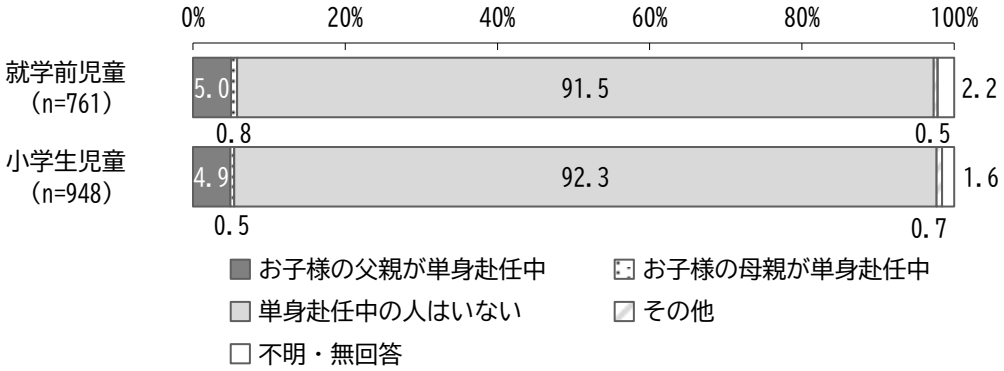
問6 同居している家族の人数 ［小：問６］〈数量回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「４人」が最も高く、それぞれ 37.6%、44.1%となっています。次いで就学前児童で「３人」が 29.6%、小学生児童で「５人」が 23.6%となっています。



問7 単身赴任の家族の有無 ［小：問７］〈単数回答〉

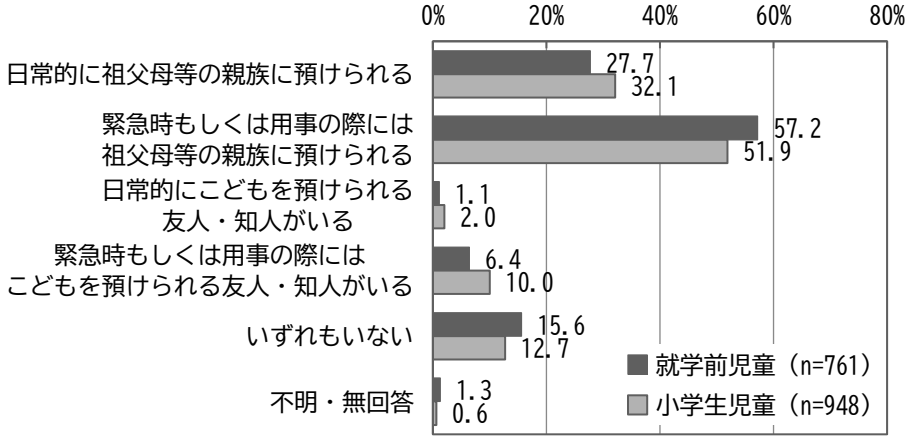
就学前児童、小学生児童ともに「単身赴任中の人はいない」が最も高く、それぞれ 91.5%、92.3%となっています。次いで「お子様の父親が単身赴任中」がそれぞれ 5.0%、4.9%となっています。



3. お子様の育ちをめぐる環境について

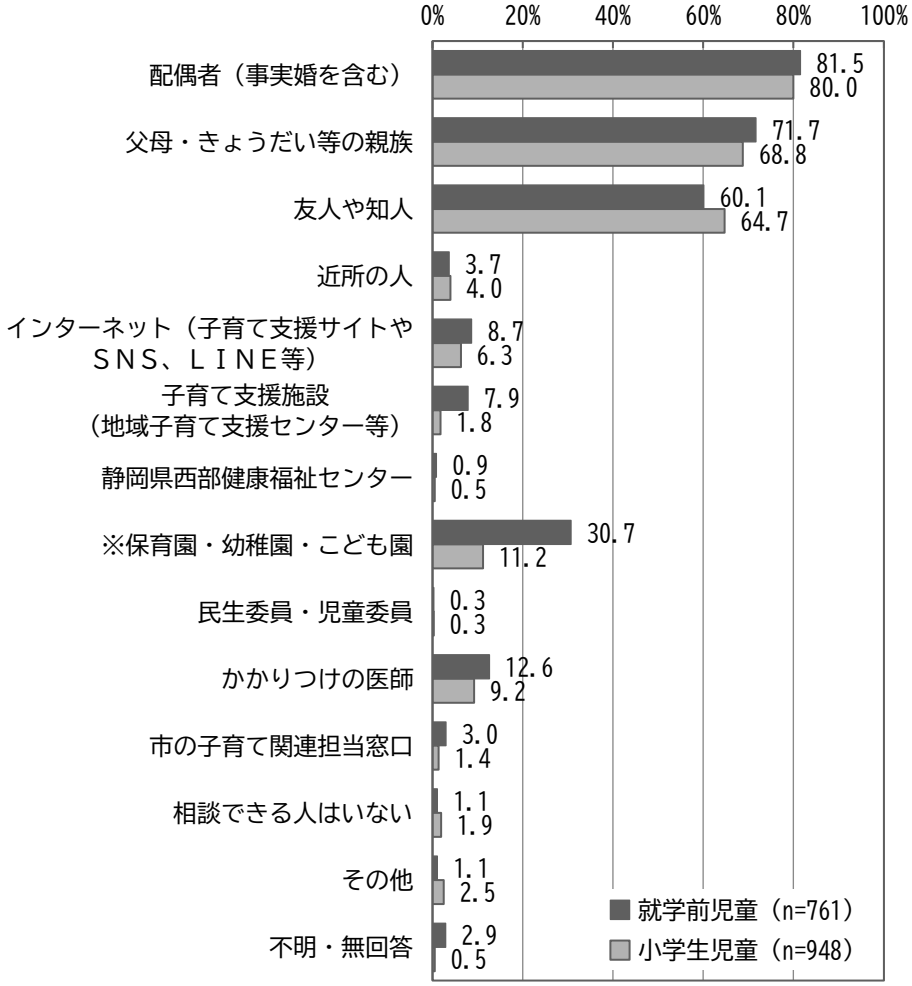
問8　日頃、お子様を預けられる親族・知人がいるか ［小：問９］〈複数回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預けられる」が最も高く、それぞれ 57.2%、51.9%となっています。次いで「日常的に祖父母等の親族に預けられる」がそれぞれ 27.7%、32.1%となっています。



問9 子育てに関して、気軽な相談先 ［小：問 10］〈複数回答〉

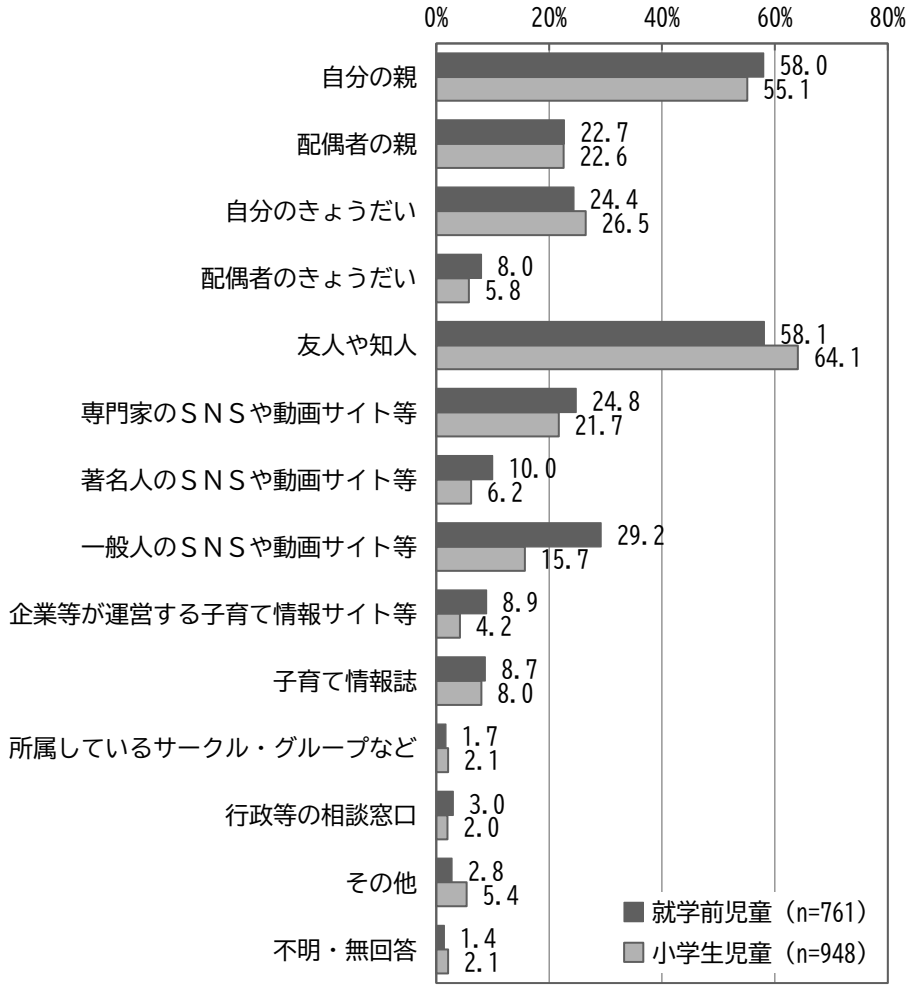
就学前児童、小学生児童ともに「配偶者（事実婚を含む）」が最も高く、それぞれ 81.5%、80.0%となっています。次いで「父母・きょうだい等の親族」がそれぞれ 71.7%、68.8%となっています。



※小学生児童では選択肢が「学校」となっています。

問 10 子育てのノウハウに関する情報の入手先 ［小：問 11］〈複数回答〉

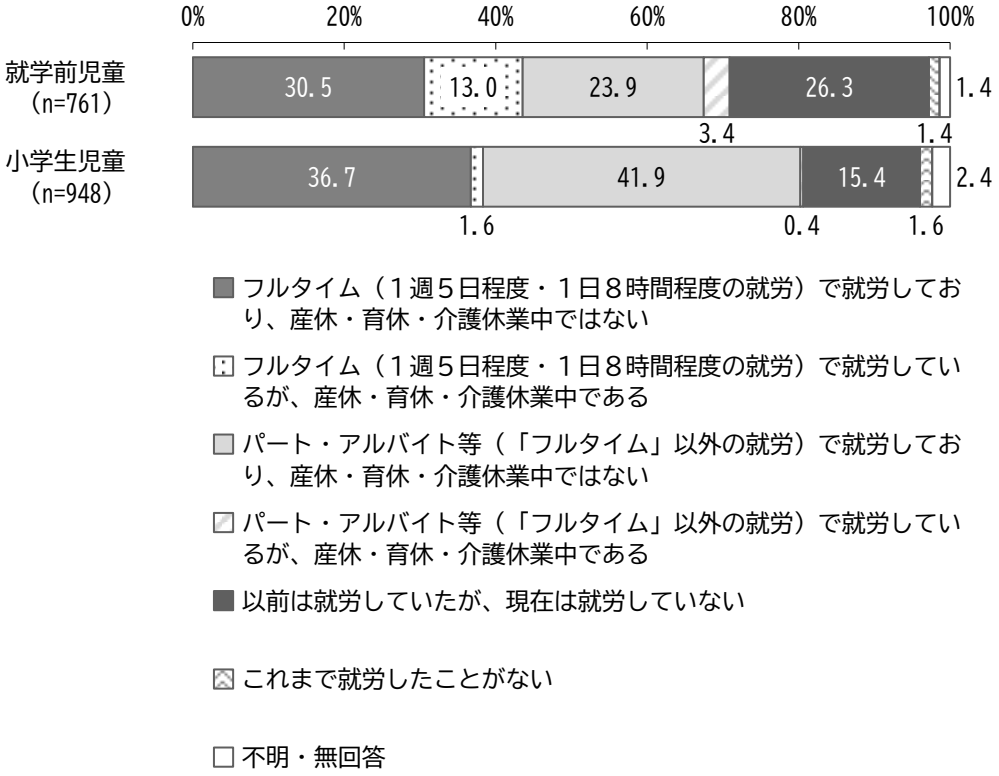
就学前児童、小学生児童ともに「友人や知人」が最も高く、それぞれ 58.1%、64.1%となっています。次いで「自分の親」がそれぞれ 58.0%、55.1%となっています。



4. 保護者の就労について

問 11　母親の現在の就労状況 ［小：問 12］ 〈単数回答〉

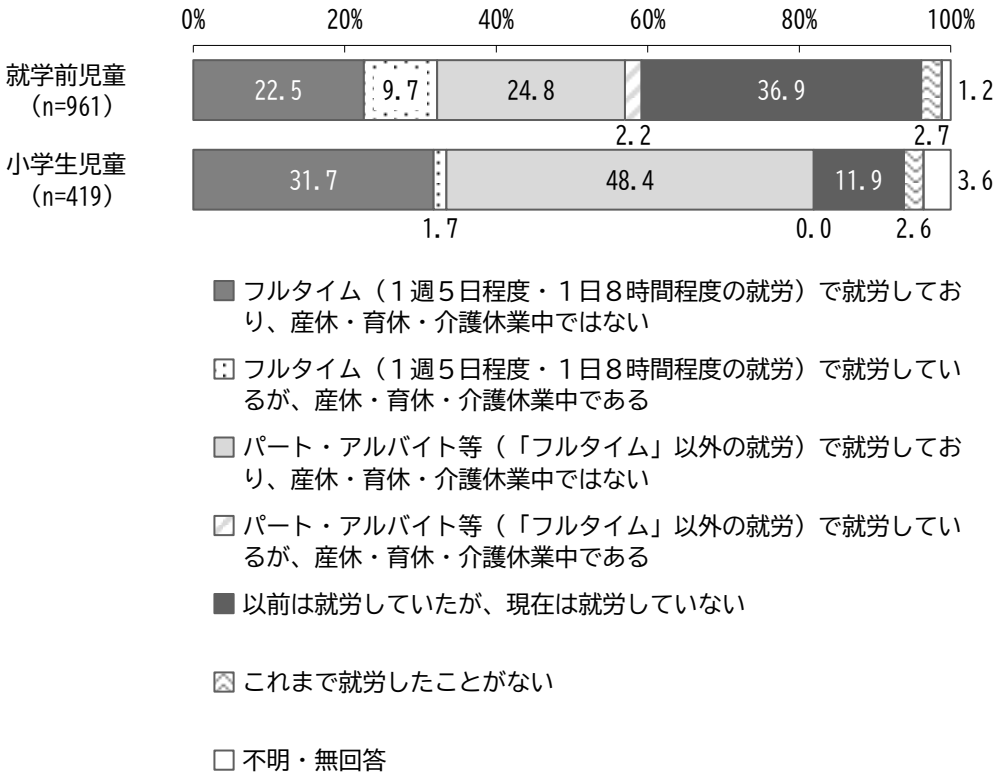
就学前児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 30.5%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 26.3%となっています。小学生児童で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 41.9%と最も高く、次いで「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 36.7%となっています。



■前回調査との比較

前回調査と比較すると、就学前児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 8.0 ポイント高くなっている一方で、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 10.6 ポイント低くなっています。小学生児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 5.0 ポイント高くなっている一方で、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 6.5 ポイント低くなっています。

■平成 30 年調査



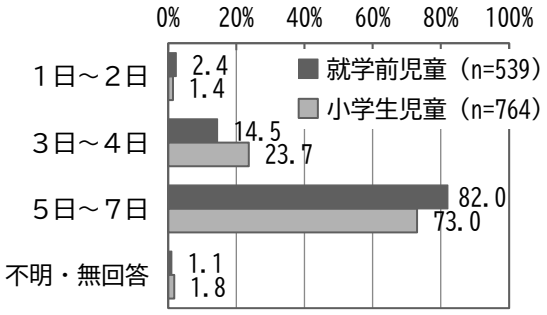
〔問 11 で「1」～「4」と回答した方〕

問 12-(1) 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間 ［小：問 13-（1）］ 〈数量回答〉

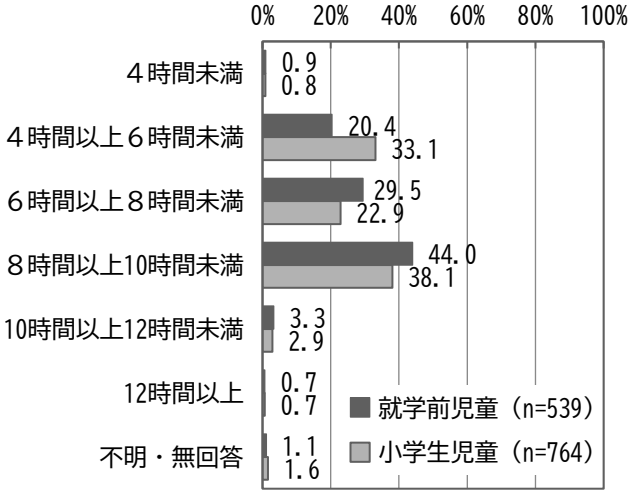
1 週当たりの就労日数は、就学前児童、小学生児童ともに「5 日～7 日」が最も高く、それぞれ 82.0%、73.0%となっています。次いで「3 日～4 日」がそれぞれ 14.5%、23.7%となっています。

1 日当たりの就労時間は、就学前児童、小学生児童ともに「8 時間以上 10 時間未満」が最も高く、それぞれ 44.0%、38.1%となっています。次いで就学前児童で「6 時間以上 8 時間未満」が 29.5%、小学生児童で「4 時間以上 6 時間未満」が 33.1%となっています。

■1 週当たりの就労日数



■1 日当たりの就労時間



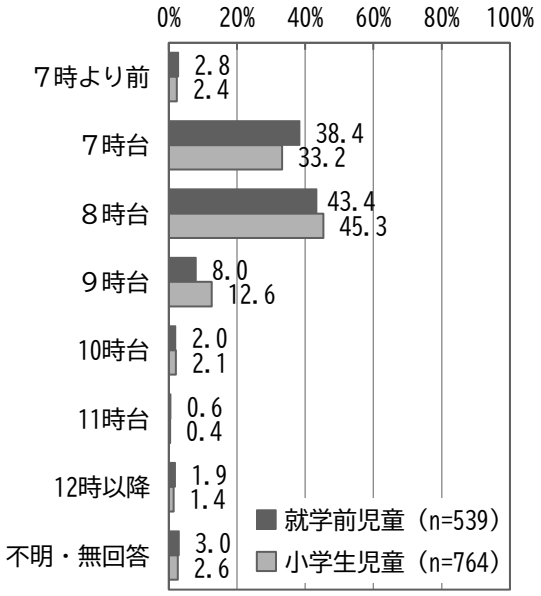
〔問 11 で「1」～「4」と回答した方〕

問 12-(2) 家を出る時刻、帰宅時刻 ［小：問 13-（２）］ 〈数量回答〉

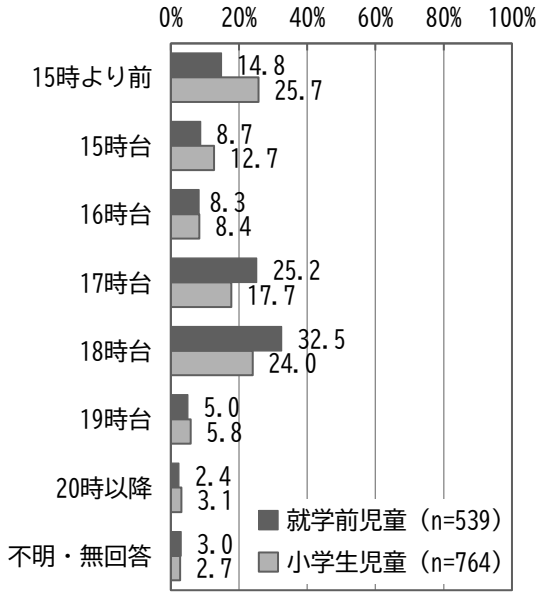
家を出る時刻は、就学前児童、小学生児童ともに「８時台」が最も高く、それぞれ 43.4%、45.3%となっています。次いで「７時台」がそれぞれ 38.4%、33.2%となっています。

帰宅時刻は、就学前児童で「18 時台」が 32.5%と最も高く、次いで「17 時台」が 25.2%となっています。小学生児童で「15 時より前」が 25.7%と最も高く、次いで「18 時台」が 24.0%となっています。

■家を出る時刻



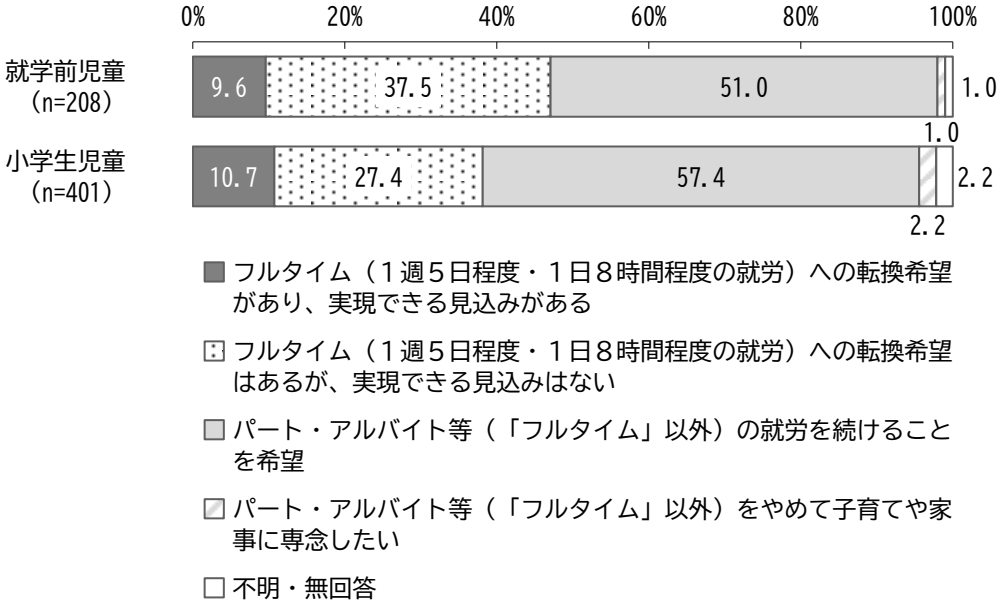
■帰宅時刻間



〔問 11 で「3」「4」と回答した方〕

問 13 フルタイムへの転換希望 ［小：問 14］ 〈単数回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が最も高く、それぞれ 51.0%、57.4%となっています。次いで「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」がそれぞれ 37.5%、27.4%となっています。



〔問 11 で「1」「3」と回答した方〕

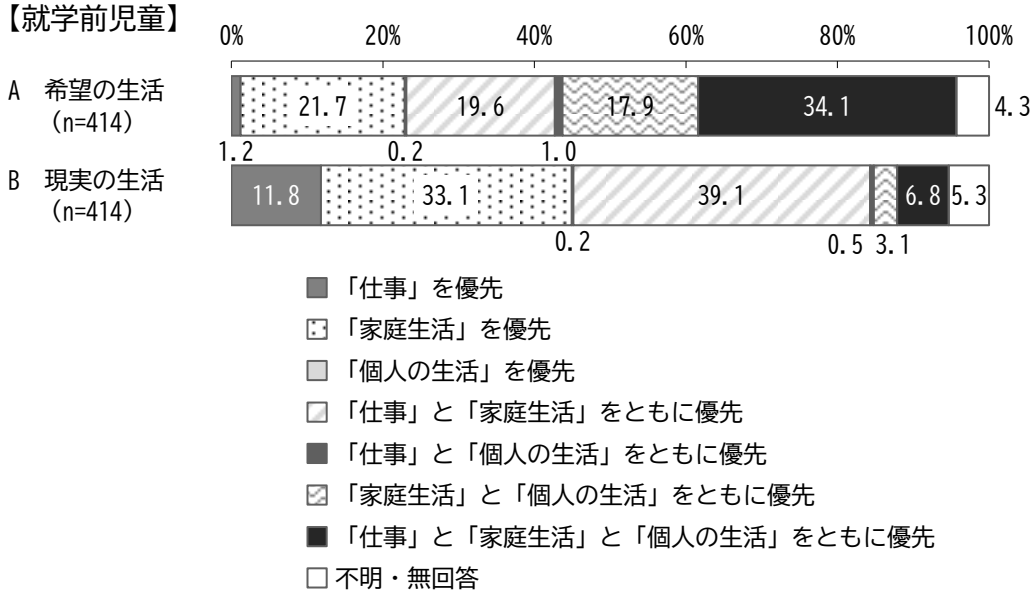
問 14 「仕事」「家庭生活」「個人の生活」について、優先させたいものの希望と現実

［小：問 15］ 〈単数回答〉

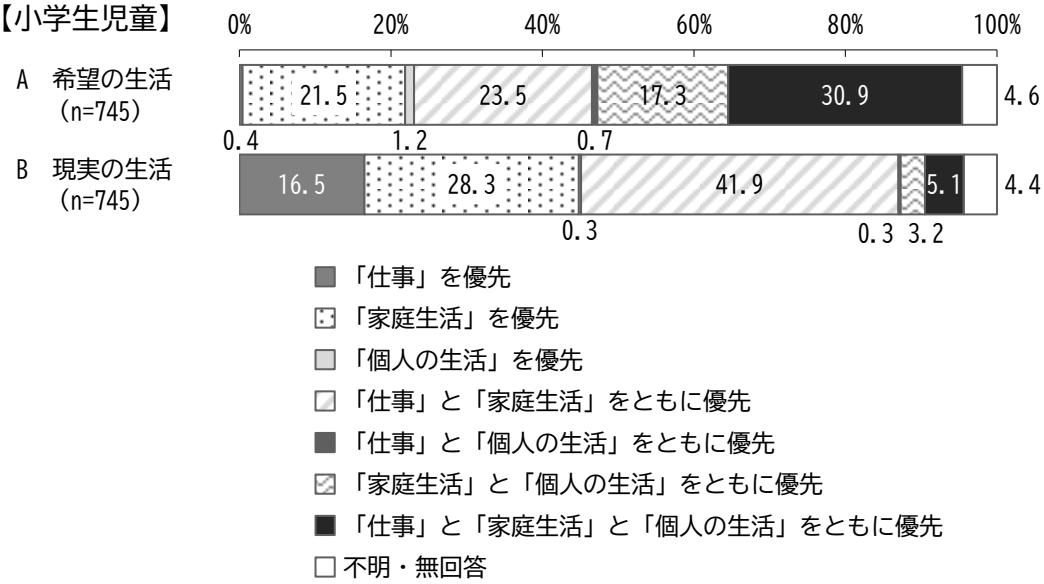
就学前児童は、［A　希望の生活］で「「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先」が 34.1％と最も高く、次いで「「家庭生活」を優先」が 21.7％となっています。［B　現実の生活］で「「仕事」と「家庭生活」をともに優先」が 39.1％と最も高く、次いで「「家庭生活」を優先」が 33.1％となっています。

小学生児童は、［A　希望の生活］で「「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先」が 30.9％と最も高く、次いで「「仕事」と「家庭生活」をともに優先」が 23.5％となっています。［B 現実の生活］で「「仕事」と「家庭生活」をともに優先」が 41.9％と最も高く、次いで「「家庭生活」を優先」が 28.3％となっています。

【就学前児童】



【小学生児童】

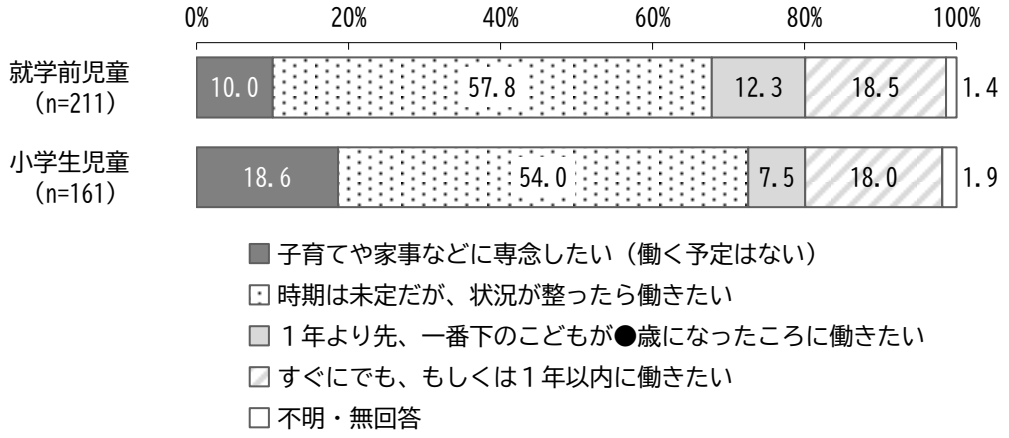


〔問 11 で「5」「6」と回答した方〕

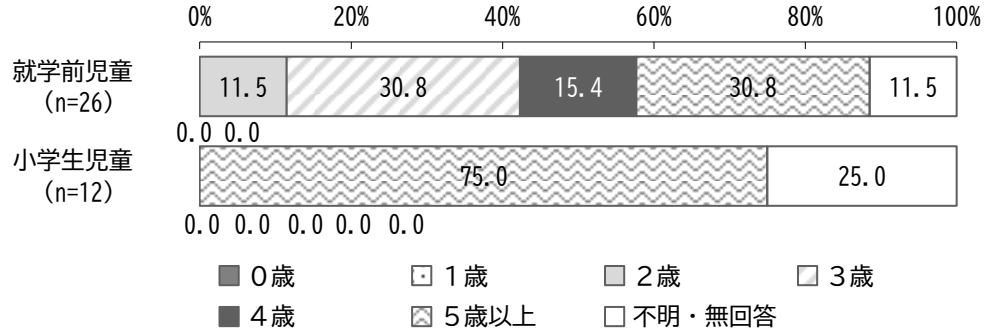
問 15 就労への希望 ［小：問 16］ 〈単数回答・数量回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「時期は未定だが、状況が整ったら働きたい」が最も高く、それぞれ 57.8%、54.0%となっています。次いで就学前児童で「すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい」が 18.5%、小学生児童で「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が 18.6%となっています。

就労したいときの末子の年齢は、就学前児童で「３歳」「５歳以上」がそれぞれ 30.8%と最も高く、次いで「４歳」が 15.4%となっています。小学生児童で「５歳以上」が 75.0%となっています。



■就労したいときの末子の年齢



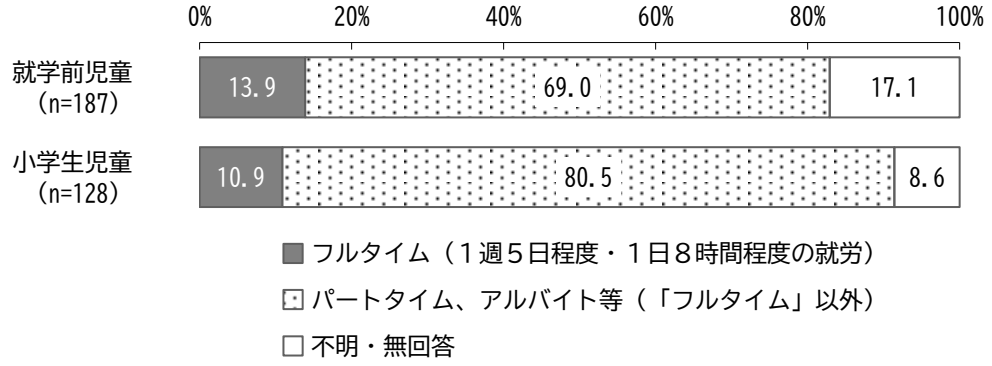
〔問 15 で「2」～「4」と回答した方〕

■希望する就労形態

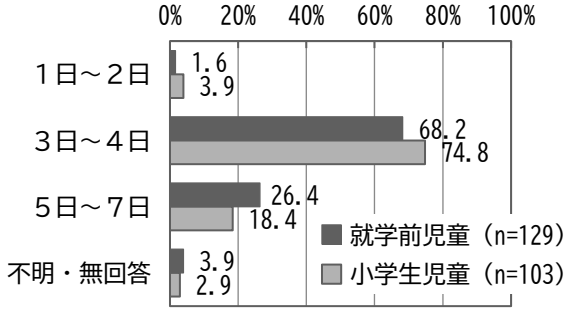
希望する就労形態は、就学前児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労)」が 13.9%、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外)」が 69.0%となっています。小学生児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労)」が 10.9%、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外)」が 80.5%となっています。

１週あたり就労日数は、就学前児童、小学生児童ともに「３日～４日」が最も高く、それぞれ 68.2%、74.8%となっています。次いで「５日～７日」がそれぞれ 26.4%、18.4%となっています。

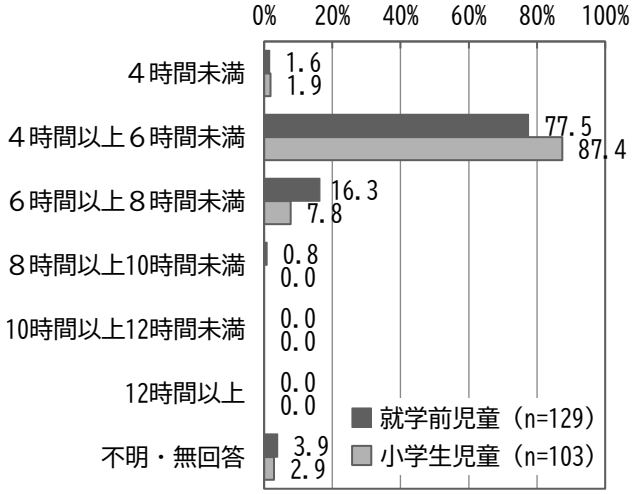
１日あたり就労時間は、就学前児童、小学生児童ともに「４時間以上６時間未満」が最も高く、それぞれ 77.5%、87.4%となっています。次いで「６時間以上８時間未満」がそれぞれ 16.3%、7.8%となっています。



■１週あたり就労日数

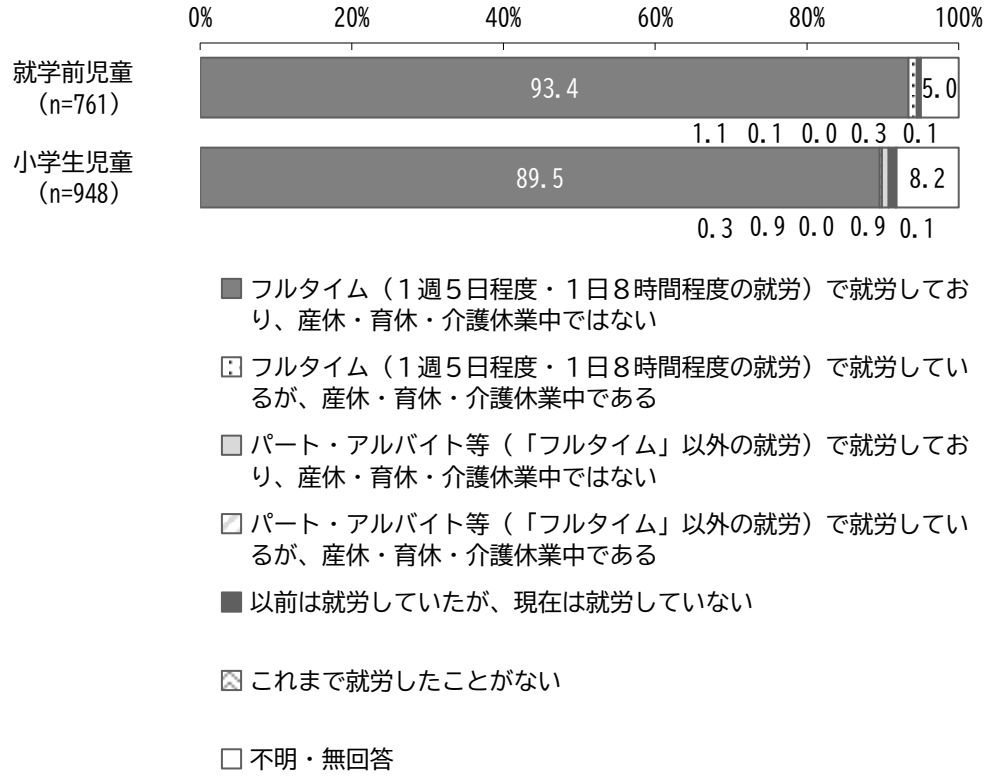


■１日あたり就労時間



問 16　父親の現在の就労状況 ［小：問 17］〈単数回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も高く、それぞれ 93.4%、89.5%となっています。次いで就学前児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が 1.1%、小学生児童で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「以前は就労していたが現在は就労していない」がそれぞれ 0.9%となっています。



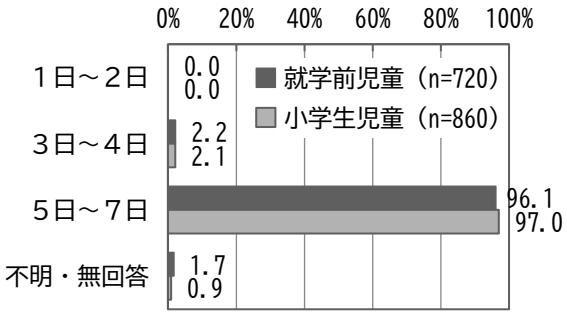
〔問 16 で「1」～「4」と回答した方〕

問 17-(1) 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間 ［小：問 18-（1）］ 〈数量回答〉

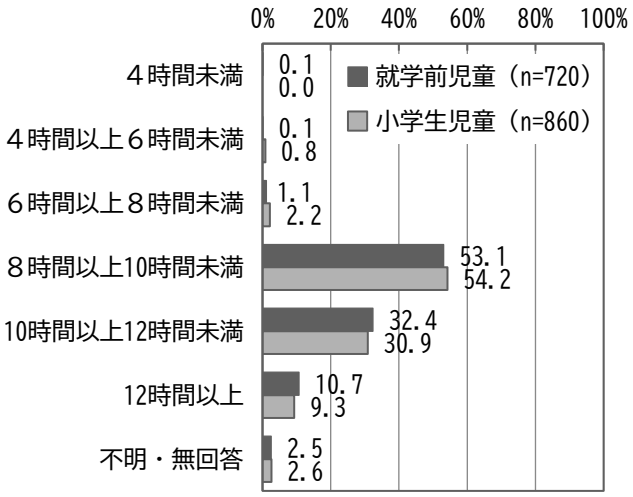
1 週当たりの就労日数は、就学前児童、小学生児童ともに「5 日～7 日」が最も高く、それぞれ 96.1%、97.0%となっています。次いで「3 日～4 日」がそれぞれ 2.2%、2.1%となっています。

1 日当たりの就労時間は、就学前児童、小学生児童ともに「8 時間以上 10 時間未満」が最も高く、それぞれ 53.1%、54.2%となっています。次いで就学前児童で「10 時間以上 12 時間未満」がそれぞれ 32.4%、30.9%となっています。

■1 週当たりの就労日数



■1 日当たりの就労時間



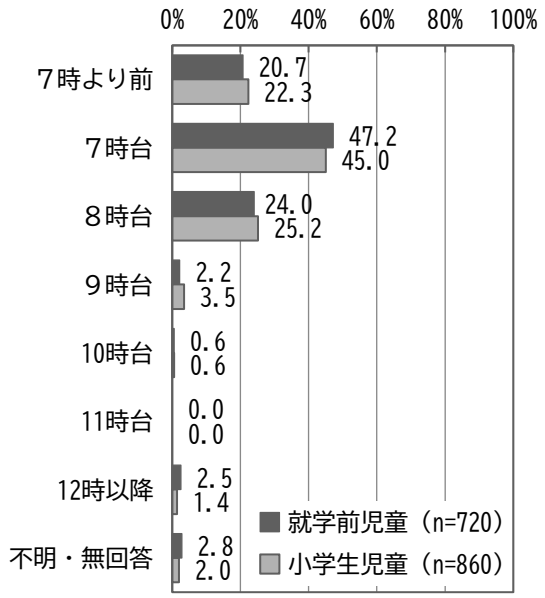
〔問 16 で「1」～「4」と回答した方〕

問 17-(2) 家を出る時刻、帰宅時刻 ［小：問 18-（２）］ 〈数量回答〉

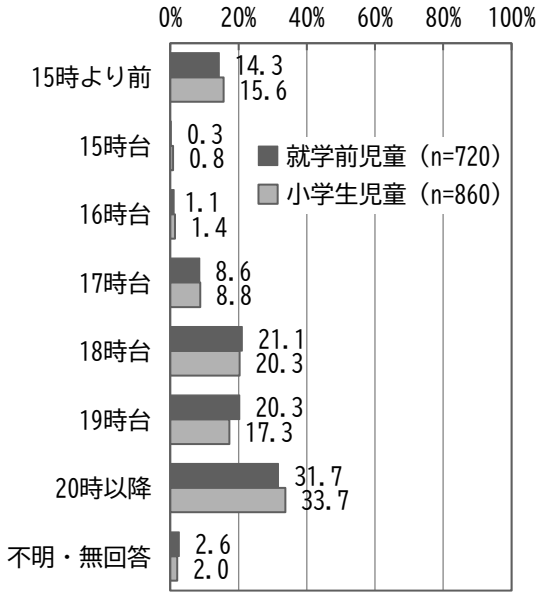
家を出る時刻は、就学前児童、小学生児童ともに「７時台」が最も高く、それぞれ 47.2%、45.0%となっています。次いで「８時台」がそれぞれ 24.0%、25.2%となっています。

帰宅時刻は、就学前児童、小学生児童ともに「20 時以降」が最も高く、それぞれ 31.7%、33.7%となっています。次いで「18 時台」がそれぞれ 21.1%、20.3%となっています。

■家を出る時刻



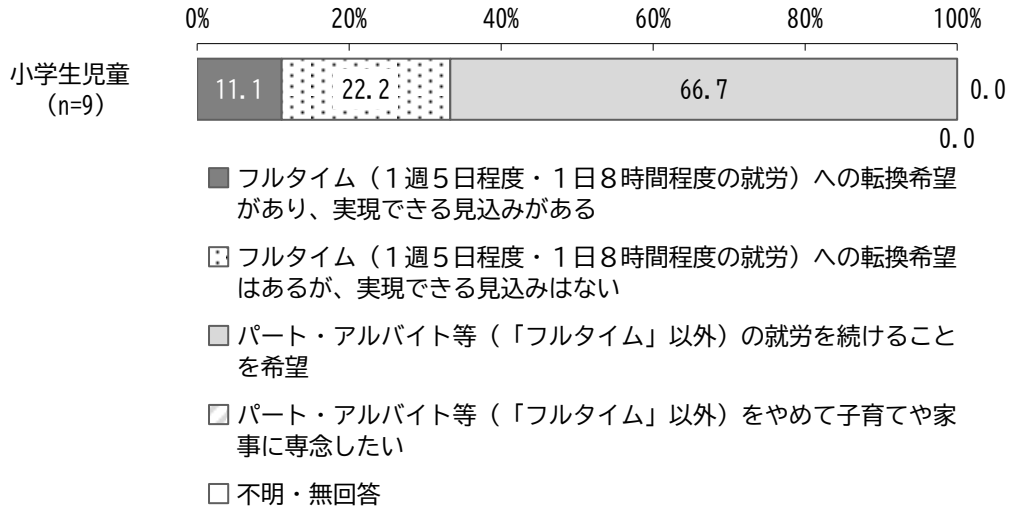
■帰宅時刻間



〔問 16 で「3」「4」と回答した方〕

問 18 フルタイムへの転換希望 ［小：問 19］ 〈単数回答〉

小学生児童で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が 66.7%と最も高く、次いで「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 22.2%となっています。



※就学前児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が１件の回答となっています。

〔問 16 で「1」「3」と回答した方〕

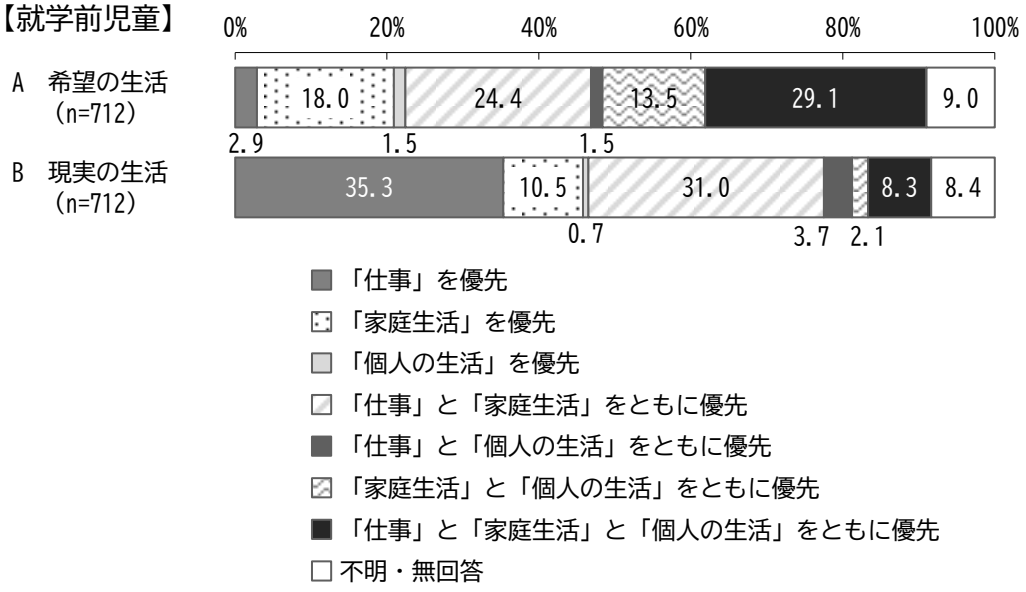
問 19 「仕事」「家庭生活」「個人の生活」について、優先させたいものの希望と現実

［小：問 20］ 〈単数回答〉

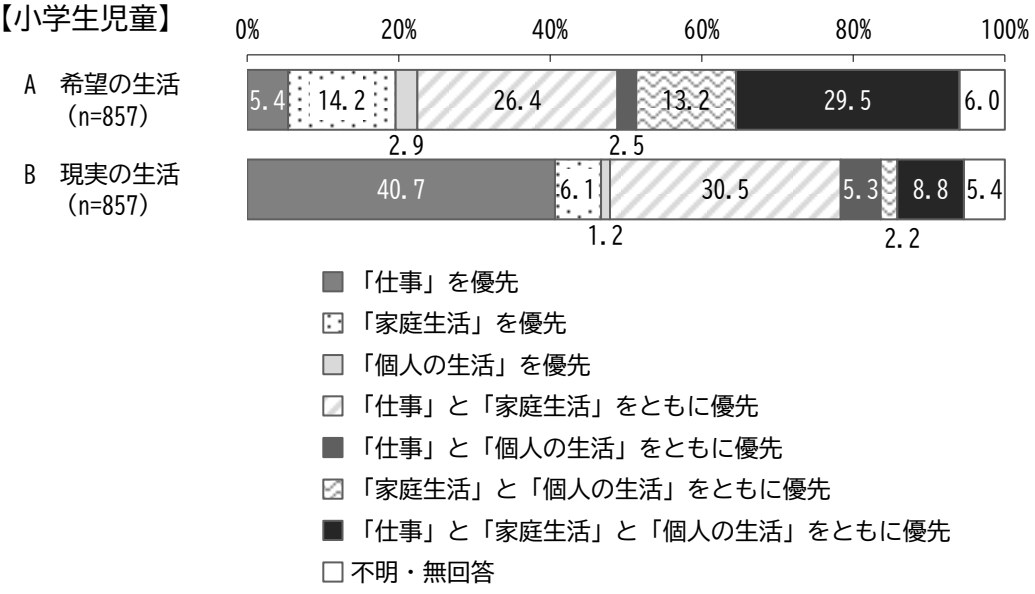
就学前児童は、［A　希望の生活］で「「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先」が 29.1％と最も高く、次いで「「仕事」と「家庭生活」をともに優先」が 24.4％となっています。［B 現実の生活］で「「仕事」を優先」が 35.3％と最も高く、次いで「「仕事」と「家庭生活」をともに優先」が 31.0％となっています。

小学生児童は、［A　希望の生活］で「「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先」が 29.5％と最も高く、次いで「「仕事」と「家庭生活」をともに優先」が 26.4％となっています。［B 現実の生活］で「「仕事」を優先」が 40.7％と最も高く、次いで「「仕事」と「家庭生活」をともに優先」が 30.5％となっています。

【就学前児童】



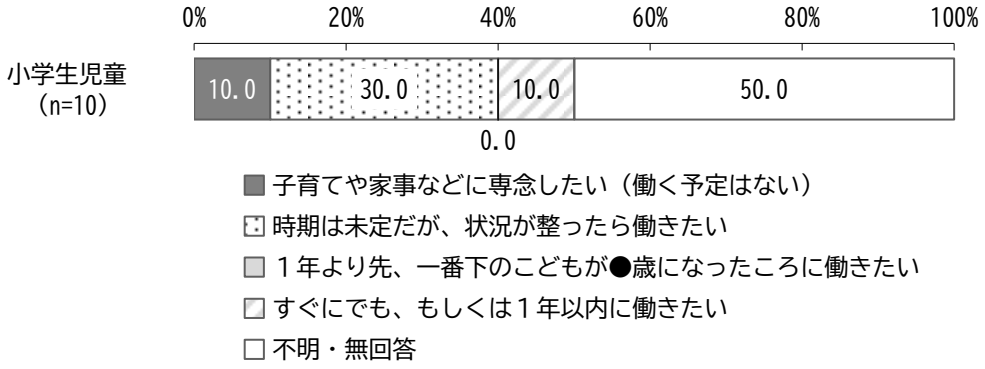
【小学生児童】



〔問 16 で「5」「6」と回答した方〕

問 20 就労への希望 ［小：問 21］〈単数回答・数量回答〉

小学生児童で「時期は未定だが、状況が整ったら働きたい」が 30.0%となっています。



※就学前児童で「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない)」「時期は未定だが、状況が整ったら働きたい」「すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい」がそれぞれ１件の回答となっています。

■就労したいときの末子の年齢

※就学前児童、小学生児童ともに回答はありませんでした。

■希望する就労形態

※就学前児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労)」が２件、小学生児童で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労)」が１件、「パートタイム、アルバイト等（「ア.」以外)」が３件の回答となっています。

■１週あたり就労日数

※就学前児童で回答はありませんでした。小学生児童で「３日～４日」が２件「５日～７日」が１件の回答となっています。

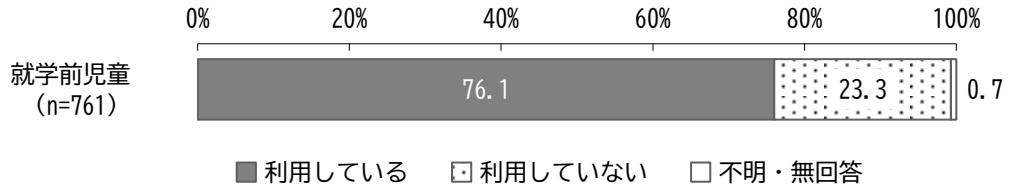
■１日あたり就労時間

※就学前児童で回答はありませんでした。小学生児童で「４時間以上６時間未満」が３件の回答となっています。

5. お子様の平日の定期的な教育・保育事業の利用状況ついて

問 21　現在の「定期的な教育・保育の事業」の利用状況 〈単数回答〉

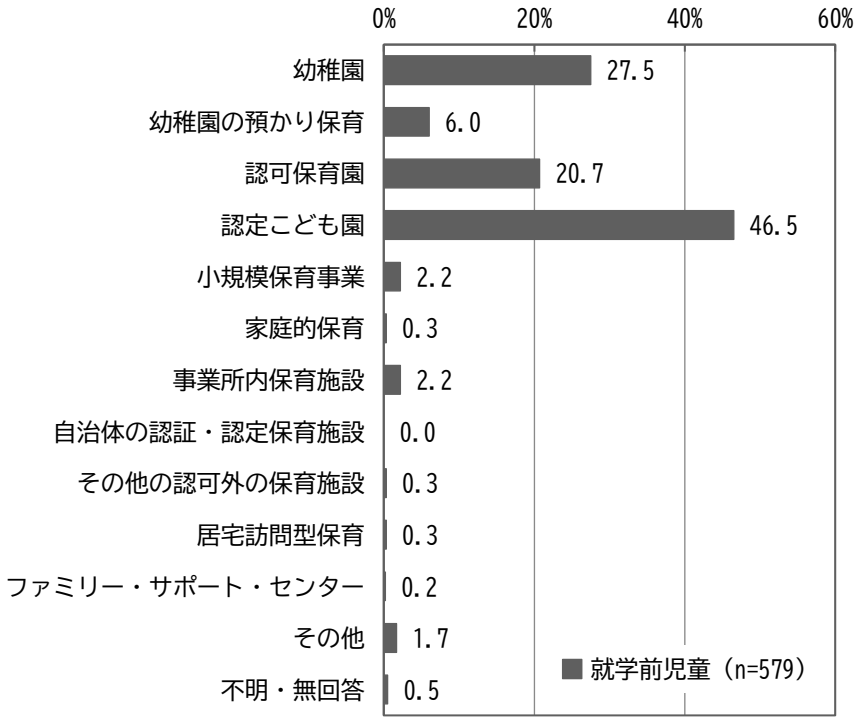
「利用している」が 76.1%、「利用していない」が 23.3%となっています。



〔問 21 で「1」と回答した方〕

問 22　どのような教育・保育事業を利用しているか 〈複数回答〉

「認定こども園」が 46.5%と最も高く、次いで「幼稚園」が 27.5%となっています。



問 23　1週当たり、1日当たりの教育・保育事業の利用状況及び利用希望　〈数量回答〉

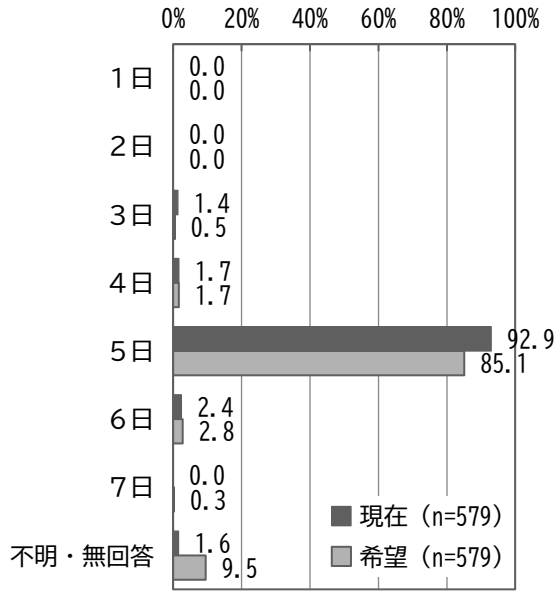
１週当たりの利用日数は、現在、希望ともに「５日」が最も高く、それぞれ 92.9%、85.1%となっています。次いで「６日」がそれぞれ 2.4%、2.8%となっています。

１日当たりの利用時間は、現在、希望ともに「８時間以上９時間未満」が最も高く、それぞれ 19.5%、23.5%となっています。次いで現在で「５時間以上６時間未満」が 18.3%、希望で「７時間以上８時間未満」が 15.0%となっています。

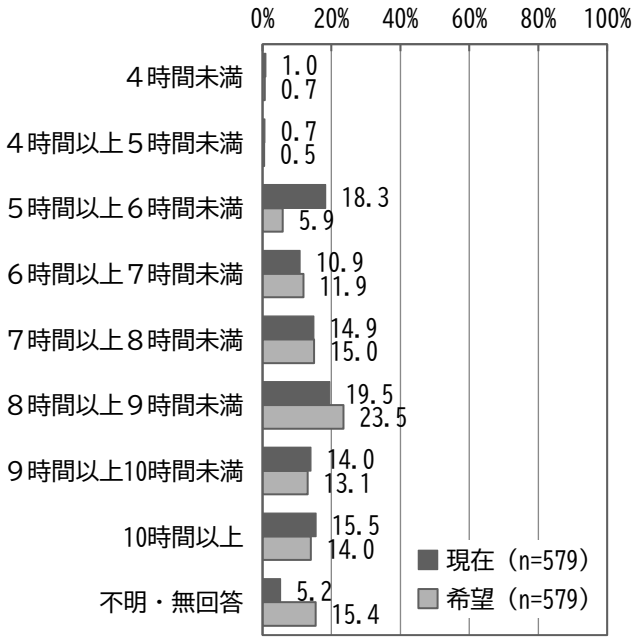
利用開始時刻は、現在で「９時台」が 40.2%と最も高く、次いで「８時台」が 39.2%となっています。希望で「８時台」が 43.5%と最も高く、次いで「９時台」が 31.1%となっています。

利用終了時刻は、現在で「15 時より前」が 26.1%と最も高く、次いで「17 時台」が 25.6%となっています。希望で「17 時台」が 27.1%と最も高く、次いで「16 時台」が 22.8%となっています。

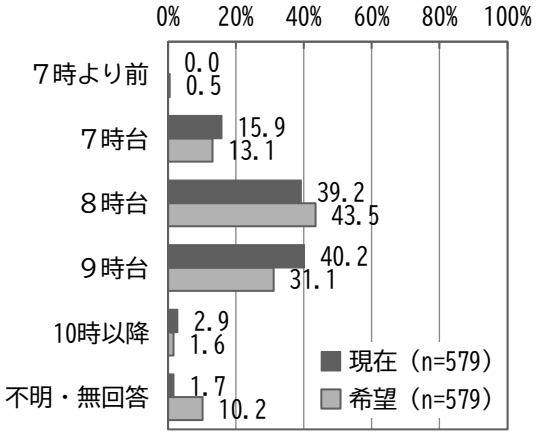
■１週当たりの利用日数



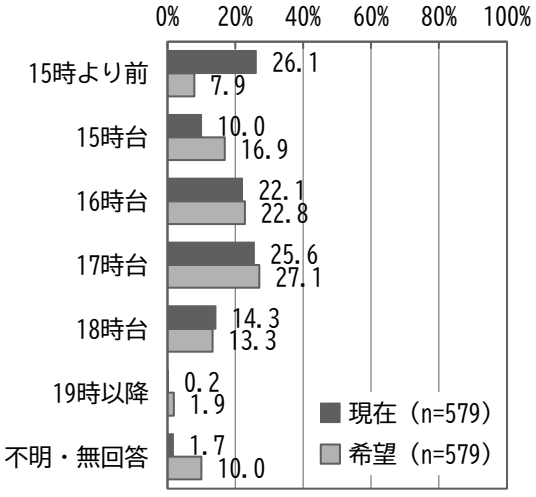
■１日当たりの利用時間



■利用開始時刻



■利用終了時刻

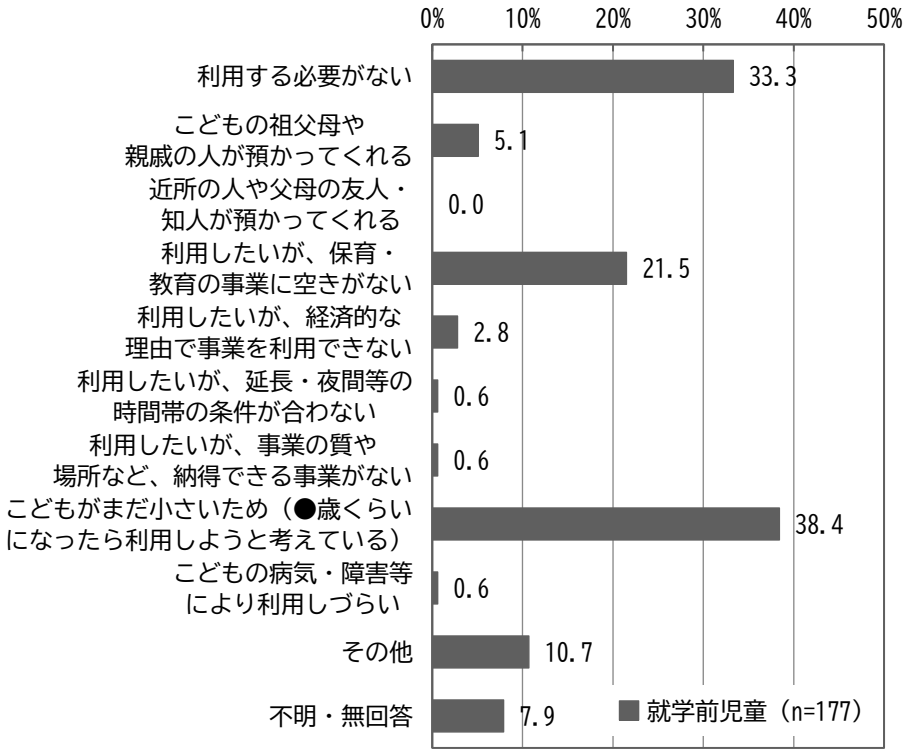


〔問 21 で「2」と回答した方〕

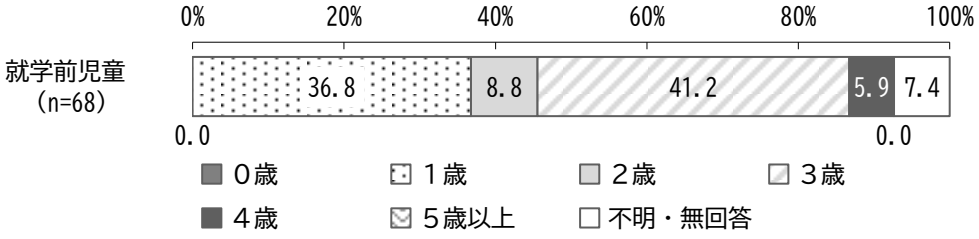
問 24　利用していない理由 〈複数回答〉

「こどもがまだ小さいため（●歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 38.4%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 33.3%となっています。

利用したいときのこどもの年齢は、「３歳」が 41.2%と最も高く、次いで「１歳」が 36.8%となっています。

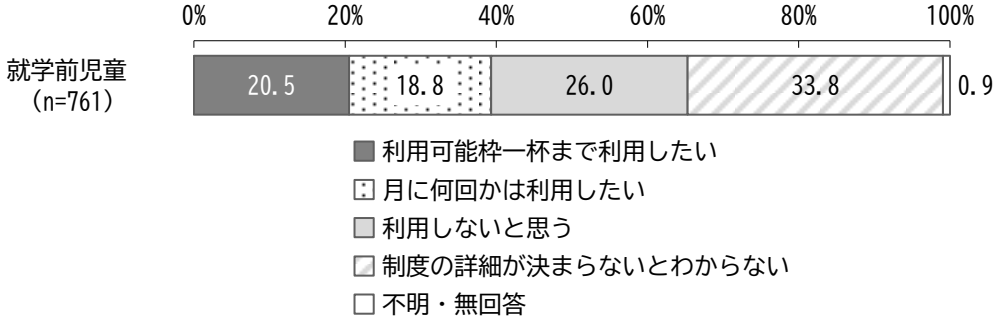


■利用したいときのこどもの年齢



問 25　国が創設を予定している「こども誰でも通園制度（仮称）」を、湖西市内で利用できるようになったら使う機会があると思うか　〈単数回答〉

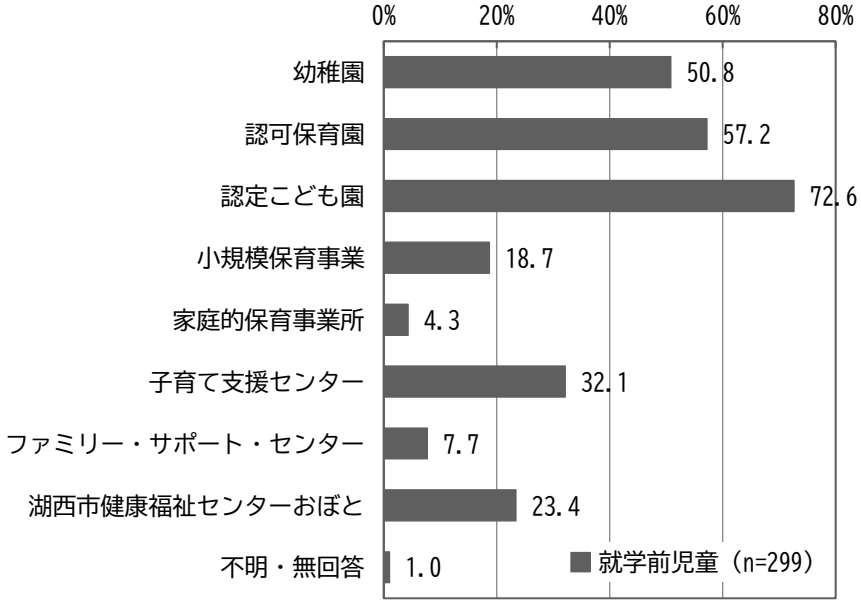
「制度の詳細が決まらないとわからない」が 33.8％と最も高く、次いで「利用しないと思う」が 26.0％となっています。



〔問 25 で「1」「2」と回答した方〕

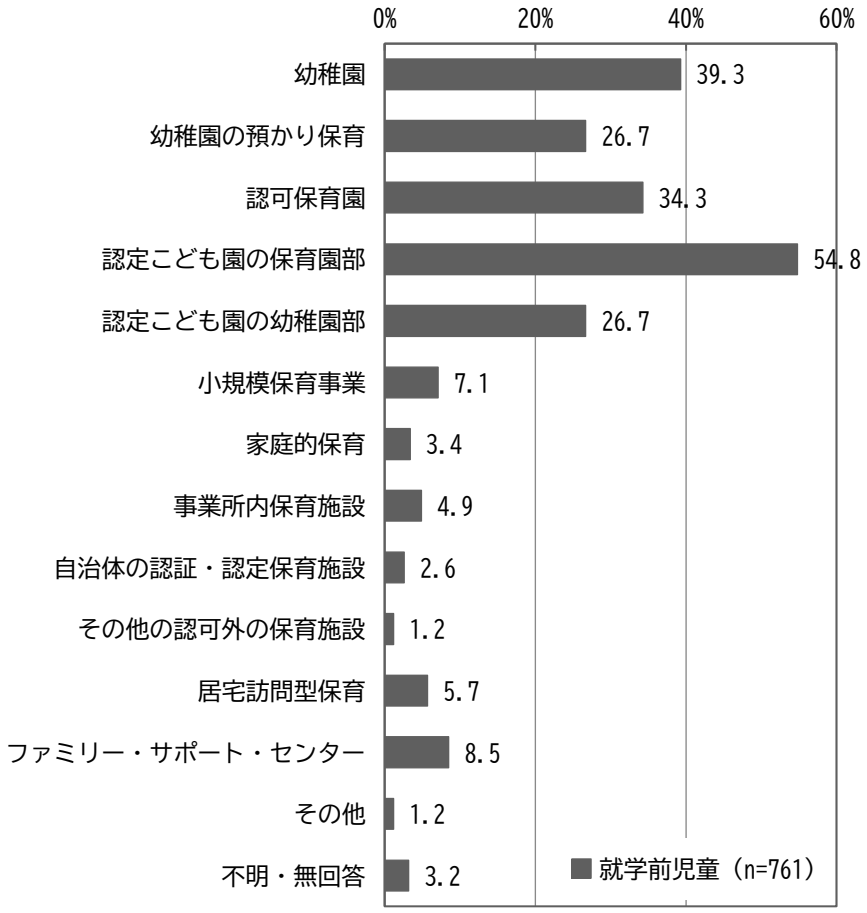
問 26 「こども誰でも通園制度（仮称）」は様々な種類の施設での実施が想定されているが、どの施設で利用したいか　〈複数回答〉

「認定こども園」が 72.6％と最も高く、次いで「認可保育園」が 57.2％となっています。



問 27　お子様の平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業　〈複数回答〉

「認定こども園の保育園部」が 54.8%と最も高く、次いで「幼稚園」が 39.3%となっています。



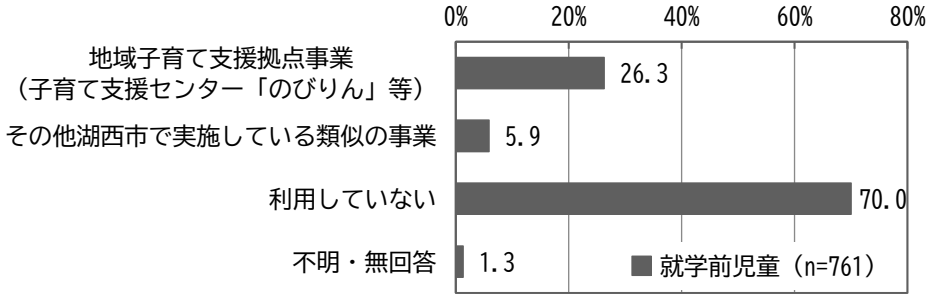
6. お子様の地域の子育て支援事業の利用状況ついて

問 28　現在の「地域子育支援事業」の利用状況 〈複数回答・数量回答〉

「利用していない」が 70.0%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター「のびりん」等)」が 26.3%となっています。

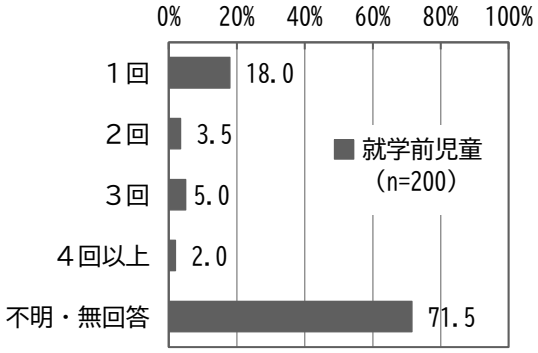
地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター「のびりん」等）の利用回数は、１週当たりで「１回」が 18.0%と最も高く、１か月当たりで「１回～２回」が 66.0%と最も高くなっています。

その他湖西市で実施している類似の事業の利用回数は、１週当たりで「１回」が 24.4%と最も高く、１か月当たりで「１回～２回」が 53.3%と最も高くなっています。

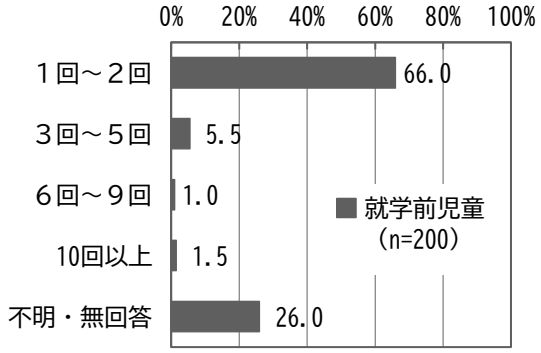


［１］地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター「のびりん」等）

■１週当たりの利用回数

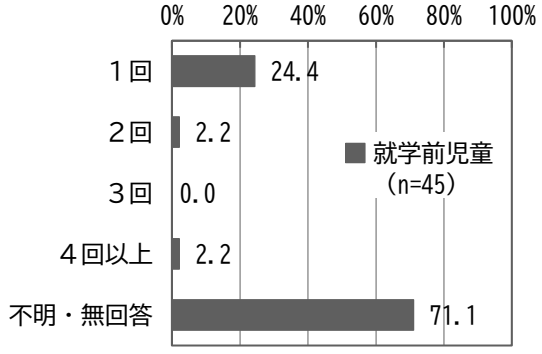


■１か月当たりの利用回数

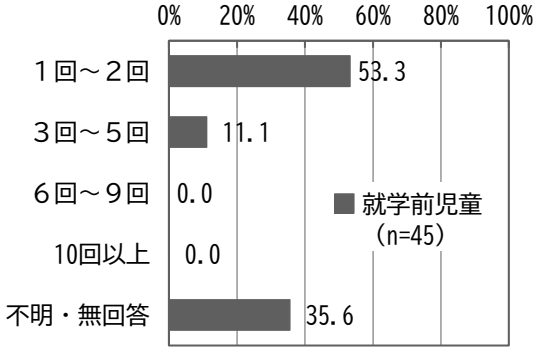


［２］その他湖西市で実施している類似の事業

■１週当たりの利用回数



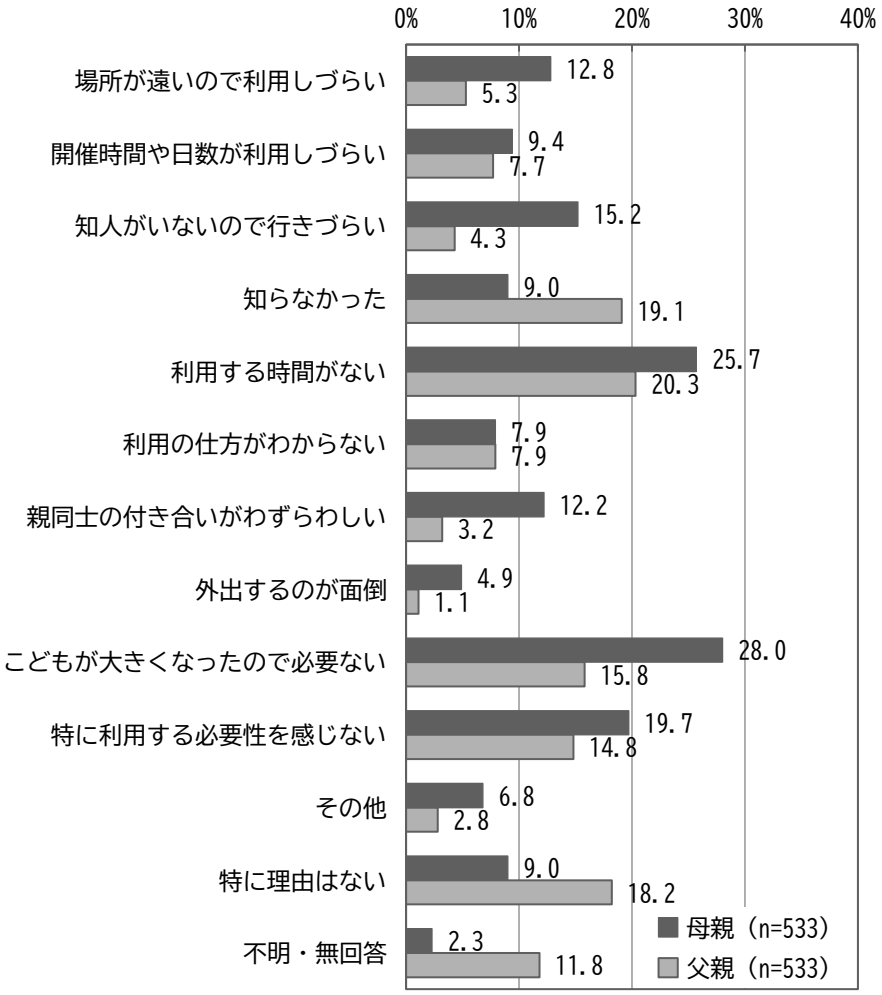
■１か月当たりの利用回数



〔問 28 で「3」と回答した方〕

問 29 地域子育て支援拠点事業を利用していない理由 〈複数回答〉

母親で「こどもが大きくなったので必要ない」が 28.0%と最も高く、次いで「利用する時間がない」が 25.7%となっています。父親で「利用する時間がない」が 20.3%と最も高く、次いで「知らなかった」が 19.1%となっています。

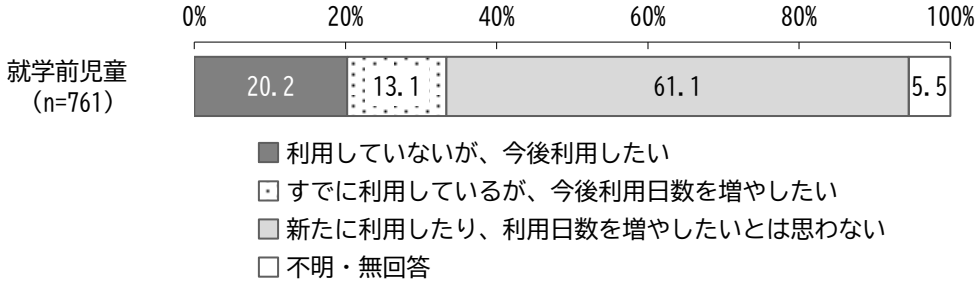


問 30 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思うか 〈単数回答・数量回答〉

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 61.1%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 20.2%となっています。

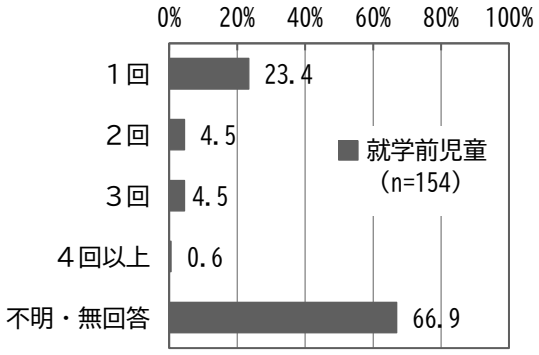
［利用していないが、今後利用したい］は、１週当たりで「１回」が 23.4%と最も高く、１か月当たりで「１回～２回」が 55.8%と最も高くなっています。

［すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい］は、１週当たりで「１回」が 17.0%と最も高く、１か月当たりで「１回～２回」が 38.0%と最も高くなっています。

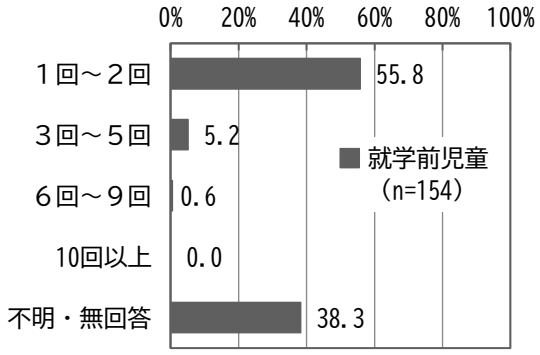


［１］利用していないが、今後利用したい

■１週当たりの利用回数

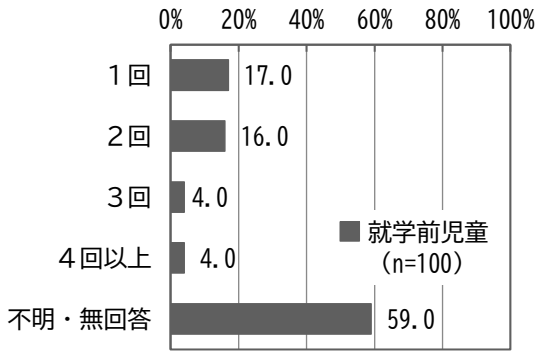


■１か月当たりの利用回数

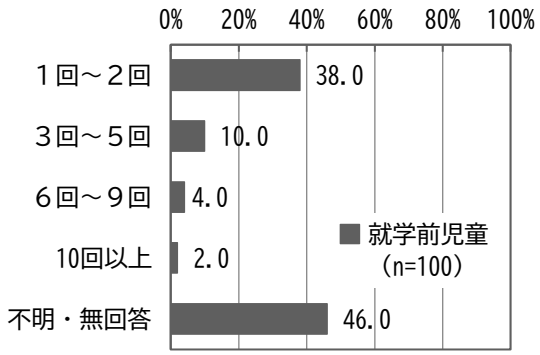


［２］すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

■１週当たりの利用回数



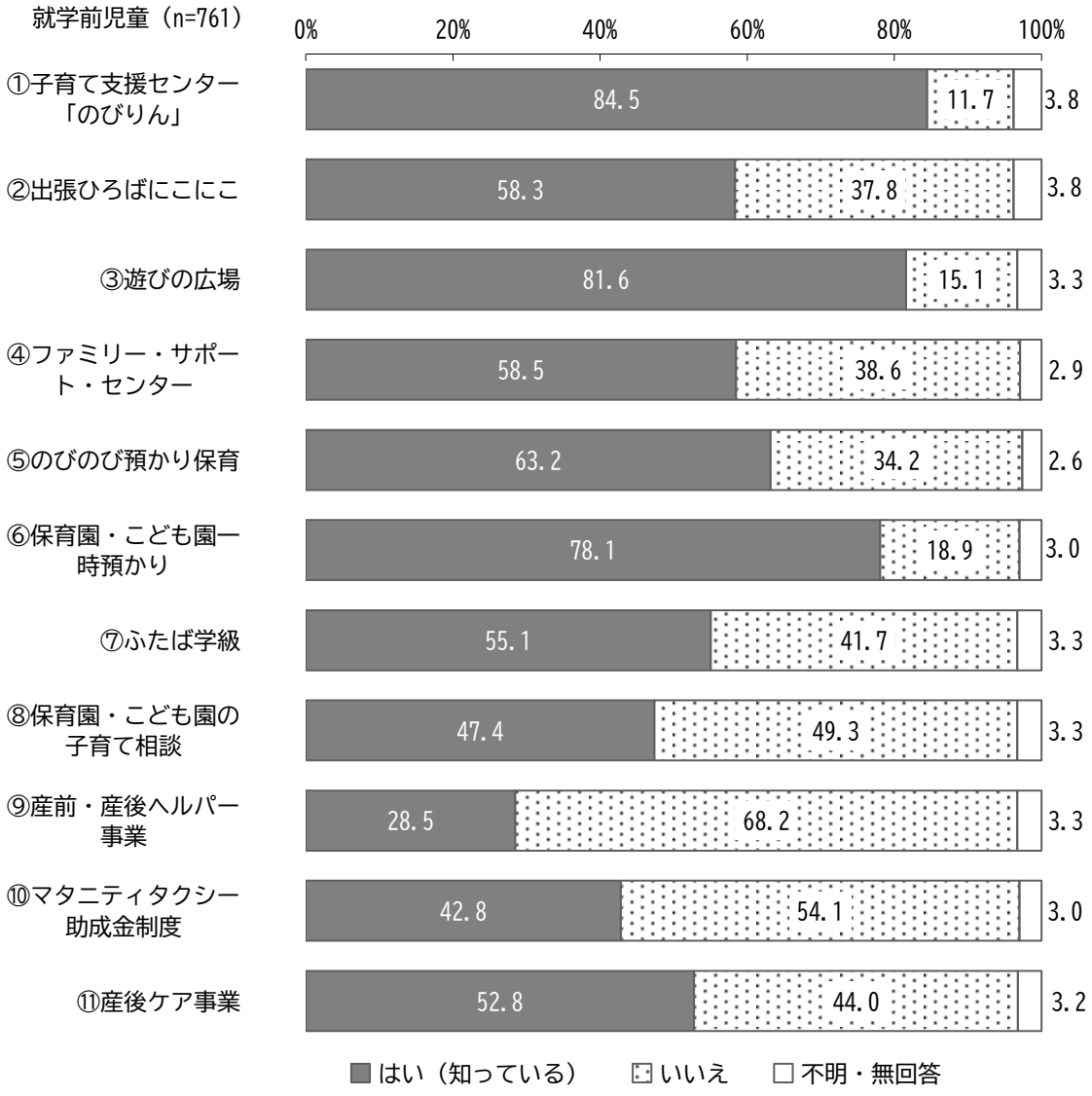
■１か月当たりの利用回数



問 31-A　知っている事業　〈単数回答〉

［①子育て支援センター「のびりん」］［③遊びの広場］で「はい（知っている）」がそれぞれ８割以上と、他の項目と比較して高くなっている一方で、［⑨産前・産後ヘルパー事業］で「はい（知っている）」が 28.5%と、他の事業と比較して低くなっています。

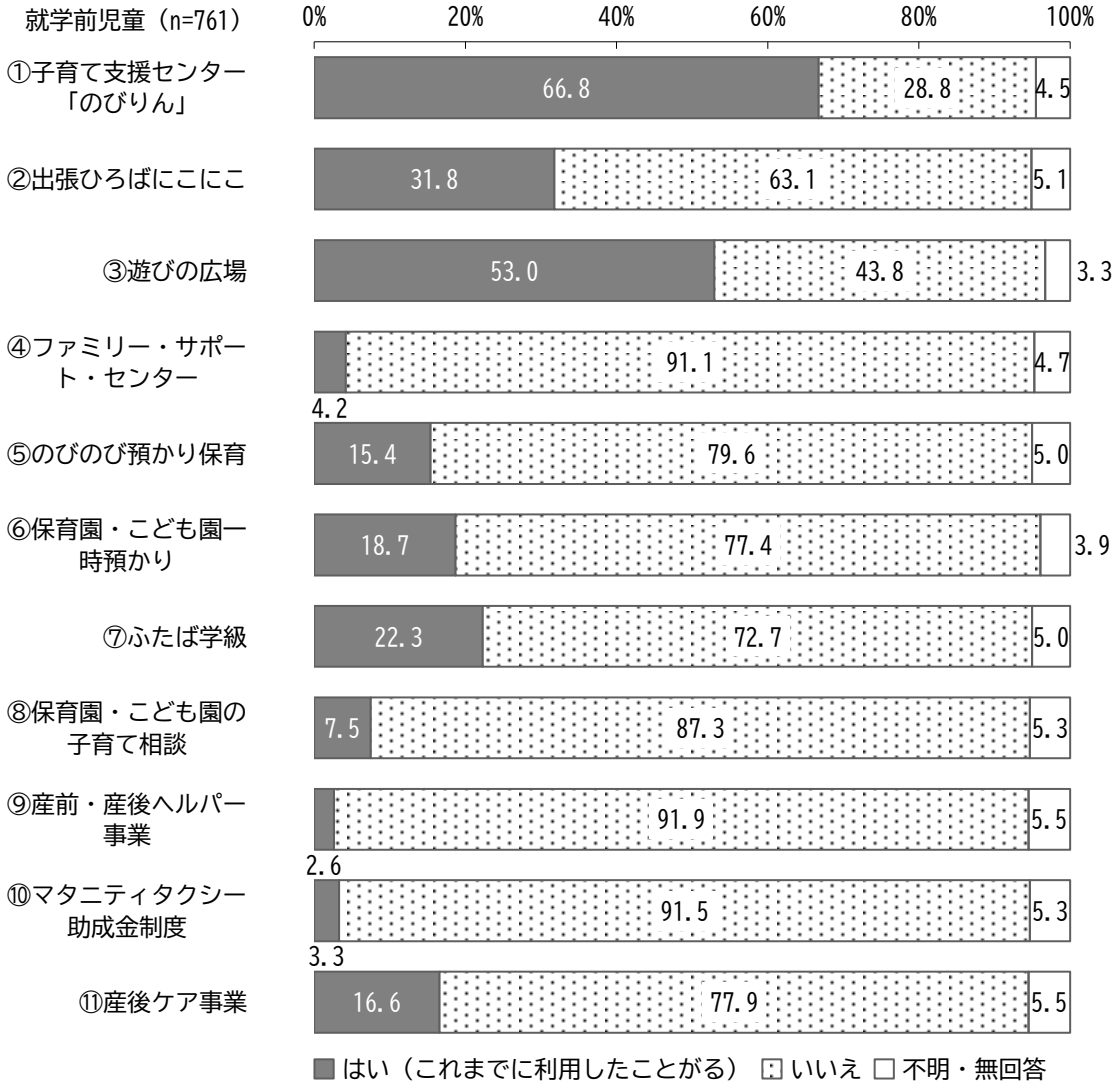
A　認知状況



問 31-B　これまでに利用したことがある事業　〈単数回答〉

［①子育て支援センター「のびりん」］［③遊びの広場］で「はい（これまでに利用したことがある）」がそれぞれ５割以上と、他の項目と比較して高くなっている一方で、［④ファミリー・サポート・センター］［⑧保育園・こども園の子育て相談］［⑨産前・産後ヘルパー事業］［⑩マタニティタクシー助成金制度］で「はい（これまでに利用したことがある）」がそれぞれ 10.0%未満と、他の事業と比較して低くなっています。

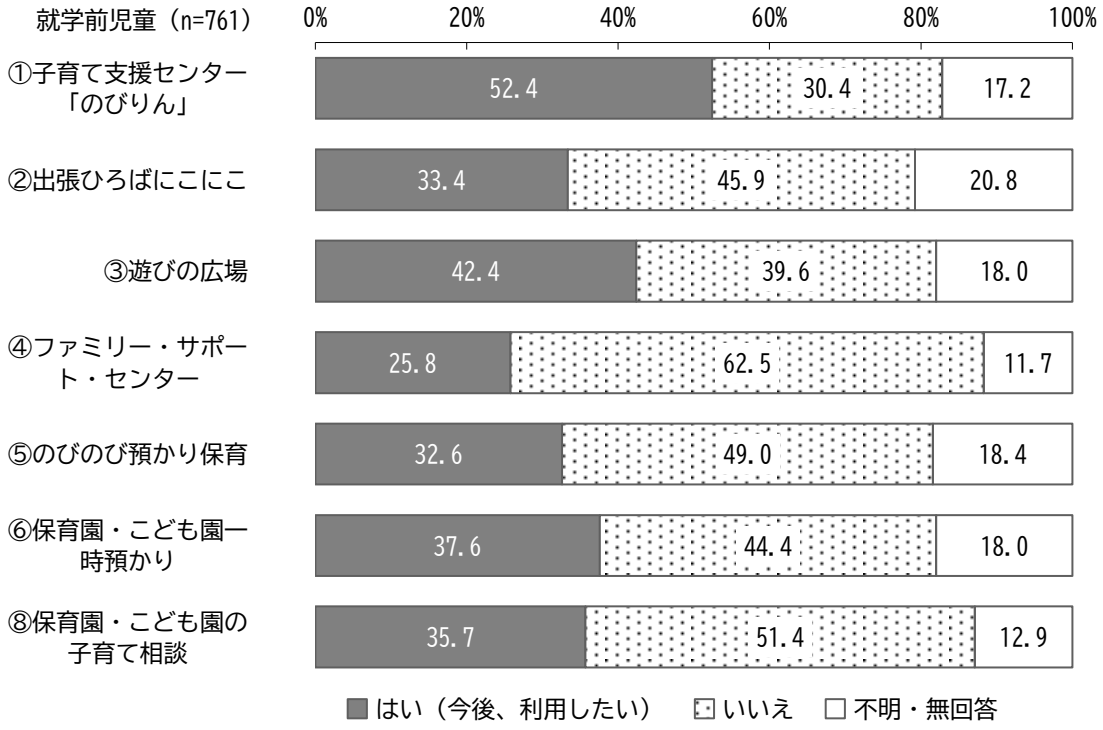
Ｂ　これまでに利用したことがある事業

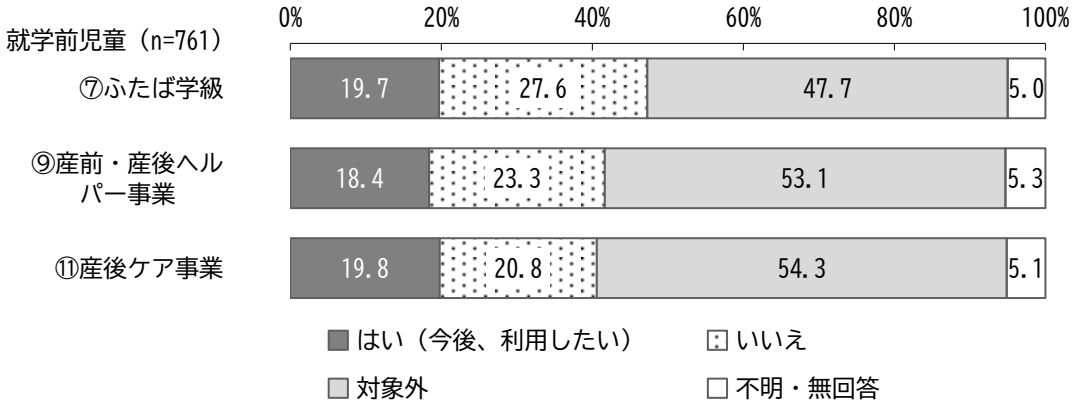


問 31-C　今後、利用したい事業　〈単数回答〉

［①子育て支援センター「のびりん」］で「はい（今後、利用したい）」が 52.4%と、他の項目と比較して高くなっている一方で、［④ファミリー・サポート・センター］で「はい（今後、利用したい）」が 25.8%と、他の事業と比較して低くなっています。

C　今後、利用したい事業





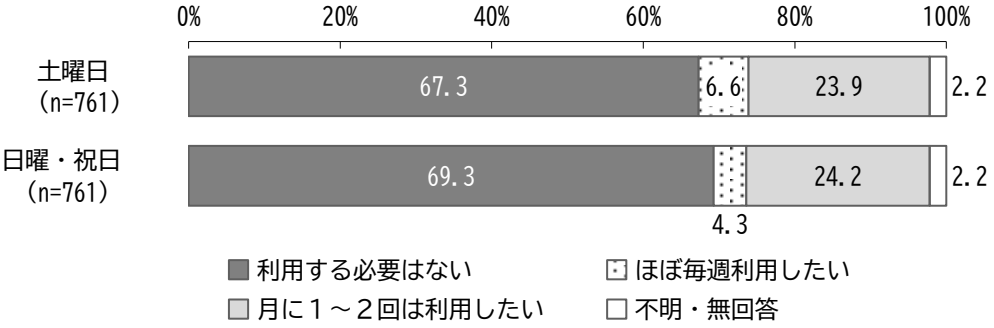
7. 土曜･休日や長期休暇中の教育･保育事業の利用希望ついて

問 32　土曜日、日曜･祝日の定期的な教育･保育サービスの利用希望 〈単数回答・数量回答〉

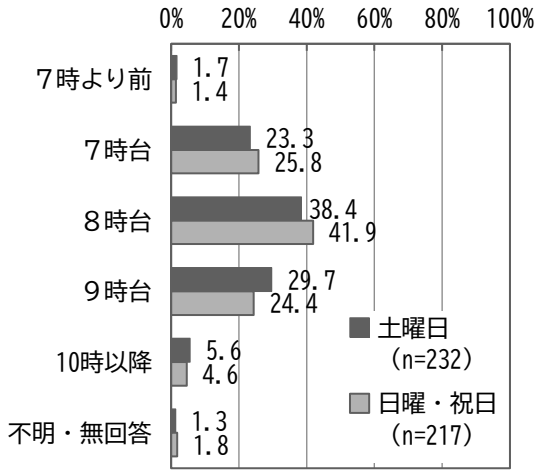
土曜日、日曜・祝日ともに「利用する必要はない」が最も高く、それぞれ 67.3%、69.3%となっています。次いで「月に１～２回は利用したい」がそれぞれ 23.9%、24.2%となっています。

利用開始時刻は、土曜日、日曜・祝日ともに「８時台」が最も高く、それぞれ 38.4%、41.9%となっています。次いで、土曜日で「９時台」が 29.7%、日曜・祝日で「７時台」が 25.8%となっています。

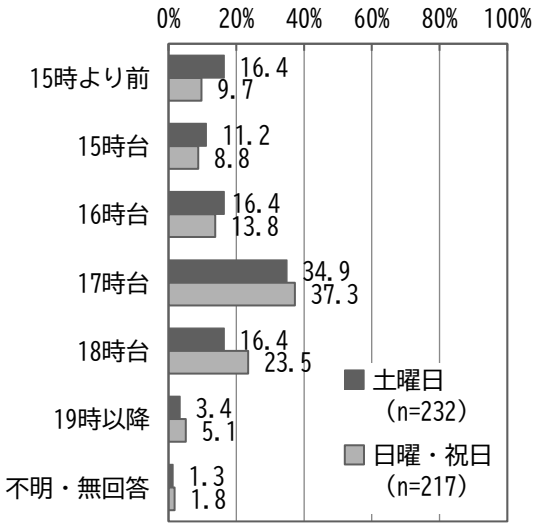
利用終了時刻は、土曜日、日曜・祝日ともに「17 時台」が最も高く、それぞれ 34.9%、37.3%となっています。次いで、土曜日で「15 時より前」「16 時台」「18 時台」がそれぞれ 16.4%、日曜・祝日で「18 時台」が 23.5%となっています。



■利用開始時刻



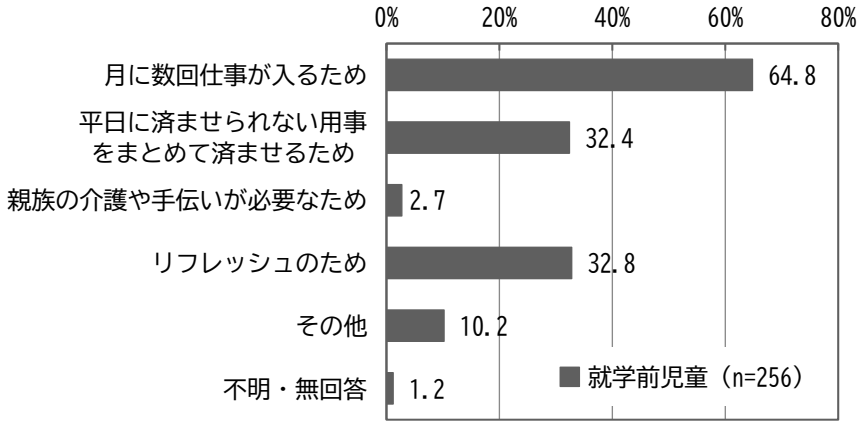
■利用終了時刻



〔問 32 で「1」「2」と回答した方〕

問 33　毎週ではなく、たまに利用したい理由 〈複数回答〉

「月に数回仕事が入るため」が 64.8%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」が 32.8%となっています。



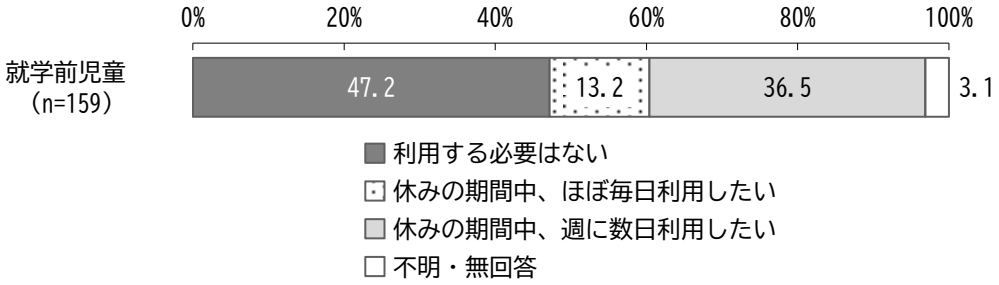
〔問 22 で「1」と回答した方〕

問 34　お子様の長期の休暇期間中の教育・保育サービスの利用希望 〈単数回答・数量回答〉

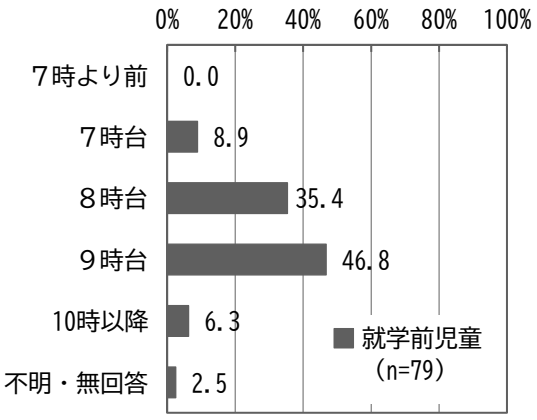
「利用する必要はない」が 47.2%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が 36.5%となっています。

利用開始時刻は、「９時台」が 46.8%と最も高く、次いで「８時台」が 35.4%となっています。

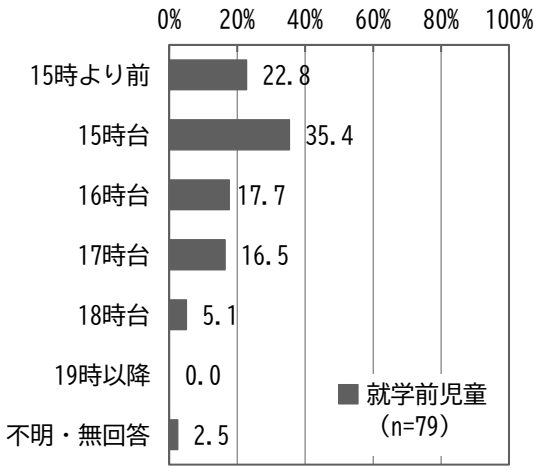
利用終了時刻は、「15 時台」が 35.4%と最も高く、次いで「15 時より前」が 22.8%となっています。



■利用開始時刻



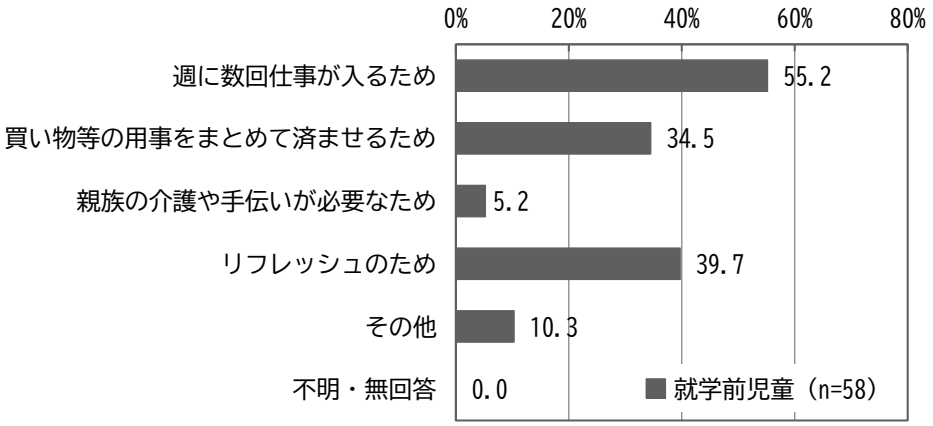
■利用終了時刻



〔問 34 で「3」と回答した方〕

問 35　毎日ではなく、時々利用したい理由 〈複数回答〉

「週に数回仕事が入るため」が 55.2%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」が 39.7%となっています。

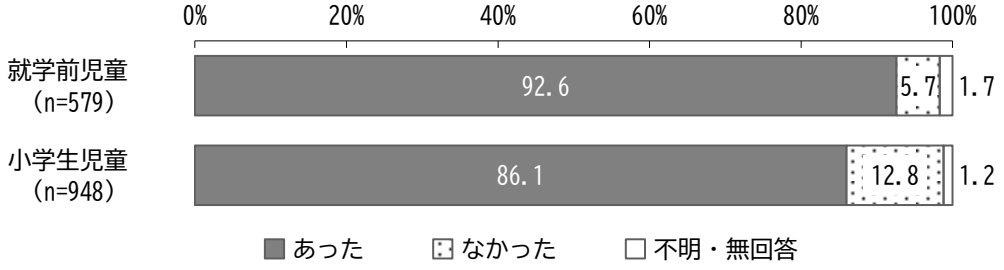


8. お子様の病気の際の対応ついて

〔問 21 で「1」と回答した方〕

問 36 この1年間に、お子様が急な病気やケガにより普段利用している幼稚園・保育園・学校等を休まざるを得なかったことがあるか ［小：問 22］ 〈単数回答〉

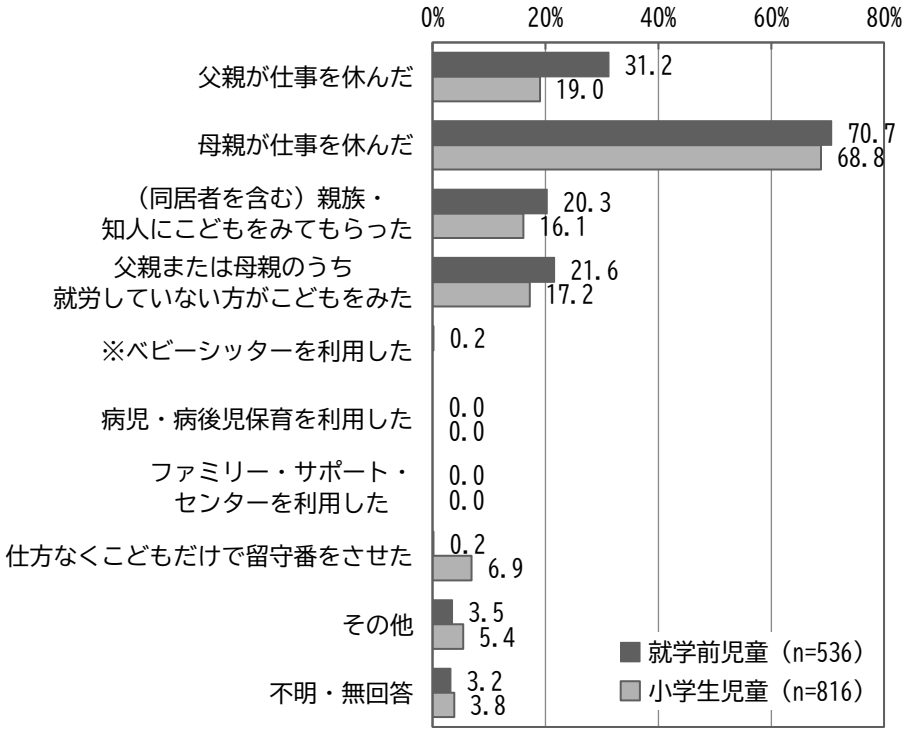
就学前児童で「あった」が 92.6%、「なかった」が 5.7%となっています。小学生児童で「あった」が 86.1%、「なかった」が 12.8%となっています。



〔問 36 で「1」と回答した方〕

問 37 お子様が病気やケガで普段利用している幼稚園・保育園・学校等を休まざるを得なかった場合に、この1年間に行った対処方法 ［小：問 23］ 〈複数回答・数量回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「母親が仕事を休んだ」が最も高く、それぞれ 70.7%、68.8%となっています。次いで「父親が仕事を休んだ」がそれぞれ 31.2%、19.0%となっています。



※「ベビーシッターを利用した」は就学前児童のみの選択肢。

年間の利用日数は、就学前児童で［父親または母親のうち就労していない方がこどもをみた］で「20 日以上」が 25.0%となっています。小学生児童で［母親が休んだ］［(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった］［父親または母親のうち就労していない方がこどもをみた］で「５日～９日」がそれぞれ３割以上となっています。

■年間の利用日数

(単位：%)	n=	1～2日	3～4日	5～9日	10～19日	20日以上	不明・無回答
【就学前児童】							
父親が仕事を休んだ	167	26.9	19.8	24.0	13.8	3.6	12.0
母親が仕事を休んだ	379	6.9	9.2	18.7	28.8	17.2	19.3
（同居者を含む）親族・知人にこどもをみてもらった	109	14.7	16.5	25.7	19.3	6.4	17.4
父親または母親のうち就労していない方がこどもをみた	116	7.8	6.0	19.8	19.8	25.0	21.6
ベビーシッターを利用した	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
仕方なくこどもだけで留守番をさせた	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	19	5.3	15.8	15.8	26.3	10.5	26.3
【小学生児童】							
父親が仕事を休んだ	155	42.6	18.1	23.2	1.9	0.0	14.2
母親が仕事を休んだ	561	21.6	15.7	36.9	6.2	3.6	16.0
（同居者を含む）親族・知人にこどもをみてもらった	131	25.2	25.2	31.3	2.3	1.5	14.5
父親または母親のうち就労していない方がこどもをみた	140	9.3	15.0	39.3	11.4	5.0	20.0
仕方なくこどもだけで留守番をさせた	56	35.7	21.4	21.4	3.6	0.0	17.9
その他	44	20.5	15.9	25.0	6.8	2.3	29.5

※就学前児童、小学生児童ともに「病児・病後児保育を利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」の回答はありませんでした。

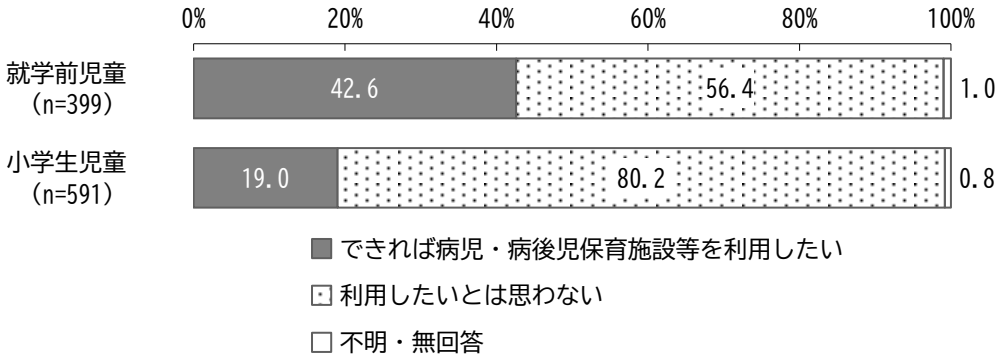
〔問 37 で「1」「2」と回答した方〕

問 38 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか ［小：問 24］

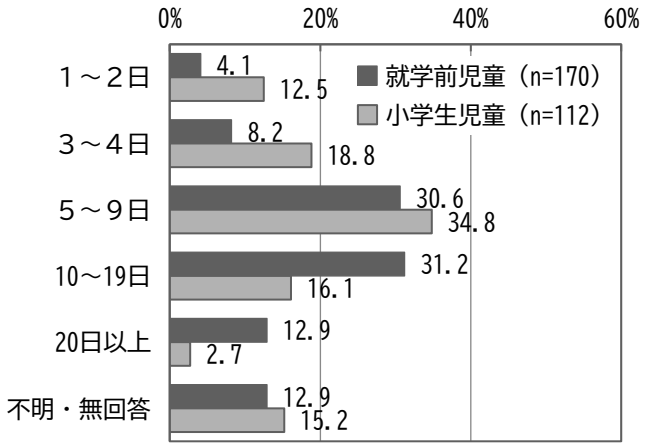
〈単数回答・数量回答〉

就学前児童で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 42.6%、「利用したいとは思わない」が 56.4%となっています。小学生児童で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 19.0%、「利用したいとは思わない」が 80.2%となっています。

年間の利用日数は、就学前児童で「10～19 日」が 31.2%と最も高く、次いで「５～９日」が 30.6%となっています。小学生児童で「５～９日」が 34.8%と最も高く、次いで「３～４日」が 18.8%となっています。

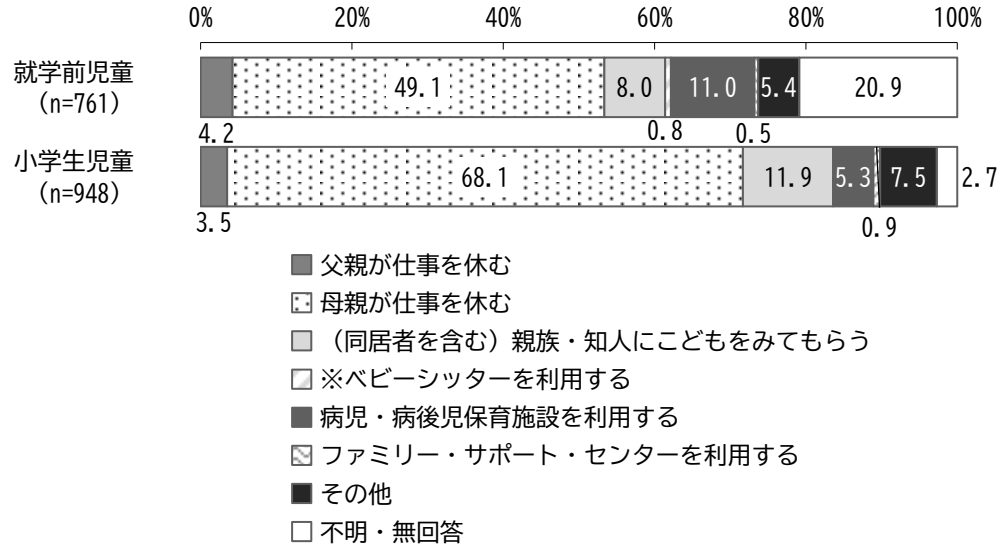


■年間の利用日数



問 39　お子様が病気やけがで普段利用している幼稚園・保育園等に通園できない場合の最も望む対処方法　［小：問 25］〈単数回答〉

就学前児童小学生児童ともに「母親が仕事を休む」が最も高く、それぞれ 49.1%、68.1%となっています。次いで就学前児童で「病児・病後児保育施設を利用する」が 11.0%、小学生児童で「(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらう」が 11.9%となっています。

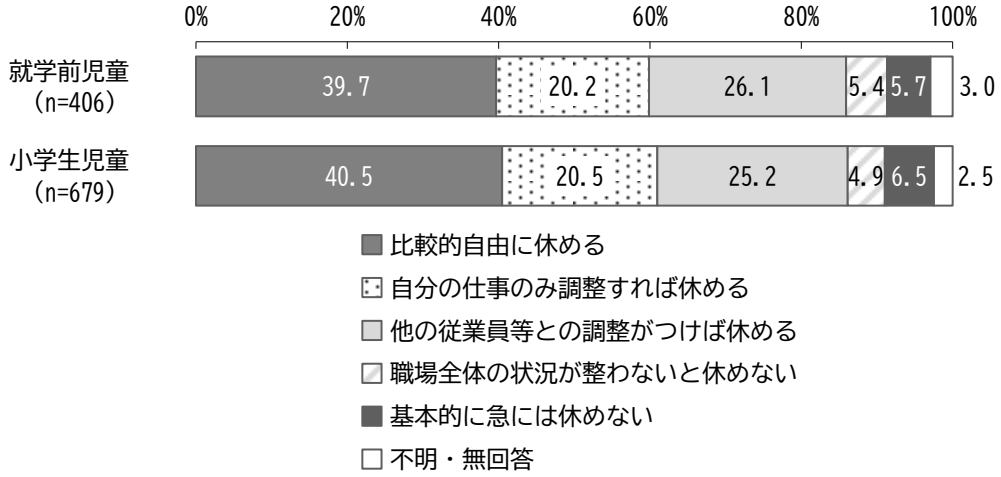


※「ベビーシッターを利用する」は就学前児童のみの選択肢。

〔問 39 で「1」「2」と回答した方〕

問 40　父親または母親が急に仕事を休む難易度　［小：問 26］〈単数回答〉

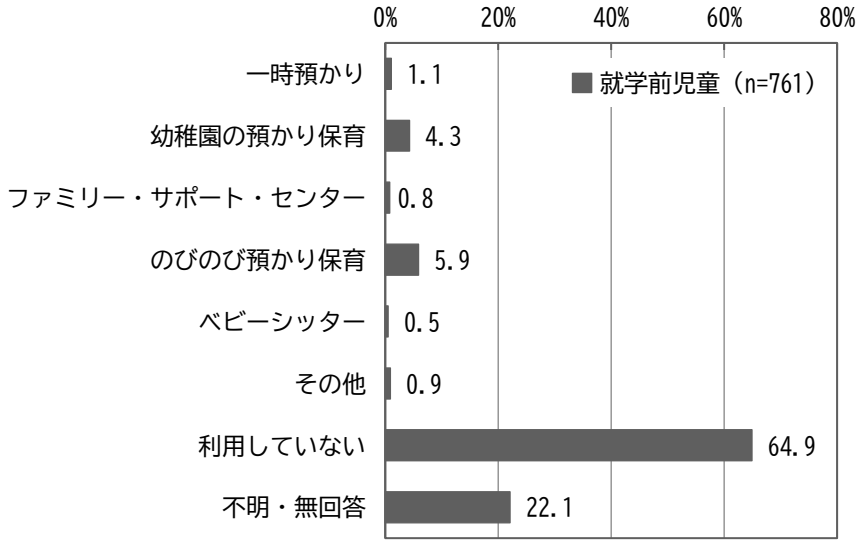
就学前児童、小学生児童ともに「比較的自由に休める」が最も高く、それぞれ 39.7%、40.5%となっています。次いで「他の従業員等との調整がつけば休める」がそれぞれ 26.1%、25.2%となっています。



9. お子様の不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について

問 41　日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している預かり事業があるか　〈複数回答・数量回答〉

「利用していない」が 64.9%と最も高く、次いで「のびのび預かり保育」が 5.9%となっています。年間の利用日数は、［のびのび預かり保育］で「20 日以上」が 20.0%となっています。



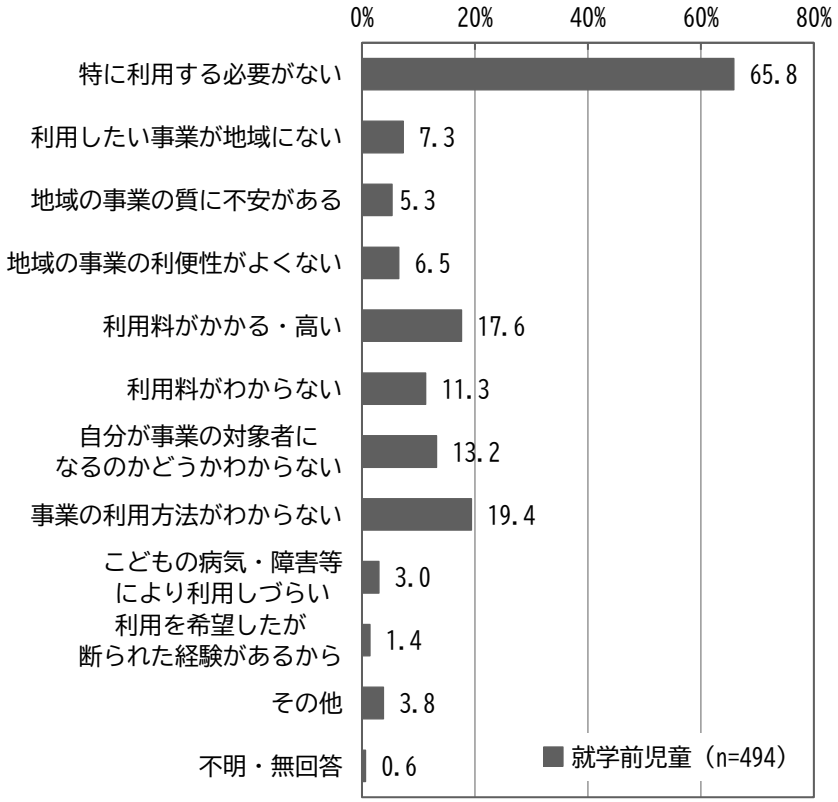
■年間の利用日数

（単位：%）	n=	1～2日	3～4日	5～9日	10～19日	20日以上	不明・無回答
【就学前児童】							
一時預かり	8	37.5	0.0	12.5	25.0	0.0	25.0
幼稚園の預かり保育	33	33.3	6.1	21.2	9.1	6.1	24.2
ファミリー・サポート・センター	6	0.0	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0
のびのび預かり保育	45	13.3	8.9	20.0	22.2	20.0	15.6
ベビーシッター	4	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0
その他	7	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	42.9

〔問 41 で「7」と回答した方〕

問 42 現在、利用していない理由 〈複数回答〉

「特に利用する必要がない」が 65.8%と最も高く、次いで「事業の利用方法がわからない」が 19.4%となっています。

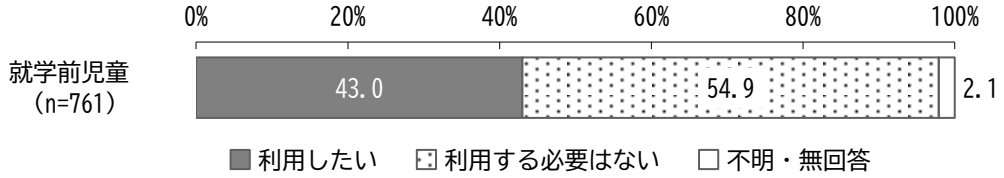


問 43　不定期の預かり事業を利用したいと思うか　〈単数回答・複数回答・数量回答〉

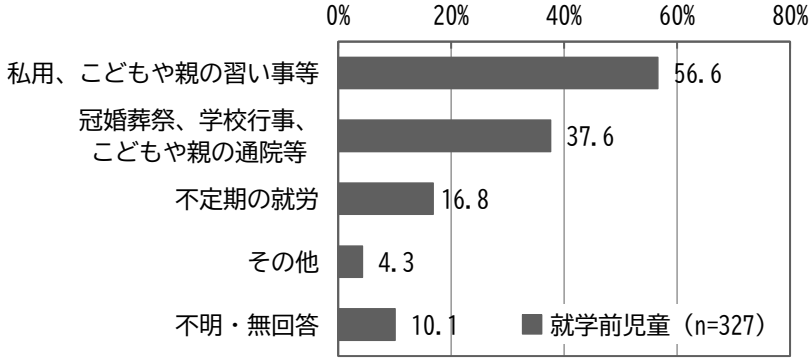
「利用したい」が 43.0%、「利用する必要がない」が 54.9%となっています。

利用したい理由は、「私用、こどもや親の習い事等」が 56.6%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、こどもや親の通院等」が 37.6%となっています。

利用希望日数は、［不定期の就労］で「20 日以上」が 23.6%となっています。



■利用したい理由



■利用希望日数

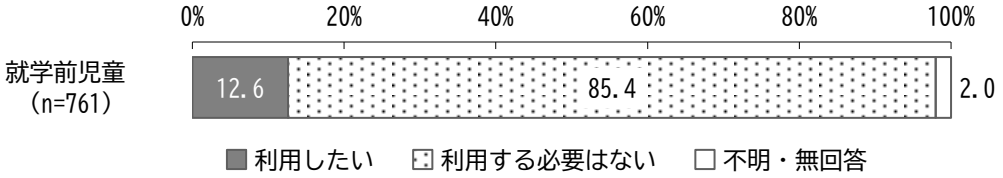
（単位：%）	n=	1～2日	3～4日	5～9日	10～19日	20日以上	不明・無回答
【就学前児童】							
利用したい	327	6.7	6.7	16.8	21.1	14.7	33.9
私用、こどもや親の習い事等	185	10.3	11.4	21.1	23.8	10.8	22.7
冠婚葬祭、学校行事、こどもや親の通院等	123	13.0	9.8	26.8	20.3	4.1	26.0
不定期の就労	55	5.5	12.7	16.4	21.8	23.6	20.0
その他	14	14.3	21.4	0.0	28.6	21.4	14.3

問 44　泊りがけ（ショートステイ）を利用したいと思うか　〈単数回答・複数回答・数量回答〉

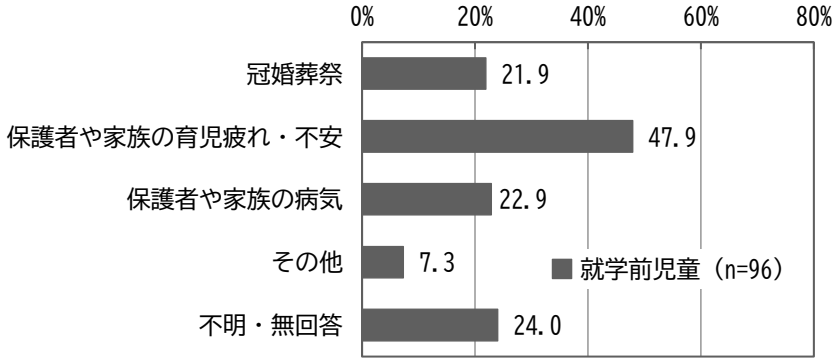
「利用したい」が 12.6%、「利用する必要がない」が 85.4%となっています。

利用したい理由は、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 47.9%と最も高く、次いで「保護者や家族の病気」が 22.9%となっています。

利用希望泊数は、［保護者や家族の育児疲れ・不安］［保護者や家族の病気］で「10～19 泊」がそれぞれ１割以上となっています。



■利用したい理由



■利用希望泊数

（単位：%）	n=	1～2泊	3～4泊	5～9泊	10～19泊	20泊以上	不明・無回答
【就学前児童】							
利用したい	96	19.8	7.3	11.5	8.3	3.1	50.0
冠婚葬祭	21	57.1	19.0	14.3	0.0	0.0	9.5
保護者や家族の育児疲れ・不安	46	41.3	6.5	13.0	15.2	6.5	17.4
保護者や家族の病気	22	36.4	18.2	13.6	18.2	0.0	13.6
その他	7	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0	28.6

10. お子様の小学校就学後の放課後の過ごし方について

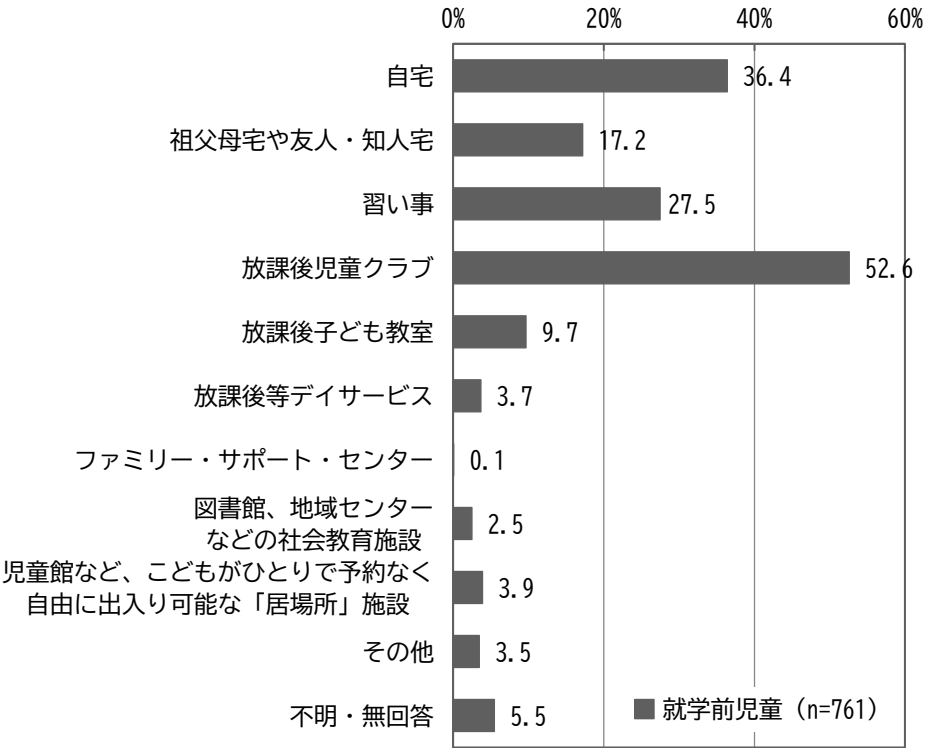
問 45　小学校低学年になったとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか

〈複数回答・数量回答〉

「放課後児童クラブ」が 52.6%と最も高く、次いで「自宅」が 36.4%となっています。

１週当たりの利用日数は、[放課後児童クラブ]で「５日」が 72.8%となっています。

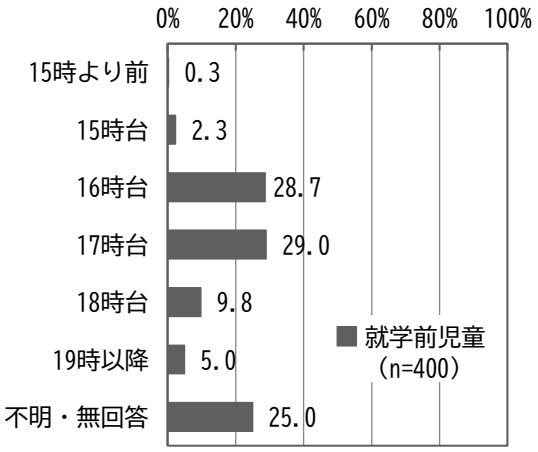
放課後児童クラブの利用希望時間は、「17 時台」が 29.0%となっています。



■１週当たりの利用日数

（単位：%）	n=	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
【就学前児童】									
自宅	277	6.5	11.9	15.5	8.3	44.4	0.0	1.8	11.6
祖父母宅や友人・知人宅	131	26.0	18.3	12.2	3.1	28.2	0.0	1.5	10.7
習い事	209	34.0	39.7	14.4	0.5	6.7	0.0	0.0	4.8
放課後児童クラブ	400	1.5	7.5	8.3	6.5	72.8	0.0	0.0	3.5
放課後子ども教室	74	33.8	25.7	6.8	1.4	14.9	0.0	1.4	16.2
放課後等デイサービス	28	14.3	14.3	10.7	3.6	42.9	0.0	3.6	10.7
ファミリー・サポート・センター	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
図書館、地域センターなどの社会教育施設	19	52.6	21.1	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	21.1
児童館など、こどもがひとりで予約なく自由に出入り可能な「居場所」施設	30	40.0	20.0	6.7	0.0	16.7	0.0	3.3	13.3
その他	27	33.3	18.5	14.8	7.4	11.1	0.0	0.0	14.8

■放課後児童クラブの利用希望時間



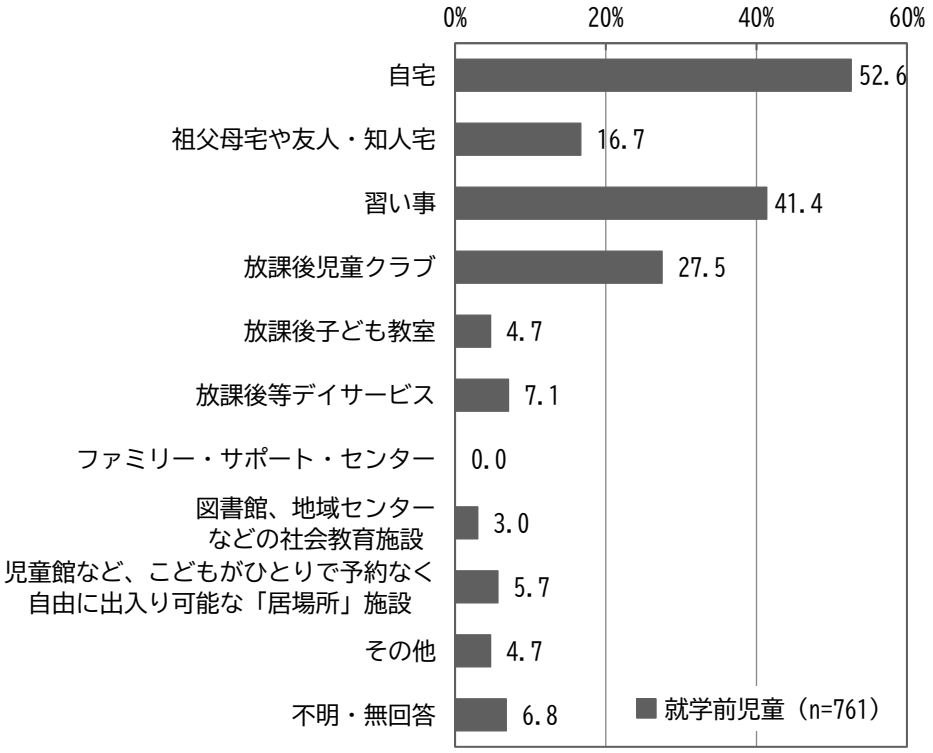
問 46　小学校高学年になったとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか

〈複数回答・数量回答〉

「自宅」が 52.6%と最も高く、次いで「習い事」が 41.4%となっています。

１週当たりの利用日数は、［自宅］［放課後児童クラブ］で「５日」がそれぞれ５割前後となっています。

放課後児童クラブの利用希望時間は、「17 時台」が 28.2%となっています。

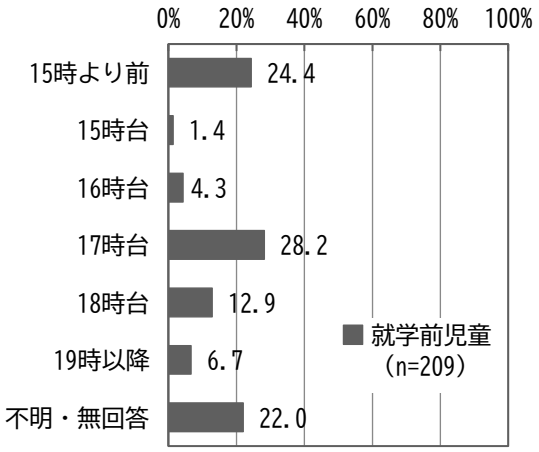


■１週当たりの利用日数

（単位：%）	n=	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
【就学前児童】									
自宅	400	7.0	13.3	15.5	5.0	48.5	0.0	0.8	10.0
祖父母宅や友人・知人宅	127	23.6	22.8	15.7	2.4	24.4	0.0	1.6	9.4
習い事	315	21.6	40.6	21.6	2.9	5.7	0.0	0.3	7.3
放課後児童クラブ	209	1.9	9.1	17.2	5.7	59.8	0.0	0.0	6.2
放課後子ども教室	36	44.4	19.4	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	27.8
放課後等デイサービス	54	27.8	16.7	11.1	3.7	25.9	0.0	1.9	13.0
図書館、地域センターなどの社会教育施設	23	47.8	26.1	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	13.0
児童館など、こどもがひとりで予約なく自由に出入り可能な「居場所」施設	43	34.9	25.6	9.3	0.0	23.3	0.0	0.0	7.0
その他	36	33.3	30.6	8.3	2.8	11.1	0.0	2.8	11.1

※「ファミリー・サポート・センター」の回答はありませんでした。

■放課後児童クラブの利用希望時間



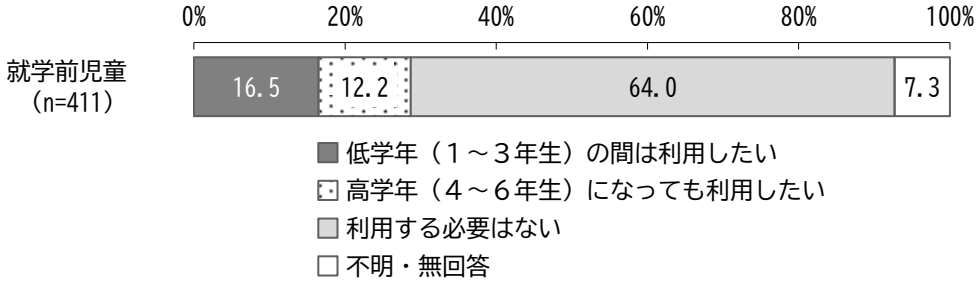
〔問 45 または問 46 で「4」と回答した方〕

問 47-(1) 土曜日に放課後児童クラブを利用したいと思うか 〈単数回答・数量回答〉

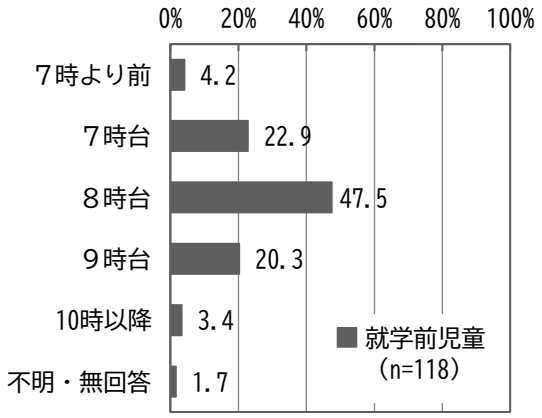
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 16.5%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 12.2%、「利用する必要がない」が 64.0%となっています。

利用開始時刻は、「８時台」が 47.5%と最も高く、次いで「７時台」が 22.9%となっています。

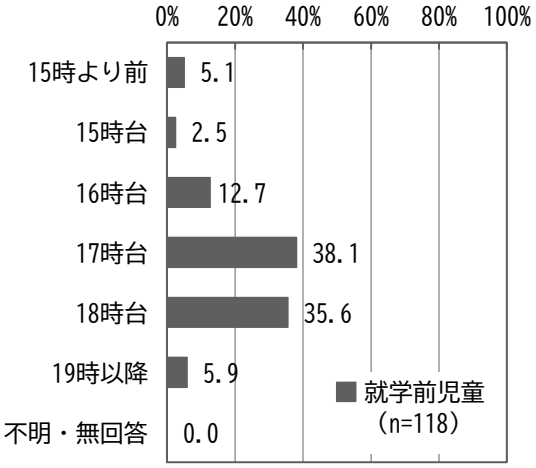
利用終了時刻は、「17 時台」が 38.1%と最も高く、次いで「18 時台」が 35.6%となっています。



■利用開始時刻



■利用終了時刻



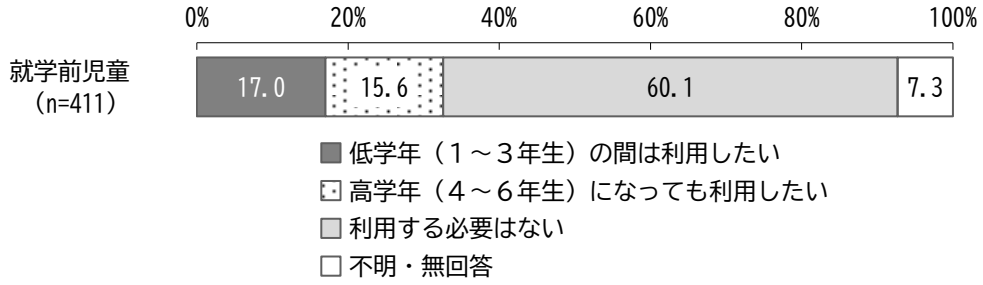
〔問 45 または問 46 で「4」と回答した方〕

問 47-(2) 日曜・祝日に放課後児童クラブを利用したいと思うか <単数回答・数量回答>

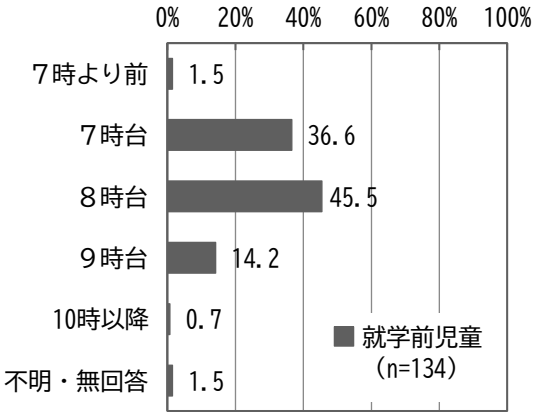
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 17.0%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 15.6%、「利用する必要がない」が 60.1%となっています。

利用開始時刻は、「８時台」が 45.5%と最も高く、次いで「７時台」が 36.6%となっています。

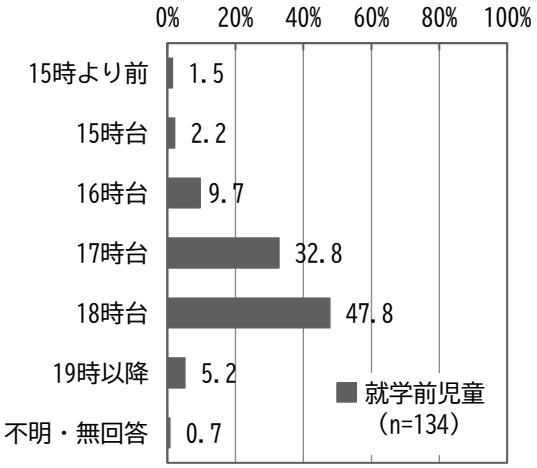
利用終了時刻は、「18 時台」が 47.8%と最も高く、次いで「17 時台」が 32.8%となっています。



■利用開始時刻



■利用終了時刻



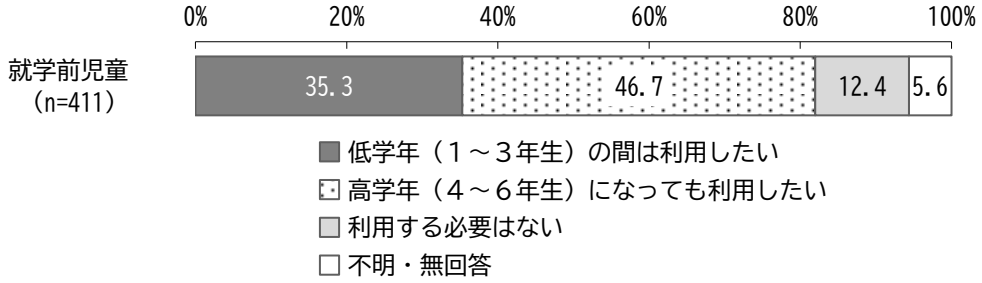
〔問 45 または問 46 で「4」と回答した方〕

問 47-(3) 長期休暇期間中に放課後児童クラブを利用したいと思うか 〈単数回答・数量回答〉

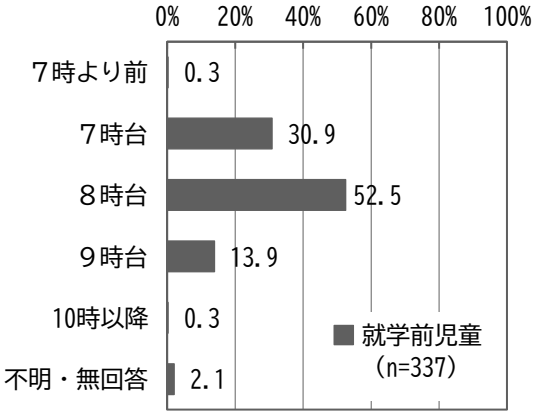
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 35.3%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 46.7%、「利用する必要がない」が 12.4%となっています。

利用開始時刻は、「８時台」が 52.5%と最も高く、次いで「７時台」が 30.9%となっています。

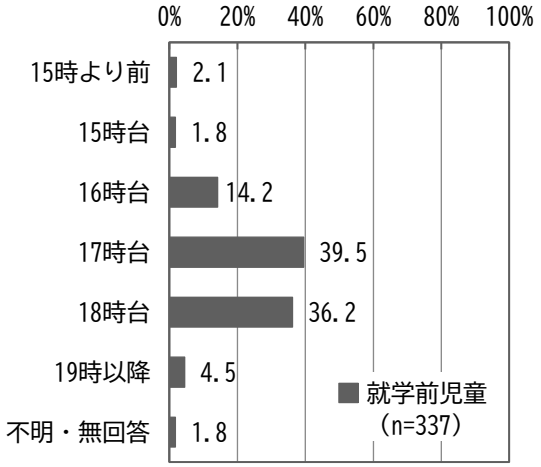
利用終了時刻は、「17 時台」が 39.5%と最も高く、次いで「18 時台」が 36.2%となっています。



■利用開始時刻



■利用終了時刻



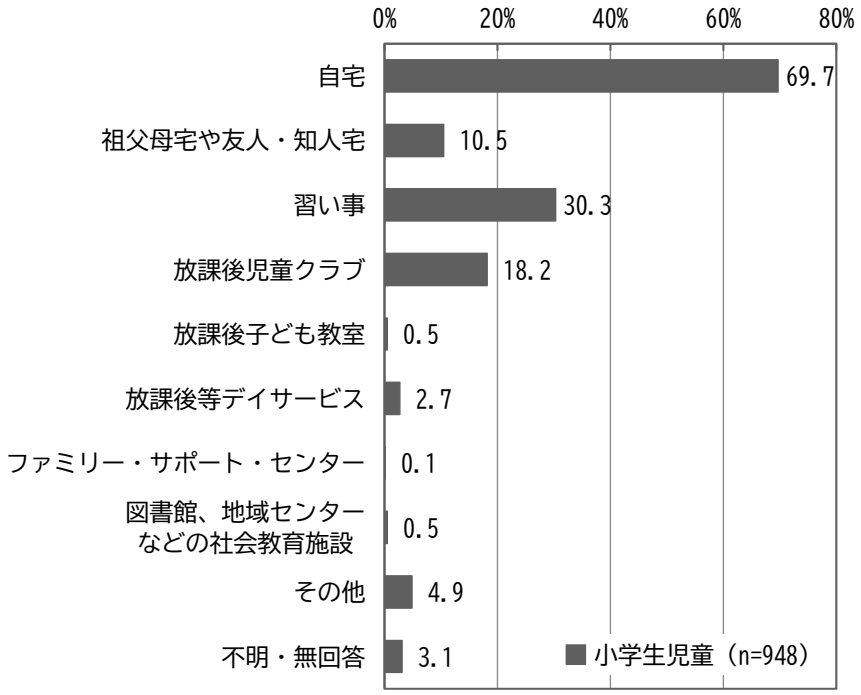
11. お子様の放課後の過ごし方について（※小学生児童）

【小】問 27　お子様の放課後の時間をどのような場所で過ごしているか　〈複数回答・数量回答〉

「自宅」が 69.7%と最も高く、次いで「習い事」が 30.3%となっています。

１週当たりの利用日数は、［自宅］［放課後児童クラブ］で「５日」がそれぞれ６割以上となっています。

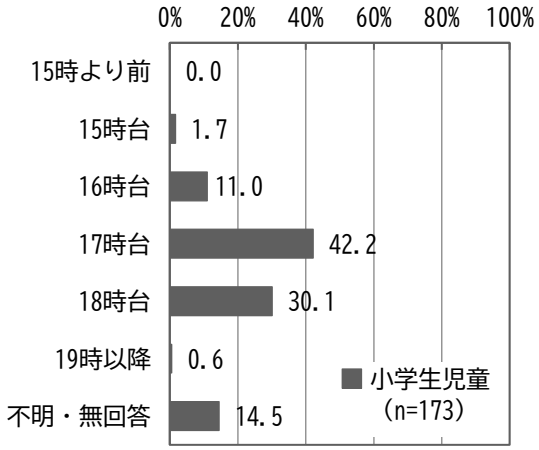
放課後児童クラブの利用希望時間は、「17 時台」が 42.2%となっています。



■１週当たりの利用日数

（単位：%）	n=	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
【小学生児童】									
自宅	661	4.7	10.1	9.4	10.4	60.4	0.9	1.4	2.7
祖父母宅や友人・知人宅	100	39.0	12.0	11.0	6.0	27.0	1.0	1.0	3.0
習い事	287	23.3	28.2	23.0	13.2	10.5	0.7	0.3	0.7
放課後児童クラブ	173	0.6	1.7	4.0	15.6	77.5	0.0	0.0	0.6
放課後子ども教室	5	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	26	46.2	38.5	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
図書館、地域センターなどの社会教育施設	5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	46	39.1	23.9	13.0	2.2	17.4	0.0	0.0	4.3

■放課後児童クラブの利用希望時間



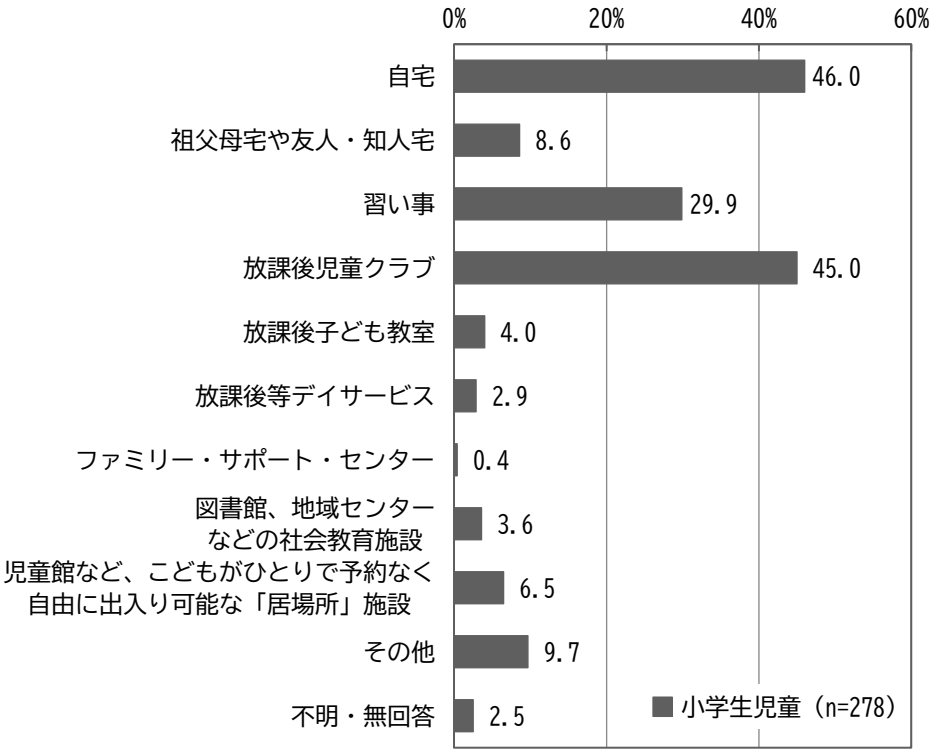
【小】問 28　小学校低学年の間、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか

〈複数回答・数量回答〉

「自宅」が 46.0%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が 45.0%となっています。

１週当たりの利用日数は、［自宅］［放課後児童クラブ］で「５日」がそれぞれ５割以上となっています。

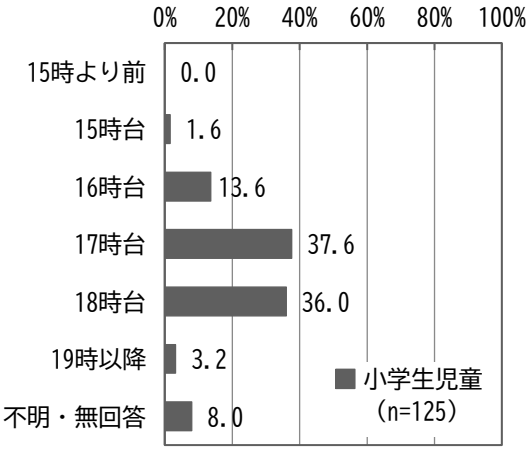
放課後児童クラブの利用希望時間は、「17 時台」が 37.6%となっています。



■１週当たりの利用日数

（単位：%）	n=	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
【小学生児童】									
自宅	128	7.8	14.1	11.7	8.6	50.8	0.8	0.8	5.5
祖父母宅や友人・知人宅	24	41.7	20.8	4.2	0.0	25.0	0.0	0.0	8.3
習い事	83	25.3	33.7	22.9	4.8	4.8	1.2	0.0	7.2
放課後児童クラブ	125	0.0	4.8	13.6	11.2	67.2	0.0	0.0	3.2
放課後子ども教室	11	27.3	36.4	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	18.2
放課後等デイサービス	8	25.0	25.0	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
図書館、地域センターなどの社会教育施設	10	60.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0
児童館など、こどもがひとりで予約なく自由に出入り可能な「居場所」施設	18	22.2	16.7	16.7	0.0	22.2	0.0	0.0	22.2
その他	27	22.2	29.6	14.8	3.7	14.8	0.0	0.0	14.8

■放課後児童クラブの利用希望時間



〔小学1～3年生と回答した方〕

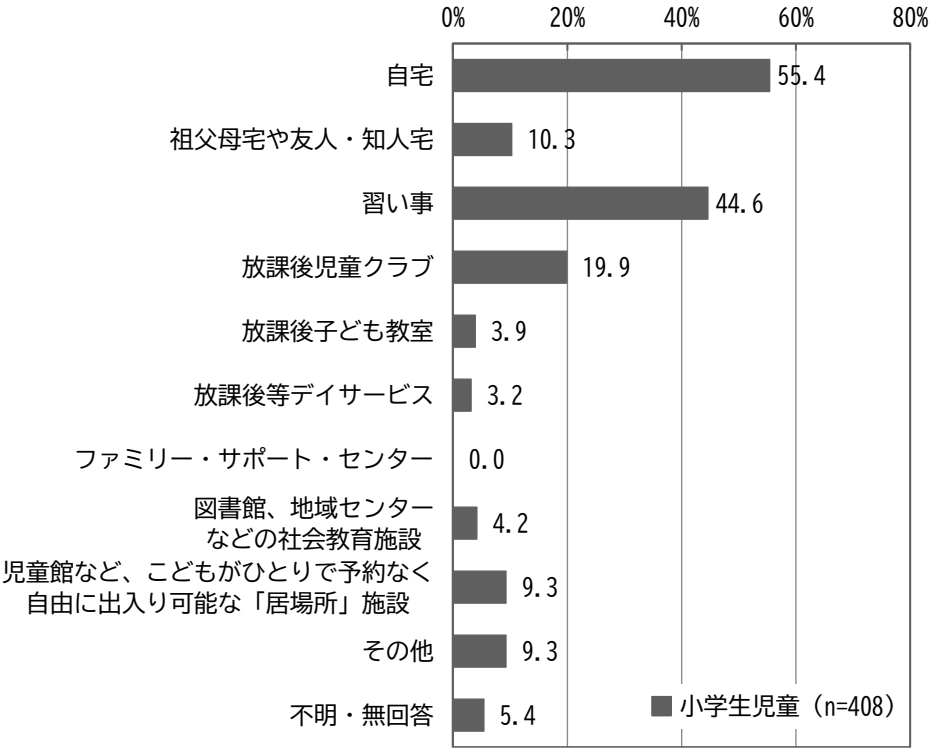
【小】問 29　小学校高学年のとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか

〈複数回答・数量回答〉

「自宅」が 55.4%と最も高く、次いで「習い事」が 44.6%となっています。

１週当たりの利用日数は、［自宅］［放課後児童クラブ］で「５日」がそれぞれ５割前後となっています。

放課後児童クラブの利用希望時間は、「18 時台」が 50.6%となっています。

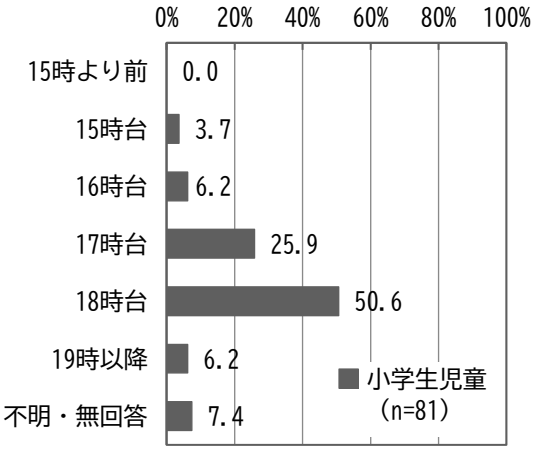


■１週当たりの利用日数

（単位：%）	n=	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
【小学生児童】									
自宅	226	5.8	17.7	16.8	7.1	45.6	0.4	0.9	5.8
祖父母宅や友人・知人宅	42	23.8	26.2	11.9	2.4	23.8	0.0	2.4	9.5
習い事	182	18.7	34.6	30.2	6.6	4.9	0.5	0.0	4.4
放課後児童クラブ	81	1.2	11.1	13.6	12.3	59.3	0.0	0.0	2.5
放課後子ども教室	16	37.5	18.8	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0
放課後等デイサービス	13	15.4	38.5	23.1	0.0	15.4	0.0	0.0	7.7
図書館、地域センターなどの社会教育施設	17	41.2	17.6	17.6	0.0	11.8	0.0	0.0	11.8
児童館など、こどもがひとりで予約なく自由に出入り可能な「居場所」施設	38	23.7	21.1	21.1	2.6	15.8	0.0	0.0	15.8
その他	38	36.8	21.1	10.5	0.0	18.4	0.0	2.6	10.5

※「ファミリー・サポート・センター」の回答はありませんでした。

■放課後児童クラブの利用希望時間



〔小学4～5年生と回答した方〕

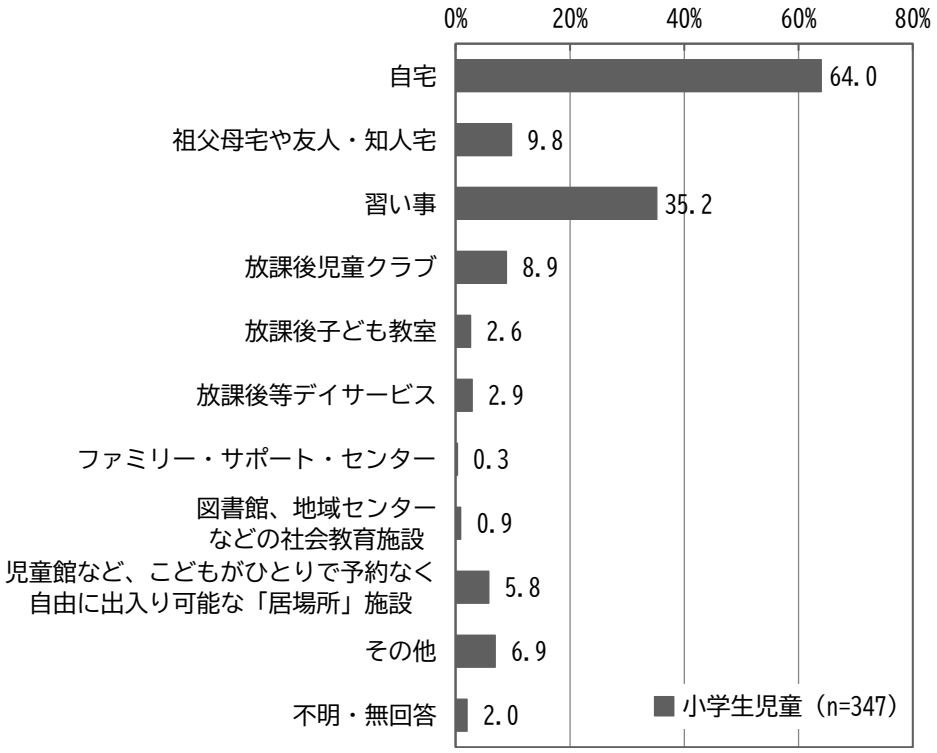
【小】問 30　小学校6年生までの間、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか

〈複数回答・数量回答〉

「自宅」が 64.0％と最も高く、次いで「習い事」が 35.2％となっています。

１週当たりの利用日数は、［自宅］［放課後児童クラブ］で「５日」がそれぞれ６割以上となっています。

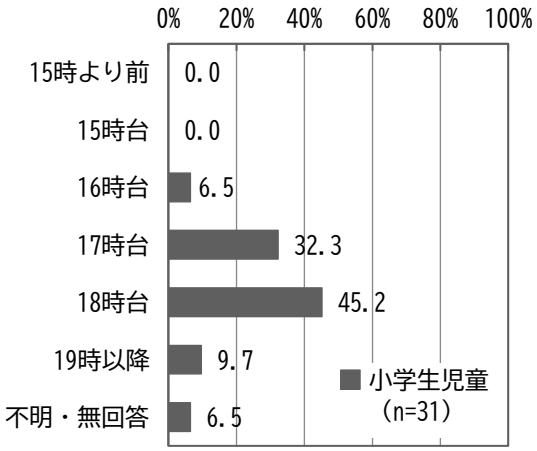
放課後児童クラブの利用希望時間は、「18 時台」が 45.2％となっています。



■１週当たりの利用日数

（単位：%）	n=	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
【小学生児童】									
自宅	222	0.9	12.6	13.1	5.9	64.0	0.9	0.9	1.8
祖父母宅や友人・知人宅	34	35.3	23.5	5.9	2.9	29.4	0.0	0.0	2.9
習い事	122	10.7	35.2	25.4	10.7	14.8	0.8	0.0	2.5
放課後児童クラブ	31	0.0	9.7	6.5	3.2	74.2	0.0	0.0	6.5
放課後子ども教室	9	11.1	33.3	11.1	0.0	33.3	0.0	0.0	11.1
放課後等デイサービス	10	30.0	50.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
図書館、地域センターなどの社会教育施設	3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
児童館など、こどもがひとりで予約なく自由に出入り可能な「居場所」施設	20	20.0	15.0	15.0	5.0	45.0	0.0	0.0	0.0
その他	24	20.8	33.3	25.0	0.0	16.7	0.0	0.0	4.2

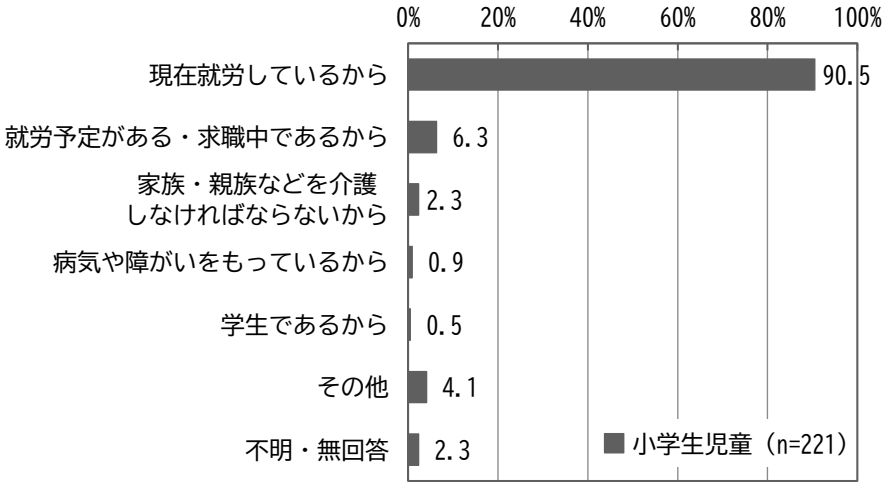
■放課後児童クラブの利用希望時間



〔問 27～30 で「4」と回答した方〕

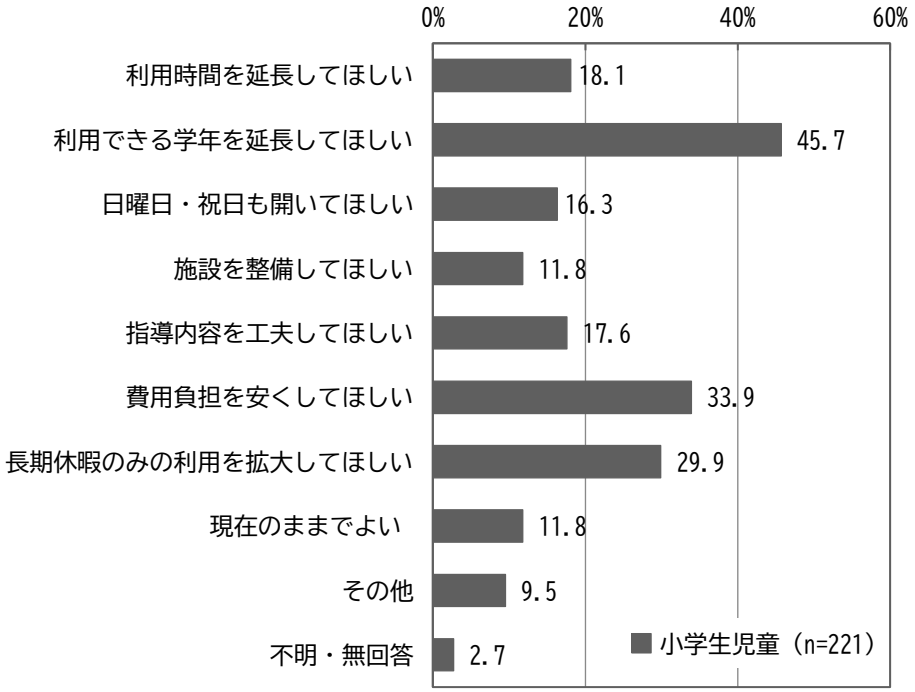
【小】問 31　放課後児童クラブを利用したい理由　〈複数回答〉

「現在就労しているから」が 90.5%と最も高く、次いで「就労予定がある・求職中であるから」が 6.3%となっています。



【小】問 32　放課後児童クラブに今後希望すること　〈複数回答〉

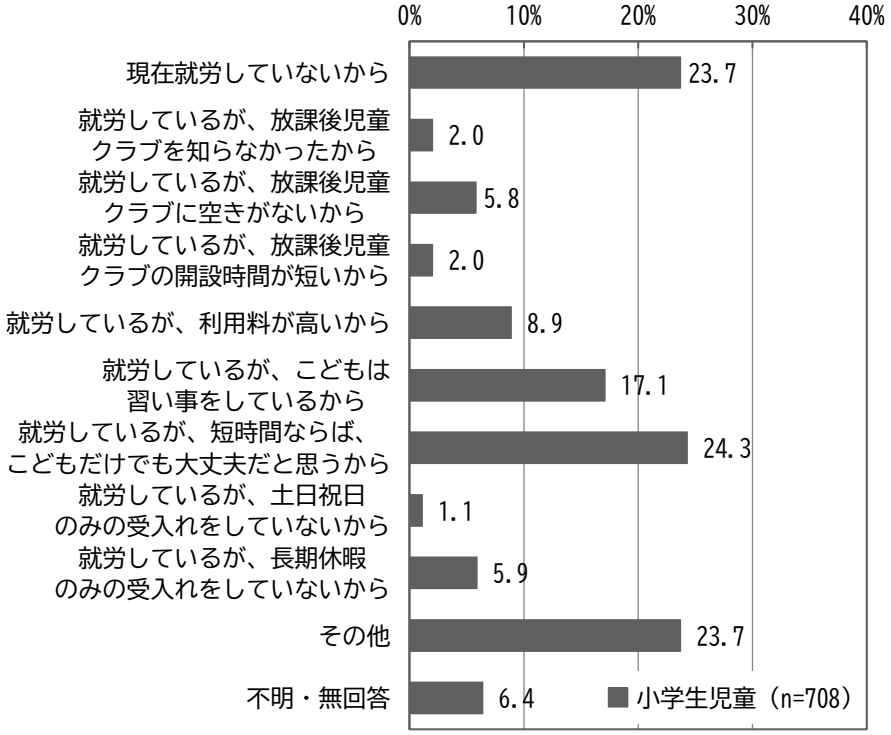
「利用できる学年を延長してほしい」が 45.7%と最も高く、次いで「費用負担を安くしてほしい」が 33.9%となっています。



〔問 27～30 のいずれにも「4」と回答していない方〕

【小】問 33　放課後児童クラブを利用していない、利用を希望しない理由 〈複数回答〉

「就労しているが、短時間ならば、こどもだけでも大丈夫だと思うから」が 24.3%と最も高く、次いで「現在就労していないから」「その他」がそれぞれ 23.7%となっています。

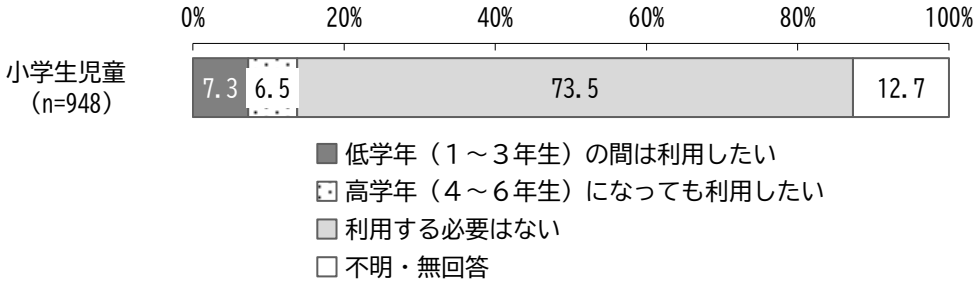


【小】問 34-(1) 土曜日に放課後児童クラブを利用したいと思うか 〈単数回答・数量回答〉

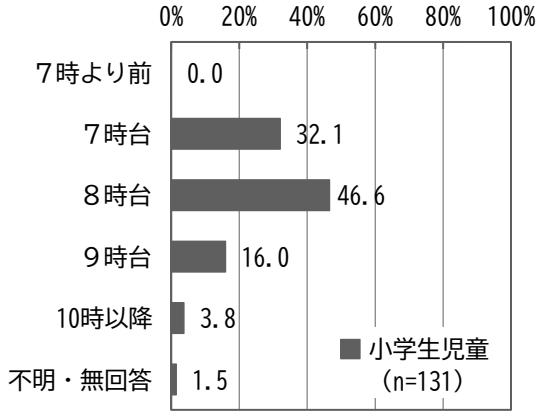
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 7.3%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 6.5%、「利用する必要がない」が 73.5%となっています。

利用開始時刻は、「８時台」が 46.6%と最も高く、次いで「７時台」が 32.1%となっています。

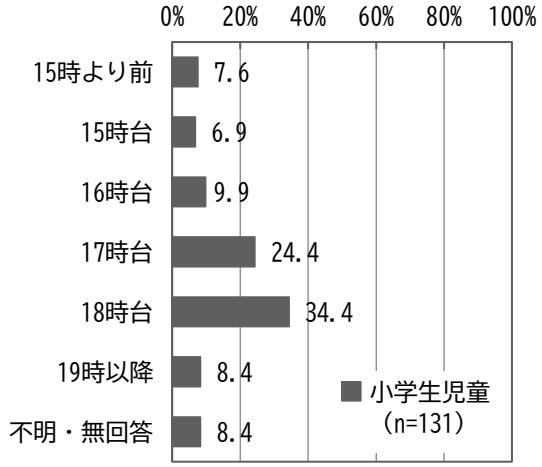
利用終了時刻は、「18 時台」が 34.4%と最も高く、次いで「17 時台」が 24.4%となっています。



■利用開始時刻



■利用終了時刻

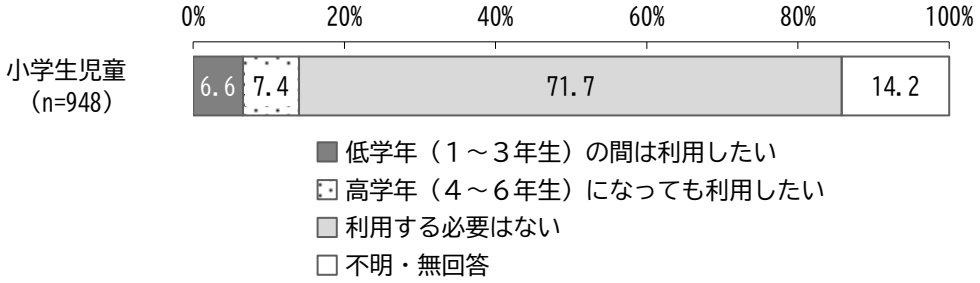


【小】問 34-(2) 日曜日・祝日に放課後児童クラブを利用したいと思うか 〈単数回答・数量回答〉

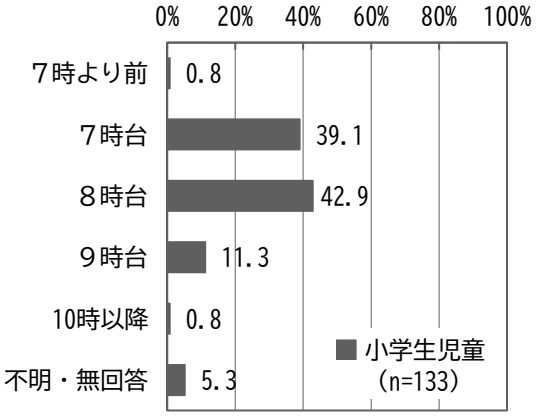
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 6.6%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 7.4%、「利用する必要がない」が 71.7%となっています。

利用開始時刻は、「８時台」が 42.9%と最も高く、次いで「７時台」が 39.1%となっています。

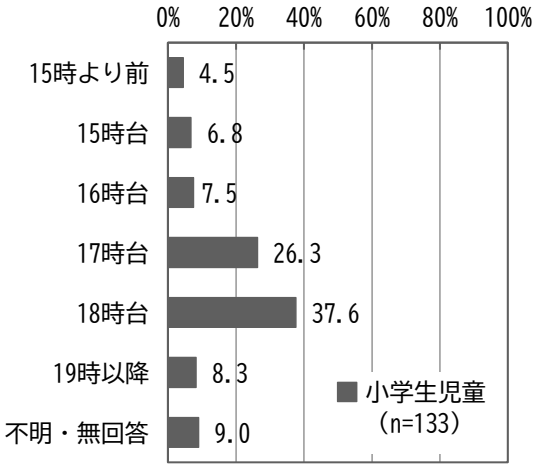
利用終了時刻は、「18 時台」が 37.6%と最も高く、次いで「17 時台」が 26.3%となっています。



■利用開始時刻



■利用終了時刻

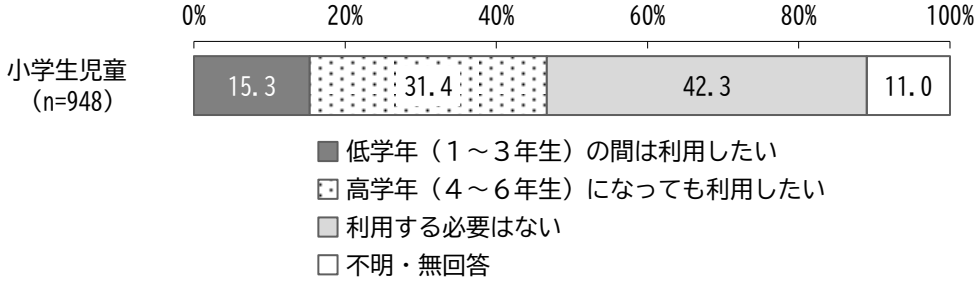


【小】問 34-(3) 長期休暇期間中に放課後児童クラブを利用したいと思うか 〈単数回答・数量回答〉

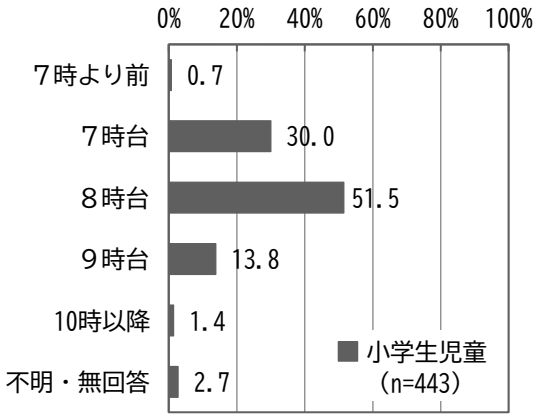
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 15.3%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 31.4%、「利用する必要がない」が 42.3%となっています。

利用開始時刻は、「８時台」が 51.5%と最も高く、次いで「７時台」が 30.0%となっています。

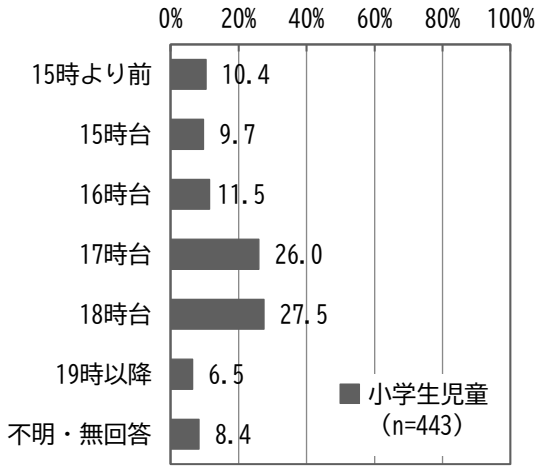
利用終了時刻は、「18 時台」が 27.5%と最も高く、次いで「17 時台」が 26.0%となっています。



■利用開始時刻



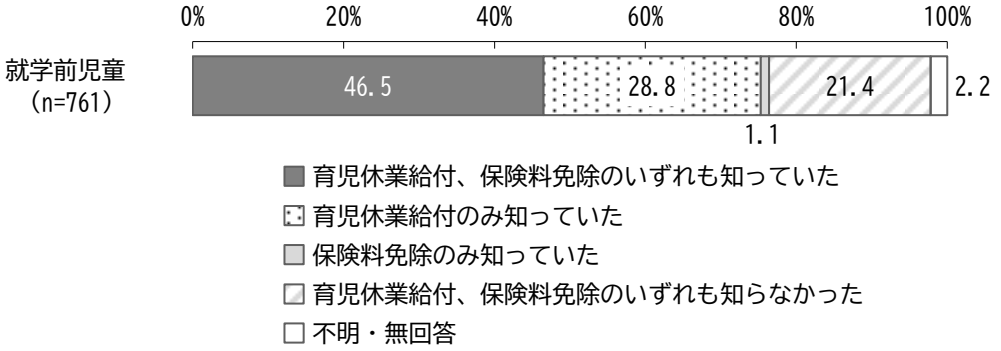
■利用終了時刻



12. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

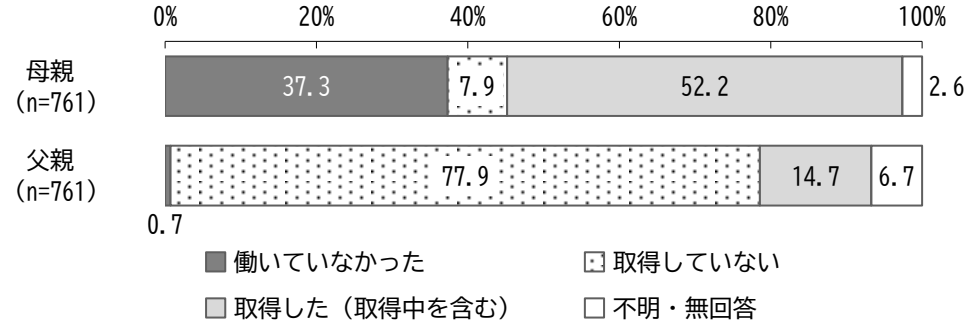
問 48 職場での両立支援制度に関する認知度 〈単数回答〉

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 46.5%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が 28.8%となっています。



問 49 育児休業の取得の有無 〈単数回答〉

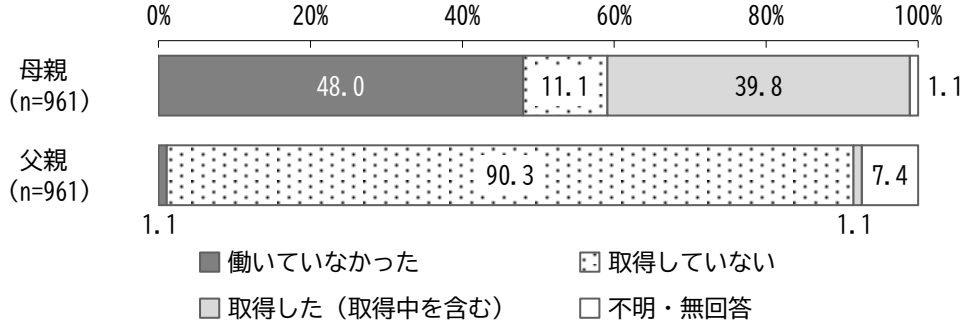
母親で「取得した（取得中を含む)」が 52.2%と最も高く、次いで「働いていなかった」が 37.3%となっています。父親で「取得してない」が 77.9%と最も高く、次いで「取得した（取得中を含む)」が 14.7%となっています。



■前回調査との比較

前回調査と比較すると、母親で「取得した（取得中を含む)」が 12.4 ポイント高くなっている一方で、「働いていなかった」が 10.7 ポイント低くなっています。父親で「取得した（取得中を含む)」が 13.6 ポイント高くなっている一方で、「取得していない」が 12.4 ポイント低くなっています。

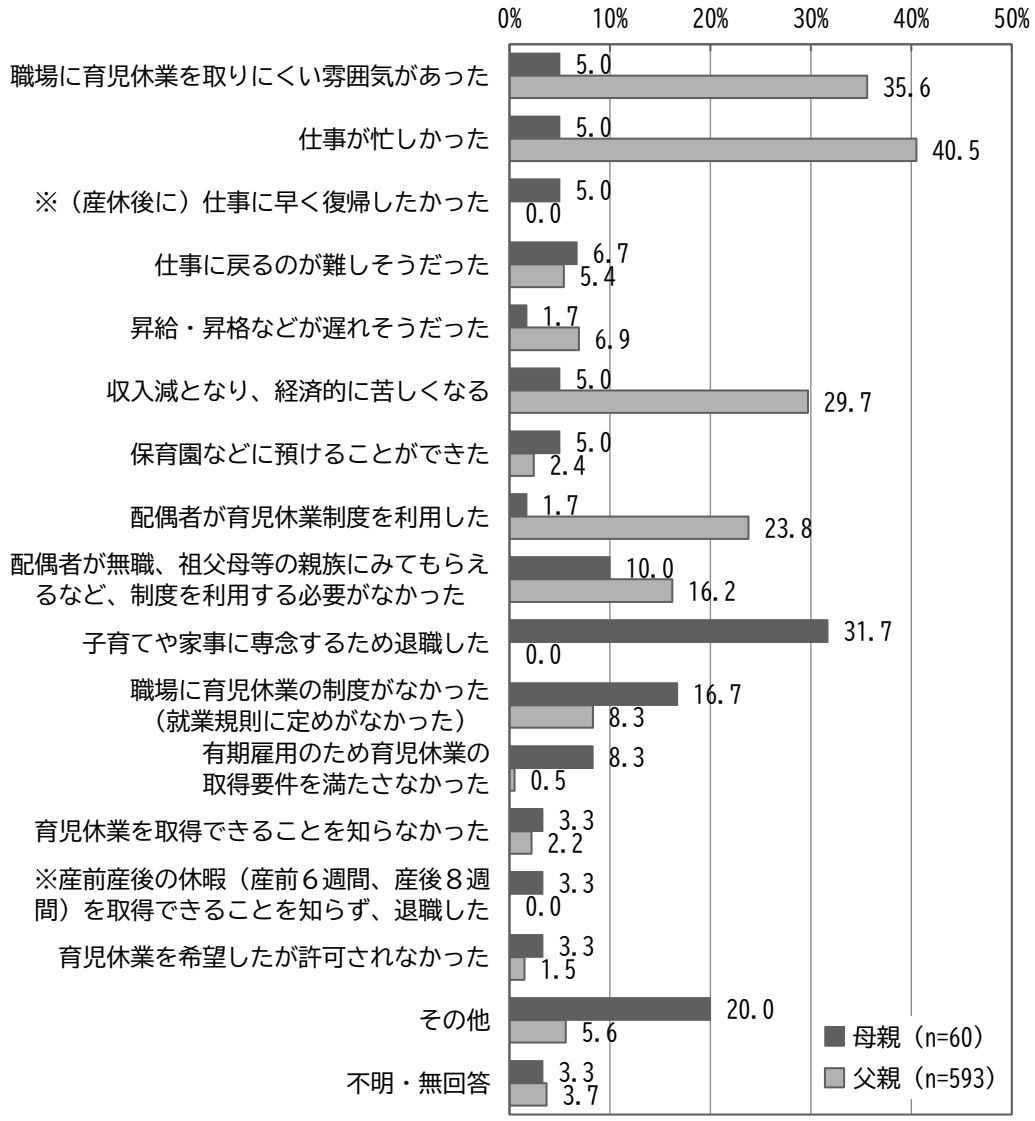
■平成 30 年調査



〔問 49 で「2」と回答した方〕

問 50 育児休業を取得していない理由 〈複数回答〉

母親で「子育てや家事に専念するため退職した」が 31.7%と最も高く、次いで「その他」が 20.0%となっています。父親で「仕事が忙しかった」が 40.5%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 35.6%となっています。

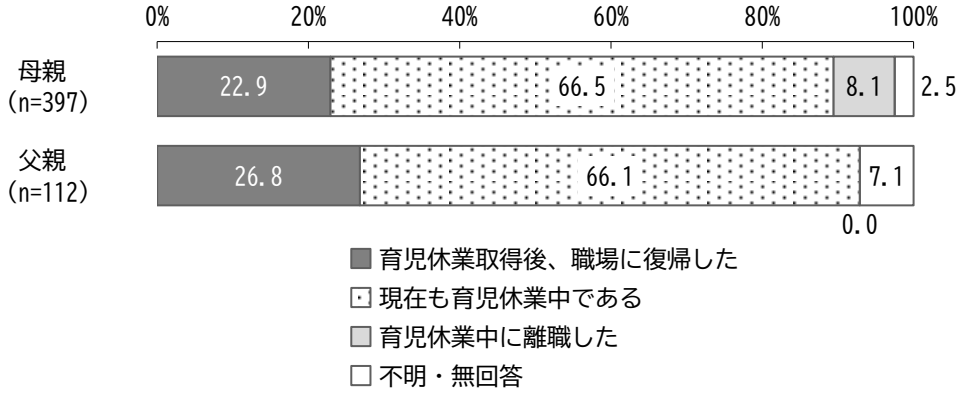


※「（産休後に）仕事に早く復帰したかった」「産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した」は母親のみの選択肢。

〔問 49 で「3」と回答した方〕

問 51　育児休業取得後、職場に復帰したか　〈単数回答〉

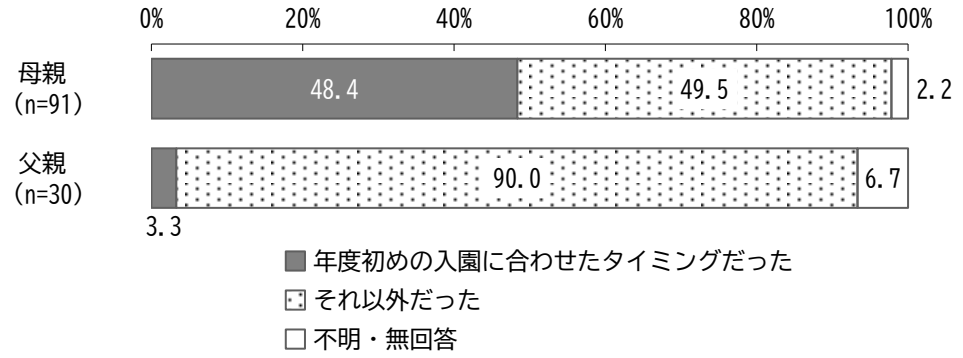
母親、父親ともに「現在も育児休業中である」が最も高く、それぞれ 66.5%、66.1%となっています。次いで「育児休業取得後、職場に復帰した」がそれぞれ 22.9%、26.8%となっています。



〔問 51 で「1」と回答した方〕

問 52　育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園等への入園に合わせたタイミングか　〈単数回答〉

母親で「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 48.4%、「それ以外だった」が 49.5%となっています。父親で「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 3.3%、「それ以外だった」が 90.0%となっています。



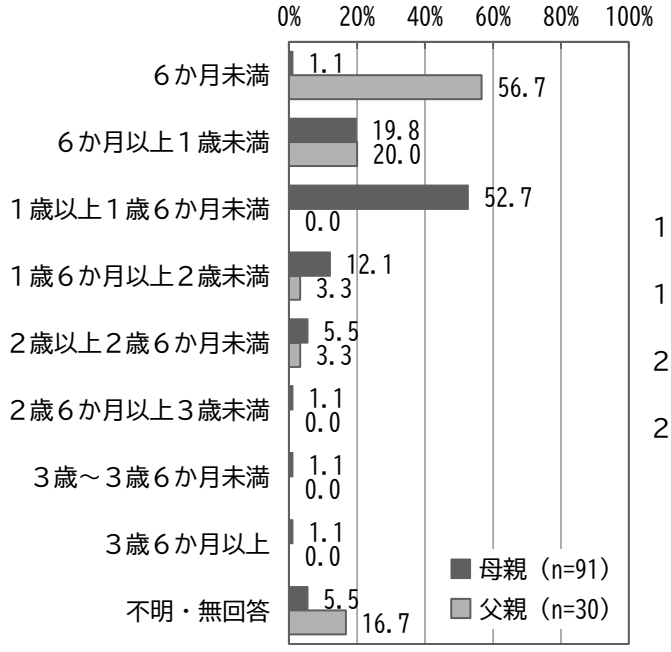
〔問 51 で「1」と回答した方〕

問 53　復帰時の子の年齢 〈数量回答〉

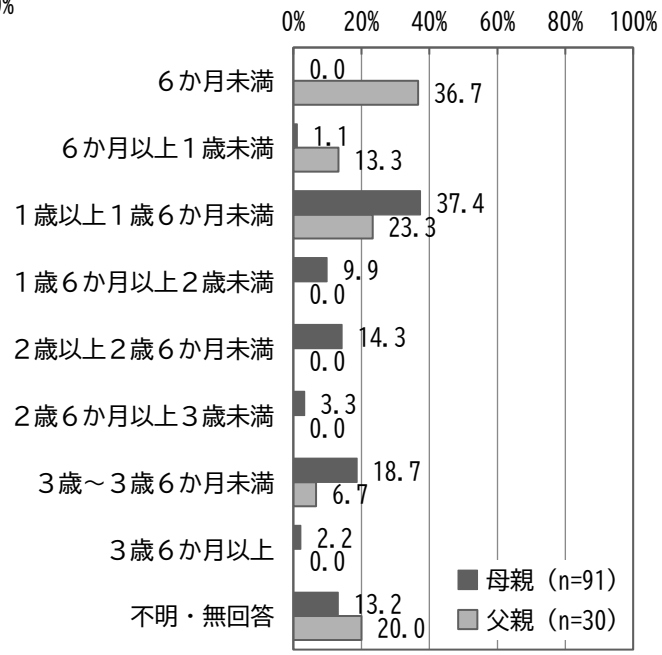
実際の取得期間は、母親で「１歳以上１歳６か月未満」が 52.7％と最も高く、次いで「６か月以上１歳未満」が 19.8％となっています。父親で「６か月未満」が 56.7％と最も高く、次いで「６か月以上１歳未満」が 20.0％となっています。

希望の取得期間は、母親で「１歳以上１歳６か月未満」が 37.4％と最も高く、次いで「３歳～３歳６か月未満」が 18.7％となっています。父親で「６か月未満」が 36.7％と最も高く、次いで「１歳以上１歳６か月未満」が 23.3％となっています。

■実際の取得期間



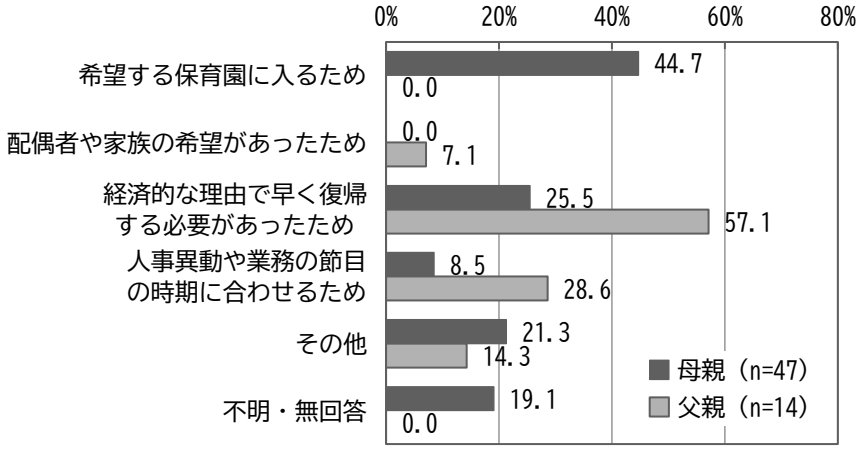
■希望の取得期間



〔問 53 で実際の復帰と希望が異なる方〕

問 54-(1) 希望の時期に職場復帰しなかった理由 〈複数回答〉

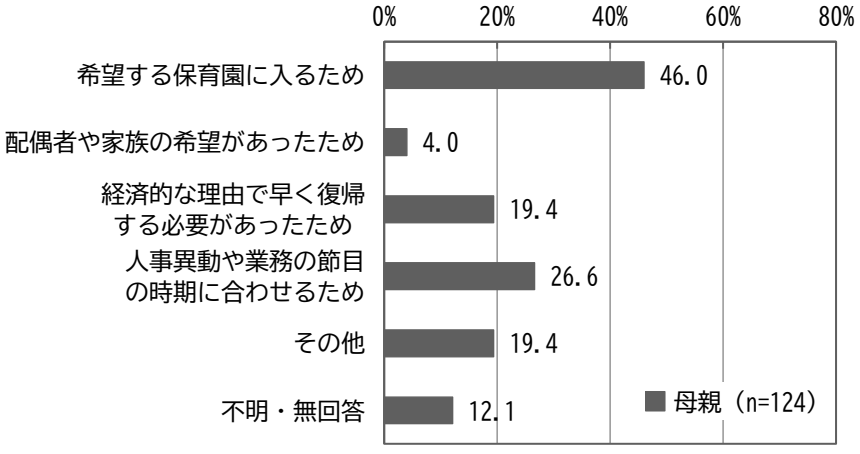
母親で「希望する保育園に入るため」が 44.7%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 25.5%となっています。父親で「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 57.1%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 28.6%となっています。



■前回調査との比較

前回調査と比較すると、母親で「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 18.1 ポイント低くなっています。

■平成 30 年調査

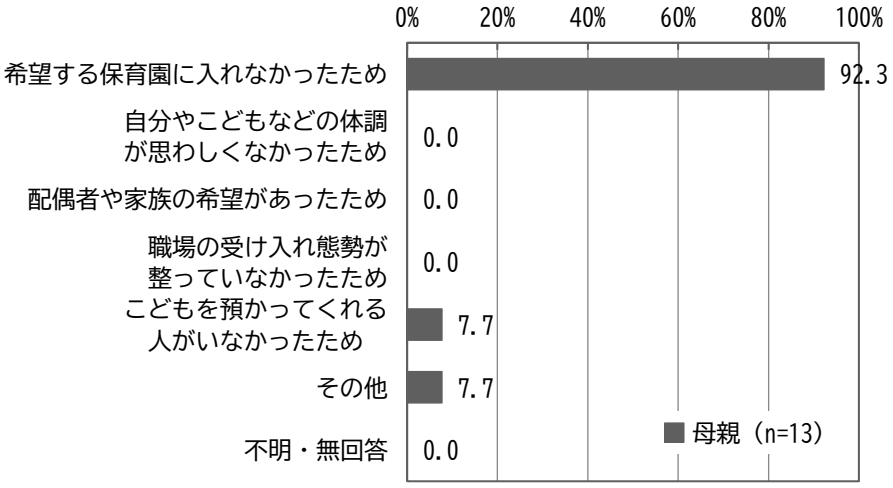


※父親の回答はありませんでした。

〔問 53 で実際の復帰と希望が異なる方〕

問 54-(2) 希望より遅く復帰した理由 〈複数回答〉

母親で「希望する保育園に入れなかったため」が 92.3%と最も高く、次いで「こどもを預かってくれる人がいなかったため」「その他」がそれぞれ 7.7%となっています。

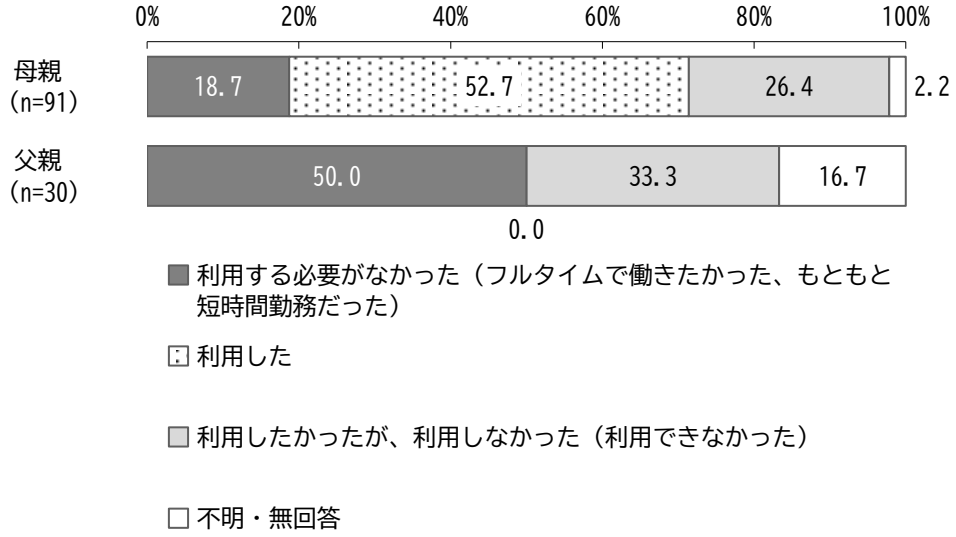


※父親で「不明・無回答」が２件となっています。

〔問 51 で「1」と回答した方〕

問 55 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用したか 〈単数回答〉

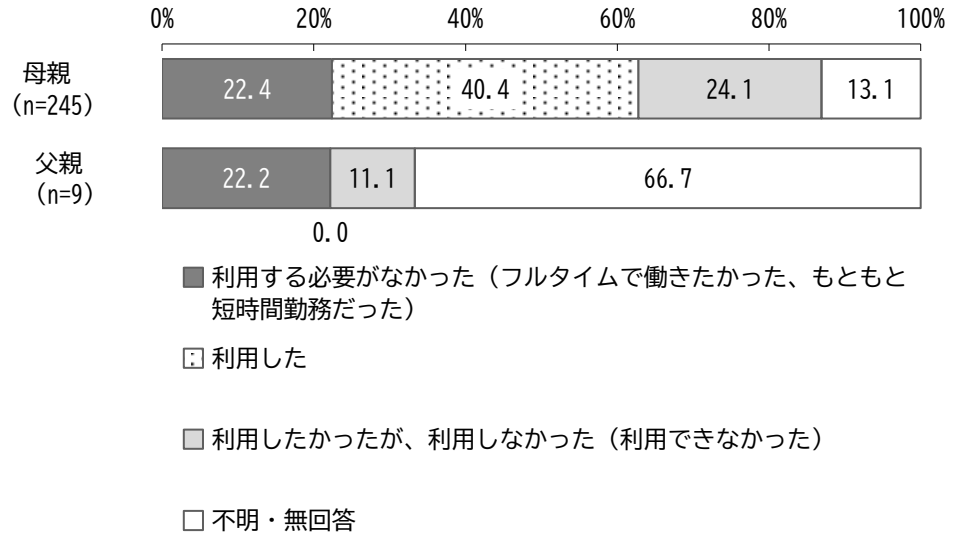
母親で「利用した」が 52.7%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 26.4%となっています。父親で「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 50.0%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 33.3%となっています。



■前回調査との比較

前回調査と比較すると、母親で「利用した」が 12.3 ポイント高くなっています。

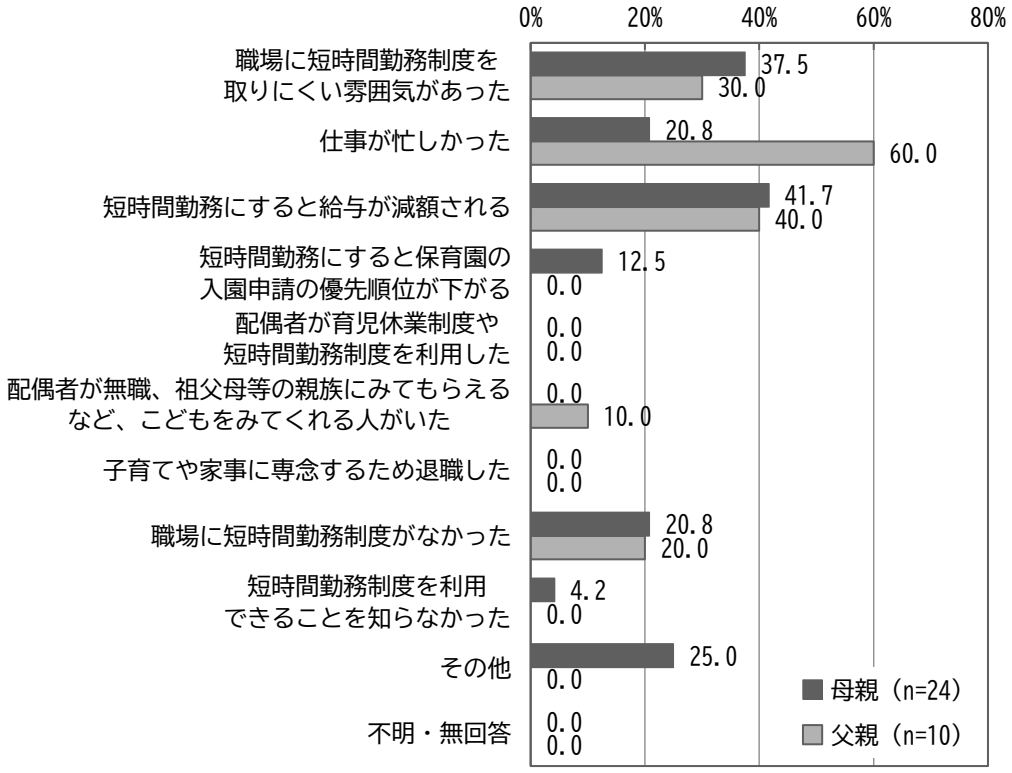
■平成 30 年調査



〔問 55 で「3」と回答した方〕

問 56 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由 〈複数回答〉

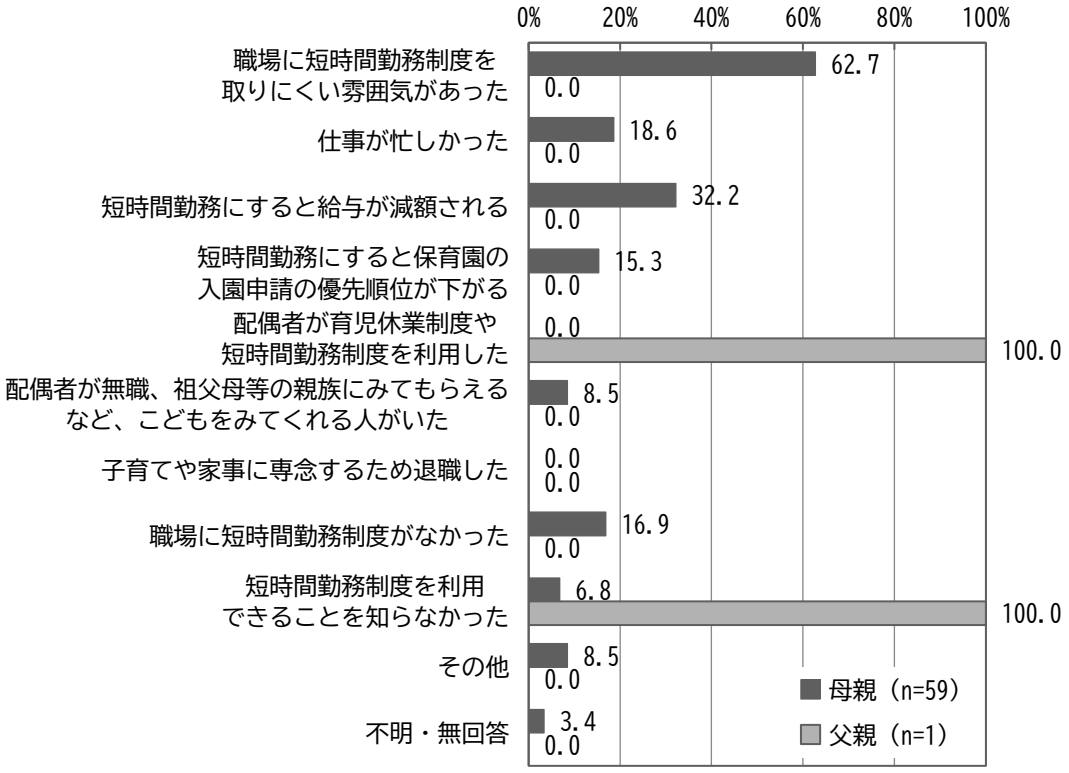
母親で「短時間勤務にすると給与が減額される」が 41.7%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 37.5%となっています。父親で「仕事が忙しかった」が 60.0%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が 40.0%となっています。



■前回調査との比較

前回調査と比較すると、母親で「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 25.2 ポイント低くなっています。

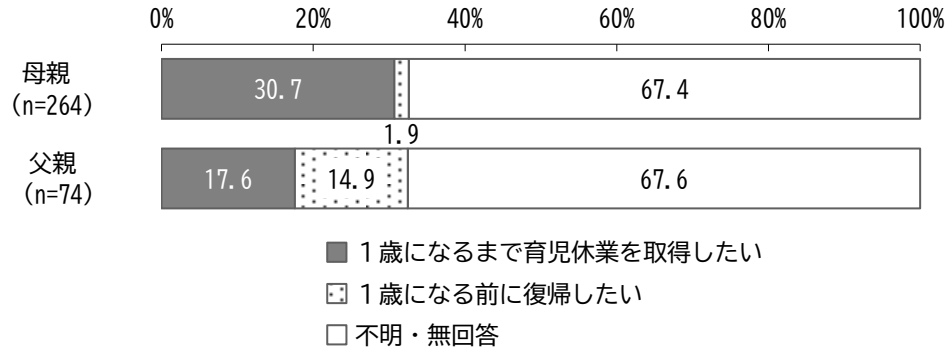
■平成 30 年調査



〔問 51 で「2」と回答した方〕

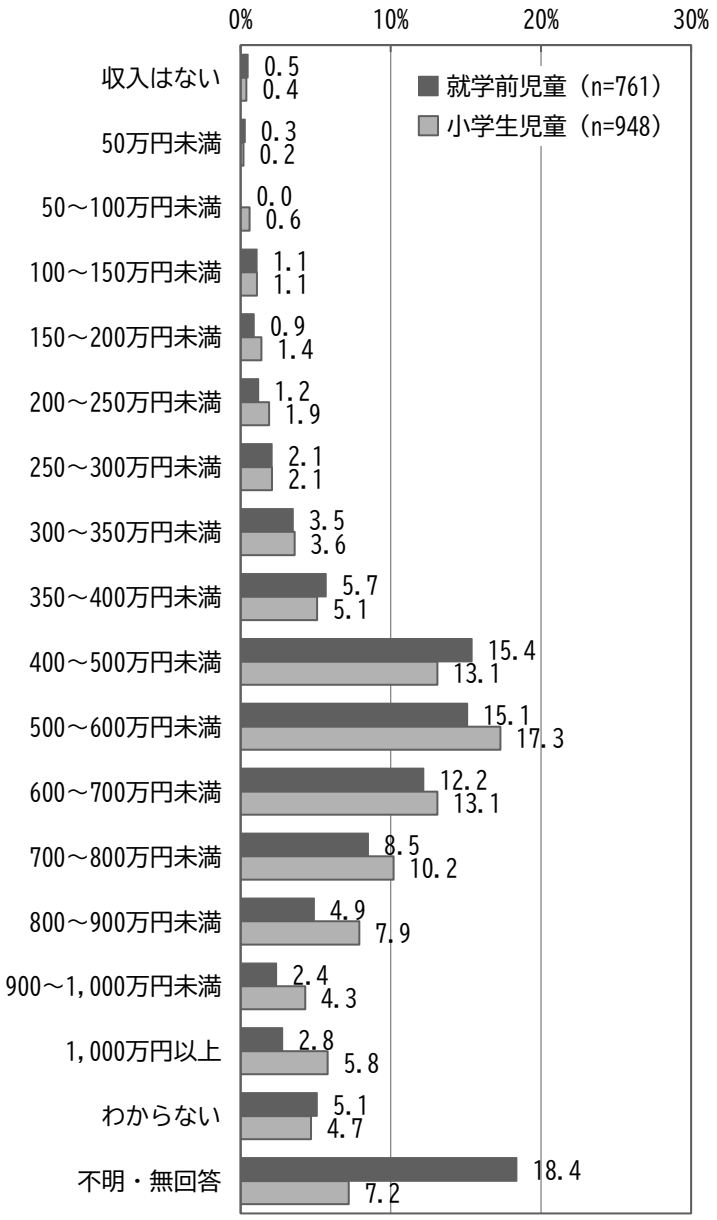
問 57　お子様の育児休業期間が満了したときに、お子様を預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか　〈単数回答〉

母親で「１歳になるまで育児休業を取得したい」が 30.7%、「１歳になる前に復帰したい」が 1.9%となっています。父親で「１歳になるまで育児休業を取得したい」が 17.6%、「１歳になる前に復帰したい」が 14.9%となっています。



問 58　前年の、あなたの世帯の全員の収入を合わせた「年間の世帯収入」［小：問８］〈単数回答〉

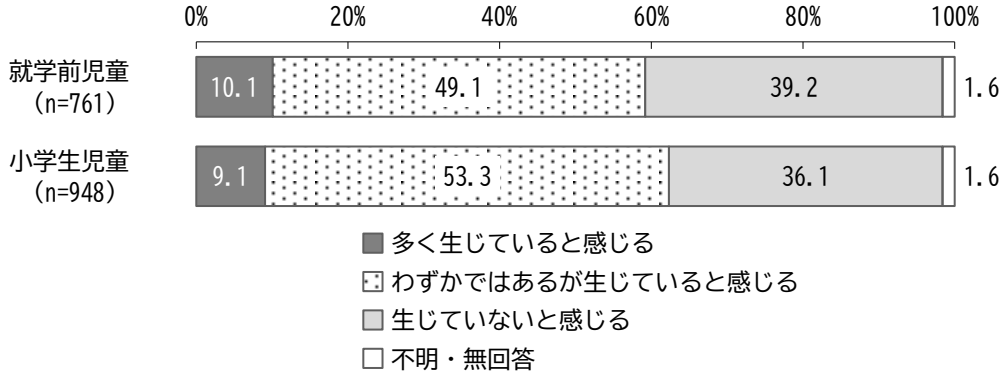
就学前児童で「400～500 万円未満」が 15.4%と最も高く、次いで「500～600 万円未満」が 15.1%となっています。小学生児童で「500～600 万円未満」が 17.3%、「400～500 万円未満」「600～700 万円未満」がそれぞれ 13.1%となっています。



13.「こどもの貧困」について

問 59　湖西市で「こどもの貧困」に関する問題が生じていると感じるか　［小：問 35］〈単数回答〉

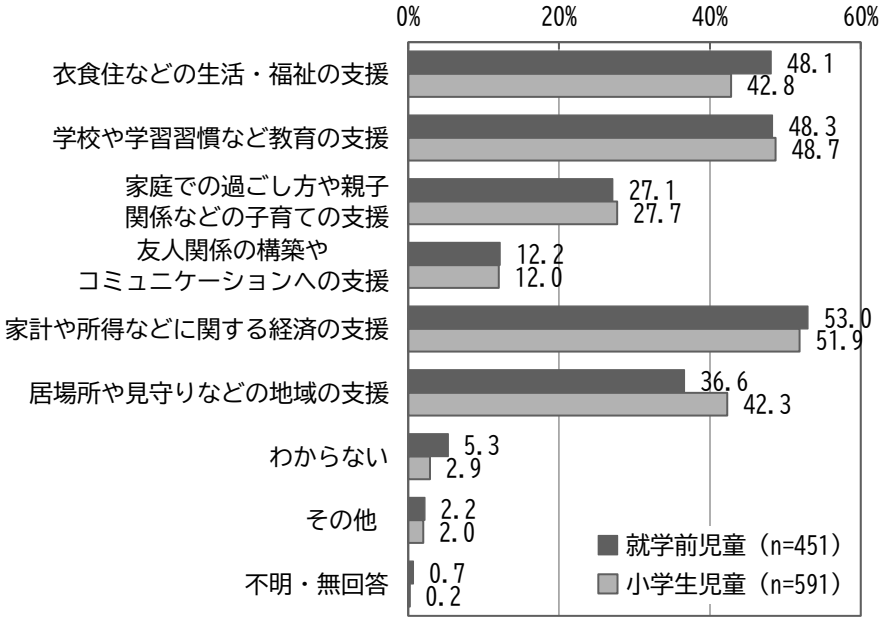
就学前児童、小学生児童ともに「わずかではあるが生じていると感じる」が最も高く、それぞれ 49.1%、53.3%となっています。次いで「生じていないと感じる」がそれぞれ 39.2%、36.1%となっています。



〔問 59 で「1」「2」と回答した方〕

問 60　湖西市で生じている「こどもの貧困」問題に対する必要な支援　［小：問 36］〈複数回答〉

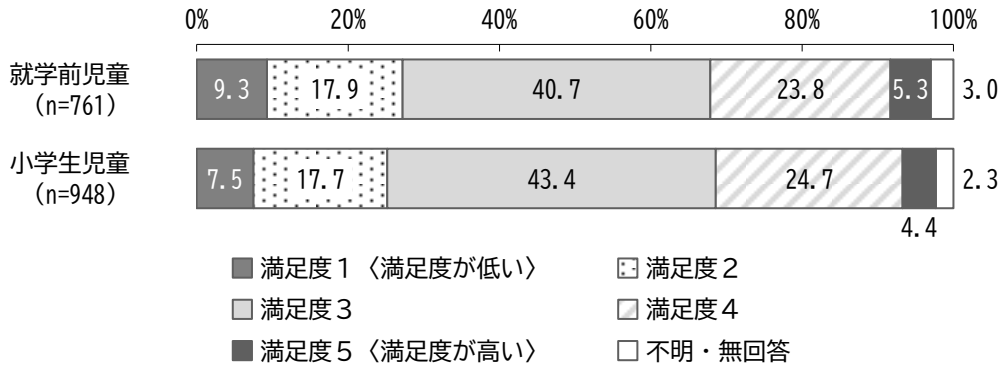
就学前児童、小学生児童ともに「家計や所得などに関する経済の支援」が最も高く、それぞれ 53.0%、51.9%となっています。次いで「学校や学習習慣など教育の支援」がそれぞれ 48.3%、48.7%となっています。



14. 子育に関する市の施策等について

問 61　湖西市における子育ての環境や支援への満足度 ［小：問 37］ 〈単数回答〉

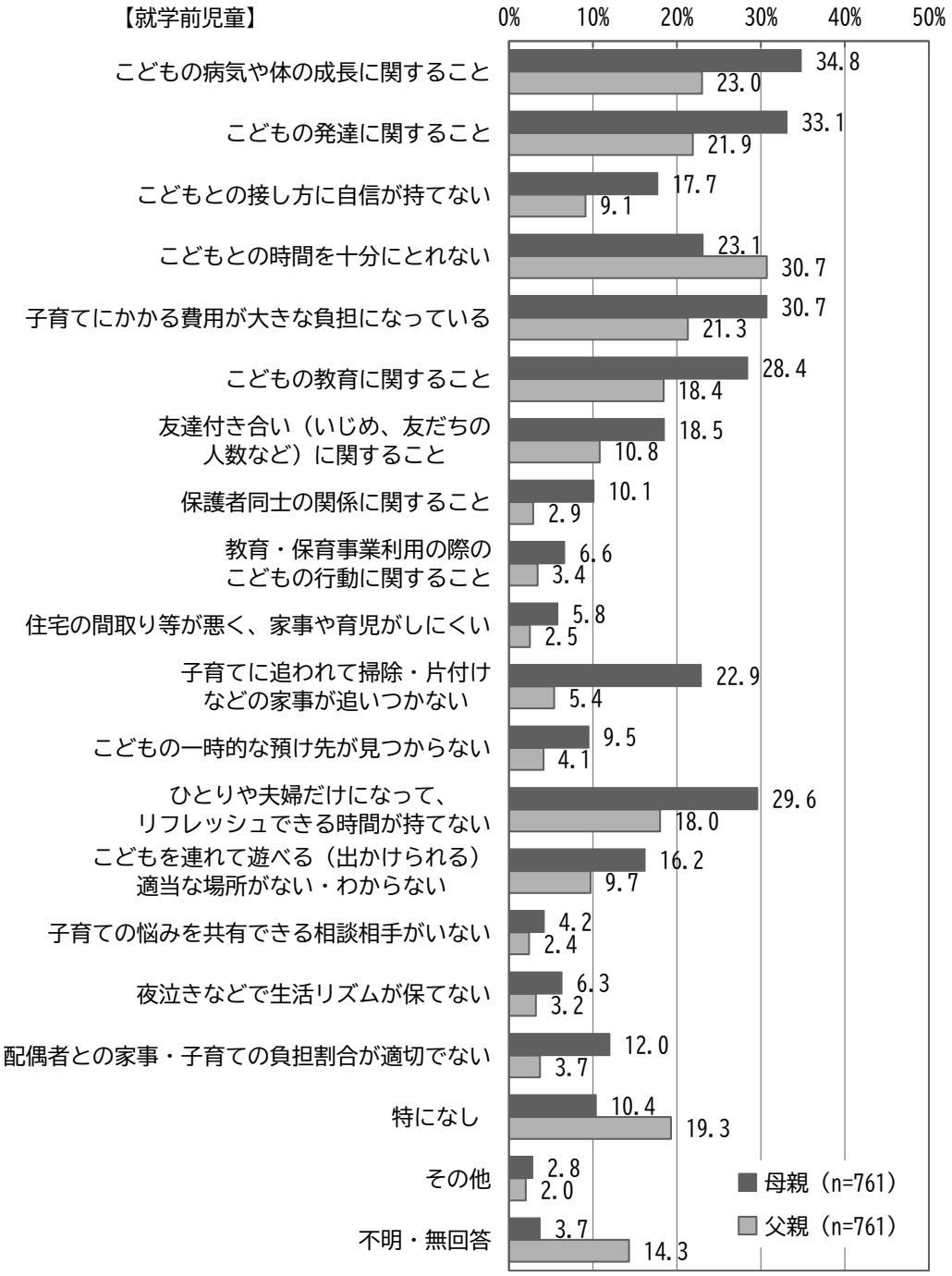
就学前児童、小学生児童ともに「満足度３」が最も高く、それぞれ 40.7%、43.4%となっています。次いで「満足度４」がそれぞれ 23.8%、24.7%となっています。なお、平均点はそれぞれ 2.89 点、2.94 点となっています。



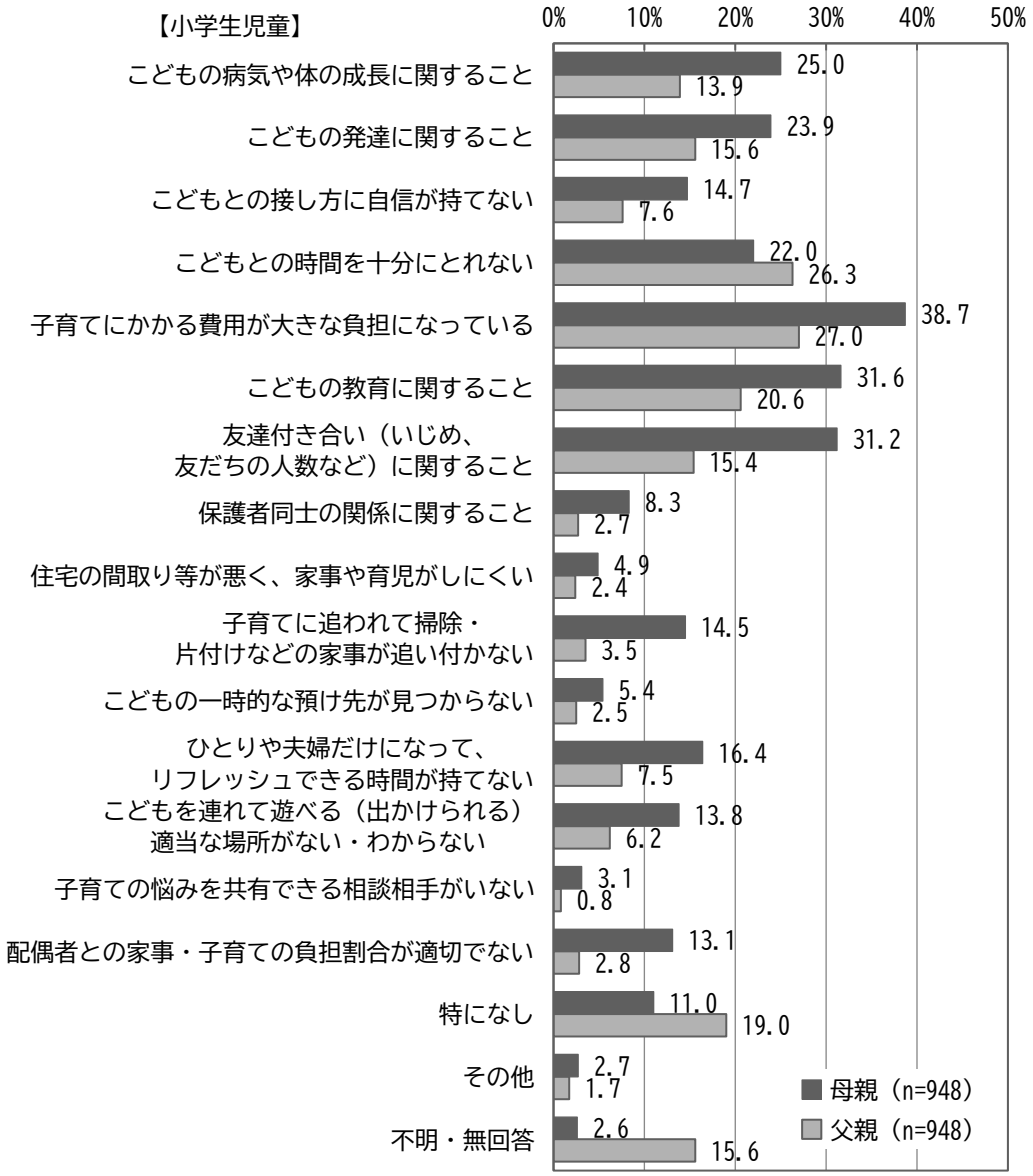
問 62　子育てについて、日ごろ悩んでいることや不安に思っていること ［小：問 38］ 〈複数回答〉

就学前児童は、母親で「こどもの病気や体の成長に関すること」が 34.8%と最も高く、次いで「こどもの発達に関すること」が 33.1%となっています。父親で「こどもとの時間を十分にとれない」が 30.7%と最も高く、次いで「こどもの病気や体の成長に関すること」が 23.0%となっています。

小学生児童は、母親、父親ともに「子育てにかかる費用が大きな負担になっている」が最も高く、それぞれ 38.7%、27.0%となっています。次いで母親で「こどもの教育に関すること」が 31.6%、父親で「こどもとの時間を十分にとれない」が 26.3%となっています。



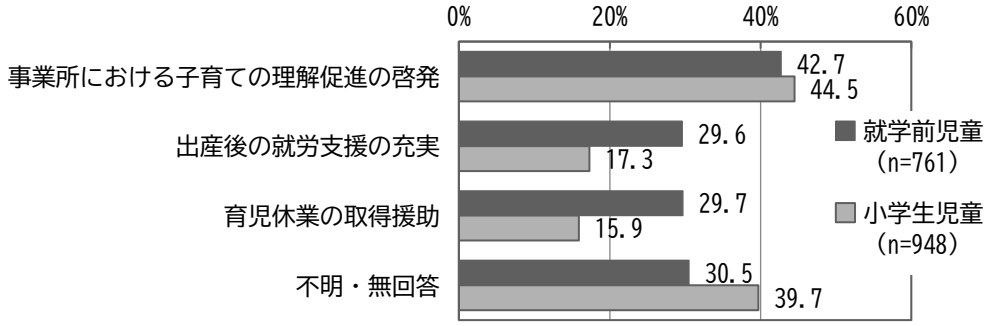
【小学生児童】


0%
10%
20%
30%
40%
50%
こどもの病気や体の成長に関すること
25.0
13.9
こどもの発達に関すること
23.9
15.6
こどもとの接し方に自信が持てない
14.7
7.6
こどもとの時間を十分にとれない
22.0
26.3
子育てにかかる費用が大きな負担になっている
38.7
27.0
こどもの教育に関すること
31.6
20.6
友達付き合い（いじめ、
友だちの人数など）に関すること
31.2
15.4
保護者同士の関係に関すること
8.3
2.7
住宅の間取り等が悪く、家事や育児がしにくい
4.9
2.4
子育てに追われて掃除・
片付けなどの家事が追い付かない
14.5
3.5
こどもの一時的な預け先が見つからない
5.4
2.5
ひとりや夫婦だけになって、
リフレッシュできる時間が持てない
16.4
7.5
こどもを連れて遊べる（出かけられる）
適当な場所がない・わからない
13.8
6.2
子育ての悩みを共有できる相談相手がいない
3.1
0.8
配偶者との家事・子育ての負担割合が適切でない
13.1
2.8
特になし
11.0
19.0
その他
2.7
1.7
不明・無回答
2.6
15.6
母親（n=948）
父親（n=948）

問 63-(1) 子育て家庭の就労環境について行政にしてほしい子育て支援 [小：問 39－(1)]

〈複数回答〉

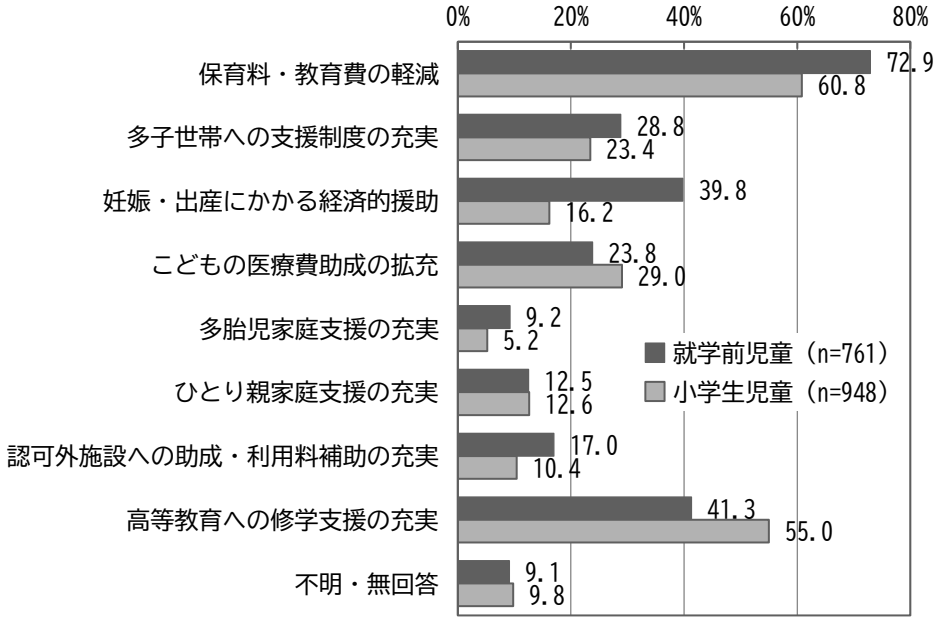
就学前児童、小学生児童ともに「事業所における子育ての理解促進の啓発」が最も高く、それぞれ 42.7%、44.5%となっています。次いで就学前児童で「育児休業の取得援助」が 29.7%、小学生児童で「出産後の就労支援の充実」が 17.3%となっています。



問 63-(2) 子育ての経済的負担について行政にしてほしい子育て支援 [小：問 39－(2)]

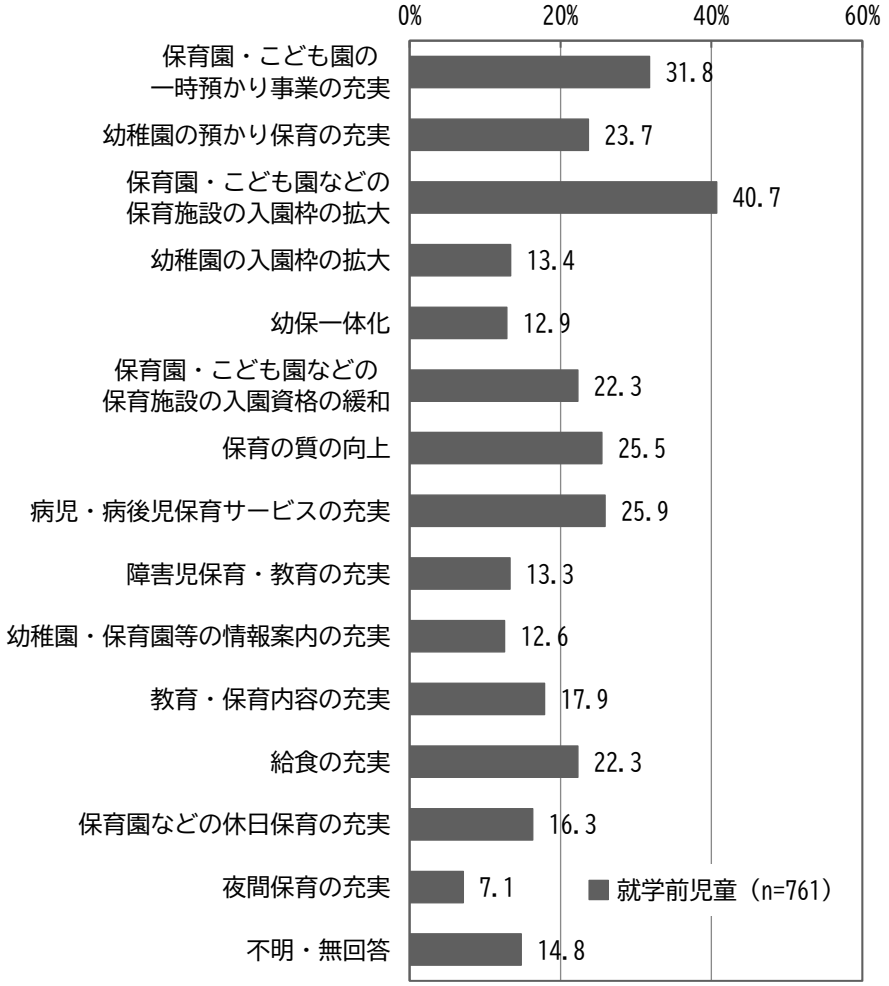
〈複数回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「保育料・教育費の軽減」が最も高く、それぞれ 72.9%、60.8%となっています。次いで「高等教育への修学支援の充実」がそれぞれ 41.3%、55.0%となっています。



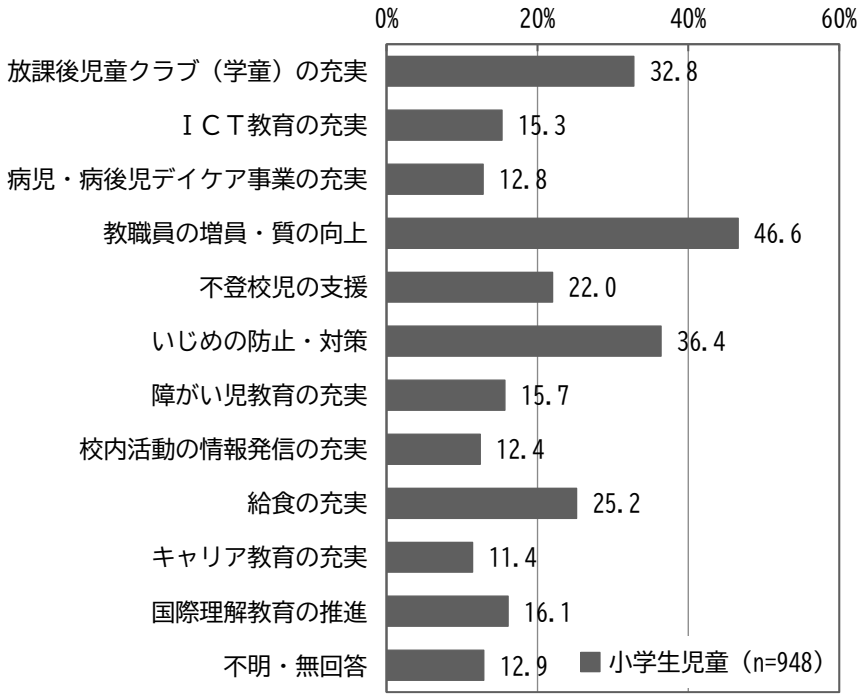
問 63-(3) 幼稚園・保育園・こども園・その他認可外施設に関することについて行政にしてほしい子育て支援 〈複数回答〉

「保育園・こども園などの保育施設の入園枠の拡大」が 40.7%と最も高く、次いで「保育園・こども園の一時預かり事業の充実」が 31.8%となっています。



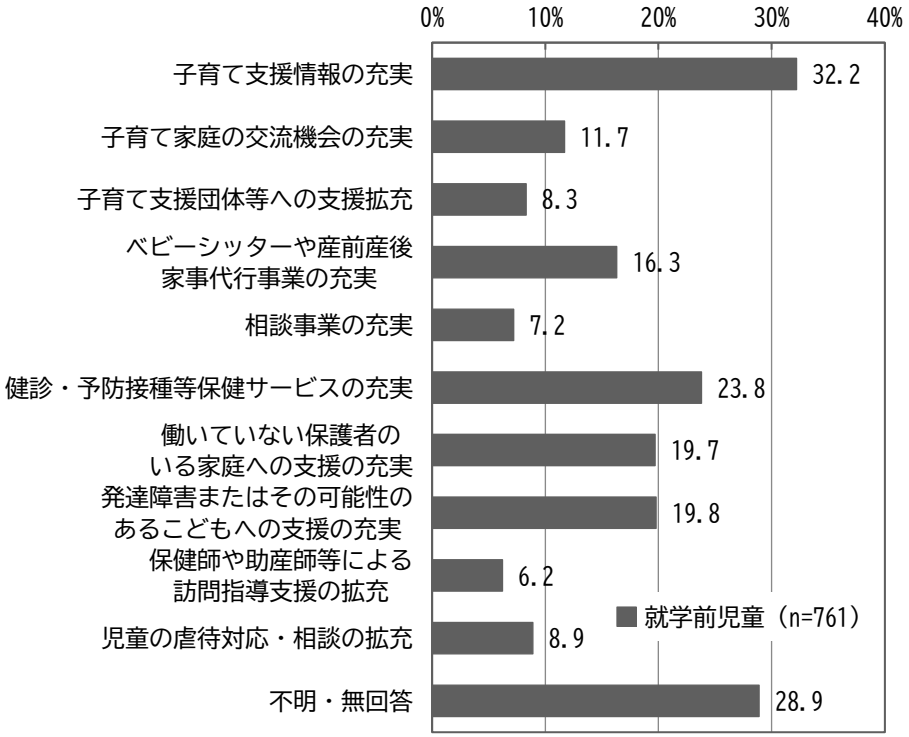
【小】問 39-(3) 小学校等に関することについて行政にしてほしい子育て支援 〈複数回答〉

「教職員の増員・質の向上」が 46.6%と最も高く、次いで「いじめの防止・対策」が 36.4%となっています。



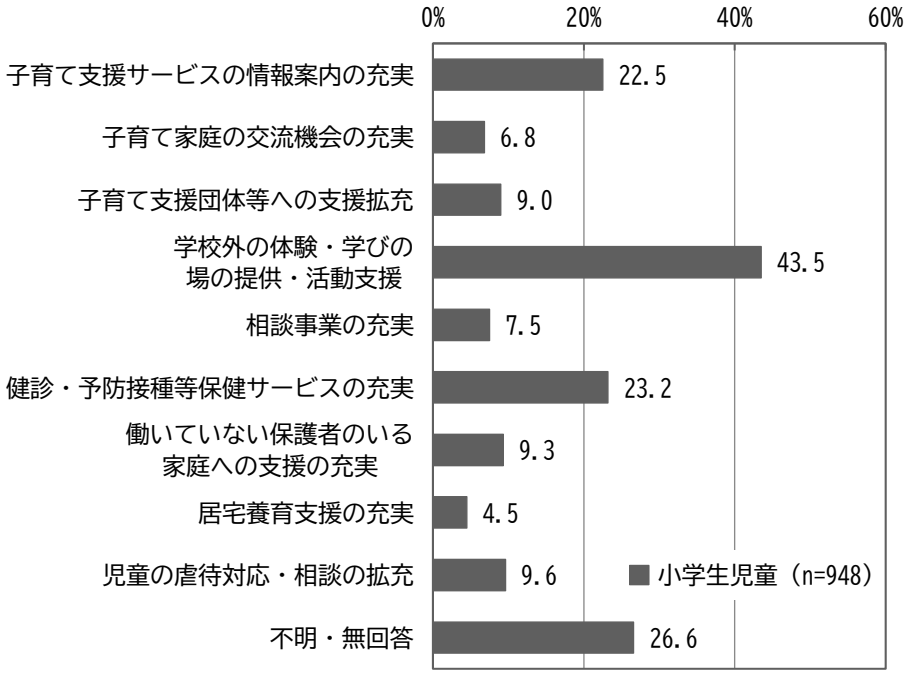
問 63-(4) その他の子育て支援サービスについて行政にしてほしい子育て支援 〈複数回答〉

「子育て支援情報の充実」が 32.2%と最も高く、次いで「健診・予防接種等保健サービスの充実」が 23.8%となっています。



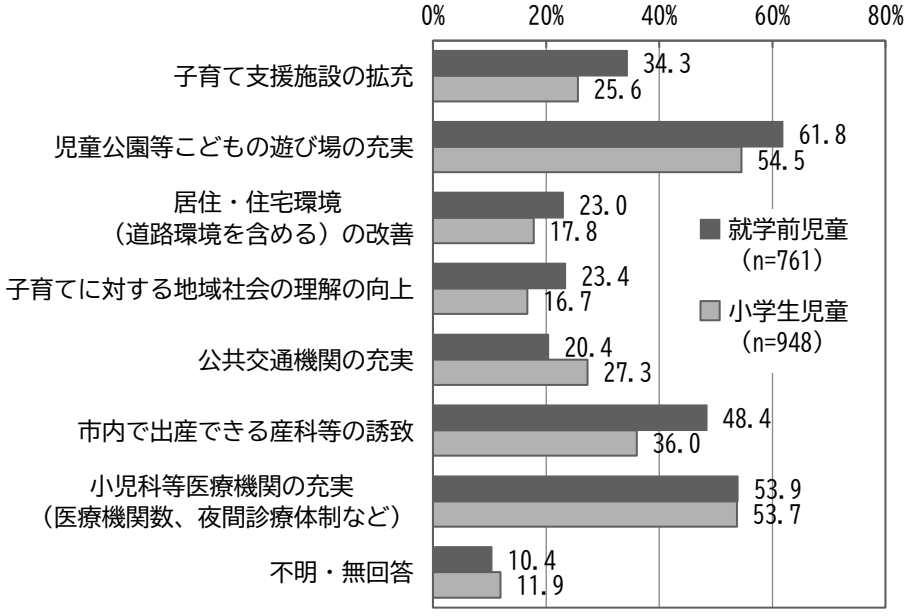
【小】問 39-(4) その他の子育て支援サービスについて行政にしてほしい子育て支援 〈複数回答〉

「学校外の体験・学びの場の提供・活動支援」が 43.5%と最も高く、次いで「健診・予防接種等保健サービスの充実」が 23.2%となっています。



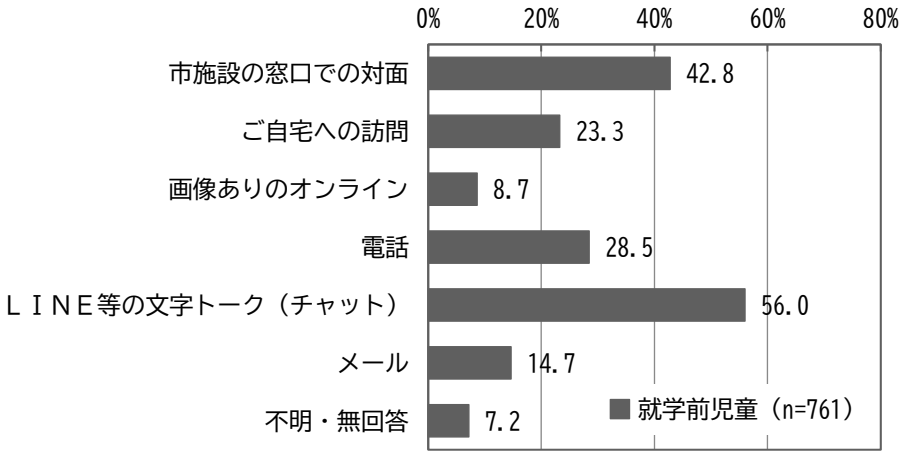
問 63-(5) 子育て環境について行政にしてほしい子育て支援 [小：問 39－(5)] 〈複数回答〉

就学前児童、小学生児童ともに「児童公園等こどもの遊び場の充実」が最も高く、それぞれ 61.8%、54.5%となっています。次いで「小児科等医療機関の充実（医療機関数、夜間診療体制など)」がそれぞれ 53.9%、53.7%となっています。



問 64　子育てに関すして相談しやすいと思う方法 〈複数回答〉

「ＬＩＮＥ等の文字トーク（チャット)」が 56.0%と最も高く、次いで「市施設の窓口での対面」が 42.8%となっています。

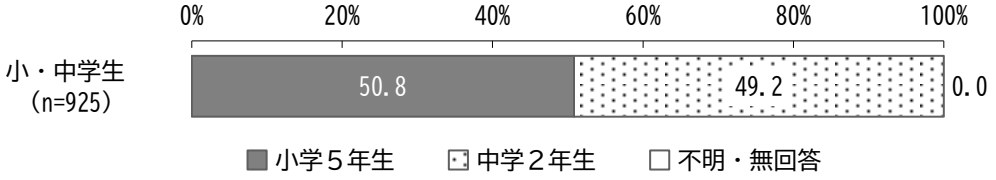


Ⅲ. 小学5年生・中学2年生調査結果

1. 回答者について

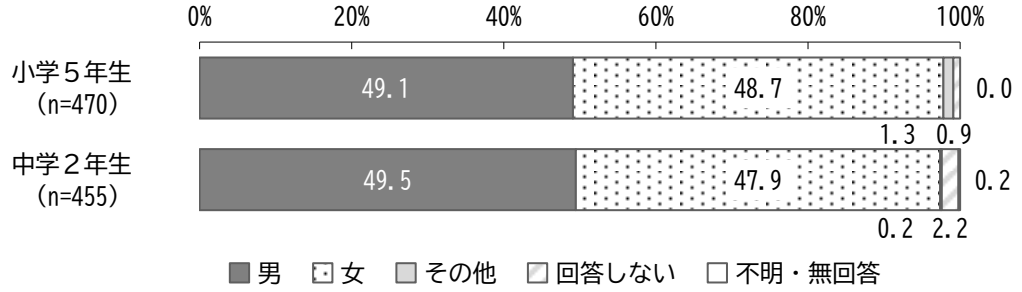
問1　回答者の学年 〈単数回答〉

「小学５年生」が 50.8%、「中学２年生」が 49.2%となっています。



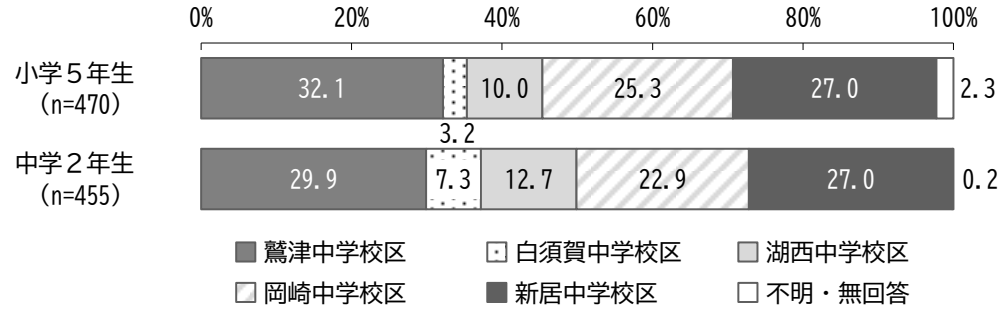
問2　回答者の性別 〈単数回答〉

小学５年生で「男」が 49.1%、「女」が 48.7%となっています。中学２年生で「男」が 49.5%、「女」が 47.9%となっています。



問3　居住している中学校区 〈単数回答〉

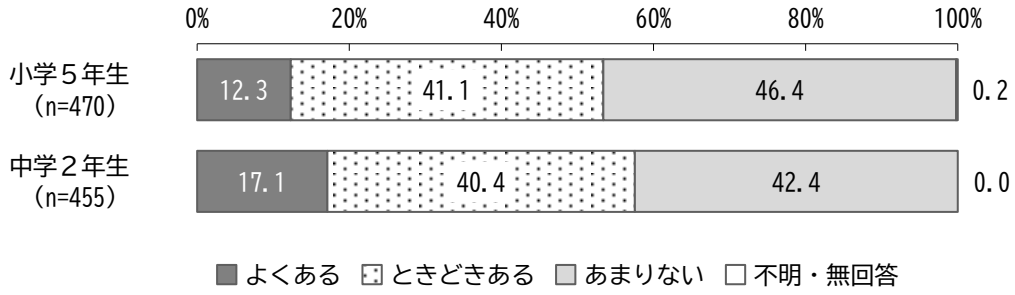
小学５年生、中学２年生ともに「鷲津中学校区」が最も高く、それぞれ 32.1%、29.9%となっています。次いで「新居中学校区」がそれぞれ 27.0%となっています。



2. ふだんの生活について

問4　周りの大人が吸っている、たばこの煙（けむり）を吸ってしまうことがあるか　〈単数回答〉

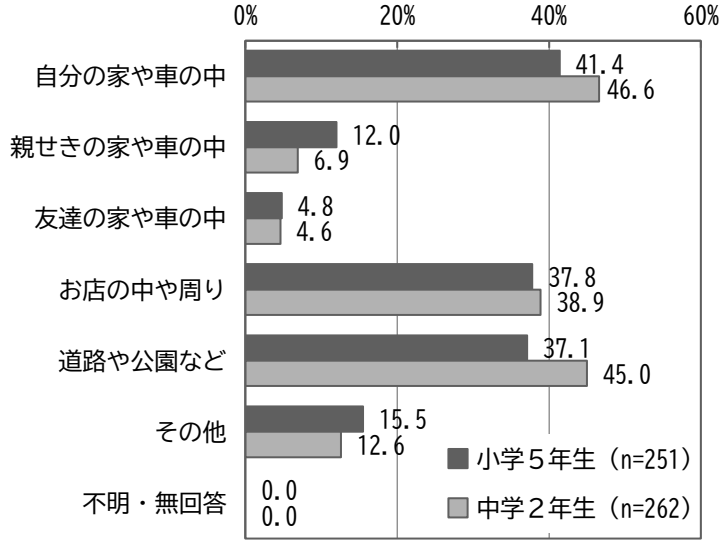
小学５年生で「よくある」が 12.3%、「ときどきある」が 41.1%、「あまりない」が 46.4%となっています。中学２年生で「よくある」が 17.1%、「ときどきある」が 40.4%、「あまりない」が 42.4%となっています。なお、『ある』（「よくある」と「ときどきある」の合算）は小学５年生で 53.4%、中学２年生で 57.5%となっています。



〔問4で「1」「2」と回答した方〕

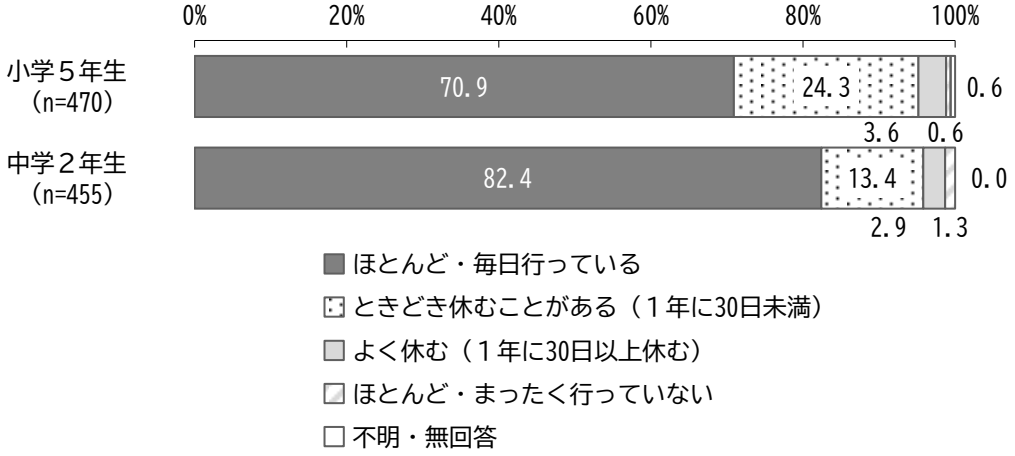
問5　たばこの煙（けむり）を吸ってしまう場所　〈複数回答〉

小学５年生、中学２年生ともに「自分の家や車の中」が最も高く、それぞれ 41.4%、46.6%となっています。次いで小学５年生で「お店の中や周り」が 37.8%、中学２年生で「道路や公園など」が 45.0%となっています。



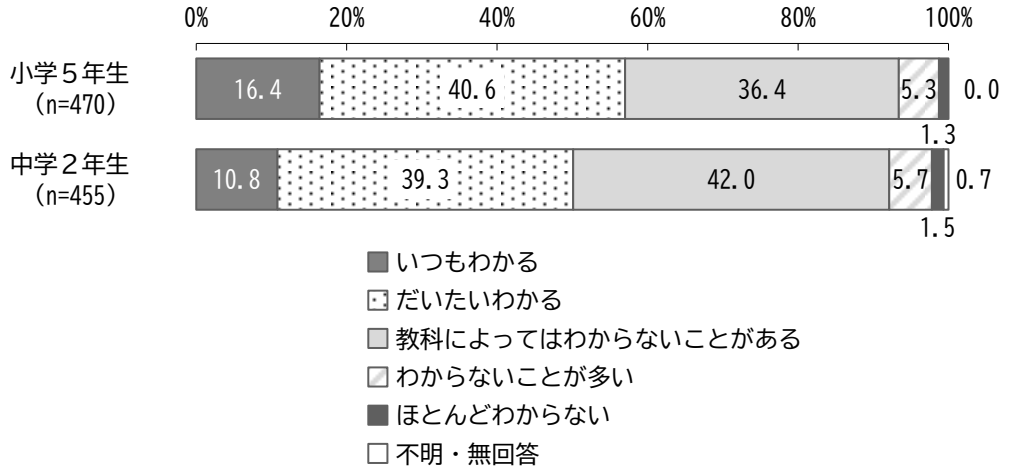
問6 最近1年の学校への登校状況 〈単数回答〉

小学５年生、中学２年生ともに「ほとんど・毎日行っている」が最も高く、それぞれ 70.9%、82.4%となっています。次いで「ときどき休むことがある（１年に 30 日未満)」がそれぞれ 24.3%、13.4%となっています。なお、「ほとんど・まったく行っていない」が小学５年生で 0.6%、中学２年生で 1.3%となっています。



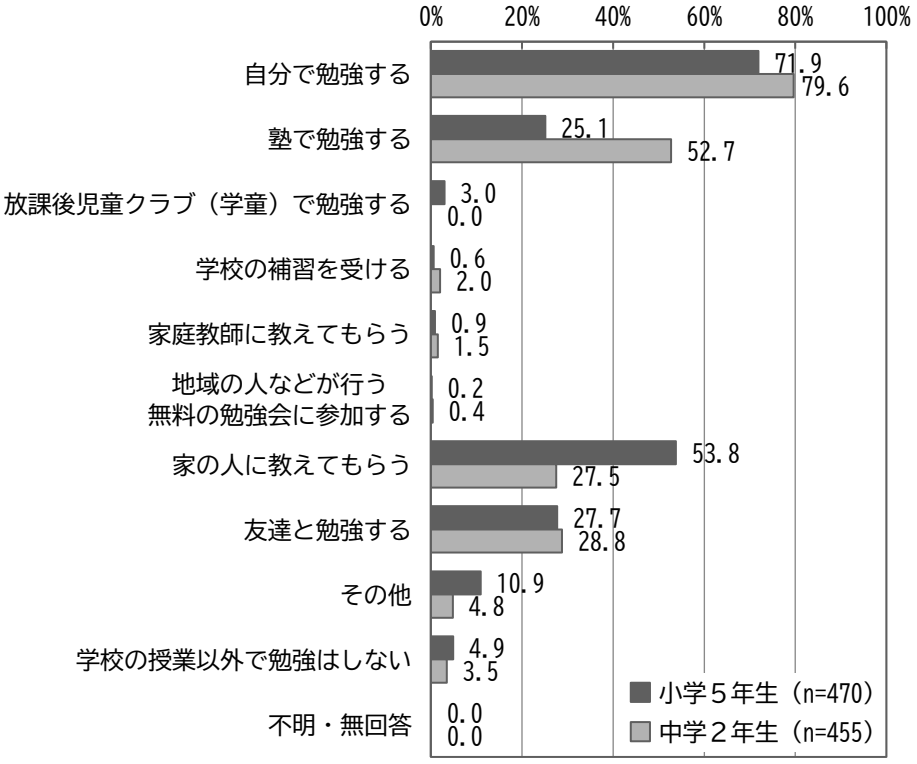
問7 学校の授業の理解度 〈単数回答〉

小学５年生で「だいたいわかる」が 40.6%と最も高く、次いで「教科によってはわからないことがある」が 36.4%となっています。中学２年生で「教科によってはわからないことがある」が 42.0%と最も高く、次いで「だいたいわかる」が 39.3%となっています。なお、「ほとんどわからない」は小学５年生で 1.3%、中学２年生で 1.5%となっています。



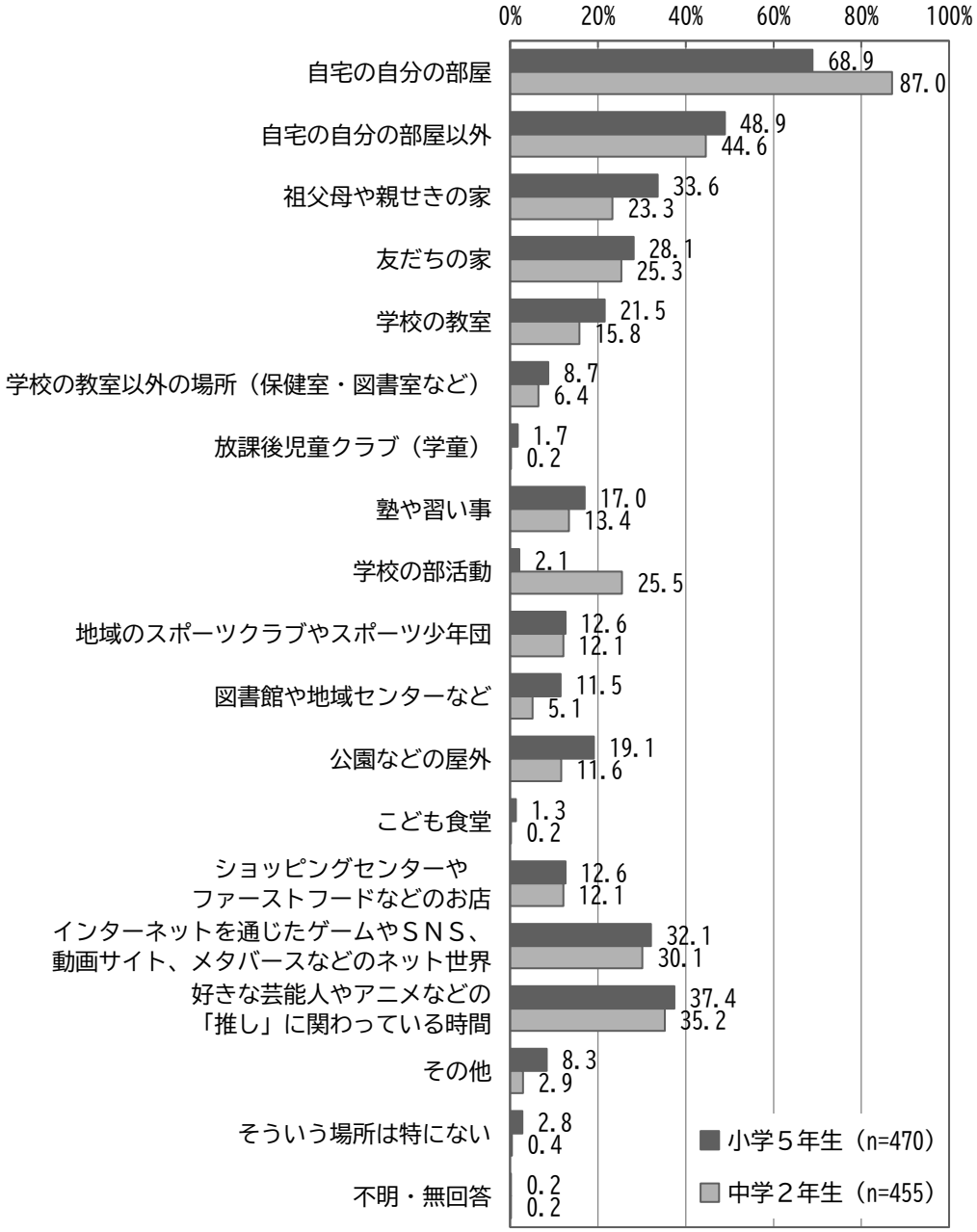
問8 学校の授業以外での勉強方法 〈複数回答〉

小学５年生、中学２年生ともに「自分で勉強する」が最も高く、それぞれ 71.9%、79.6%となっています。次いで小学５年生で「家の人に教えてもらう」が 53.8%、中学２年生で「塾で勉強する」が 52.7%となっています。なお、「学校の授業以外で勉強はしない」が小学５年生で 4.9%、中学２年生で 3.5%となっています。



問9　自分にとって居場所だと感じられる、落ち着いて居心地よくいられる場所　〈複数回答〉

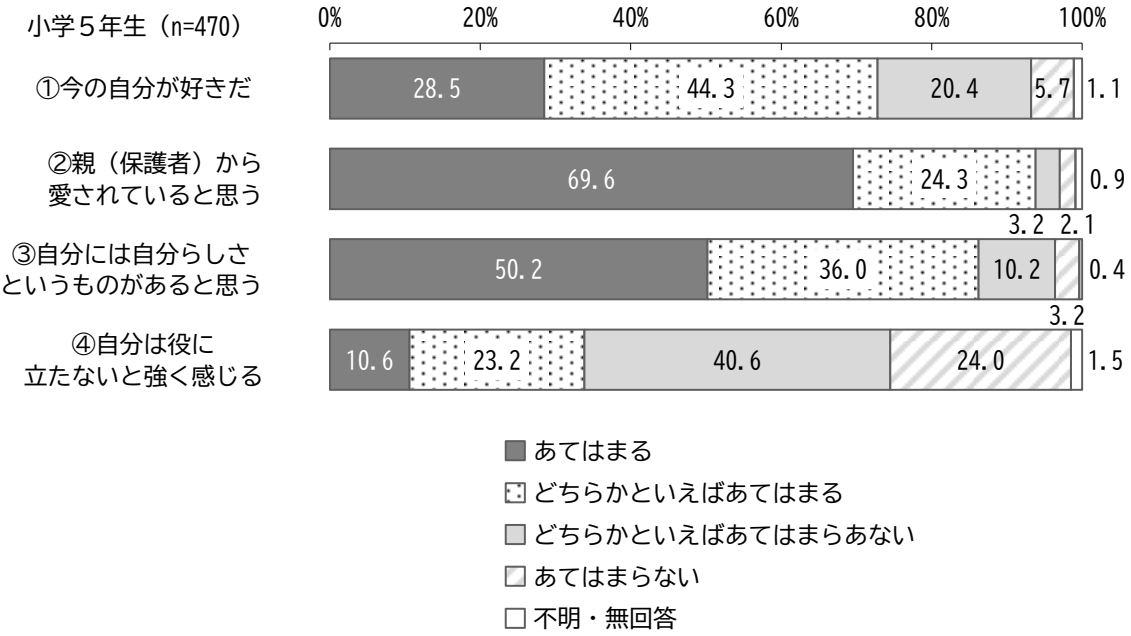
小学５年生、中学２年生ともに「自宅の自分の部屋」が最も高く、それぞれ 68.9%、87.0%となっています。次いで「自宅の自分の部屋以外」がそれぞれ 48.9%、44.6%となっています。なお、「そういう場所は特にない」が小学５年生で 2.8%、中学２年生で 0.4%となっています。

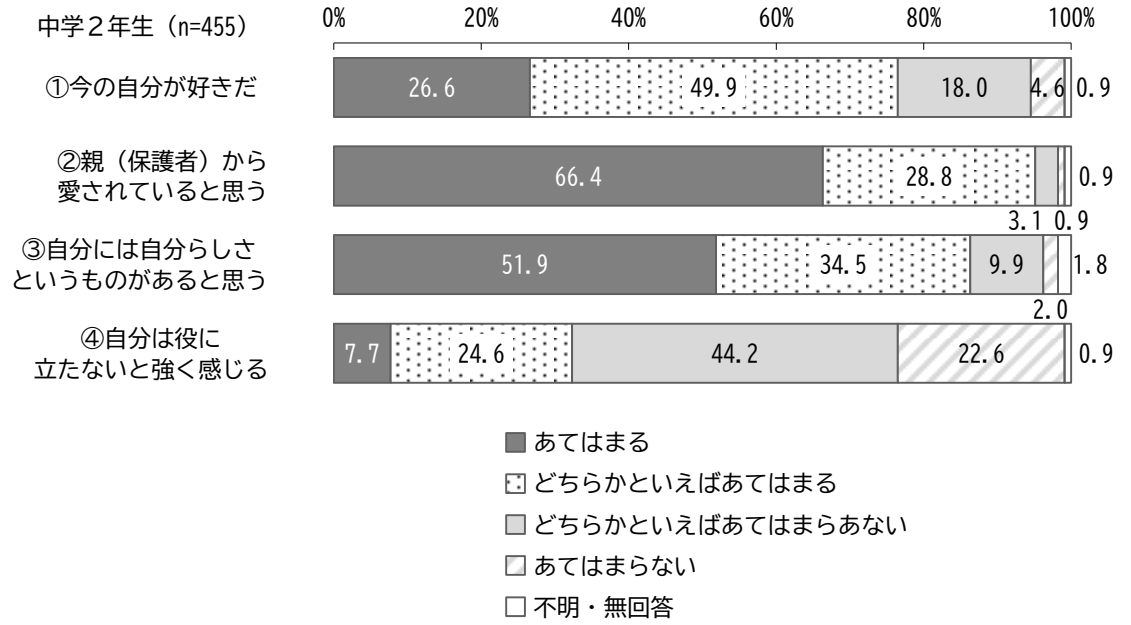


問 10　あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いもの　〈単数回答〉

小学５年生で［①今の自分が好きだ］［②親（保護者）から愛されていると思う］［③自分には自分らしさがあると思う］で『あてはまる』（「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の合算）がそれぞれ７割以上となっています。なお、［④自分は役に立たないと強く感じる］で『あてはまる』が 33.8%となっています。

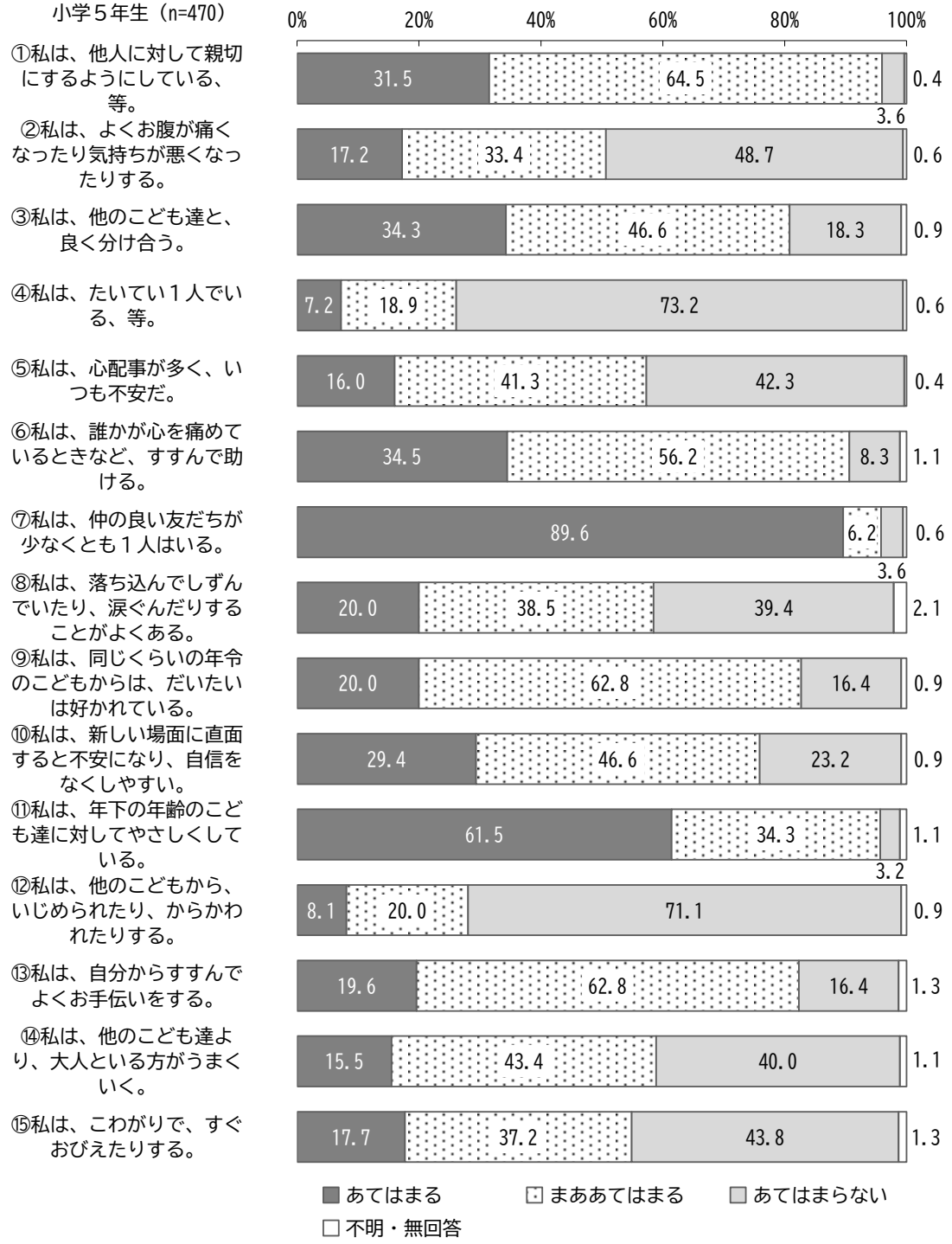
中学２年生で［①今の自分が好きだ］［②親（保護者）から愛されていると思う］［③自分には自分らしさがあると思う］で『あてはまる』がそれぞれ７割以上となっています。なお、［④自分は役に立たないと強く感じる］で『あてはまる』が 32.3%となっています。

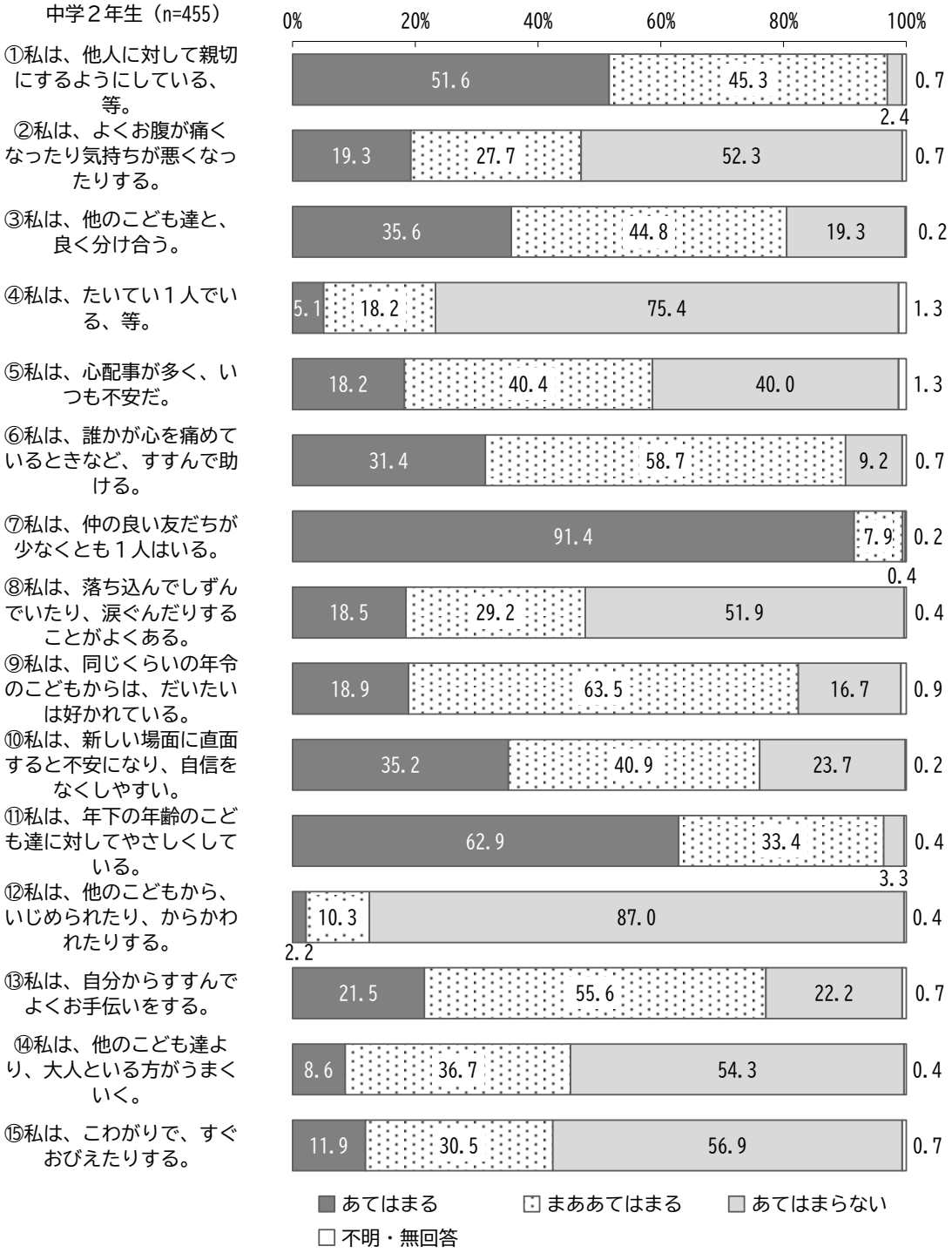




問 11　あなたのことについて、もっとも近いもの　〈単数回答〉

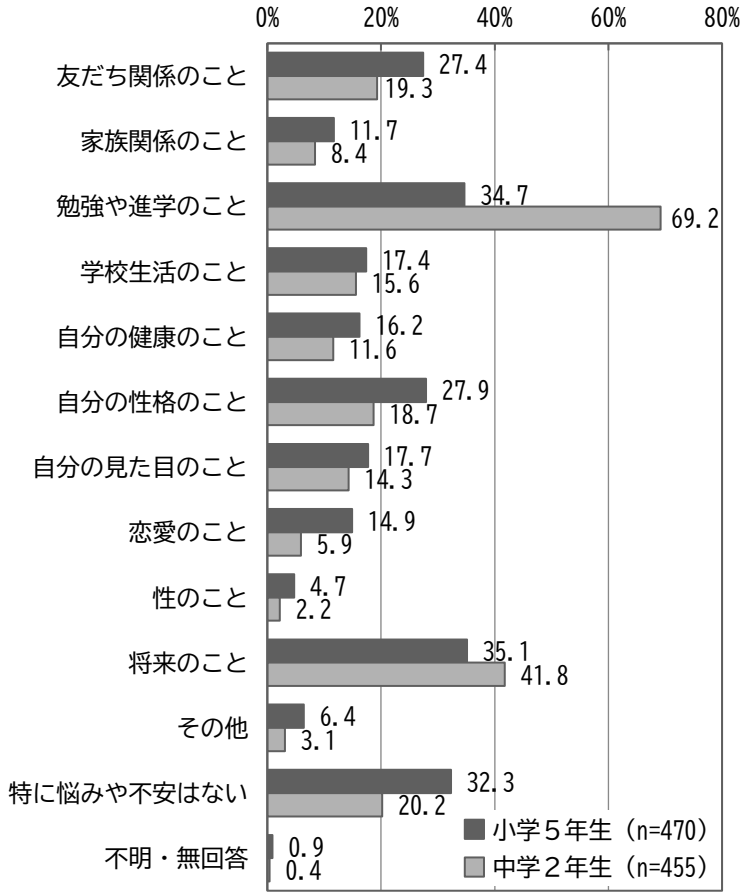
小学５年生、中学２年生ともに［⑦私は、仲の良い友だちが少なくとも１人はいる。］で「あてはまる」が最も高く、それぞれ 89.6%、91.4%となっています。次いで[⑪私は、年下の年齢の子ども達に対して優しくしている。]で「あてはまる」がそれぞれ 61.5%、62.9%となっています。




中学２年生（n=455）
0%
20%
40%
60%
80%
100%
①私は、他人に対して親切にするようにしている、等。
51.6
45.3
0.7
2.4
②私は、よくお腹が痛くなったり気持ちが悪くなったりする。
19.3
27.7
52.3
0.7
③私は、他のこども達と、良く分け合う。
35.6
44.8
19.3
0.2
④私は、たいてい１人でいる、等。
5.1
18.2
75.4
1.3
⑤私は、心配事が多く、いつも不安だ。
18.2
40.4
40.0
1.3
⑥私は、誰かが心を痛めているときなど、すすんで助ける。
31.4
58.7
9.2
0.7
⑦私は、仲の良い友だちが少なくとも１人はいる。
91.4
7.9
0.2
0.4
⑧私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。
18.5
29.2
51.9
0.4
⑨私は、同じくらいの年令のこどもからは、だいたいは好かれている。
18.9
63.5
16.7
0.9
⑩私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。
35.2
40.9
23.7
0.2
⑪私は、年下の年齢のこども達に対してやさしくしている。
62.9
33.4
0.4
3.3
⑫私は、他のこどもから、いじめられたり、からかわれたりする。
10.3
87.0
0.4
2.2
⑬私は、自分からすすんでよくお手伝いをする。
21.5
55.6
22.2
0.7
⑭私は、他のこども達より、大人といる方がうまくいく。
8.6
36.7
54.3
0.4
⑮私は、こわがりで、すぐおびえたりする。
11.9
30.5
56.9
0.7
あてはまる
まああてはまる
あてはまらない
不明・無回答

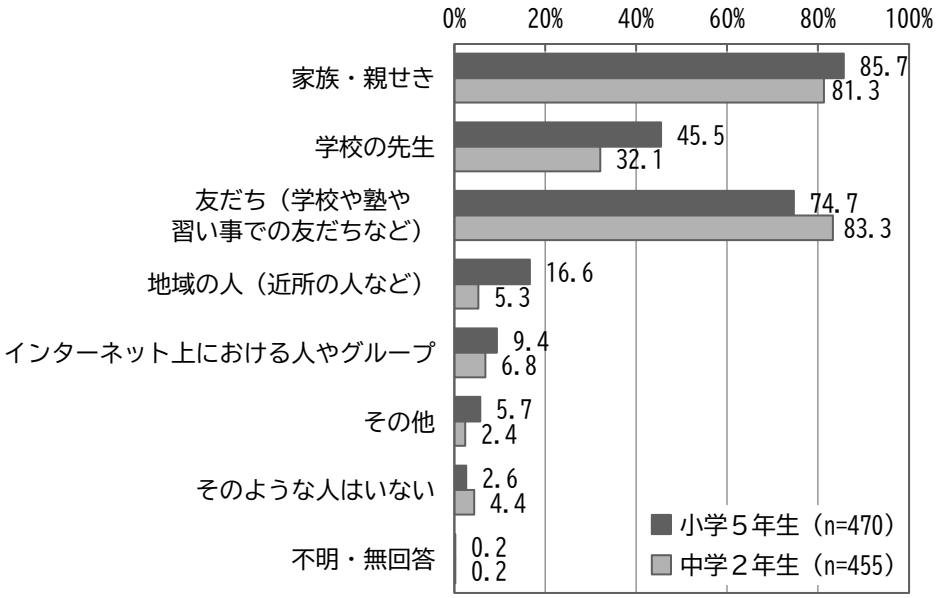
問 12 悩んでいることや不安に感じていること 〈複数回答〉

小学５年生で「将来のこと」が 35.1%と最も高く、次いで「勉強や進学のこと」が 34.7%となっています。中学２年生で「勉強や進学のこと」が 69.2%と最も高く、次いで「将来のこと」が 41.8%となっています。



問 13 「こまったときは助けてくれる」人 〈複数回答〉

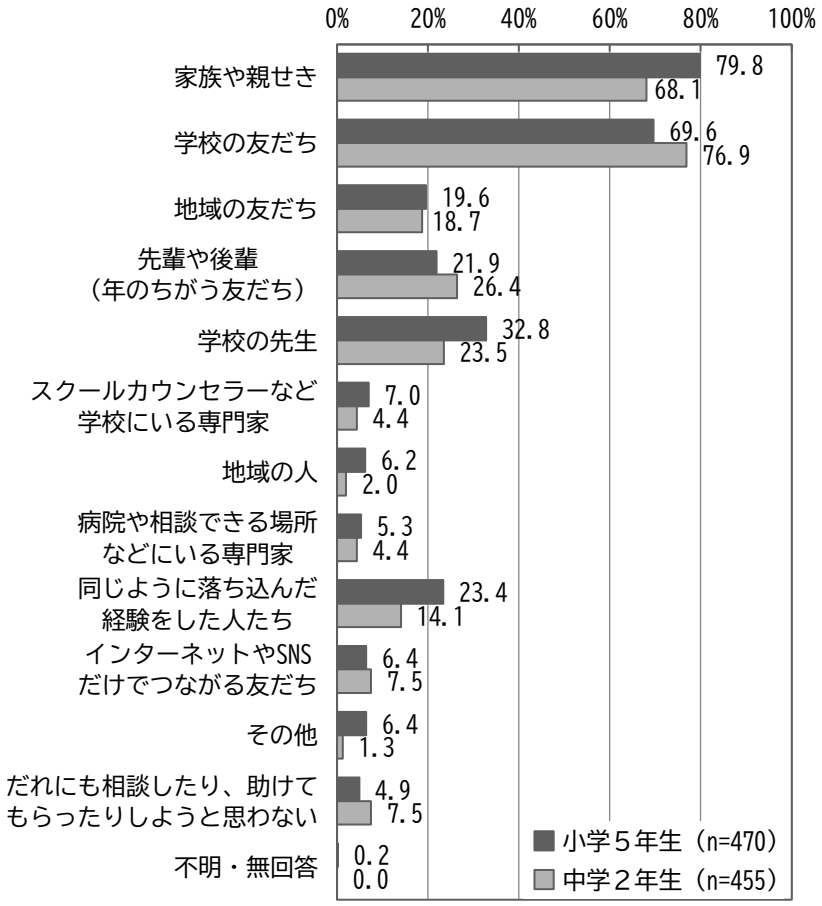
小学５年生で「家族・親戚」が 85.7%と最も高く、次いで「友だち（学校や塾や習い事での友だちなど)」が 74.7%となっています。中学２年生で「友だち（学校や塾や習い事での友だちなど)」が 83.3%と最も高く、次いで「家族・親戚」が 81.3%となっています。



問 14　ものごとがうまくいかず落ち込んだ時に、相談したり、助けてもらったりしやすいと感じる人

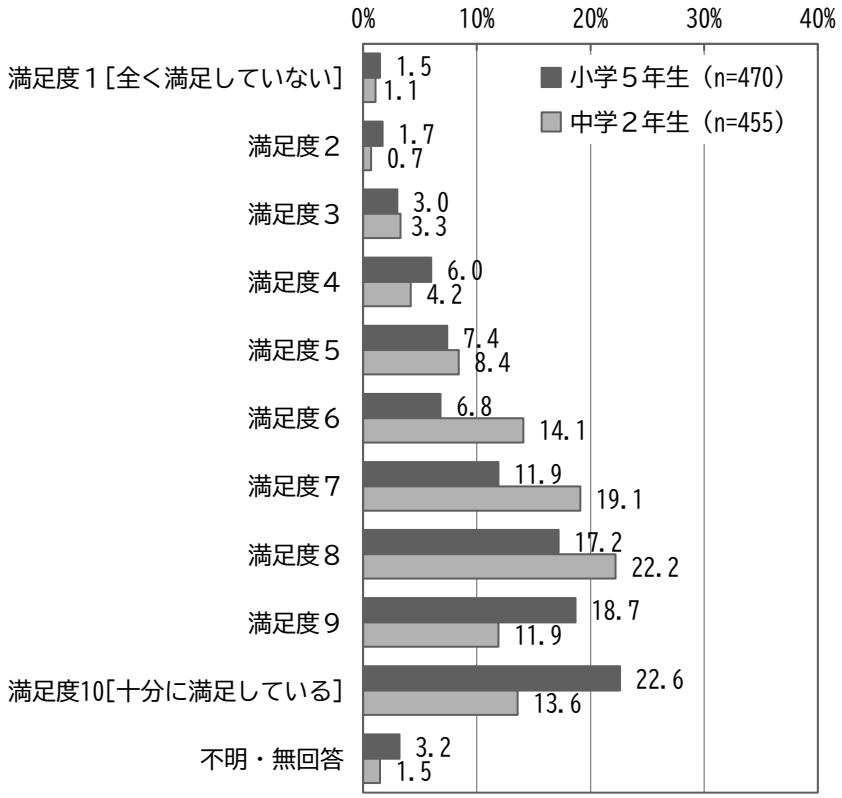
〈複数回答〉

小学５年生で「家族や親せき」が 79.8%と最も高く、次いで「学校の友だち」が 69.6%となっています。中学２年生で「学校の友だち」が 76.9%と最も高く、次いで「家族や親せき」が 68.1%となっています。



問 15　最近の生活にどのくらい満足しているか　〈単数回答〉

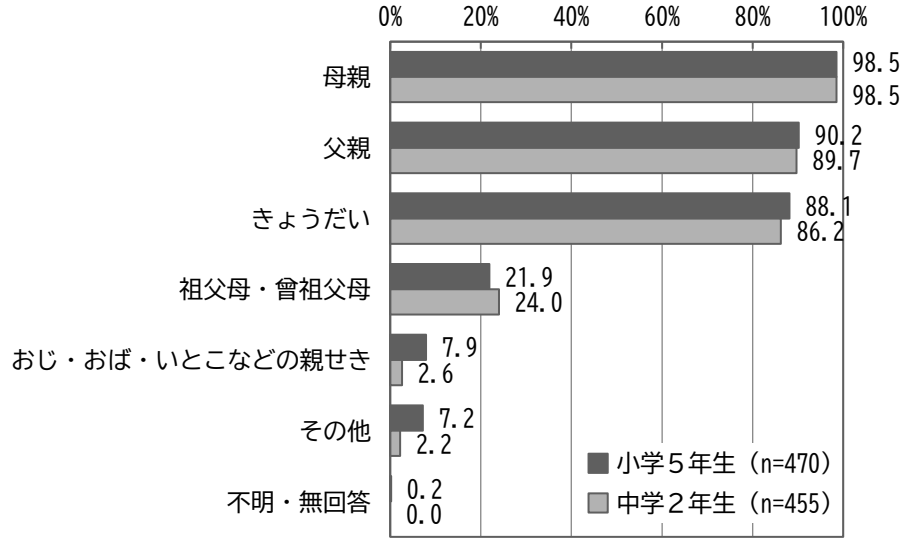
小学５年生で「満足度 10（十分に満足している)」が 22.6％と最も高く、次いで「満足度９」が 18.7％となっています。中学２年生で「満足度８」が 22.2％と最も高く、次いで「満足度７」が 19.1％となっています。なお、平均点は小学５年生で 7.31 点、中学２年生で 7.10 点となっています。



3. 家庭について

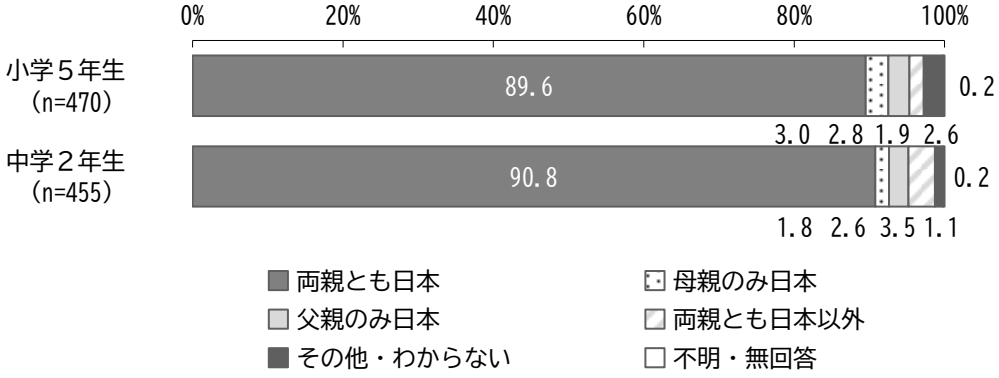
問 16　一緒に暮らしている家族 〈複数回答〉

小学５年生、中学２年生ともに「母親」が最も高く、それぞれ 98.5%となっています。次いで「父親」がそれぞれ 90.2%、89.7%となっています。



問 17　両親の国籍 〈単数回答〉

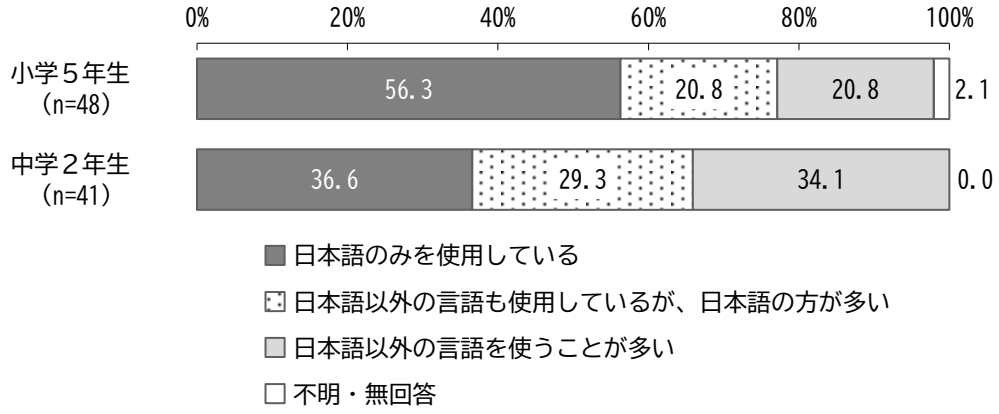
「両親とも日本」が小学５年生で 89.6%、中学２年生で 90.8%となっています。



〔問 17 で「2」～「5」と回答した方〕

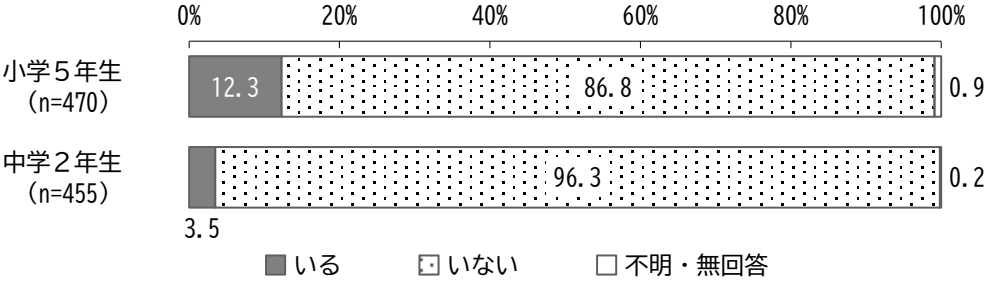
問 18　日本語以外の言語の使用頻度　〈単数回答〉

小学５年生、中学２年生ともに「日本語のみを使用している」が最も高く、それぞれ 56.3%、36.6%となっています。次いで小学５年生で「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」「日本語以外の言語を使うことが多い」がそれぞれ 20.8%、中学２年生で「日本語以外の言語を使うことが多い」が 34.1%となっています。



問 19　家族の中に世話をしている人がいるか　〈単数回答〉

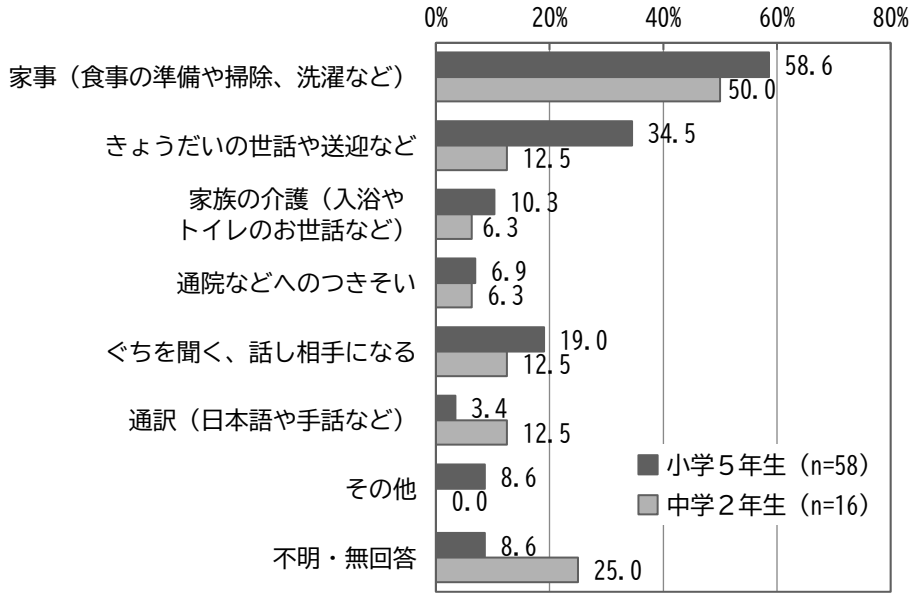
小学５年生で「いる」が 12.3%、「いない」が 86.8%となっています。中学２年生で「いる」が 3.5%、「いない」が 96.3%となっています。



〔問 19 で「1」と回答した方〕

問 20　世話をしている内容　〈複数回答〉

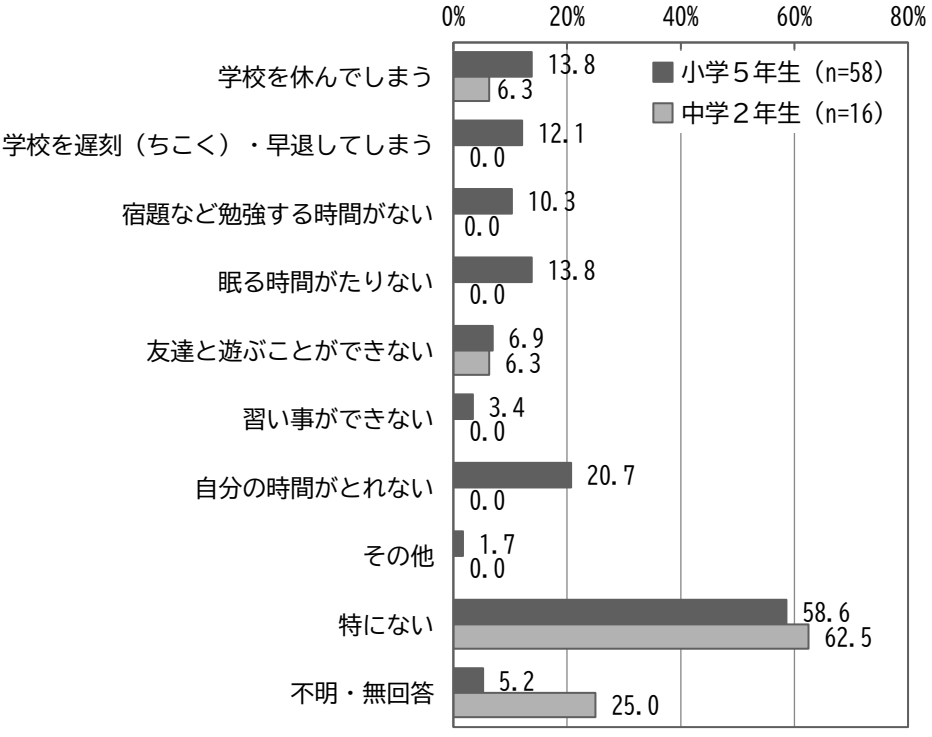
小学５年生、中学２年生ともに「家事（食事の準備や掃除、洗濯など）」が最も高く、それぞれ 58.6%、50.0%となっています。次いで小学５年生で「きょうだいの世話や送迎など」が 34.5%、中学２年生で「きょうだいの世話や送迎など」「ぐちを聞く、話し相手になる」「通訳（日本語や手話など）」がそれぞれ 12.5%となっています。



〔問 19 で「1」と回答した方〕

問 21　世話をしている中で経験したこと　〈複数回答〉

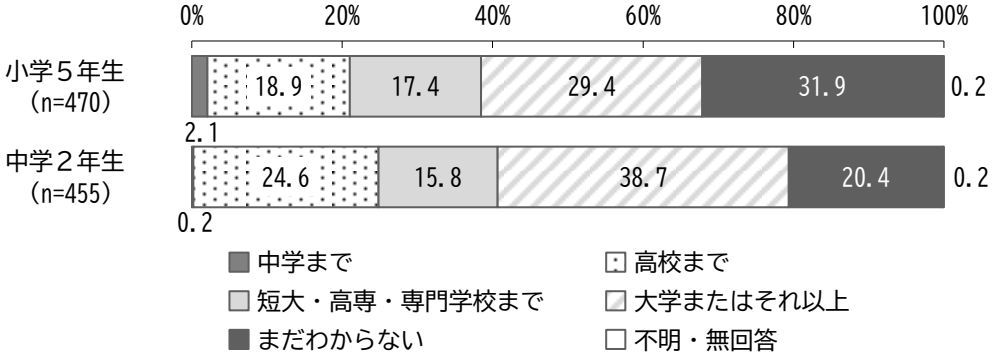
小学５年生、中学２年生ともに「特にない」が最も高く、それぞれ 58.6%、62.5%となっています。次いで小学５年生で「自分の時間がとれない」が 20.7%、中学２年生で「学校を休んでしまう」「友達と遊ぶことができない」がそれぞれ 6.3%となっています。



4. 将来のことや働くことについて

問 22　希望する進学　〈単数回答〉

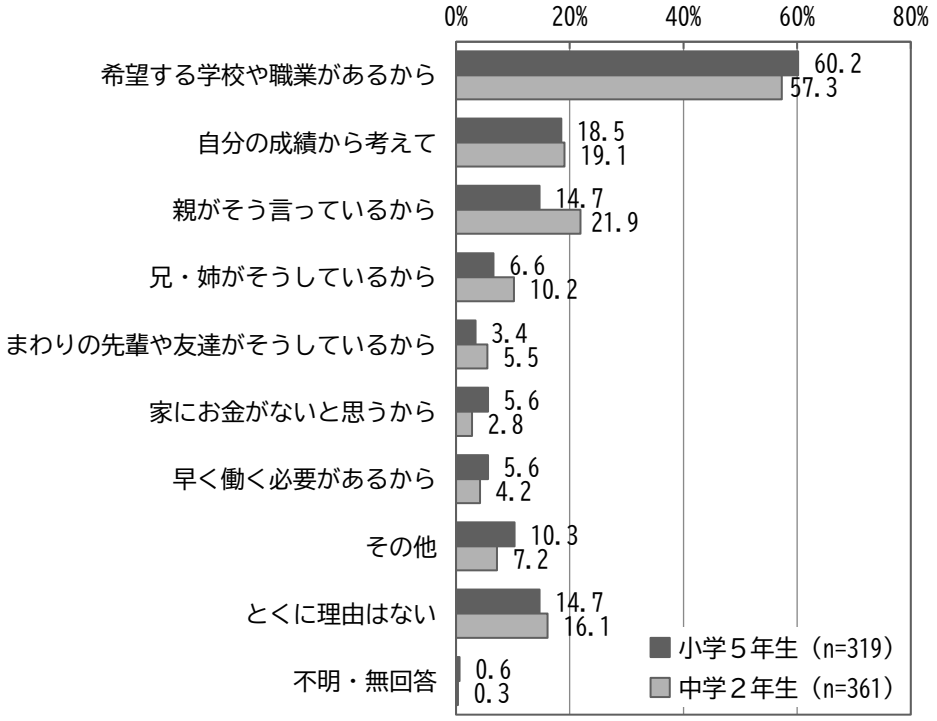
小学５年生で「まだわからない」が 31.9%と最も高く、次いで「大学またはそれ以上」が 29.4%となっています。中学２年生で「大学またはそれ以上」が 38.7%と最も高く、次いで「高校まで」が 24.6%となっています。



〔問 22 で「1」～「4」と回答した方〕

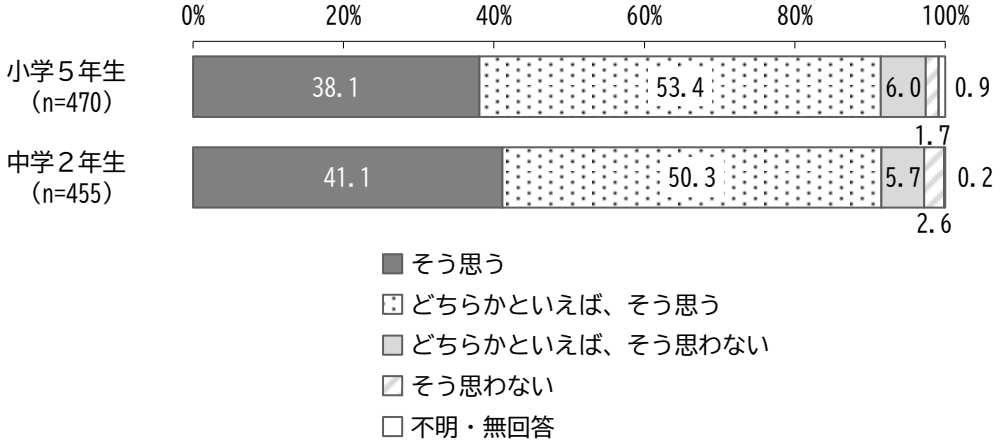
問 23　進学したい理由　〈複数回答〉

小学５年生、中学２年生ともに「希望する学校や職業であるから」が最も高く、それぞれ 60.2%、57.3%となっています。次いで小学５年生で「自分の成績から考えて」が 18.5%、中学２年生で「親がそう言っているから」が 21.9%となっています。



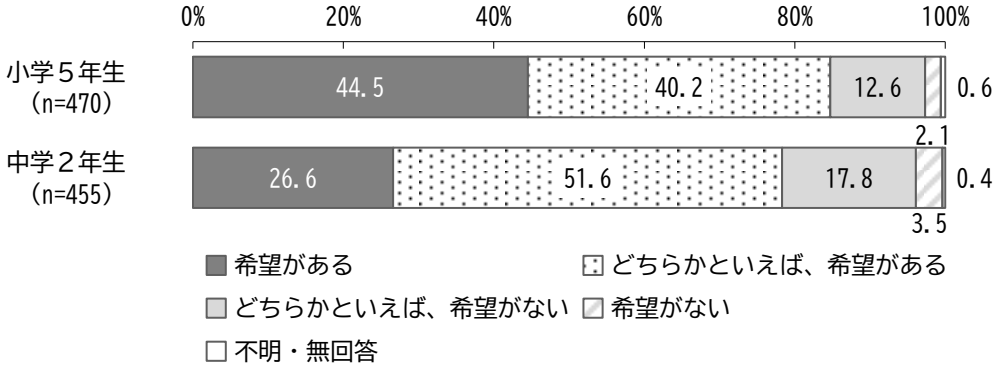
問 24 「社会のために役立つことをしたい」と思うか 〈単数回答〉

小学５年生で『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合算) が 91.5%、『そう思わない』(「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」の合算) が 7.7%となっています。中学２年生で『そう思う』が 91.4%、『そう思わない』が 8.3%となっています。



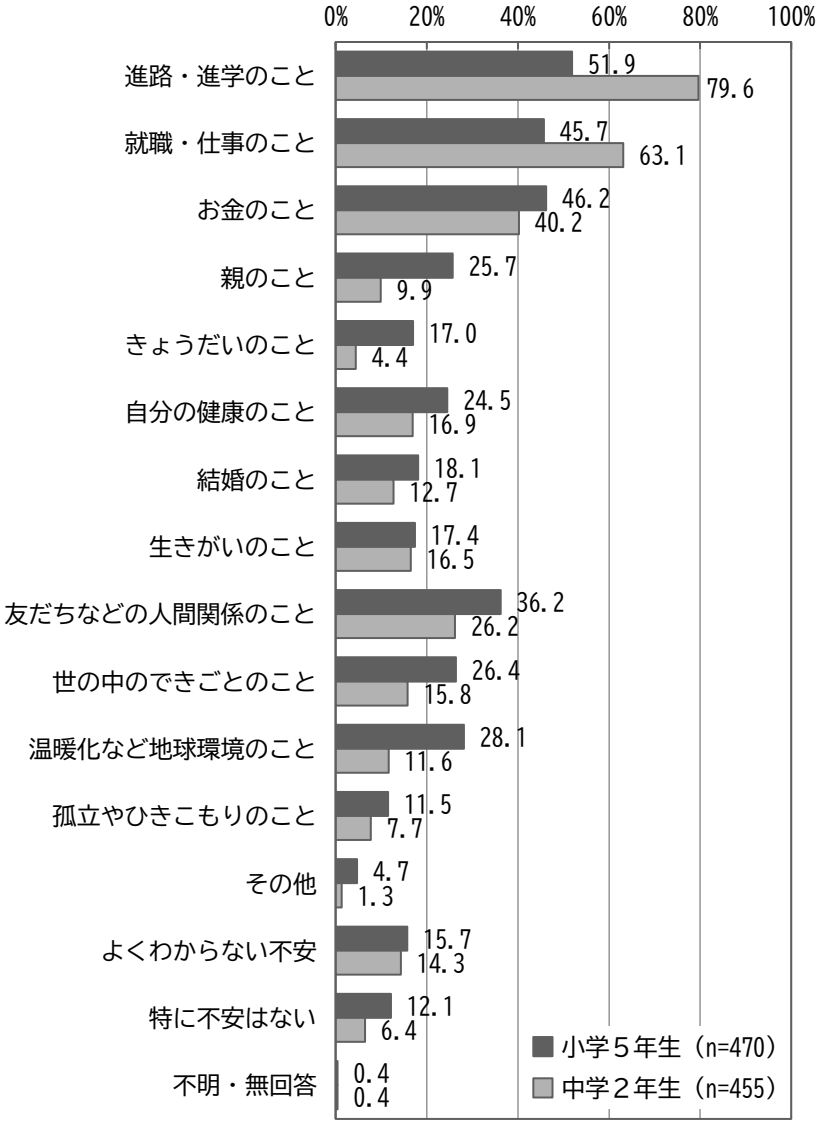
問 25 自分の将来について明るい希望を持っているか 〈単数回答〉

小学５年生で『希望がある』(「希望がある」と「どちらかといえば、希望がある」の合算) が 84.7%、『希望がない』(「どちらかといえば、希望がない」と「希望がない」の合算) が 14.7%となっています。中学２年生で『希望がある』が 78.2%、『希望がない』が 21.3%となっています。



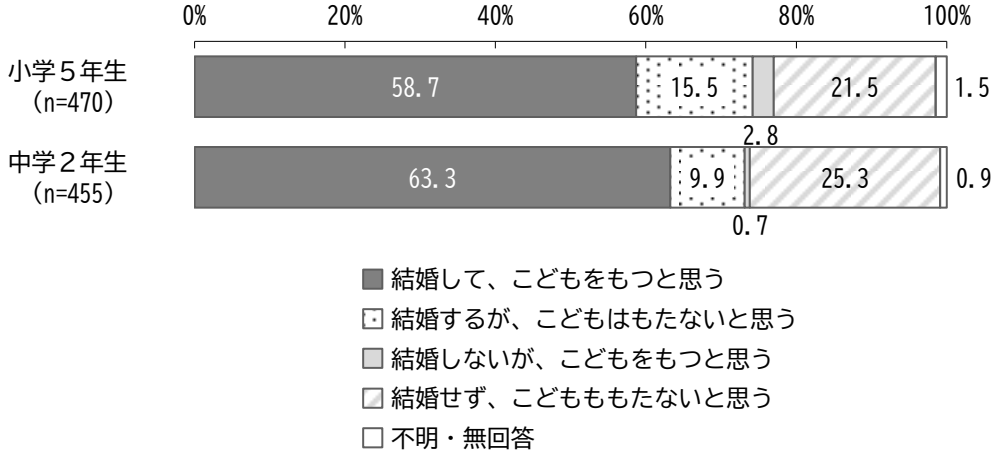
問 26　将来に対して特に不安を感じていること 〈複数回答〉

小学５年生、中学２年生ともに「進路・進学のこと」が最も高く、それぞれ 51.9%、79.6%となっています。次いで小学５年生「お金のこと」が 46.2%、中学２年生で「就職・仕事のこと」が 63.1%となっています。



問 27　将来、結婚してこどもをもつと思うか　〈単数回答〉

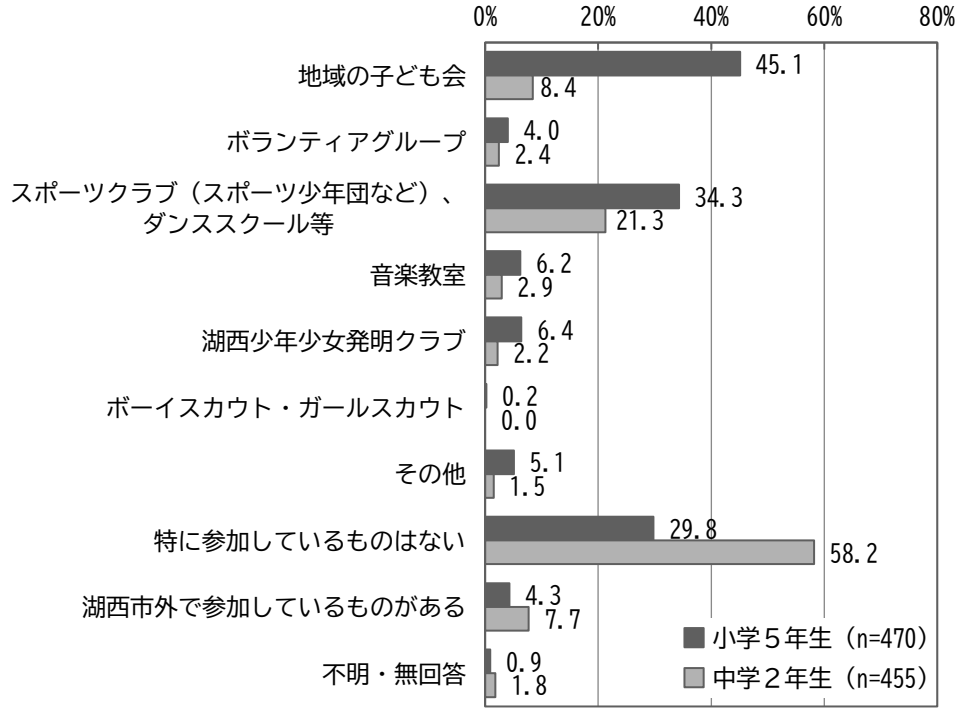
小学５年生、中学２年生ともに「結婚して、こどもをもつと思う」が最も高く、それぞれ 58.7%、63.3%となっています。次いで「結婚せず、こどももももたないと思う」がそれぞれ 21.5%、25.3%となっています。



5. 地域とのかかわりについて

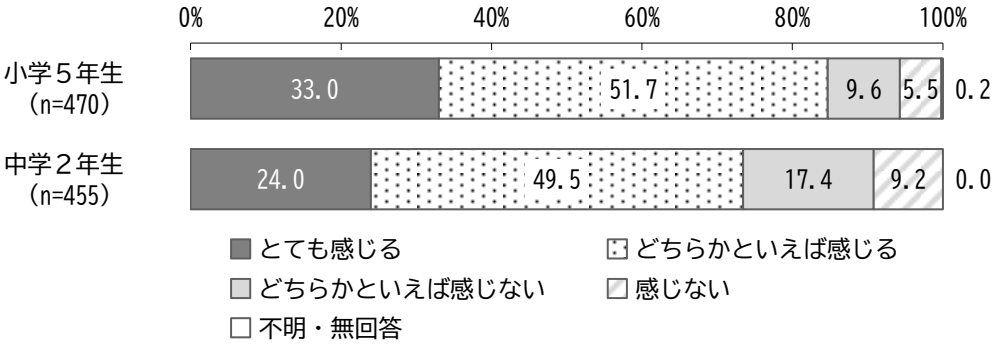
問 28　定期的に参加している活動やイベント　〈複数回答〉

小学５年生で「地域の子ども会」が 45.1%と最も高く、次いで「スポーツクラブ（スポーツ少年団など)、ダンススクール等」が 34.3%となっています。中学２年生で「特に参加しているものはない」が 58.2%と最も高く、次いで「スポーツクラブ（スポーツ少年団など)、ダンススクール等」が 21.3%となっています。



問 29　ふだんから地域の人に見守られていると感じるか　〈単数回答〉

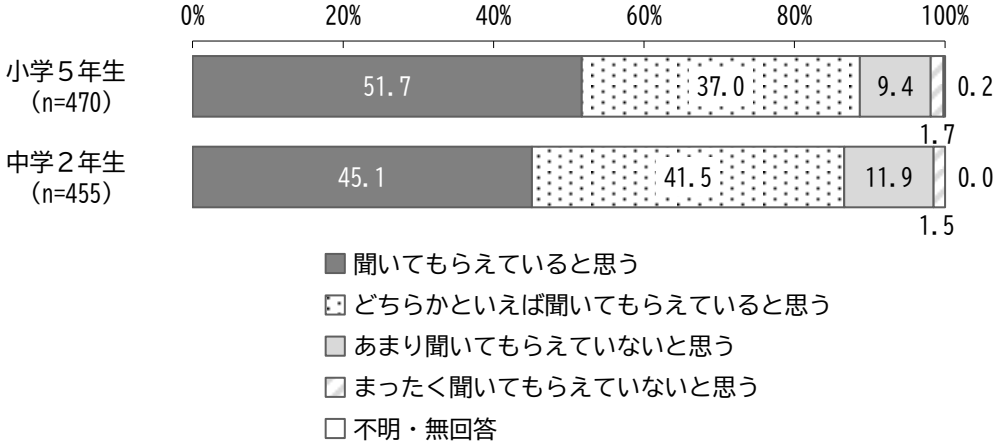
小学５年生で『感じる』(「とても感じる」と「どちらかといえば感じる」の合算）が 84.7%、『感じない』(「どちらかといえば感じない」と「感じない」の合算）が 15.1%となっています。中学２年生で『感じる』が 73.5%、『感じない』が 26.6%となっています。



6. こどもの権利と社会参画について

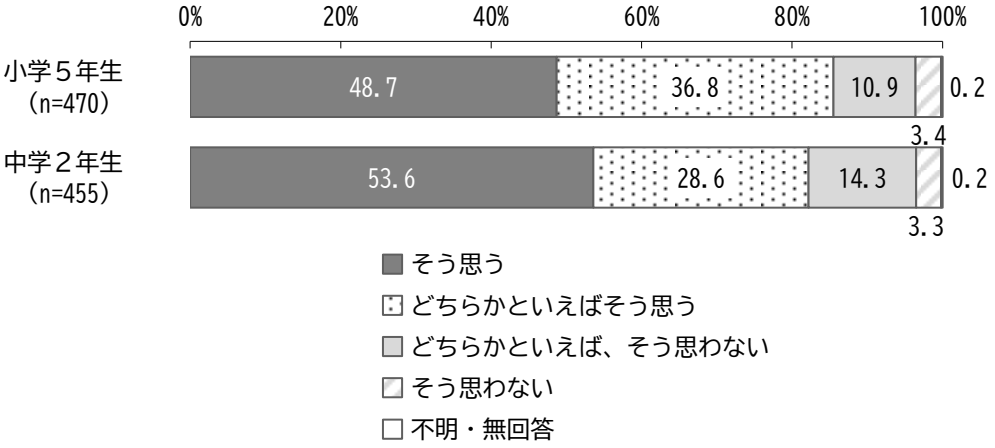
問 30　普段の暮らしのなかで、こどもの意見を聞いてもらえていると思うか　〈単数回答〉

小学５年生で『聞いてもらえていると思う』(「聞いてもらえていると思う」と「どちらかといえば聞いてもらえていると思う」の合算) が 88.7%、『聞いてもらえていないと思う』(「どちらかといえば聞いてもらえていないと思う」と「聞いてもらえていないと思う」の合算) が 11.1%となっています。中学２年生で『聞いてもらえていると思う』が 86.6%、『聞いてもらえていないと思う』が 13.4%となっています。



問 31　こどもは大人と同じくひとりの人間としての権利を持っている、と感じるか　〈単数回答〉

小学５年生で『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合算) が 85.5%、『そう思わない』(「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」の合算) が 14.3%となっています。中学２年生で『そう思う』が 82.2%、『そう思わない』が 17.6%となっています。

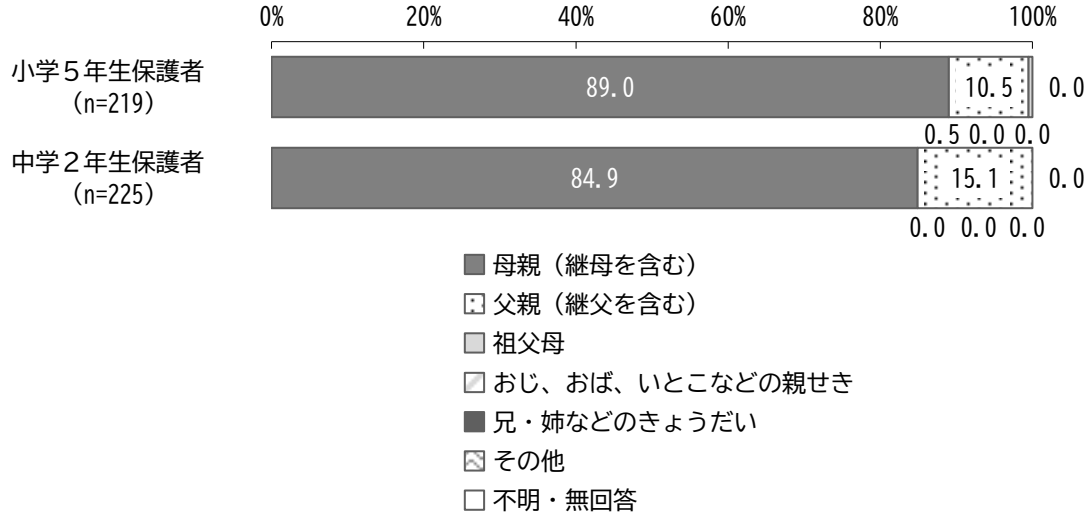


Ⅳ. 小学5年生・中学2年生保護者調査結果

1. お子様や回答者のことについて

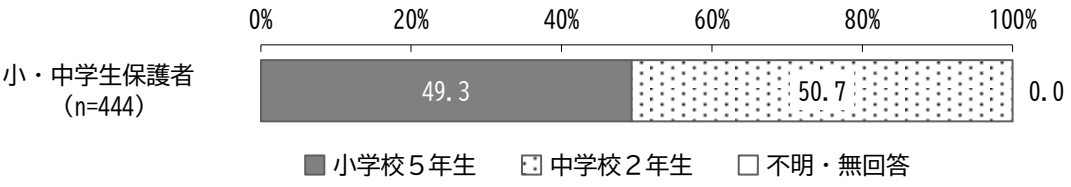
問1 お子様からみた回答者の続柄 〈単数回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「母親（継母を含む）」が最も高く、それぞれ 89.0%、84.9%となっています。次いで「父親（継父を含む）」がそれぞれ 10.5%、15.1%となっています。



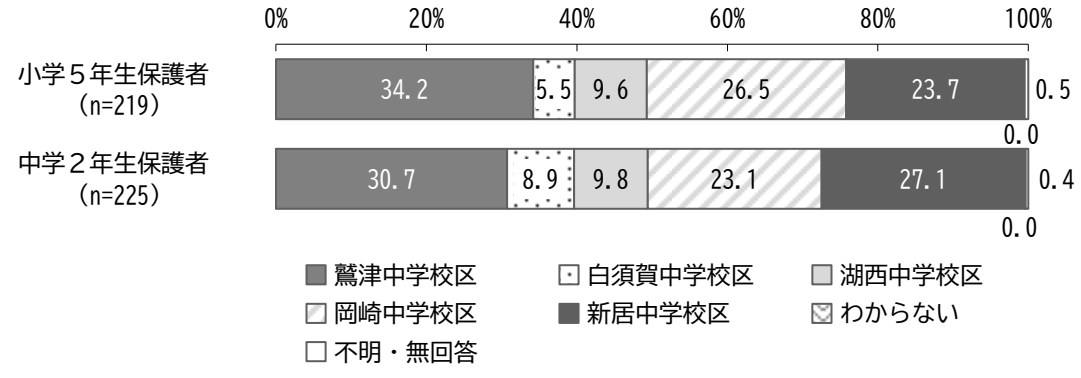
問2 お子様の学年 〈単数回答〉

「小学５年生」が 49.3%、「中学２年生」が 50.7%となっています。



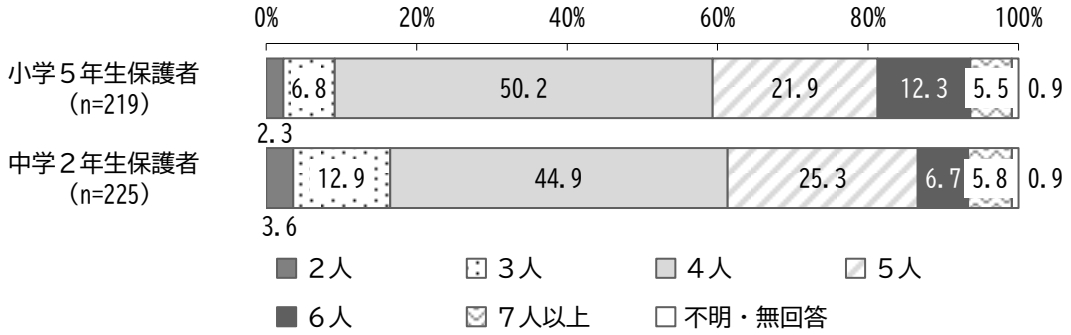
問3 居住している中学校区 〈単数回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「鷲津中学校区」が最も高く、それぞれ 34.2%、30.7%となっています。次いで小学５年生保護者で「岡崎中学校区」が 26.5%、中学２年生保護者で「新居中学校区」で 27.1%となっています。



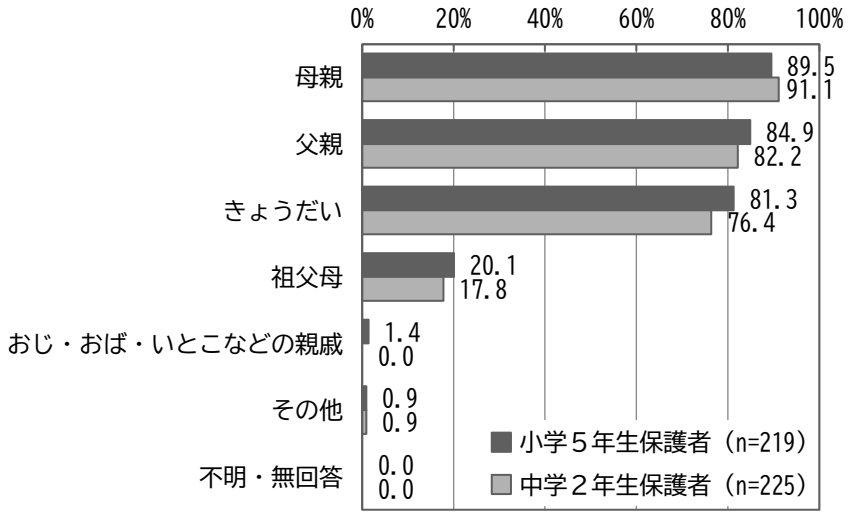
問4　同居している家族の人数　〈数量回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「４人」が最も高く、それぞれ 50.2%、44.9%となっています。次いで「５人」がそれぞれ 21.9%、25.3%となっています。



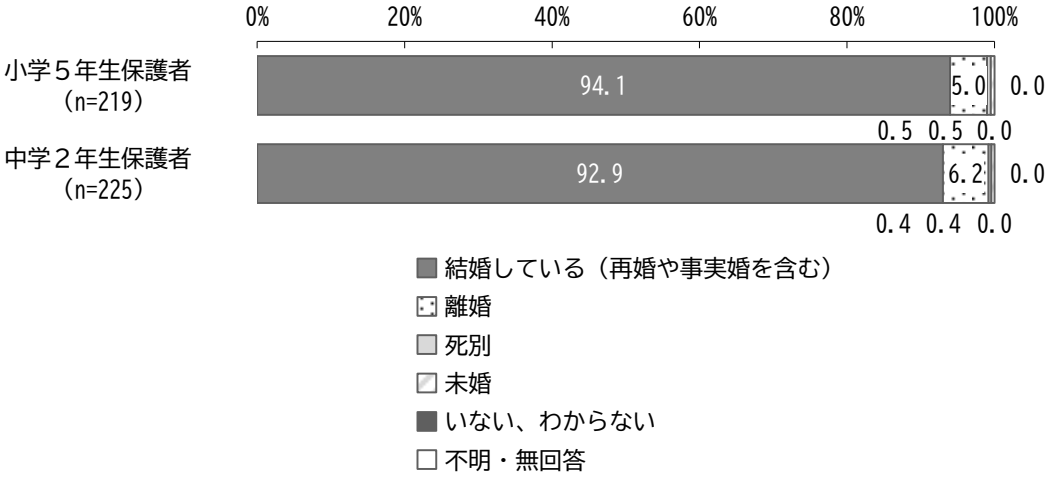
問5　同居している家族について　〈複数回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「母親」が最も高く、それぞれ 89.5%、91.1%となっています。次いで「父親」がそれぞれ 84.9%、82.2%となっています。



問6　親の婚姻状況　〈単数回答〉

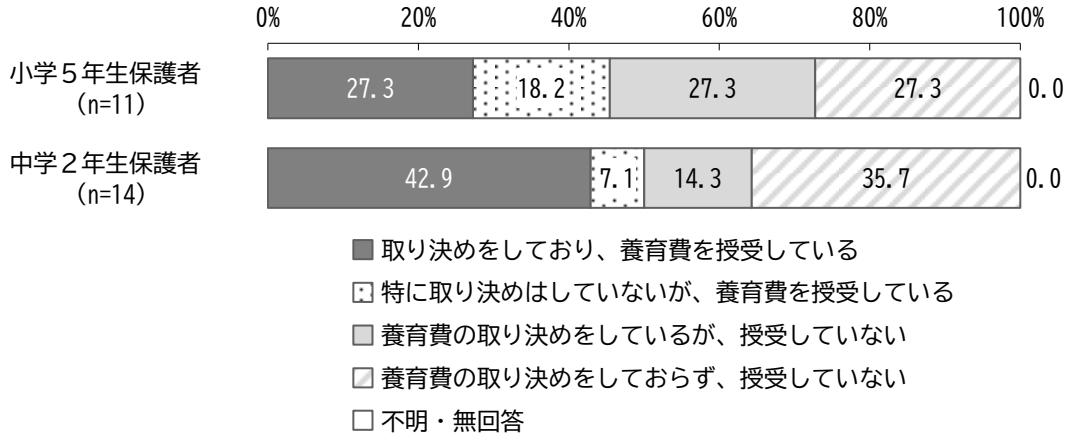
小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「結婚している（再婚や事実婚を含む）」が最も高く、それぞれ 94.1%、92.9%となっています。次いで「離婚」がそれぞれ 5.0%、6.2%となっています。



〔問6で「2」と回答した方〕

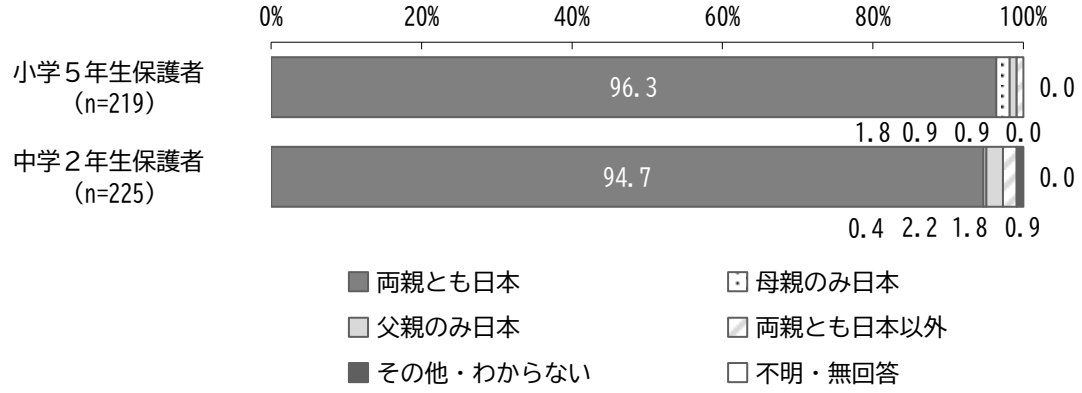
問7 こどもの養育費の取り決め 〈単数回答〉

小学５年生保護者で「取り決めをしており、養育費を授受している」「養育費の取り決めをしているが、授受していない」「養育費の取り決めをしておらず、授受していない」がそれぞれ 27.3%と最も高く、次いで「特に取り決めはしていないが、養育費を授受している」が 18.2%となっています。中学２年生保護者で「取り決めをしており、養育費を授受している」が 42.9%と最も高く、次いで「養育費の取り決めをしておらず、授受していない」が 35.7%となっています。



問8 両親の国籍 〈単数回答〉

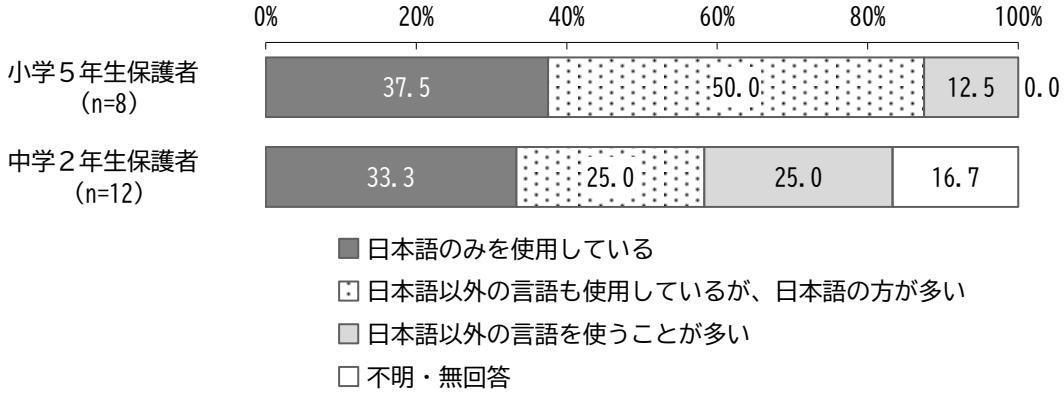
小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「両親とも日本」がそれぞれ 96.3%、94.7%となっています。



〔問8で「2」～「5」と回答した方〕

問9 日本語以外の言語の使用頻度 〈単数回答〉

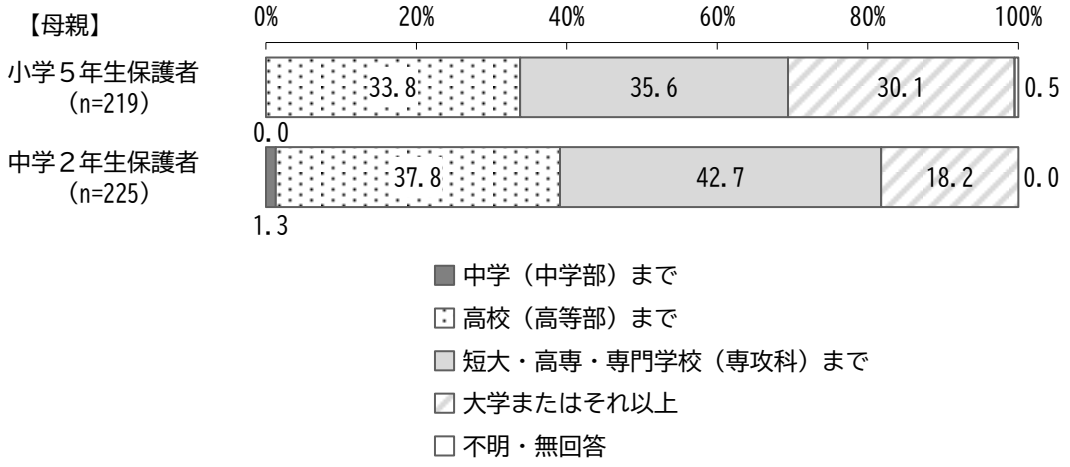
中学２年生保護者で「日本語のみを使用している」が 33.3%と最も高く、次いで「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」「日本語以外の言語を使うことが多い」がそれぞれ 25.0%となっています。

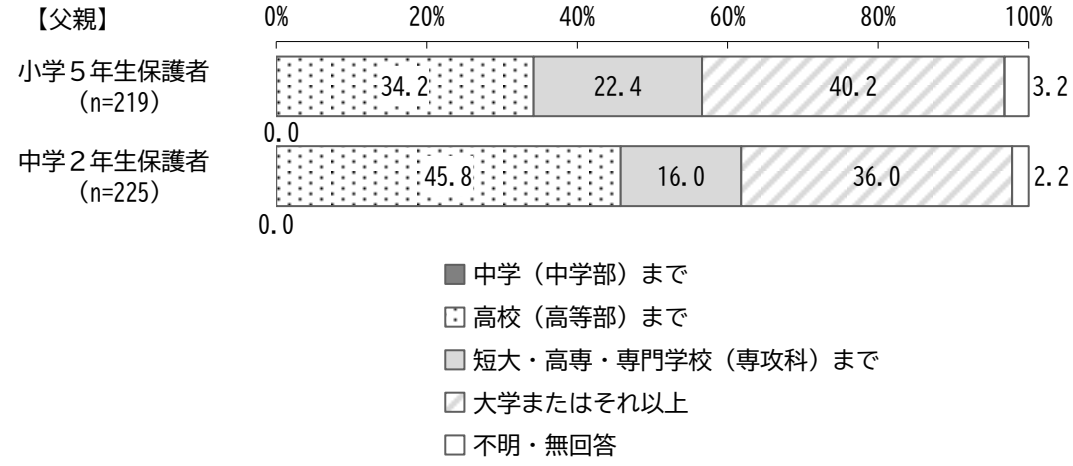


問 10 両親の最終学歴 〈単数回答〉

母親は、小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が最も高く、それぞれ 35.6%、42.7%となっています。次いで「高校（高等部）まで」がそれぞれ 33.8%、37.8%となっています。

父親は、小学５年生保護者で「大学またはそれ以上」が 40.2%と最も高く、次いで「高校（高等部）まで」が 34.2%となっています。中学２年生保護者で「高校（高等部）まで」が 45.8%と最も高く、次いで「大学またはそれ以上」が 36.0%となっています。

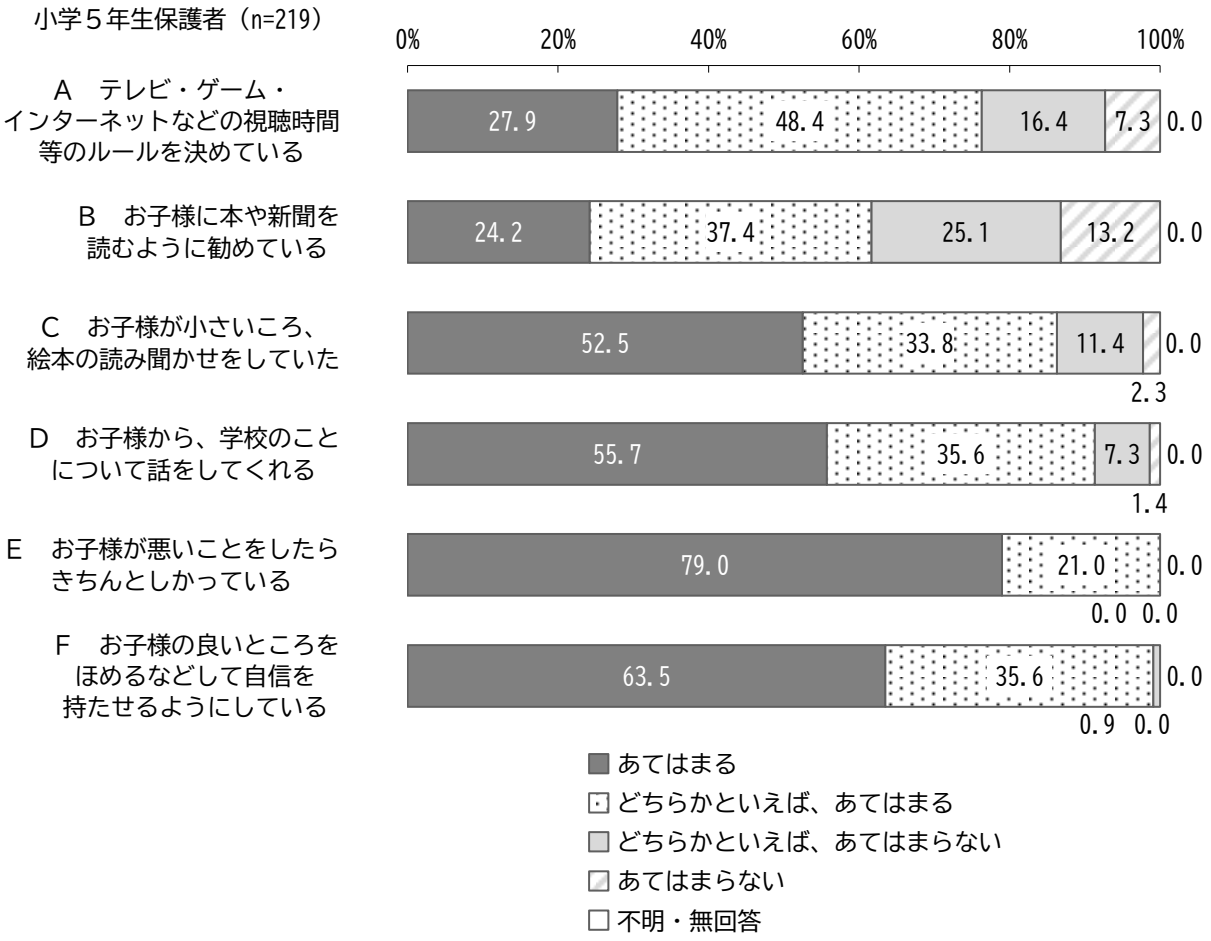




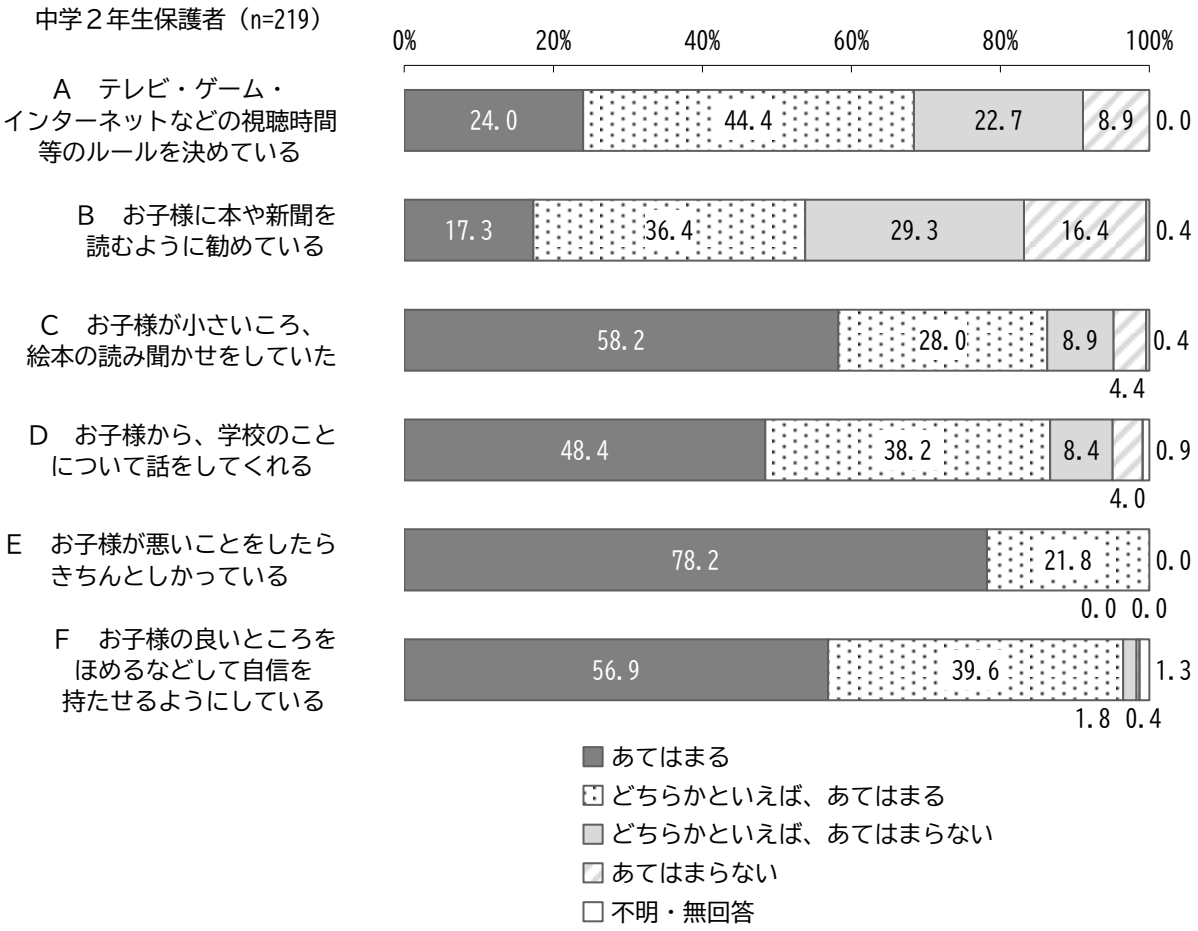
2. お子様の教育などについて

問 11　お子様との関わり方　〈単数回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに［B　お子様に本や新聞を読むように勧めている］で『あてはまる』（「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合算）がそれぞれ 61.6%、53.7%と、他の項目と比較して低くなっています。

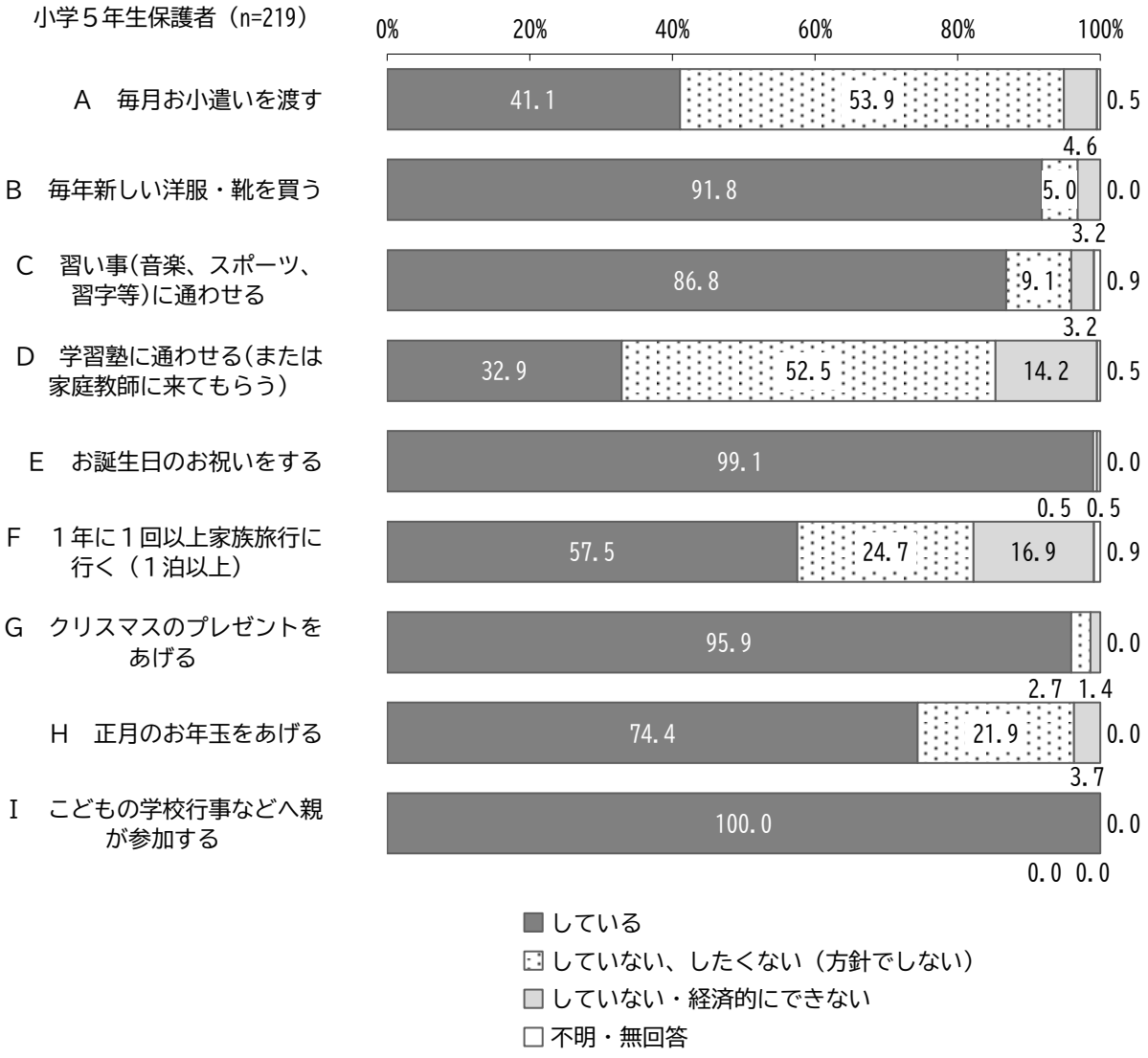


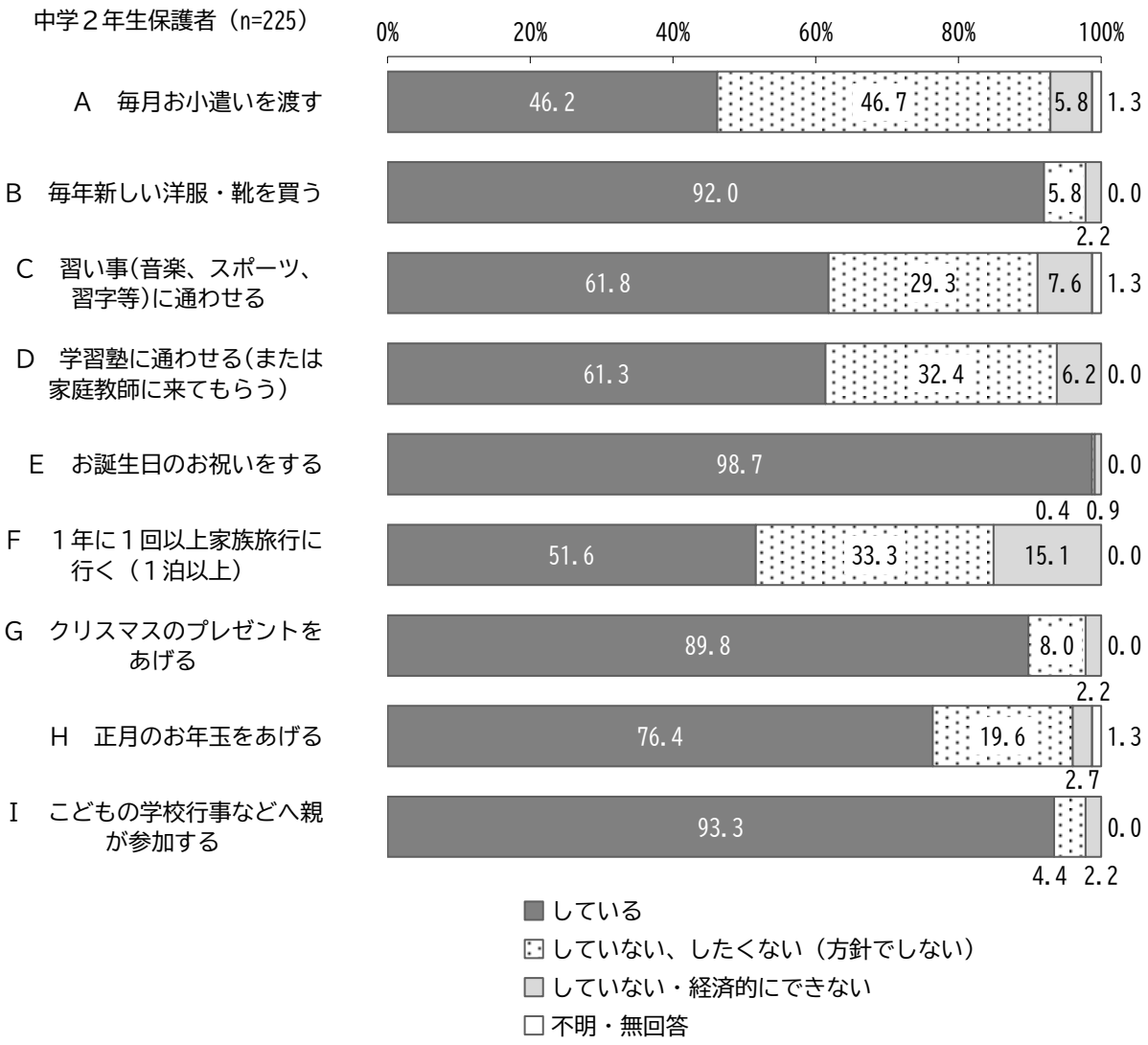
中学２年生保護者（n=219）



問 12　お子様にしていること 〈単数回答〉

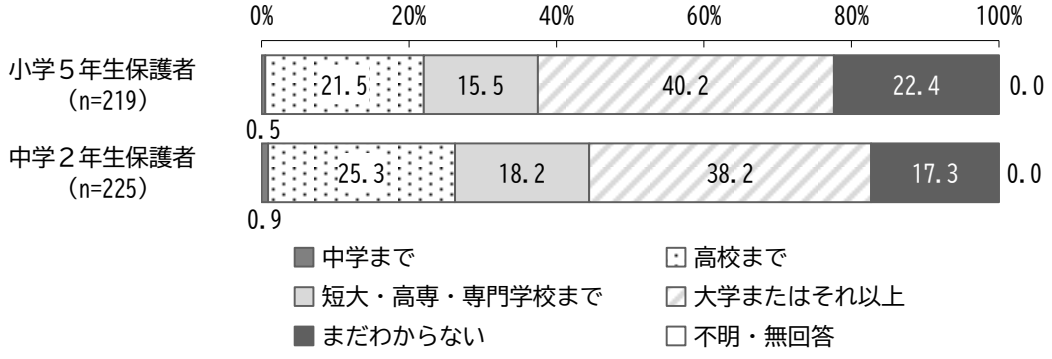
小学５年生保護者で［D　学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)］で「している」が32.9%と、他の項目と比較して低くなっています。中学２年生保護者で［A　毎月お小遣いを渡す］で「している」が 46.2%と、他の項目と比較して低くなっています。





問 13　お子様の将来の進学　〈単数回答〉

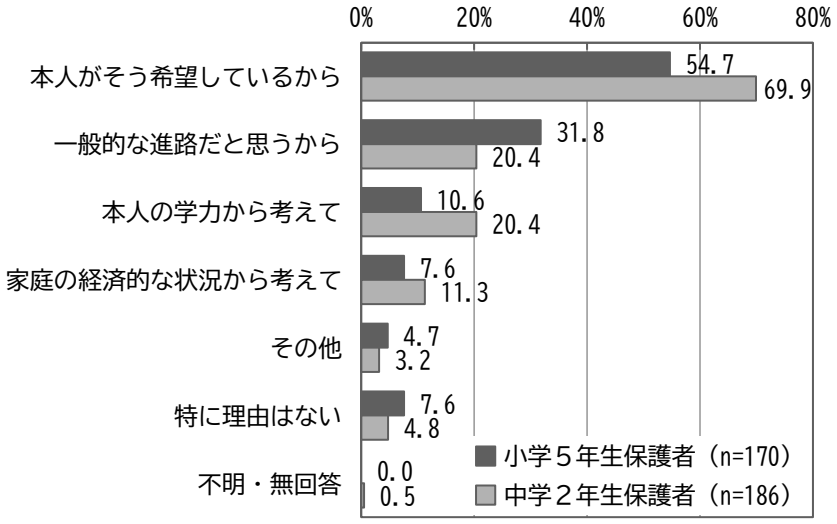
小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「大学またはそれ以上」が最も高く、それぞれ 40.2%、38.2%となっています。次いで小学５年生保護者で「まだわからない」が 22.4%、中学２年生保護者で「高校まで」が 25.3%となっています。



〔問 13 で「1」～「4」と回答した方〕

問 14　進学先についての理由　〈複数回答〉

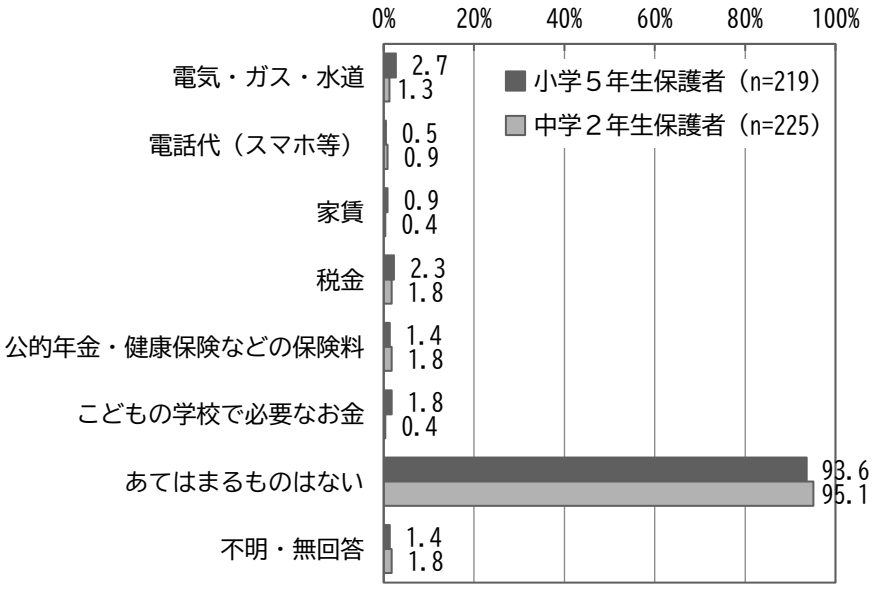
小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「本人がそう希望しているから」が最も高く、それぞれ 54.7%、69.9%となっています。次いで小学５年生保護者で「一般的な進路だと思うから」が 31.8%、中学２年生保護者で「一般的な進路だと思うから」「本人の学力から考えて」がそれぞれ 20.4%となっています。



3. 家庭での生活について

問 15　過去1年間で経済的な理由で公共料金を払えなかったことがあるか　〈複数回答〉

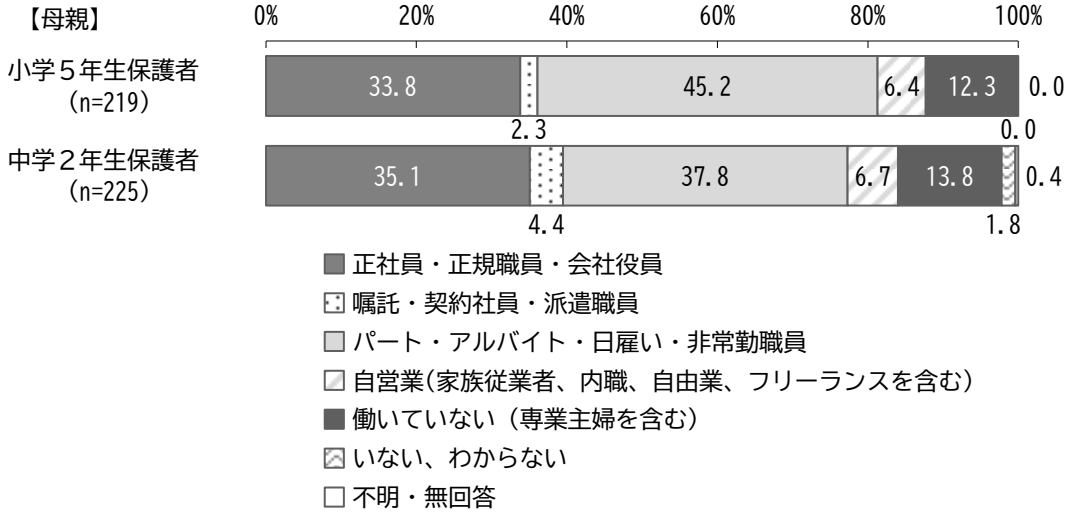
小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「あてはまるものがない」が最も高く、それぞれ93.6%、95.1%となっています。なお、『あてはまるものがある』（「あてはまるものがない」以外を回答）がそれぞれ6.4%、4.9%となっています。

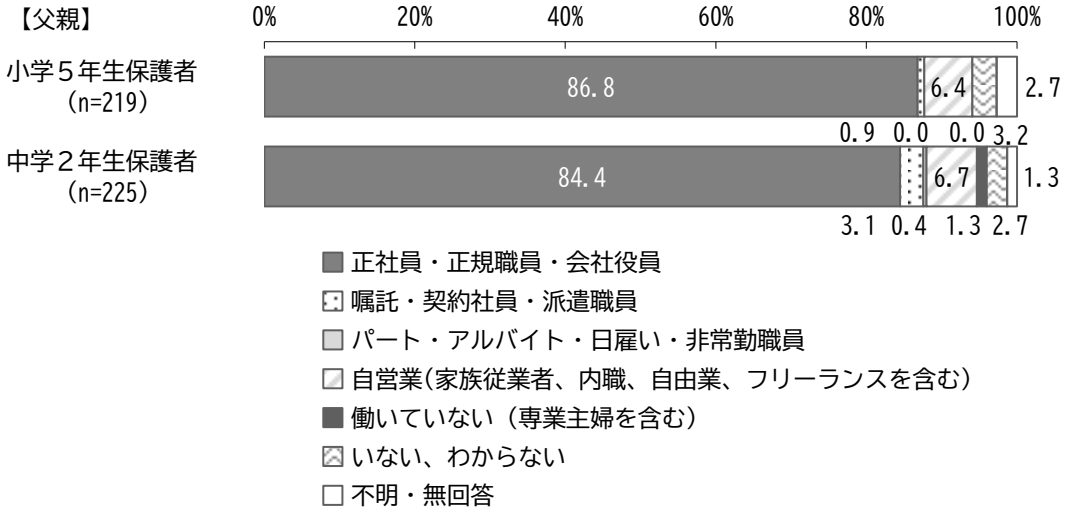


問 16　両親の就労状況　〈単数回答〉

母親は、小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も高く、それぞれ 45.2%、37.8%となっています。次いで「正社員・正規職員・会社役員」がそれぞれ 33.8%、35.1%となっています。

父親は、小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「正社員・正規職員・会社役員」が最も高く、それぞれ 86.8%、84.4%となっています。次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む)」がそれぞれ 6.4%、6.7%となっています。

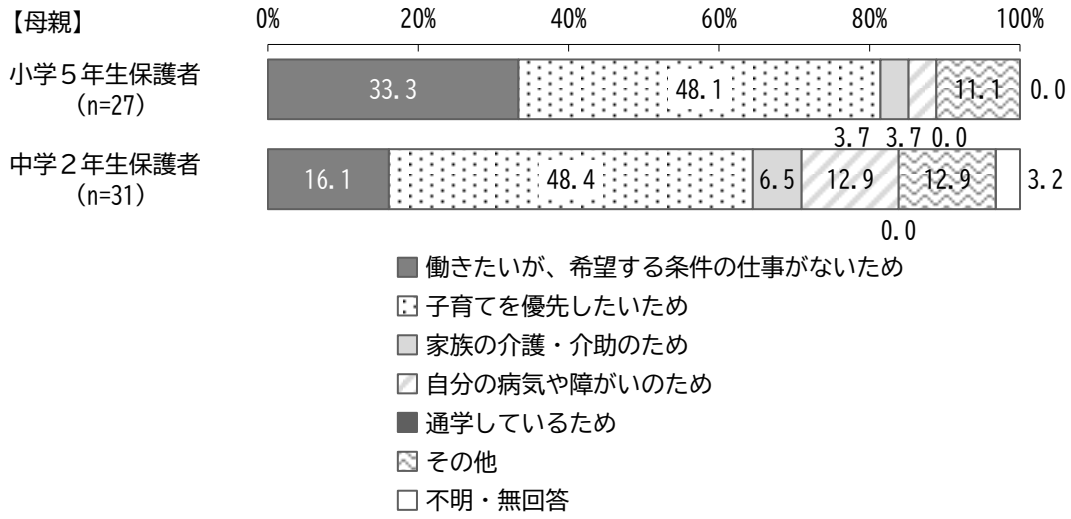




〔問 16 で「5」と回答した方〕

問 17　働いていない主な理由　〈単数回答〉

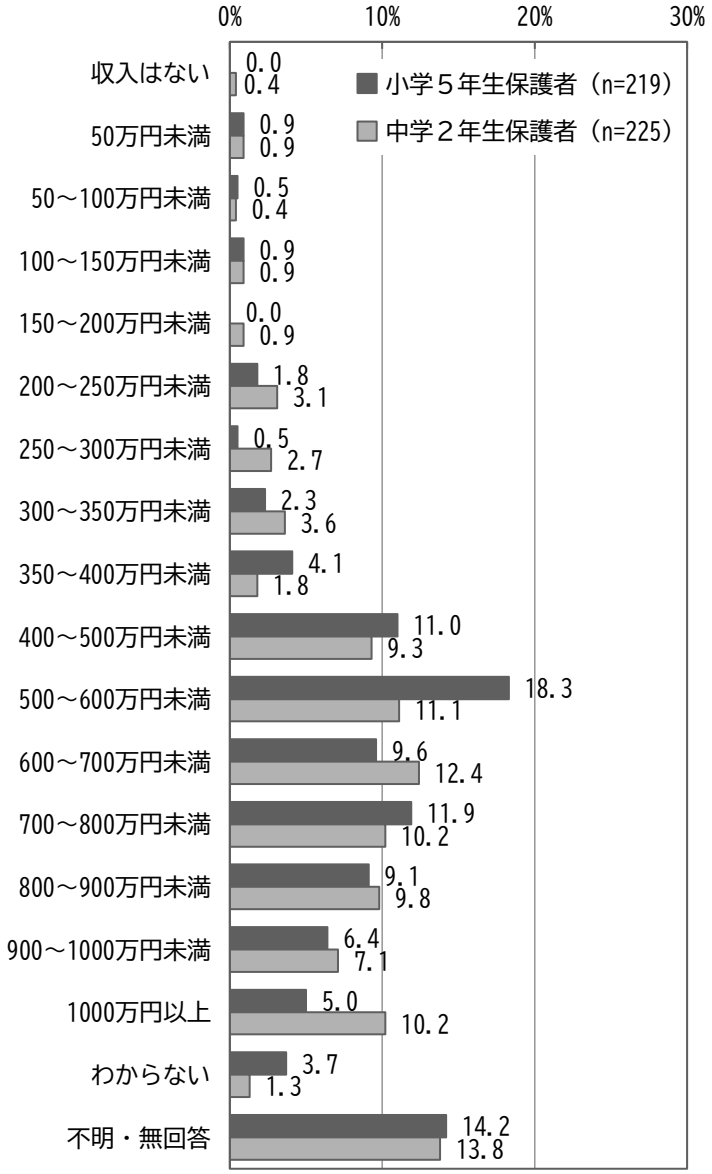
母親は、小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「子育てを優先したいため」が最も高く、それぞれ 48.1%、48.4%となっています。次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」がそれぞれ 33.3%、16.1%となっています。



※父親は小学５年生保護者で回答者なし（n=０）、中学２年生保護者で「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が２件、「その他」が１件となっています。

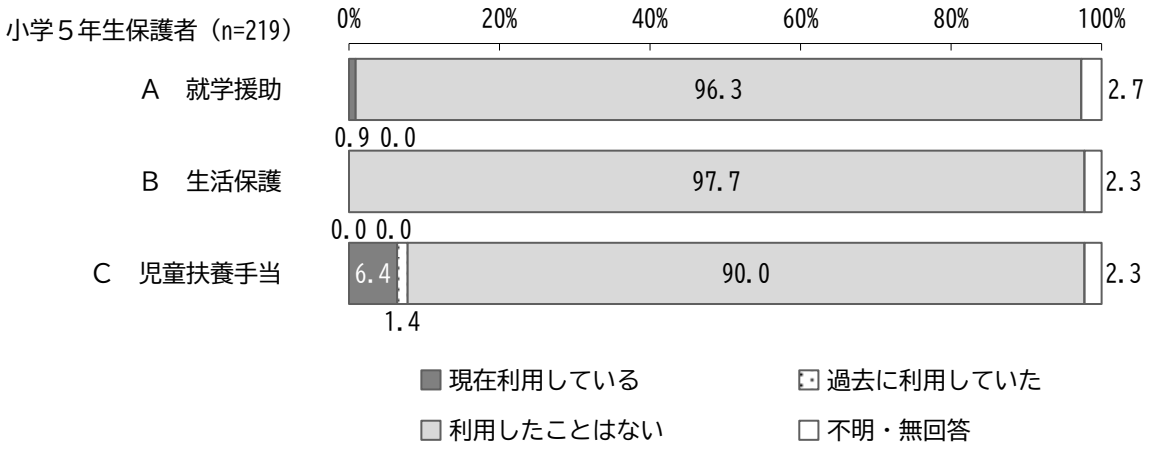
問 18　年間の世帯収入　〈単数回答〉

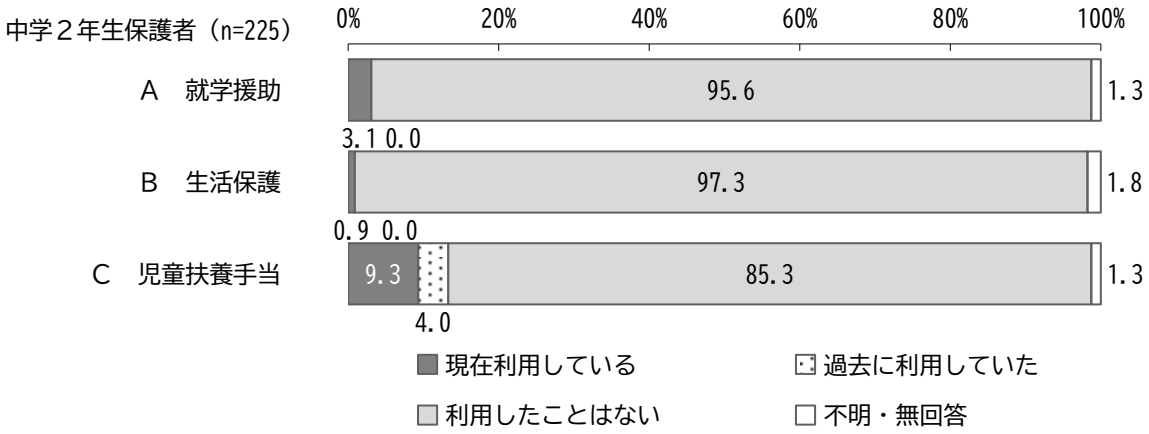
小学５年生保護者で「500～600 万円」が 18.3%と最も高く、次いで「700～800 万円」が 11.9%となっています。中学２年生保護者で「600～700 万円」が 12.4%と最も高く、次いで「500～600 万円」が 11.1%となっています。なお、「収入はない」が中学２年生保護者で 0.4%となっています。



問 19　支援制度の利用状況　〈単数回答〉

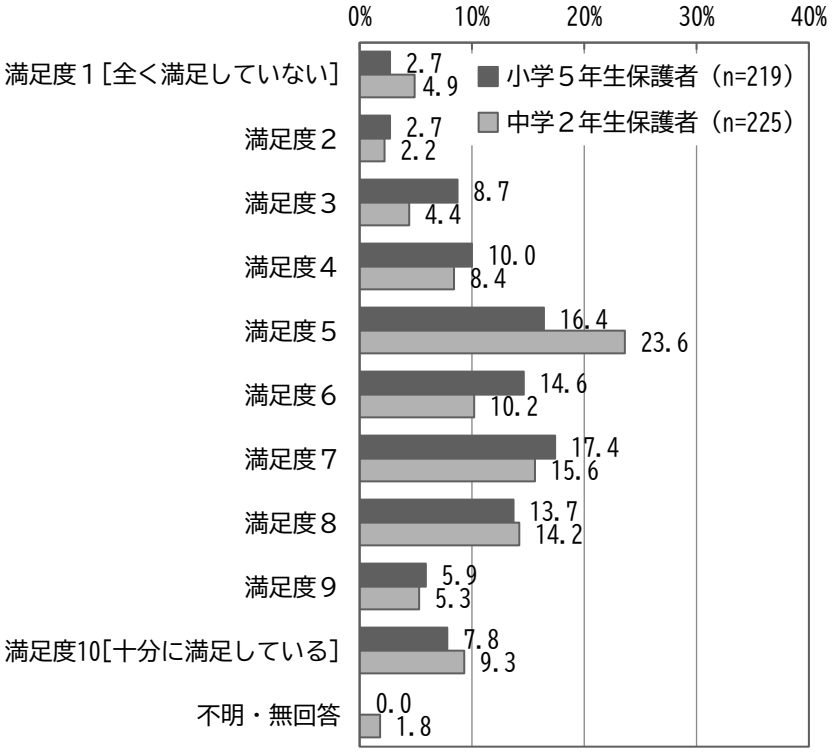
小学５年生保護者で［A　就学援助］［C　児童扶養手当］で「現在利用している」がそれぞれ 0.9%、6.4%となっています。中学２年生保護者で［A　就学援助］［B　生活保護］［C　児童扶養手当］で「現在利用している」がそれぞれ 3.1%、0.9%、9.3%となっています。





問 20 最近の生活への満足度 〈単数回答〉

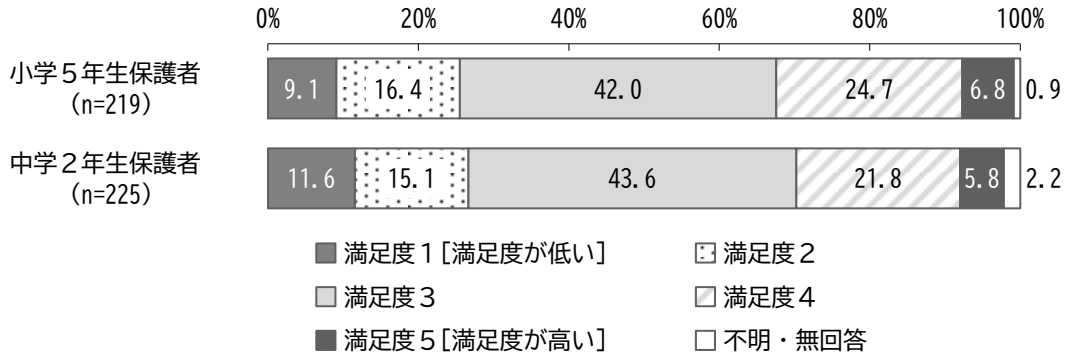
小学５年生保護者で「満足度７」が 17.4%と最も高く、次いで「満足度５」が 16.4%となっています。中学２年生保護者で「満足度５」が 23.6%と最も高く、次いで「満足度７」が 15.6%となっています。なお、満足度の平均点はそれぞれ 6.06 点、6.00 点となっています。



4. 子育てに関する市の施策等について

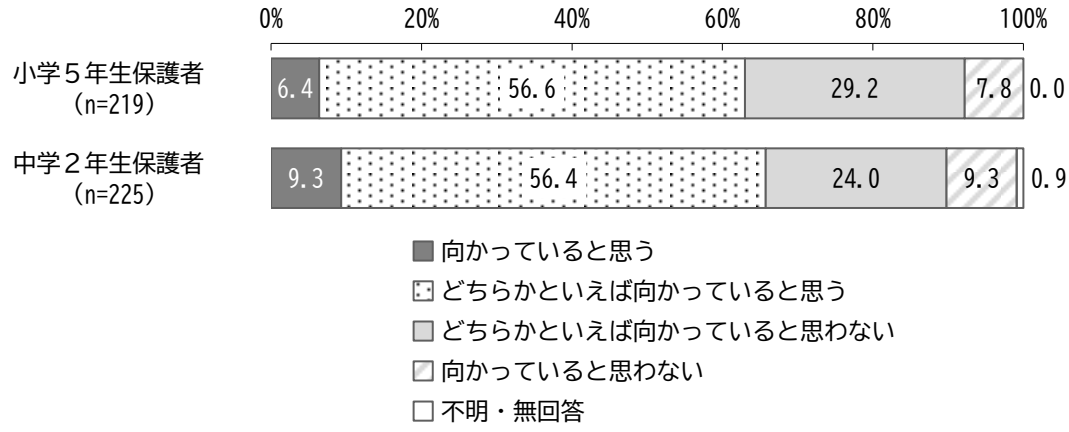
問 21　湖西市における子育ての環境や支援への満足度　〈単数回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「満足度３」が最も高く、それぞれ 42.0%、43.6%となっています。次いで「満足度４」がそれぞれ 24.7%、21.8%となっています。なお、満足度の平均点はそれぞれ 3.01 点、2.88 点となっています。



問 22　湖西市において、結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていると思うか　〈単数回答〉

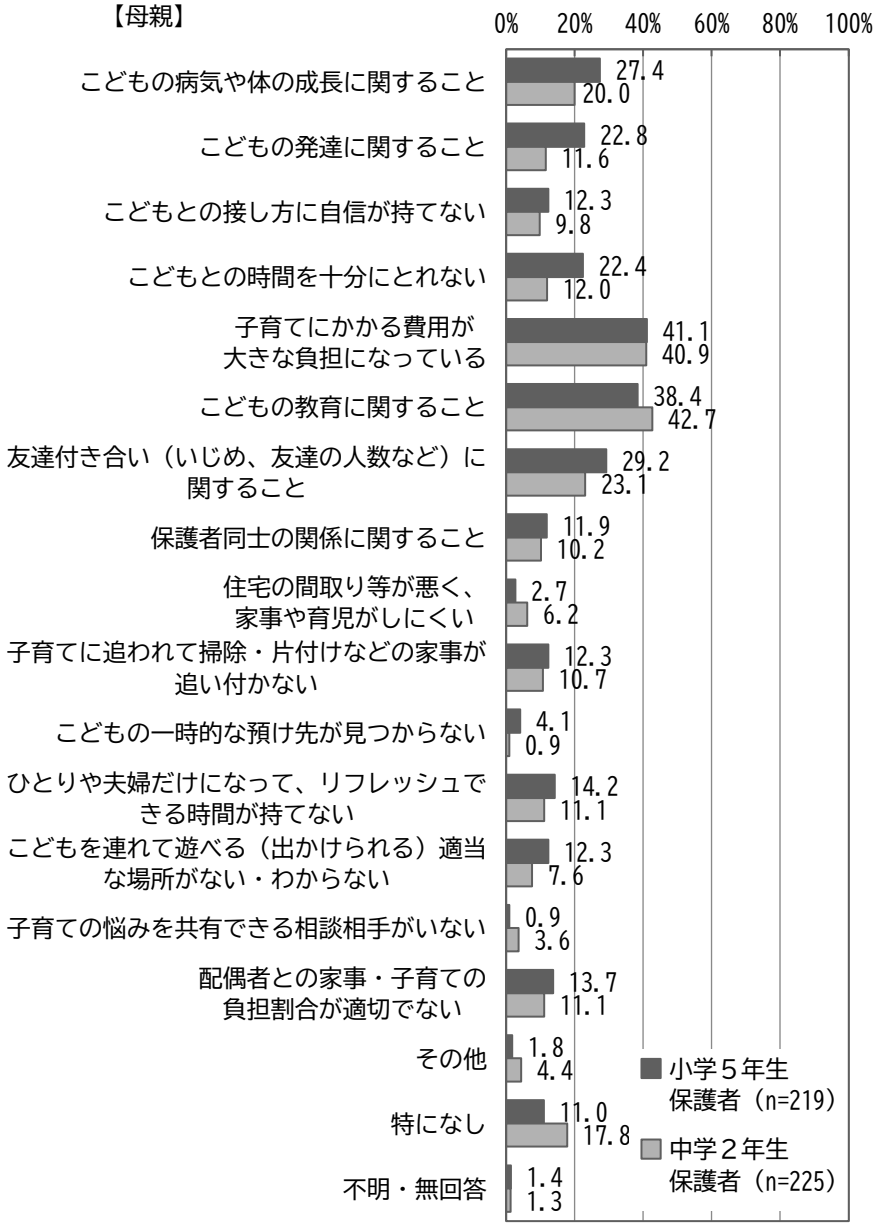
小学５年生保護者で『向かっていると思う』(「向かっていると思う」と「どちらかといえば向かっていると思う」の合算）が 63.0%、『向かっていると思わない』(「どちらかといえば向かっていると思わない」と「向かっていると思わない」の合算）が 37.0%となっています。中学２年生保護者で『向かっていると思う』が 65.7%、『向かっていると思わない』が 33.3%となっています。



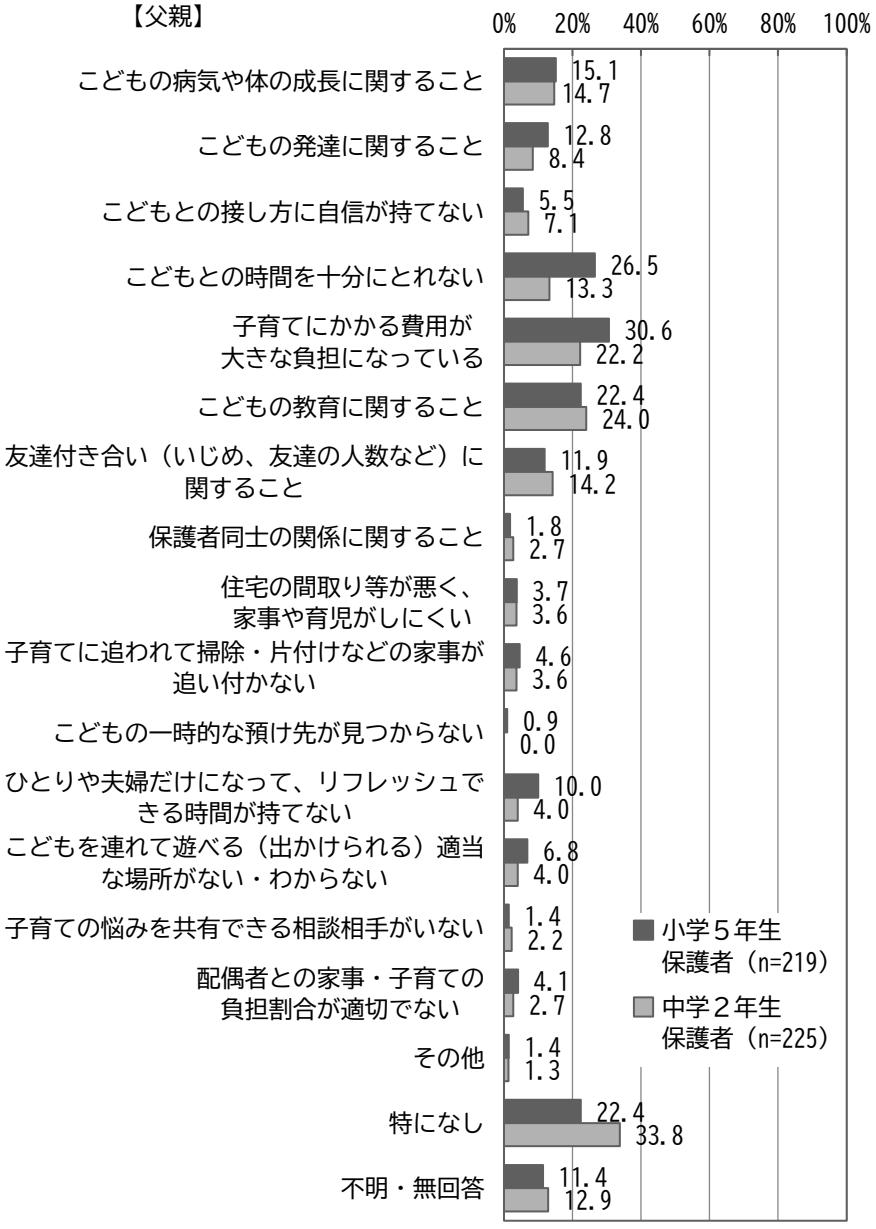
問 23　子育てについて、日ごろ悩んでいることや不安に思っていること 〈複数回答〉

母親は、小学５年生保護者で「子育てにかかる費用が大きな負担になっている」が 41.1%と最も高く、次いで「こどもの教育に関すること」が 38.4%となっています。中学２年生保護者で「こどもの教育に関すること」が 42.7%と最も高く、次いで「子育てにかかる費用が大きな負担になっている」40.9%となっています。

父親は、小学５年生保護者で「子育てにかかる費用が大きな負担になっている」が 30.6%と最も高く、次いで「こどもとの時間を十分にとれない」が 26.5%となっています。中学２年生保護者で「特にない」が 33.8%と最も高く、次いで「こどもの教育に関すること」24.0%となっています。

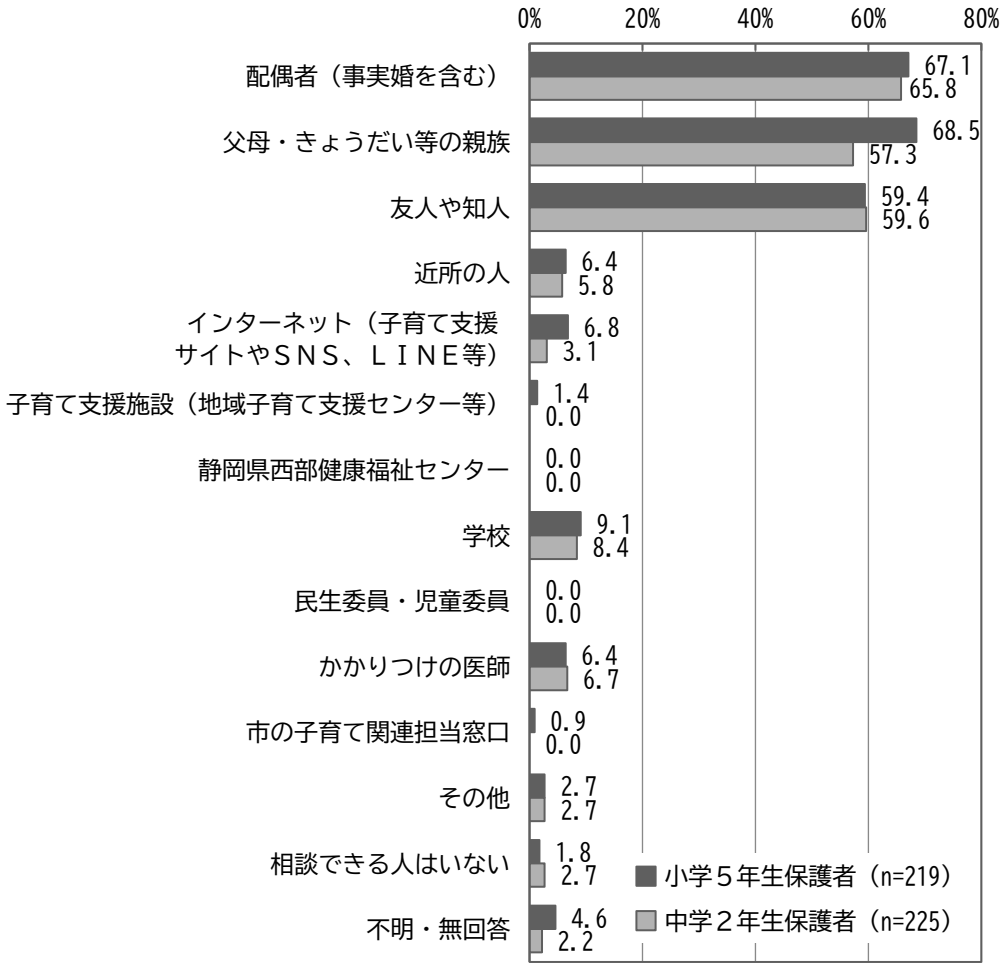


【父親】


0%
20%
40%
60%
80%
100%
こどもの病気や体の成長に関すること
15.1
14.7
こどもの発達に関すること
12.8
8.4
こどもとの接し方に自信が持てない
5.5
7.1
こどもとの時間を十分にとれない
26.5
13.3
子育てにかかる費用が大きな負担になっている
30.6
22.2
こどもの教育に関すること
22.4
24.0
友達付き合い（いじめ、友達の人数など）に関すること
11.9
14.2
保護者同士の関係に関すること
1.8
2.7
住宅の間取り等が悪く、家事や育児がしにくい
3.7
3.6
子育てに追われて掃除・片付けなどの家事が追い付かない
4.6
3.6
こどもの一時的な預け先が見つからない
0.9
0.0
ひとりや夫婦だけになって、リフレッシュできる時間が持てない
10.0
4.0
こどもを連れて遊べる（出かけられる）適当な場所がない・わからない
6.8
4.0
子育ての悩みを共有できる相談相手がいない
1.4
2.2
配偶者との家事・子育ての負担割合が適切でない
4.1
2.7
その他
1.4
1.3
特になし
22.4
33.8
不明・無回答
11.4
12.9
小学５年生保護者（n=219）
中学２年生保護者（n=225）

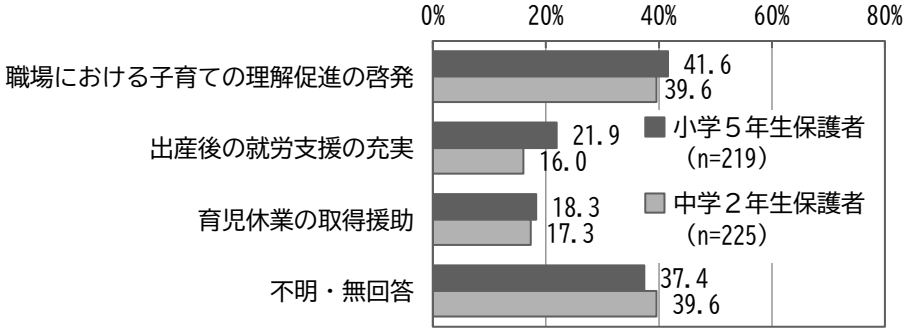
問 24　子育てに関する相談先　〈複数回答〉

小学５年生保護者で「父母・きょうだい等の親族」が 68.5%と最も高く、次いで「配偶者（事実婚を含む)」が 67.1%となっています。中学２年生保護者で「配偶者（事実婚を含む)」が 65.8%と最も高く、次いで「友人や知人」が 59.6%となっています。なお、「相談できる人はいない」がそれぞれ 1.8%、2.7%となっています。



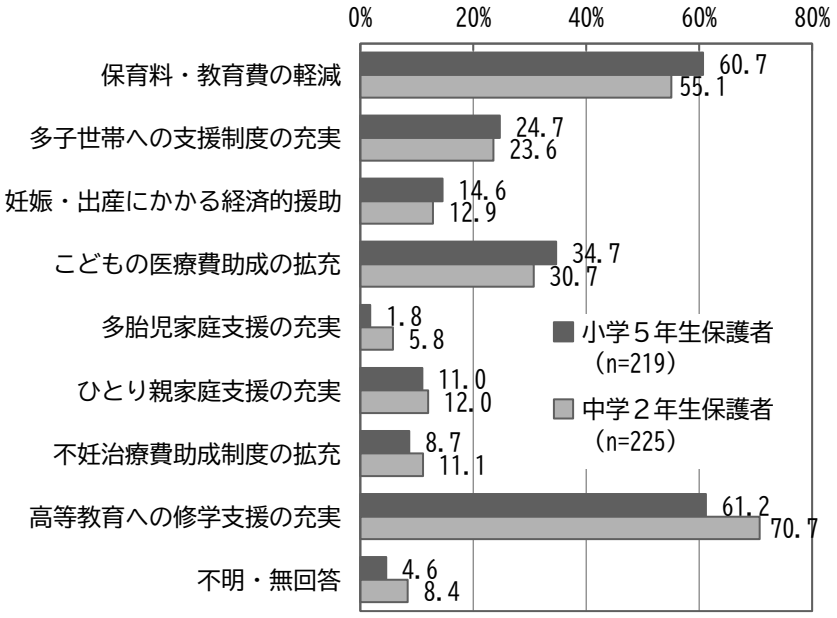
問 25-(1) 行政に望む子育て支援(子育て家庭の就労環境) 〈複数回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「職場における子育ての理解促進の啓発」が最も高く、それぞれ 41.6%、39.6%となっています。次いで小学５年生保護者で「出産後の就労支援の充実」が 21.9%、中学２年生保護者で「育児休業の取得援助」が 17.3%となっています。



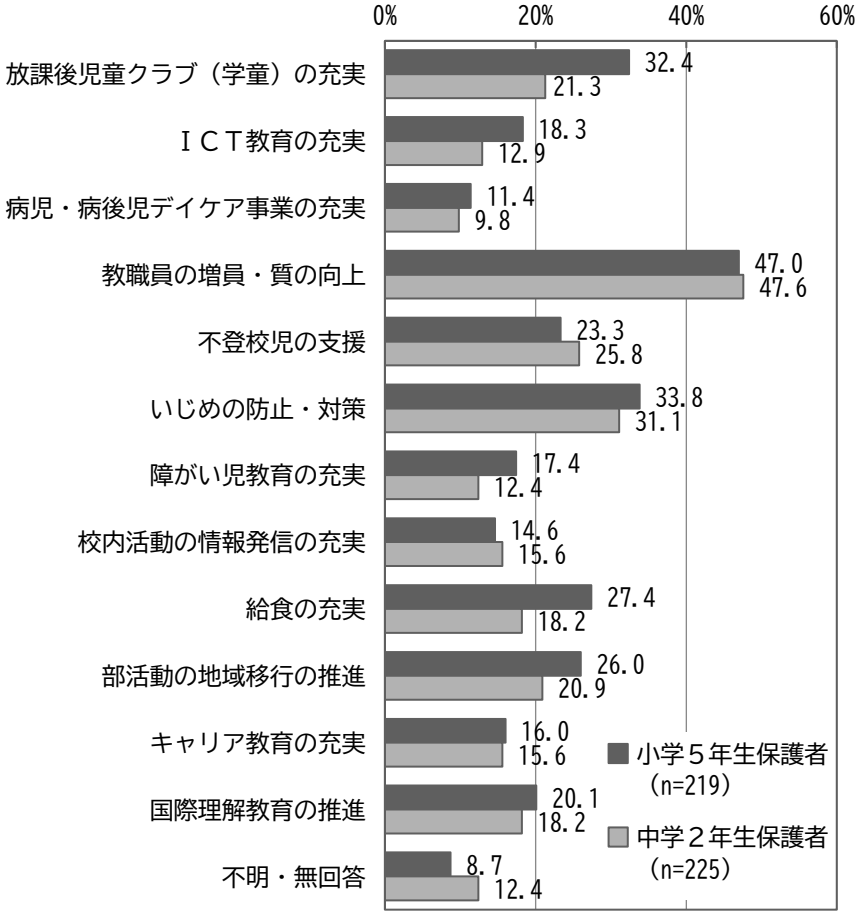
問 25-(2) 行政に望む子育て支援(子育ての経済的負担) 〈複数回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「高等教育への就学支援の充実」が最も高く、それぞれ 61.2%、70.7%となっています。次いで「保育料・教育費の軽減」がそれぞれ 60.7%、55.1%となっています。



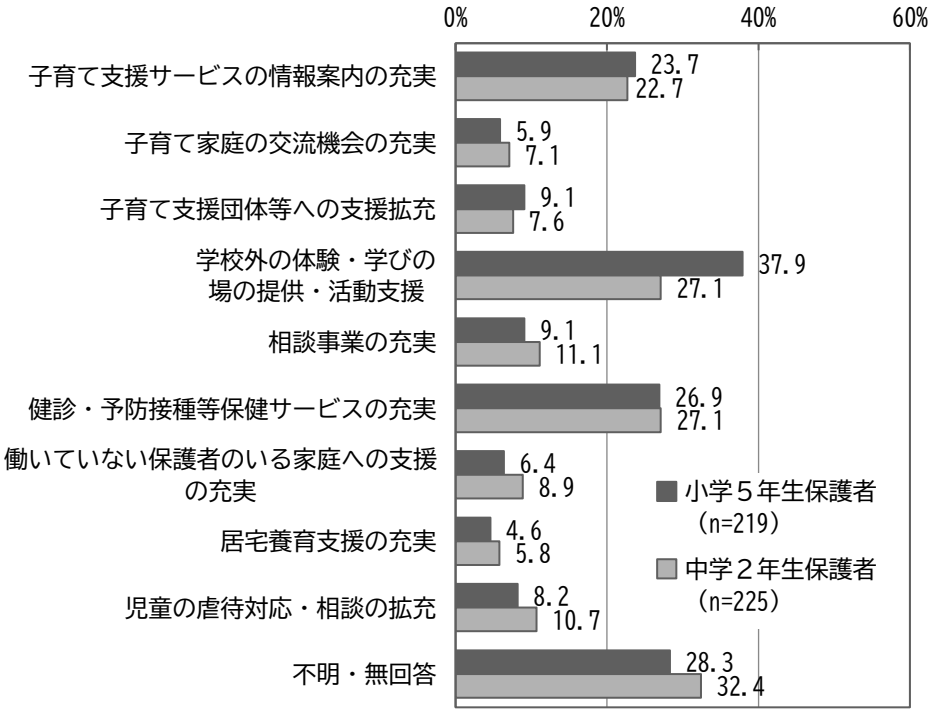
問 25-(3) 小学校・中学校等に関すること 〈複数回答〉

小学５年生保護者、中学２年生保護者ともに「教職員の増員・質の向上」が最も高く、それぞれ47.0%、47.6%となっています。次いで「いじめの防止・対策」がそれぞれ 33.8%、31.1%となっています。



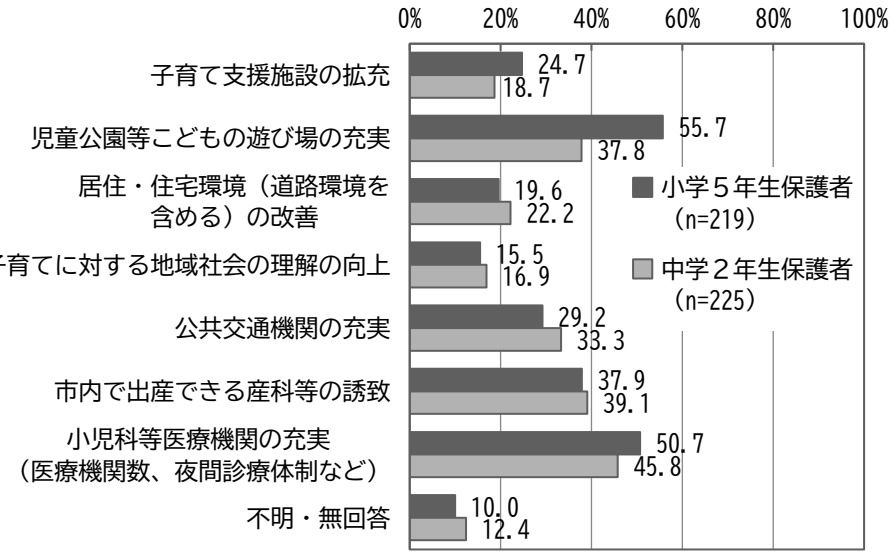
問 25-(4) その他の子育て支援サービス 〈複数回答〉

小学５年生保護者で「学校外の体験・学びの場の提供・活動支援」が 37.9%と最も高く、次いで「健診・予防接種等保健サービスの充実」が 26.9%となっています。中学２年生保護者で「学校外の体験・学びの場の提供・活動支援」「健診・予防接種等保健サービスの充実」がそれぞれ 27.1%と最も高く、次いで「子育て支援サービスの情報案内の充実」が 22.7%となっています。



問 25-(5) 子育て環境 〈複数回答〉

小学５年生保護者で「児童公園等こどもの遊び場の充実」が 55.7%と最も高く、次いで「小児科等医療機関の充実（医療機関数、夜間診療体制など)」が 50.7%となっています。中学２年生保護者で「小児科等医療機関の充実（医療機関数、夜間診療体制など)」が 45.8%と最も高く、次いで「市内で出産できる産科等の誘致」が 39.1%となっています。



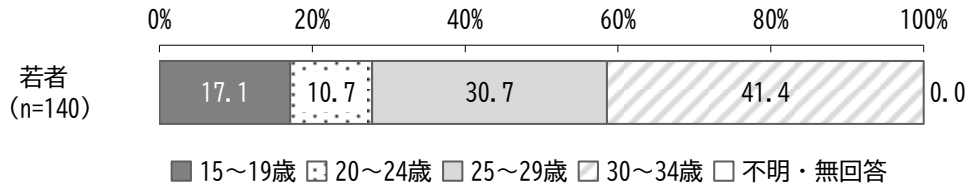
Ⅴ. 若者調査結果

1. 回答者について

問1　回答者の年齢 〈数量回答〉

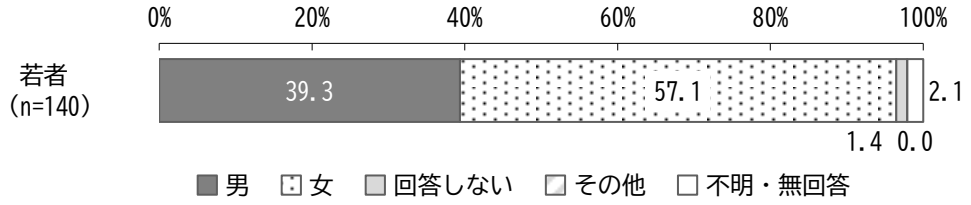
「30～34 歳」が 41.4%と最も高く、次いで「25～29 歳」が 30.7%となっています。

※令和５年４月１日現在



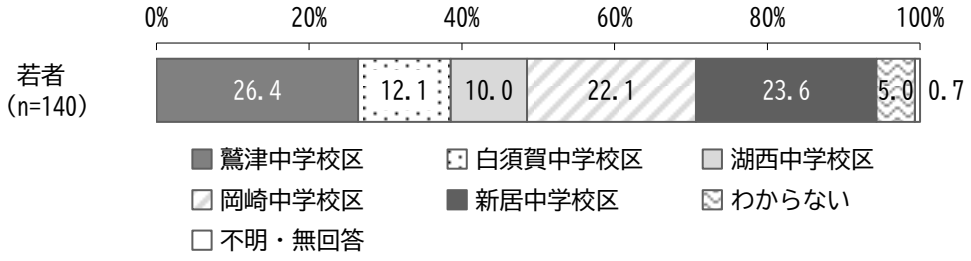
問2　回答者の性別 〈単数回答〉

「男」が 39.3%、「女」が 57.1%となっています。



問3　居住している中学校区 〈単数回答〉

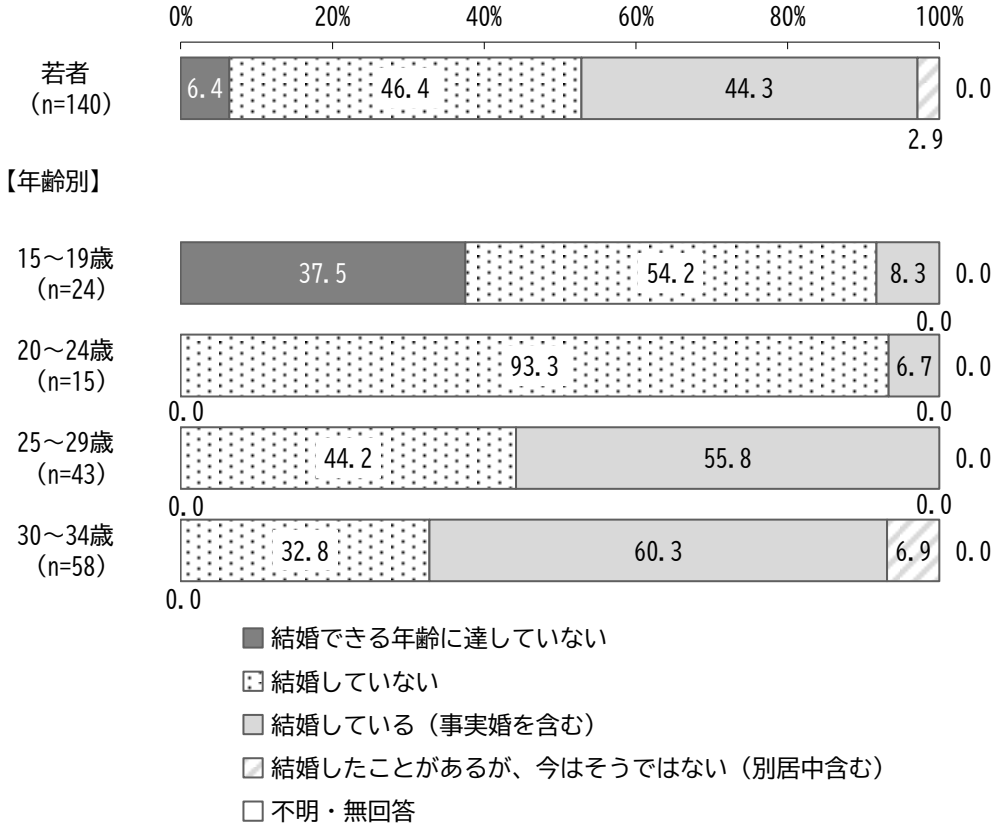
「鷲津中学校区」が 26.4%と最も高く、次いで「新居中学校区」が 23.6%となっています。



問4 結婚状況 〈単数回答〉

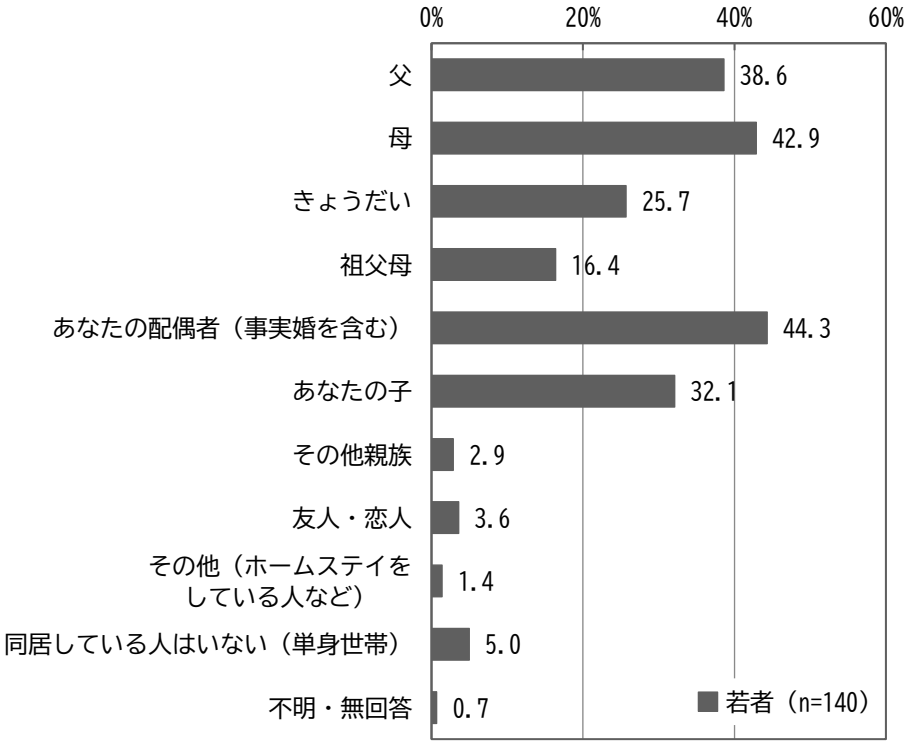
「結婚していない」が 46.4%と最も高く、次いで「結婚している（事実婚を含む)」が 44.3%となっています。

年齢別でみると、25～29 歳及び 30～34 歳で「結婚している」がそれぞれ約６割となっています。



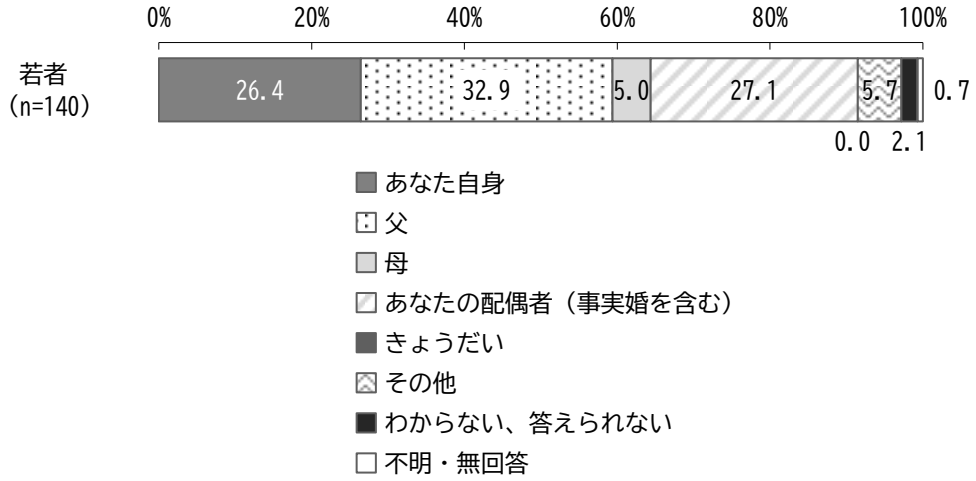
問5 同居している家族 〈複数回答〉

「あなたの配偶者（事実婚を含む）」が 44.3%と最も高く、次いで「母」が 42.9%となっています。なお、「同居している人はいない（単身世帯）」が 5.0%となっています。



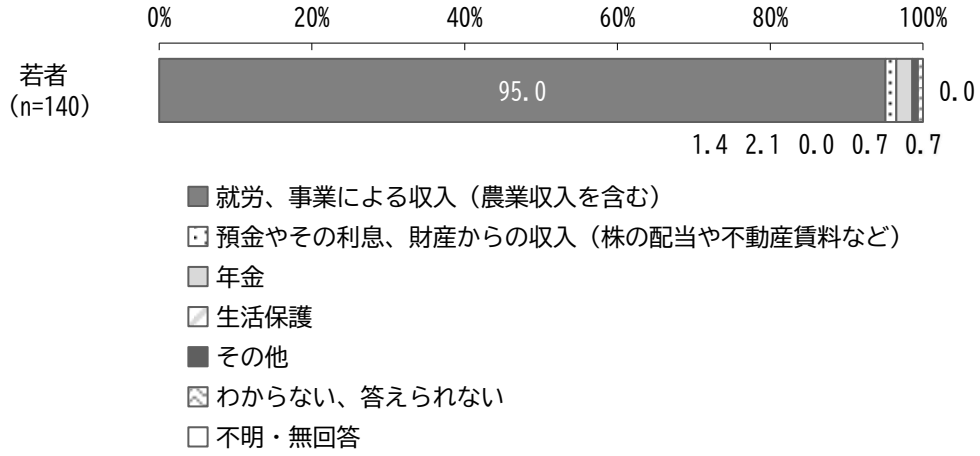
問6 生計を支えている人 〈単数回答〉

「父」が 32.9%と最も高く、次いで「あなたの配偶者（事実婚を含む）」が 27.1%となっています。なお、「あなた自身」が 26.4%となっています。



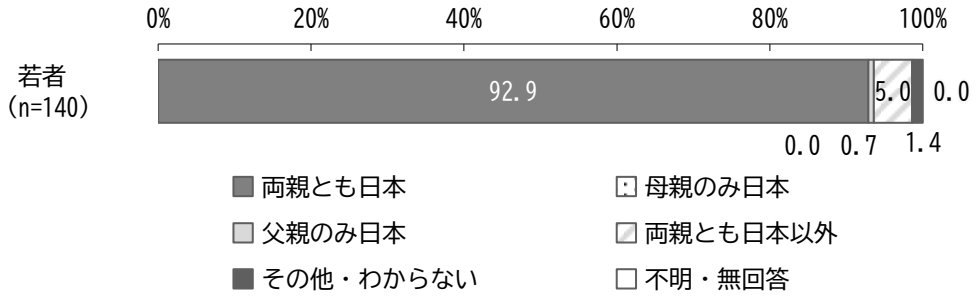
問7 生計を支えている人の主な収入源 〈単数回答〉

「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が 95.0%と最も高く、次いで「年金」が 2.1%となっています。



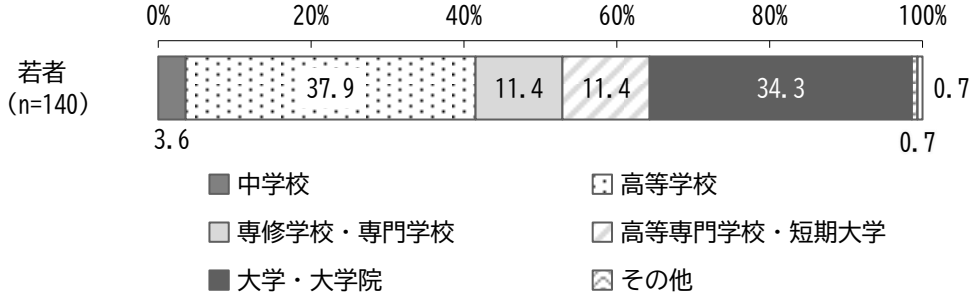
問8 両親の国籍 〈単数回答〉

「両親とも日本」が 92.9%と最も高く、次いで「両親とも日本以外」が 5.0%となっています。



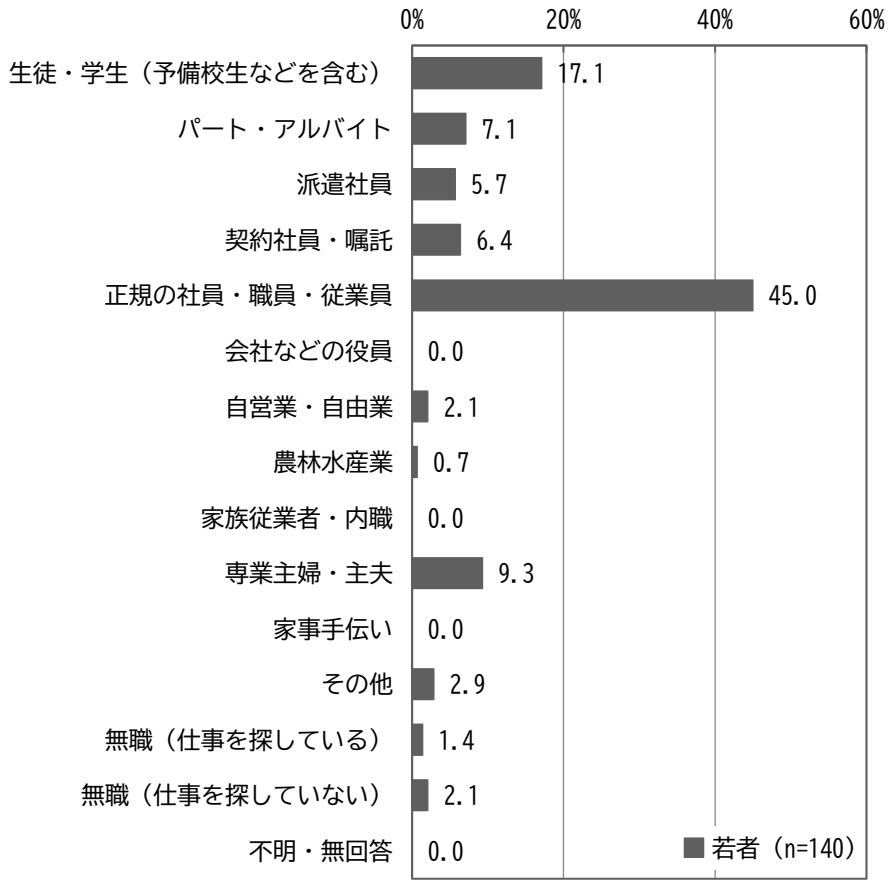
問9 最終学歴 〈単数回答〉

「高等学校」が 37.9%と最も高く、次いで「大学・大学院」が 34.3%となっています。



問 10 現在の職業 〈単数回答〉

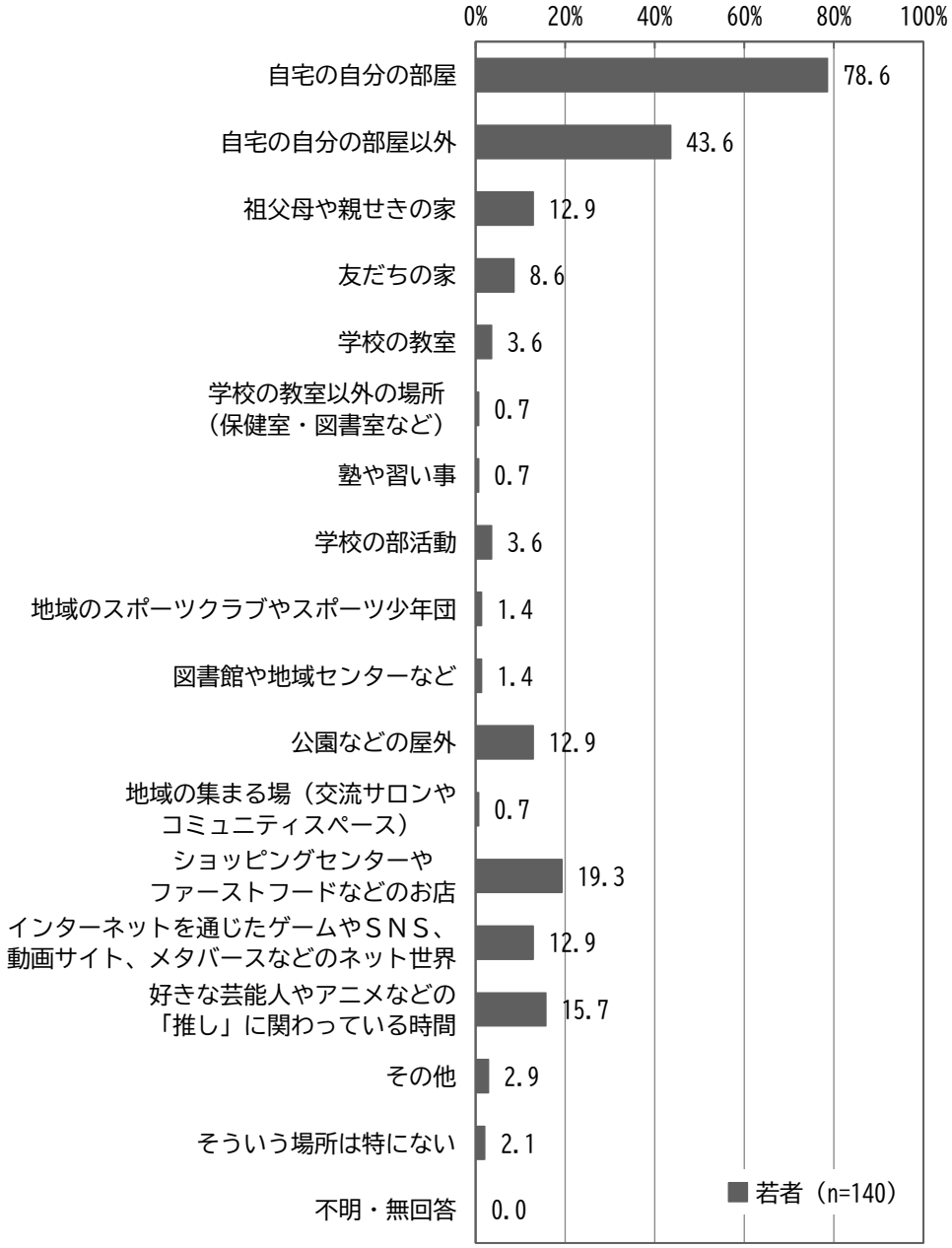
「正規の社員・職員・従業員」が 45.0%と最も高く、次いで「生徒・学生（予備校生などを含む)」が 17.1%となっています。



2. ふだんの生活について

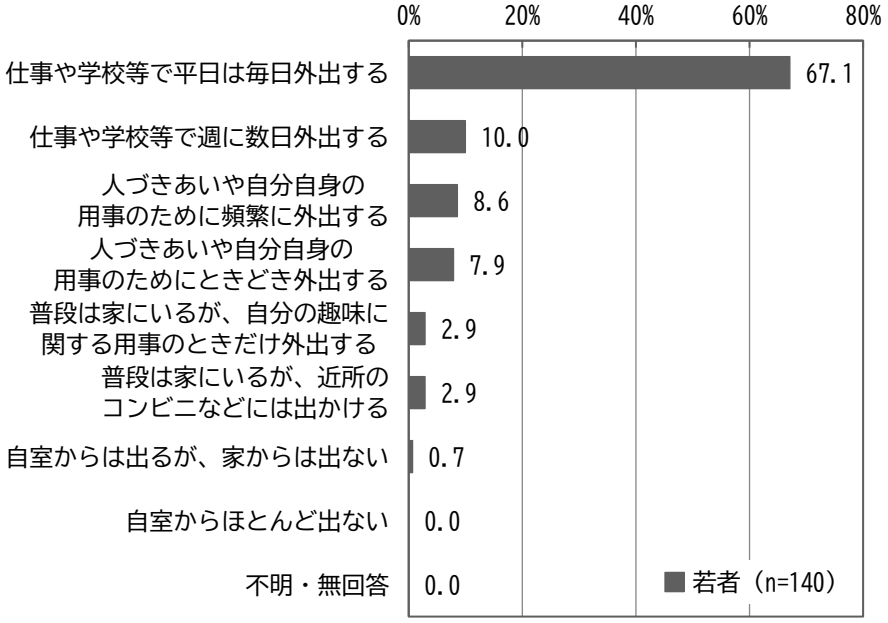
問 11　自分にとって居場所だと感じられる、落ち着いて居心地よくいられる場所 〈複数回答〉

「自宅の自分の部屋」が 78.6%と最も高く、次いで「自宅の自分の部屋以外」が 43.6%となっています。なお、「そういう場所は特にない」が 2.1%となっています。



問 12 外出頻度 〈単数回答〉

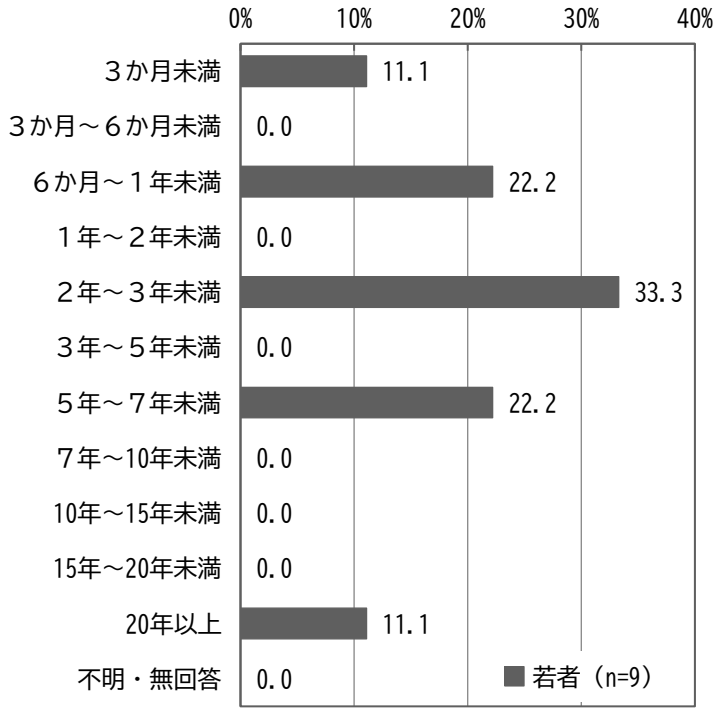
「仕事や学校等で平日は毎日外出する」が 67.1%と最も高く、次いで「仕事や学校等で週に数日外出する」が 10.0%となっています。なお、「自室からは出るが家から出ない」が 0.7%となっています。



〔問 12 で「5」～「8」と回答した方〕

問 13 外出状況が現在の状態となって、どのくらい経つか 〈単数回答〉

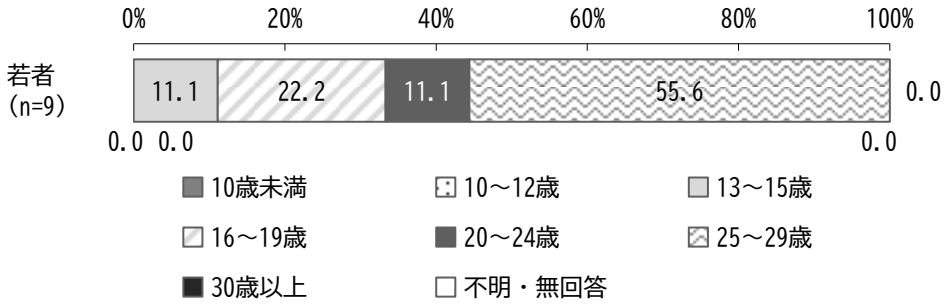
「２年～３年未満」が 33.3%と最も高く、次いで「６か月～１年未満」「５年～７年未満」がそれぞれ 22.2%となっています。



〔問 12 で「5」～「8」と回答した方〕

問 14　外出状況が現在の状態となったのは何歳か　〈数量回答〉

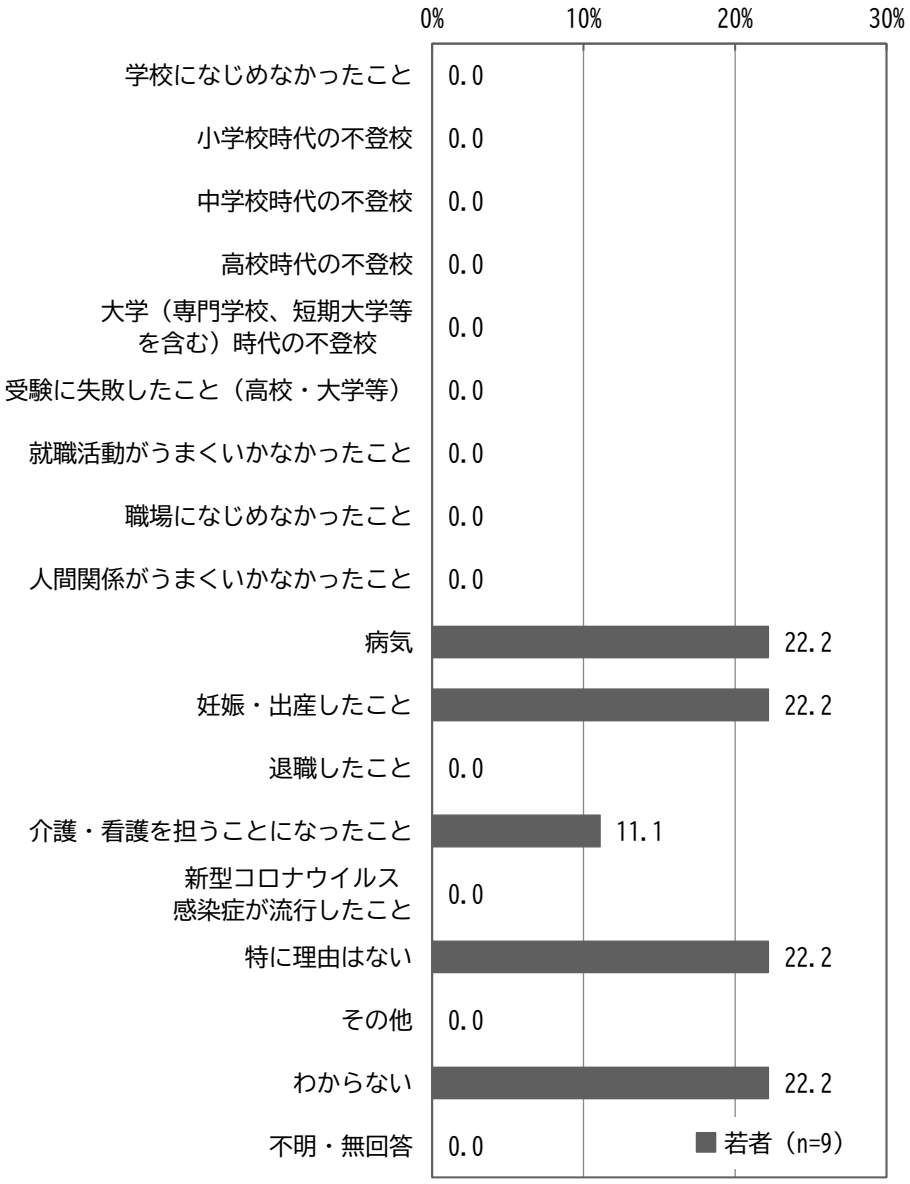
「25～29 歳」が 55.6%と最も高く、次いで「16～19 歳」が 22.2%となっています。



〔問 12 で「5」～「8」と回答した方〕

問 15　外出状況が現在の状態となった最も大きな理由　〈複数回答〉

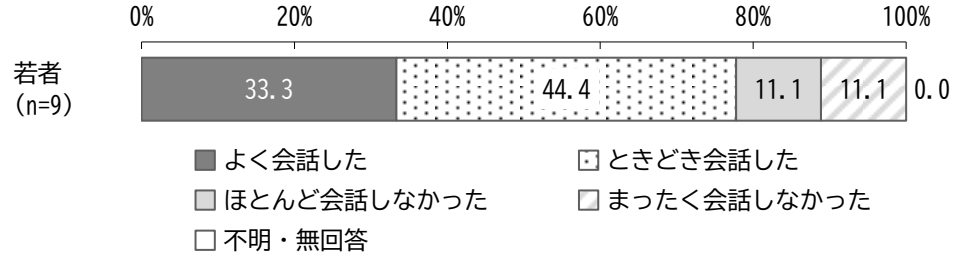
「病気」「妊娠・出産したこと」「特に理由はない」「わからない」がそれぞれ 22.2%と最も高く、次いで「介護・看護を担うことになったこと」が 11.1%となっています。



〔問 12 で「5」～「8」と回答した方〕

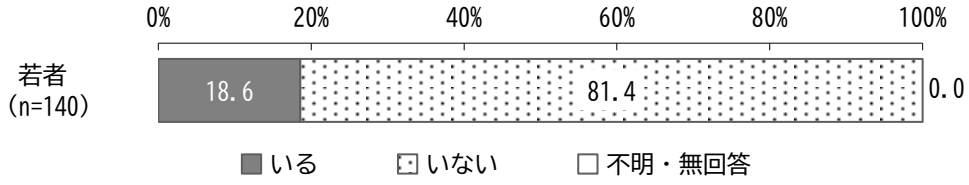
問 16　最近6か月間に、家族以外の人と会話したか　〈単数回答〉

『会話した』（「よく会話した」と「ときどき会話した」の合算）が 77.7%、『会話しなかった』（「ほとんど会話しなかった」と「まったく会話しなかった」の合算）が 22.2%となっています。



問 17　家族でお世話をしている人がいるか　〈単数回答〉

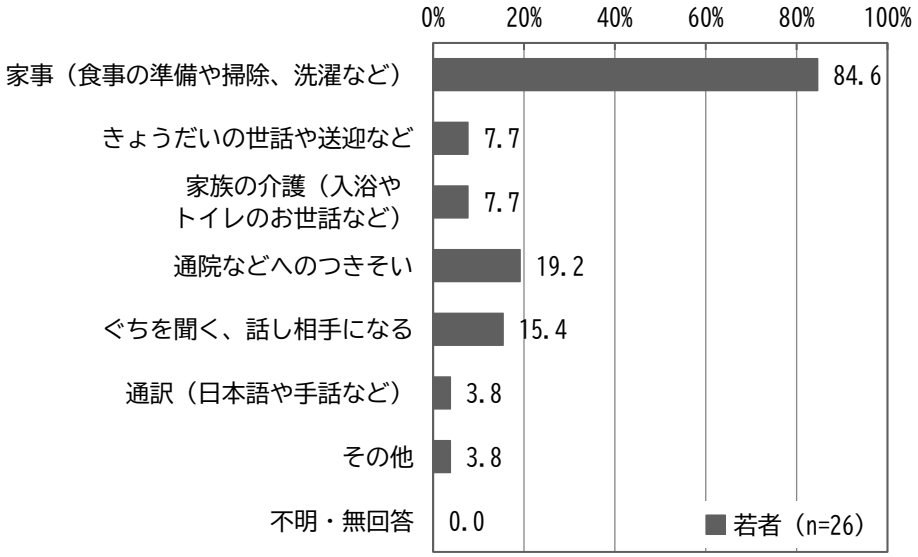
「いる」が 18.6%、「いない」が 81.4%となっています。



〔問 17 で「1」と回答した方〕

問 18　世話をしている内容　〈複数回答〉

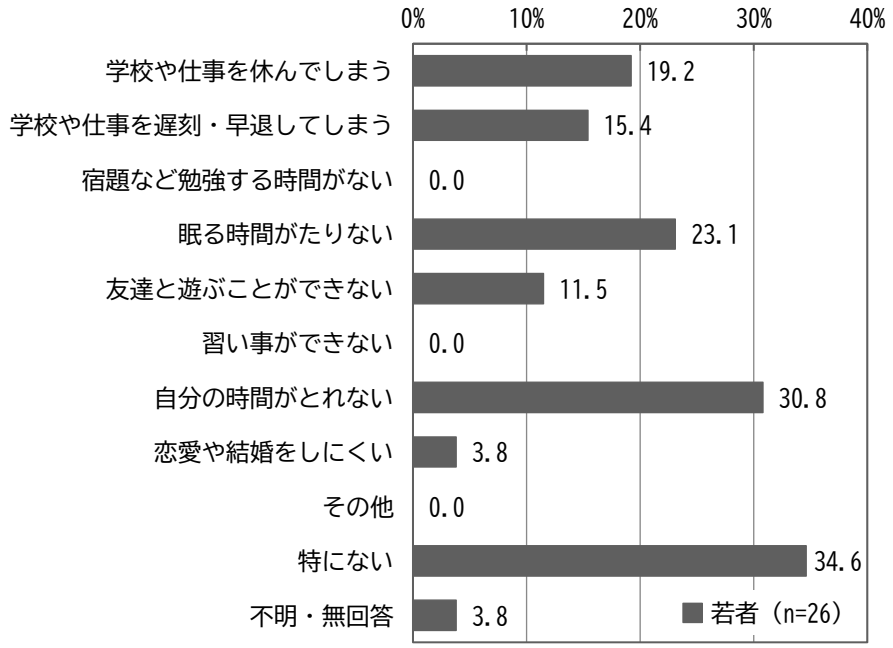
「家事（食事の準備や掃除、洗濯など）」が 84.6%と最も高く、次いで「通院などへのつきそい」が 19.2%となっています。



〔問 17 で「1」と回答した方〕

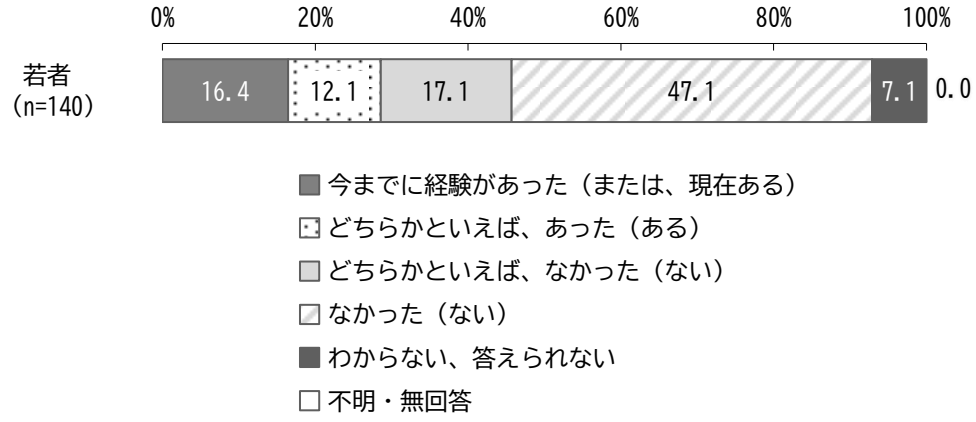
問 19　世話をしている中で経験したこと 〈複数回答〉

「特にない」が 34.6%と最も高く、次いで「自分の時間がとれない」が 30.8%となっています。



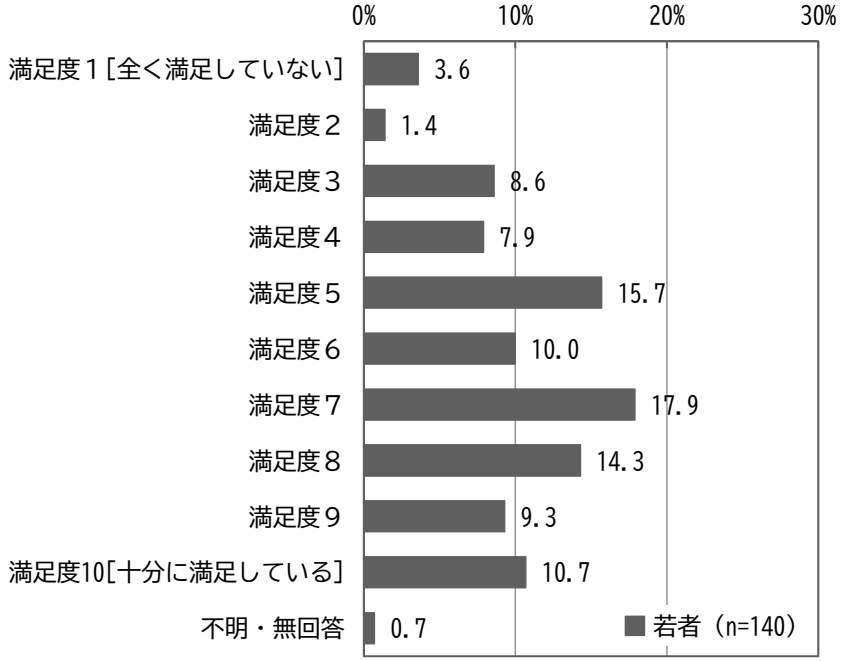
問 20　社会生活や日常生活を円滑に送ることができなった経験の有無 〈単数回答〉

『あった』(「今までに経験があった（または、現在ある)」と「どちらかといえば、あった（ある)」の合算）が 28.5%、『なかった』(「どちらかといえば、なかった（ない)」と「なかった（ない)」の合算）が 64.2%、「わからない、答えられない」が 7.1%となっています。



問 21　最近の生活の満足度 〈単数回答〉

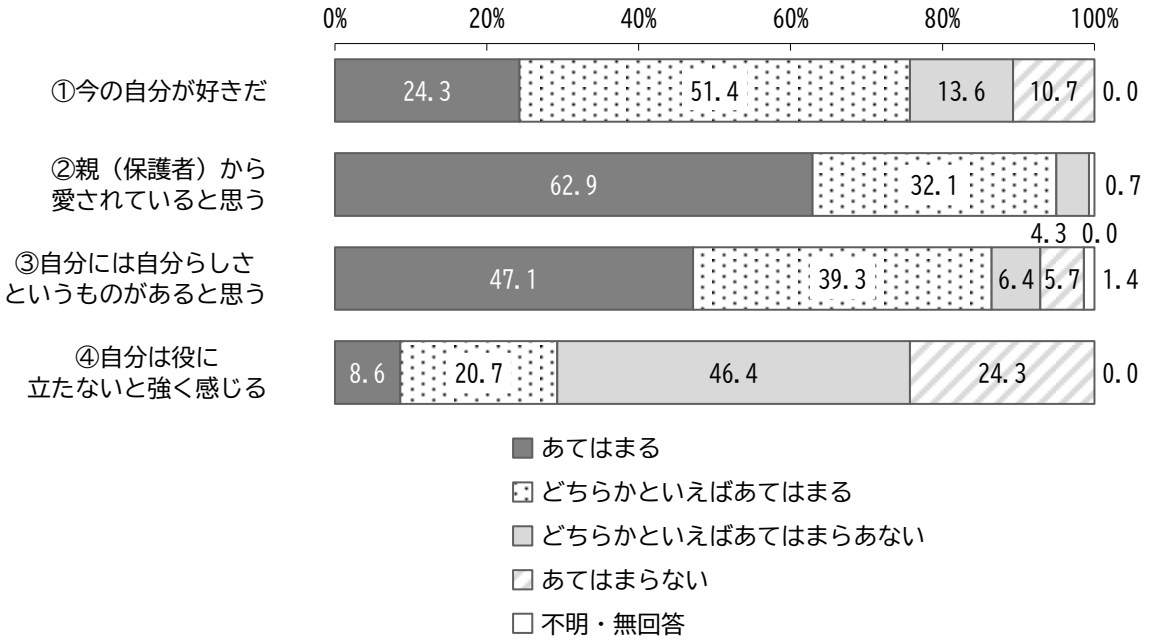
「満足度７」が 17.9%と最も高く、次いで「満足度５」が 15.7%となっています。なお、平均点は 6.32 点となっています。



3. 回答者自身について

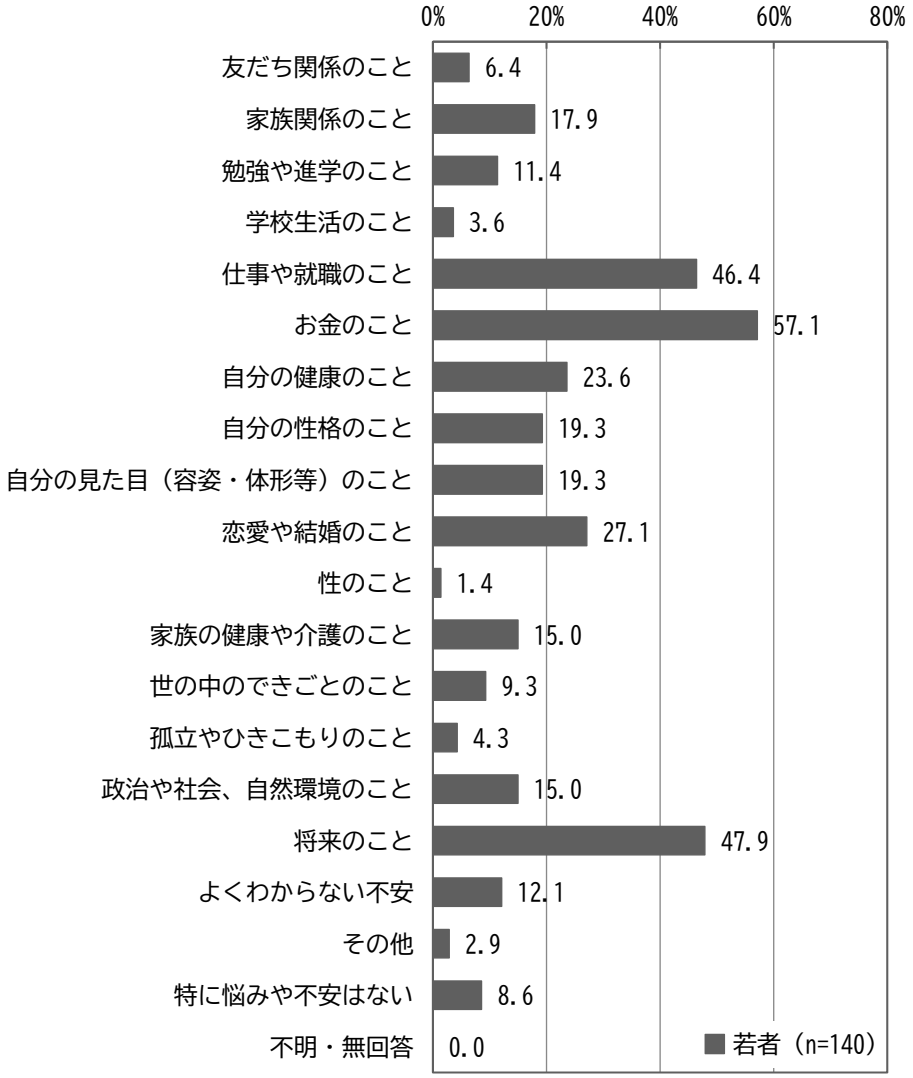
問 22　あなたの思いや気持ちについて、最も近いもの 〈単数回答〉

［①今の自分が好きだ］［②親（保護者）から愛されていると思う］［③自分には自分らしさがあると思う］で『あてはまる』（「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の合算）がそれぞれ 7 割以上となっています。なお、［④自分は役に立たないと強く感じる］で『あてはまる』が 29.3%となっています。



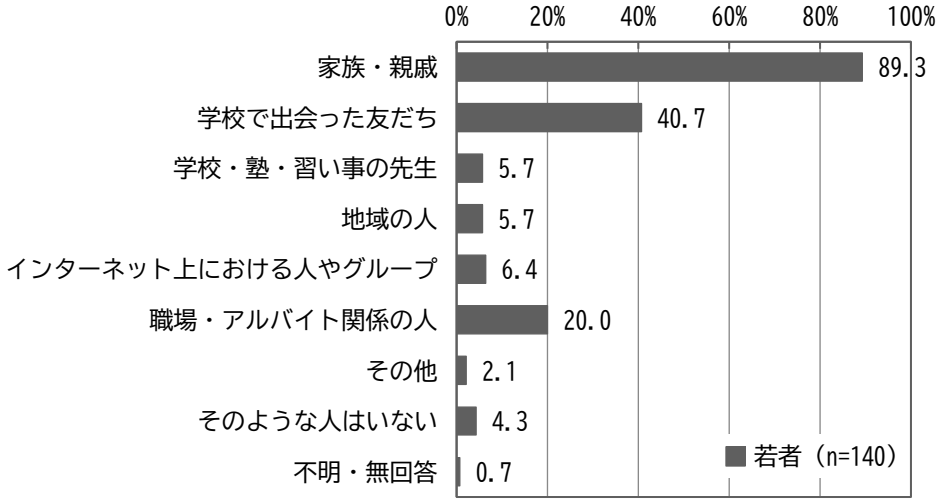
問 23　現在、悩んでいることや不安に感じていること 〈複数回答〉

「お金のこと」が 57.1%と最も高く、次いで「将来のこと」が 47.9%となっています。



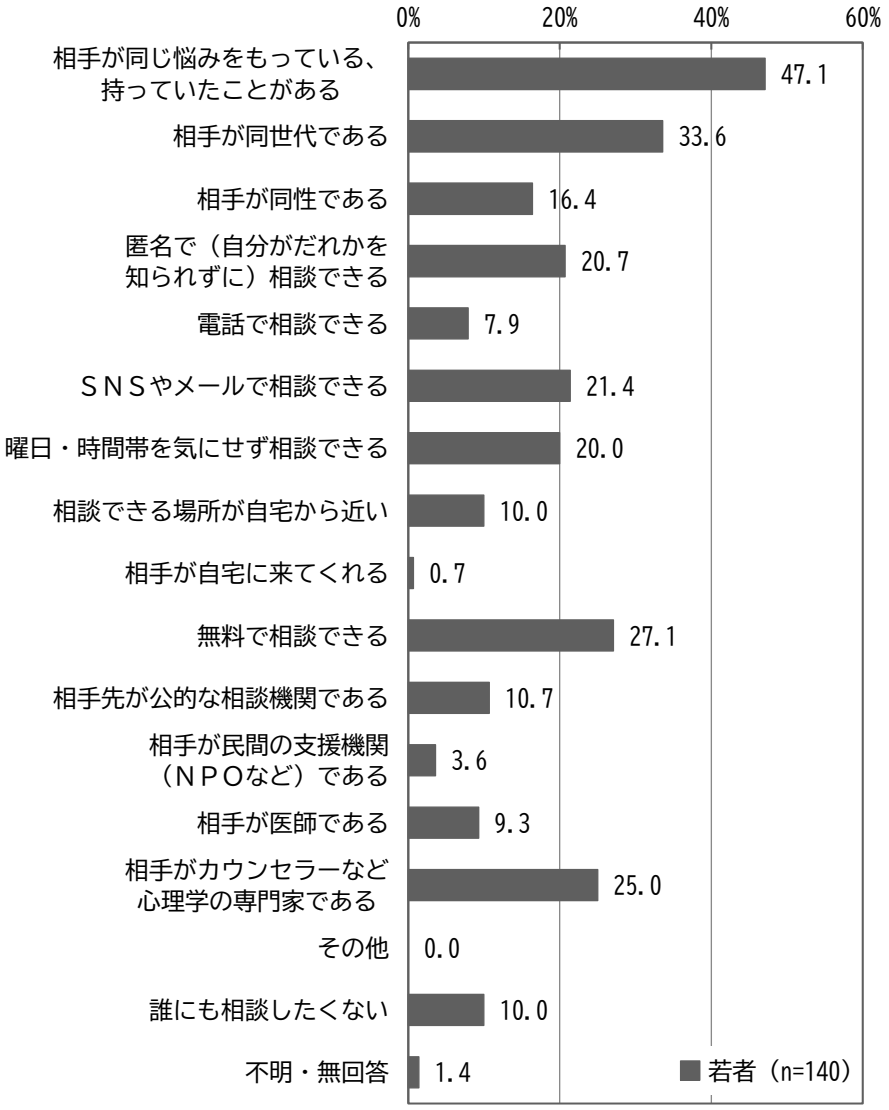
問 24　困っているときは助けてくれる人 〈複数回答〉

「家族・親戚」が 89.3%と最も高く、次いで「学校で出会った友だち」が 40.7%となっています。なお、「そのような人はいない」が 4.3%となっています。



問 25　悩みや不安を感じたときに、どのような人や場所に相談したいと思うか 〈複数回答〉

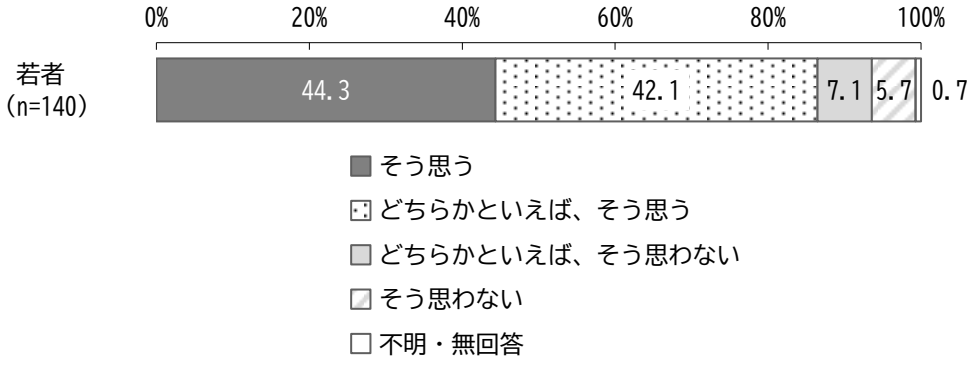
「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が 47.1%と最も高く、次いで「相手が同世代である」が 33.6%となっています。なお、「誰にも相談したくない」が 10.0%となっています。



4. 将来のことや働くことについて

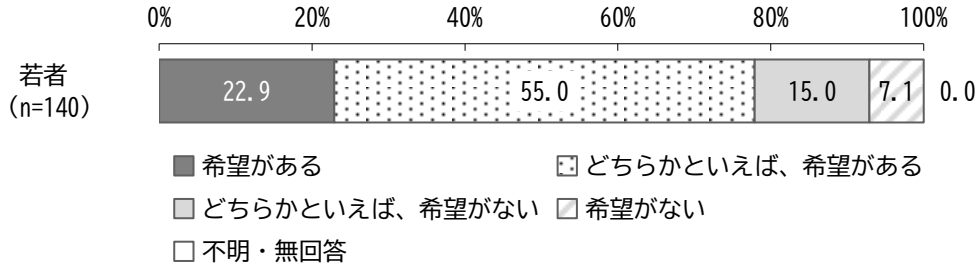
問 26 「社会のために役立つことをしたい」と思うか 〈単数回答〉

『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合算) が 86.4%、『そう思わない』(「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合算) が 12.8%となっています。



問 27 自分の将来について明るい希望を持っているか 〈単数回答〉

『希望がある』(「希望がある」と「どちらかといえば、希望がある」の合算) が 77.9%、『希望がない』(「どちらかといえば、希望がない」と「希望がない」の合算) が 22.1%となっています。

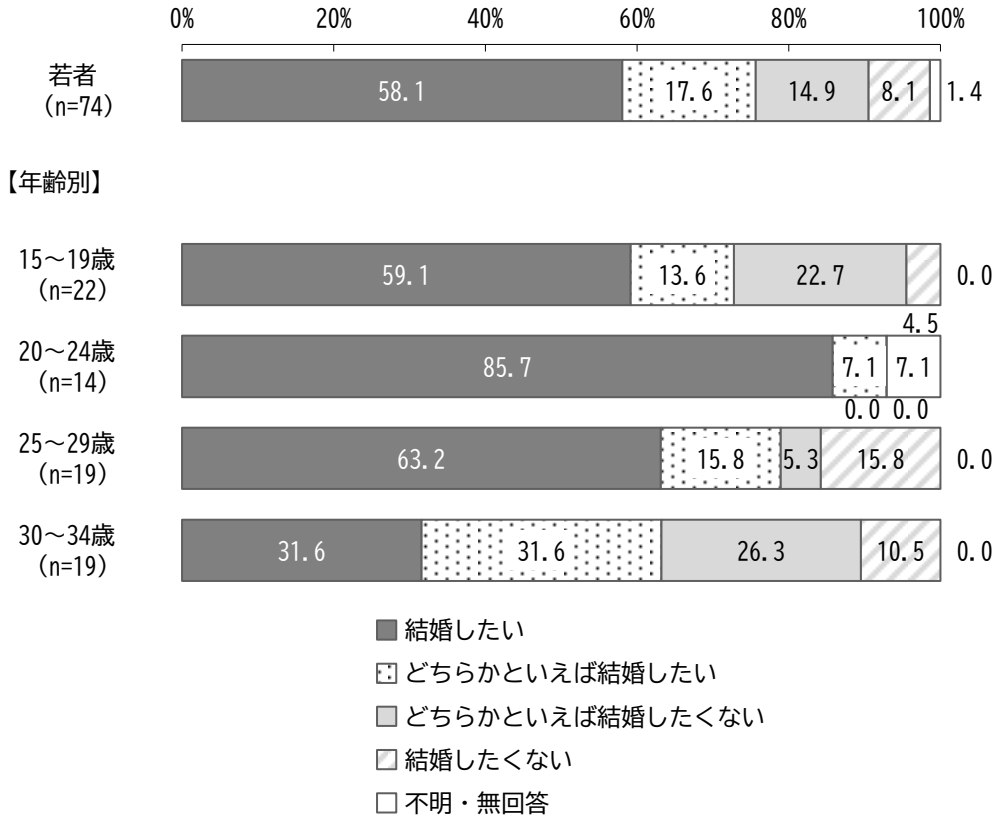


〔問4で「1」「2」と回答した方〕

問 28　将来、結婚したいか　〈単数回答〉

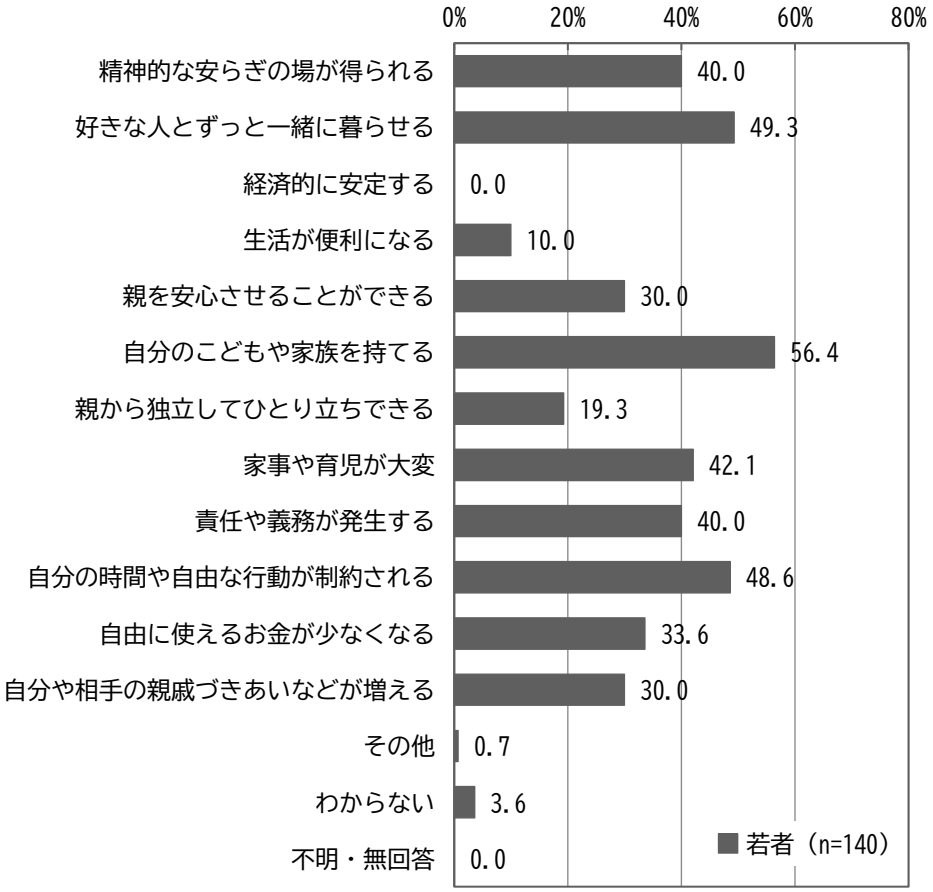
『結婚したい』（「結婚したい」と「どちらかといえば結婚したい」の合算）が 75.7%、『結婚したくない』（「どちらかといえば結婚したくない」と「結婚したくない」の合算）が 23.0%となっています。

年齢別でみると、20～24 歳で『結婚したい』が 92.8%と、他の年代と比較して高くなっています。



問 29 「結婚」をどのように考えているか 〈複数回答〉

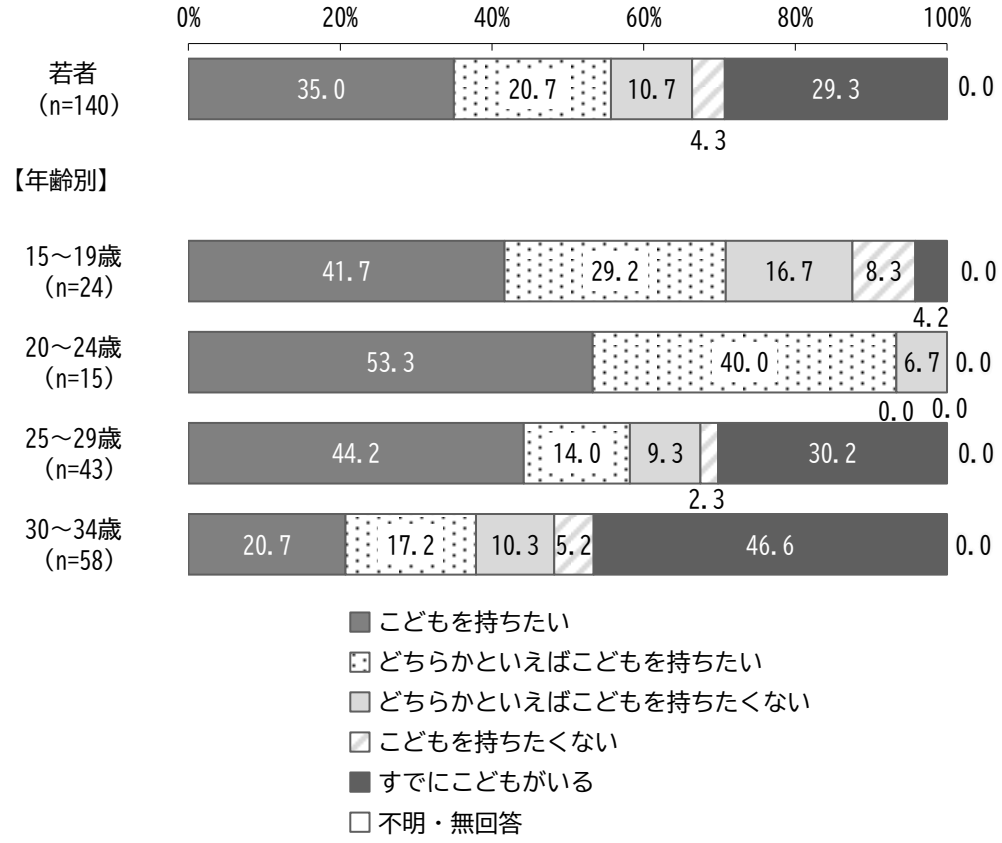
「自分のこどもや家族を持てる」が 56.4%と最も高く、次いで「好きな人とずっと一緒に暮らせる」が 49.3%となっています。



問 30　将来、こどもを持ちたいか　〈単数回答〉

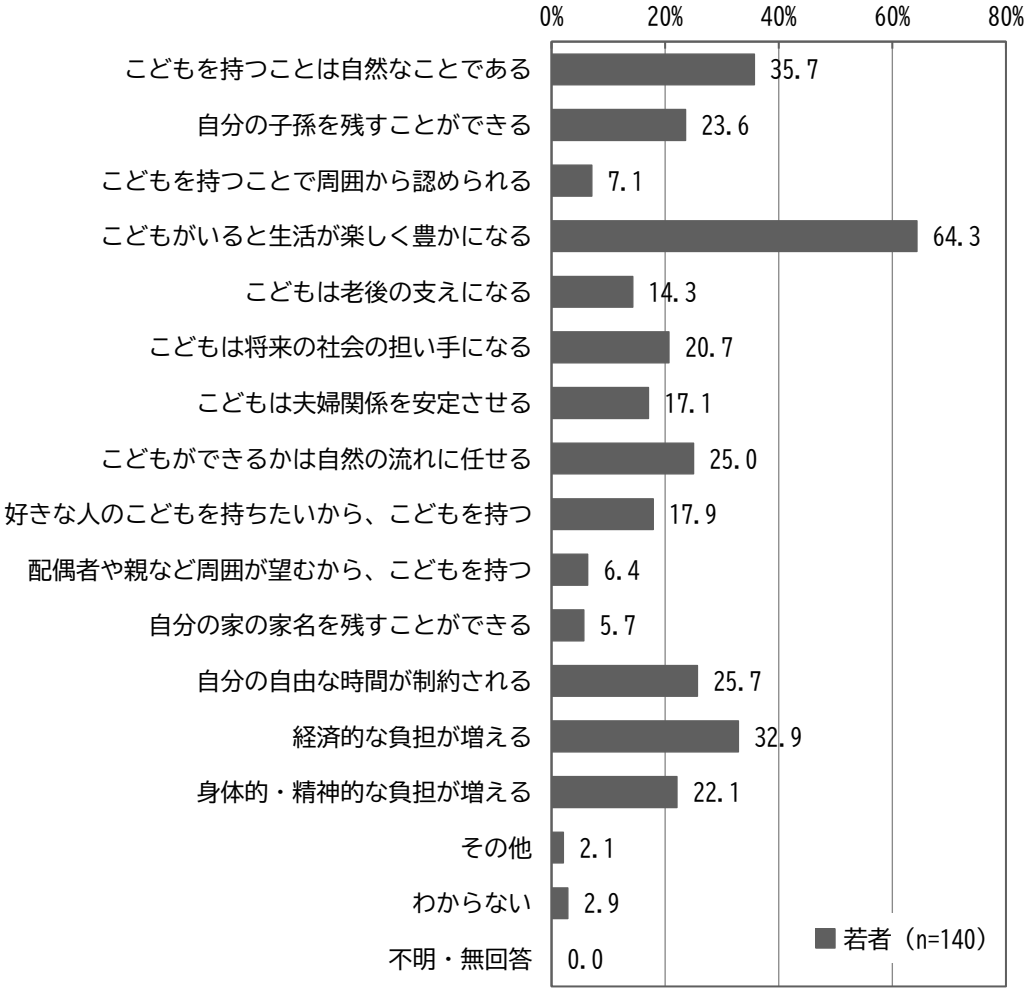
『こどもを持ちたい』(「こどもを持ちたい」と「どちらかといえばこどもを持ちたい」の合算）が 55.7%、『こどもを持ちたくない』(「どちらかといえばこどもを持ちたくない」と「こどもを持ちたくない」の合算）が 15.0%、「すでにこどもがいる」が 29.3%となっています。

年齢別でみると、20～24 歳で『こどもを持ちたい』が 93.3%と、他の年代と比較して高くなっています。



問 31 「こどもを持つこと」をどのように考えているか 〈複数回答〉

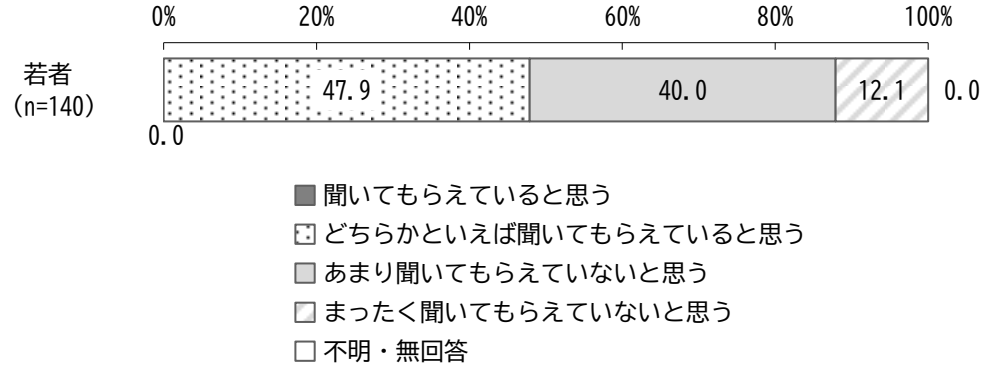
「こどもがいると生活が楽しく豊かになる」が 64.3%と最も高く、次いで「こどもを持つことは自然なことである」が 35.7%となっています。



5. 地域とのかかわりや市の取組について

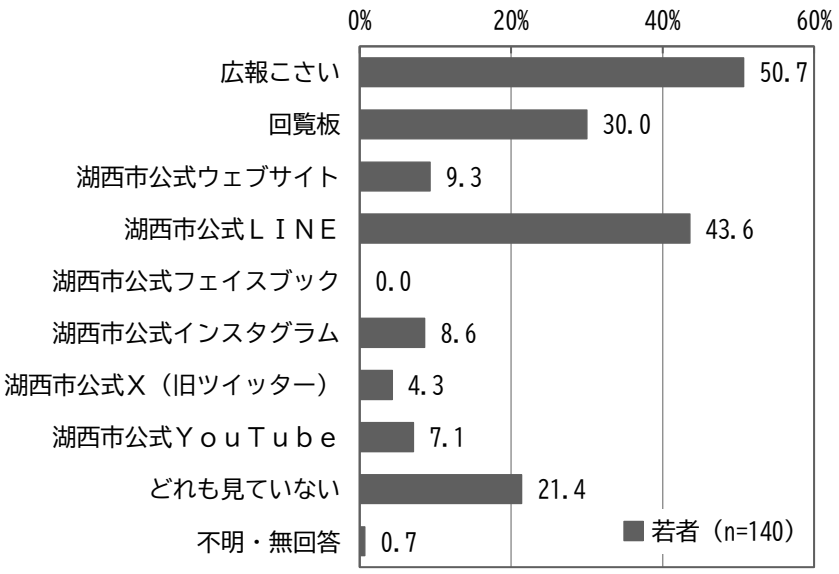
問 32　湖西市の取組において、こども・若者の意見を聞いてもらえていると思うか　〈単数回答〉

『聞いてもらえていると思う』（「聞いてもらえていると思う」と「どちらかといえば聞いてもらえていると思う」の合算）が 47.9%、『聞いてもらえていないと思う』（「どちらかといえば聞いてもらえていないと思う」と「聞いてもらえていないと思う」の合算）が 52.1%となっています。



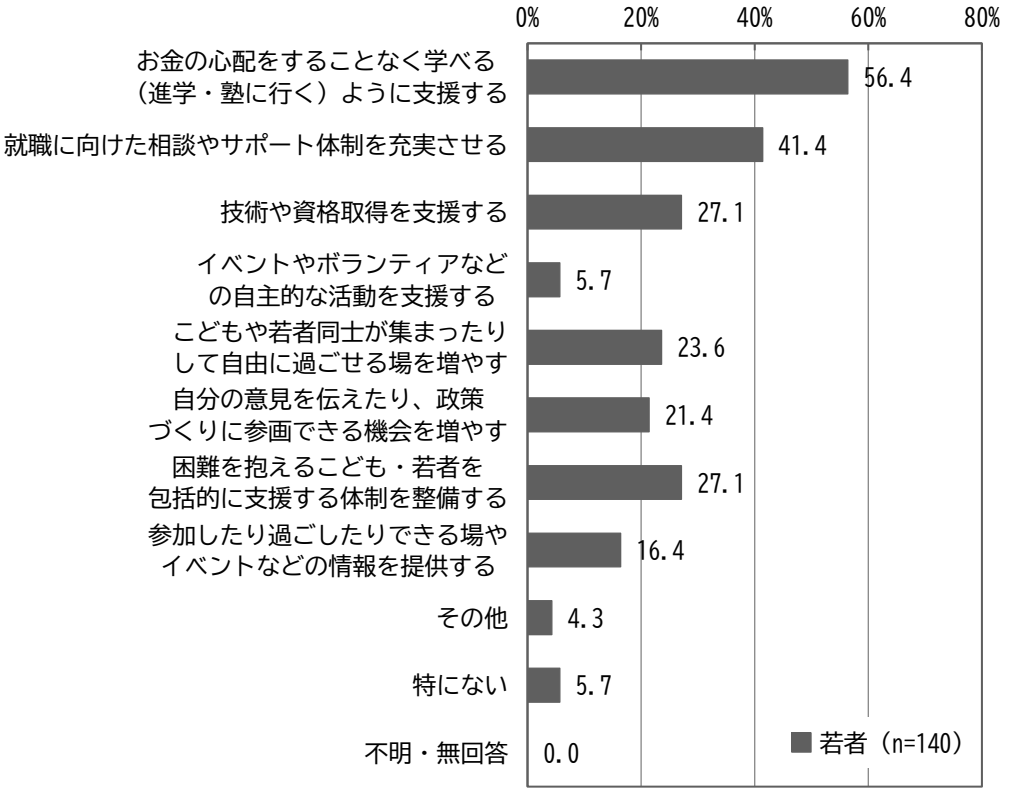
問 33　最近3カ月程度の間に、湖西市から発信される情報を閲覧したか　〈複数回答〉

「広報こさい」が 50.7%と最も高く、次いで「湖西市公式 LINE」が 43.6%となっています。なお、「どれも見ていない」が 21.4%となっています。



問 34　若者のために、これから湖西市に必要だと思う取組 〈複数回答〉

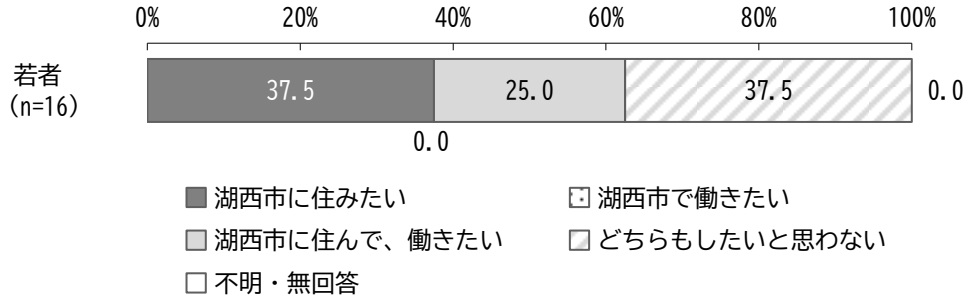
「お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する」が 56.4%と最も高く、次いで「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」が 41.4%となっています。



〔問1で「15～18 歳」と回答した方〕

問 35　将来、湖西市に住みたい、湖西市で働きたいと思うか 〈単数回答〉

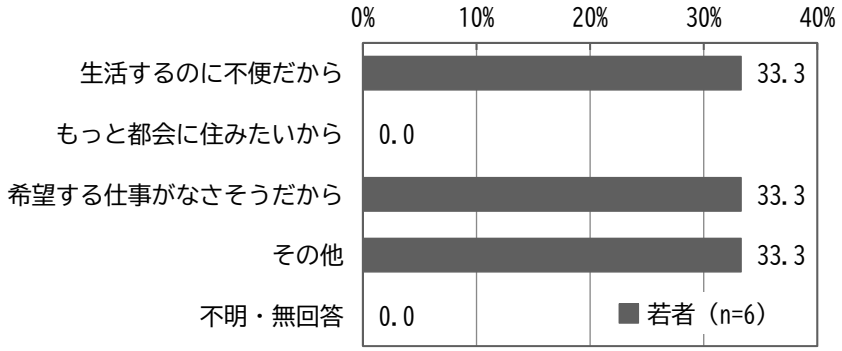
「湖西市に住みたい」「どちらもしたいと思わない」がそれぞれ 37.5%と最も高く、次いで「湖西市に住んで、働きたい」が 25.0%となっています。



〔問 35 で「4」と回答した方〕

問 36　ぜそう思うか、一番近い理由 〈複数回答〉

「生活するのに不便だから」「希望する仕事がなさそうだから」「その他」がそれぞれ 33.3%となっています。



湖西市　子ども・子育てに関するアンケート調査
【結果報告書】

発行年月：令和６年５月
発　行：湖西市
編　集：湖西市　こども未来部　こども政策課
住　所：〒431-0492　　静岡県湖西市吉美 3268
ＴＥＬ：053-576-1813　　ＦＡＸ：053-576-1220